23. 平成30年度決算主要施策等成果表(一般会計)

議会事務局 所 事 内 لح 成 業 \mathcal{O} 容 果 管 議員報酬等経費 決算書P61 当初予算 241.621千円 予算現額 242. 285千円 決算 242.216千円 内容 市議会議員に対する報酬、期末手当、共済費負担金。 議 成果 ・議会及び委員会を次のとおり開催し、適正な議会運営を行うことができました。 【議会開催状況】 付 議 事 件 招集日 会議の種類 会 期 市長提出 議員提出 陳情 請願 平成30年6月8日 定例会 21日 (6日) 16 平成30年8月31日 定例会 22日 (6日) 0 0 17 3 会 平成30年11月30日 定例会 21日 (6日) 32 8 0 0 平成31年2月15日 定例会 28日 (5日) 40 0 1 0 ※()は本会議日数 【常任委員会・議会運営委員会開催状況】 開催日数 委員会名 委員数 会期中 閉会中 総務常任委員会 7人 6日 2日 事 教育民生常任委員会 7人 6日 2日 都市経済常任委員会 7人 6日 2日 8人 議会運営委員会 6日 4日 務 局

| 所管 | | 事業 | の内 | 容と成 | 果 |
|----|--------------------------|--------------------------------------|----------------|-------------------------|---|
| | 議会だより発行紹 当初予算 予算現額 | 栓費 2,703千円 2,248千円 | 決算 | 2, 237千円 | 決算書P61 |
| 議 | | 動状況を周知する。 と。発行状況は次(| | | 8月、11月、2月の15日) |
| | 成果 ・議会だよりの いただきまし | | 民に広く議会泊 | 舌動を報告し、議会に | 対して理解や関心を深めて |
| | 発行回数 定例会 | | 部数 延 3,900部 | 折込部数 178, 400部 | |
| 会 | 議会事務運営経費 当初予算 予算現額 | ⁵ 5, 776千円 5, 596千円 | 決算 | 5, 098千円 | 決算書P61 |
| | 内容 ・議会運営上』 | 必要な各種機器類 (| の維持管理や[| 図書の購入、市政概要 | の作成などを行いました。 |
| | | 円滑に進めること た。来庁状況は下 | | • • • • • • | 察についても随時受け入れ |
| | 【視察来庁場 | 犬況】 | | | |
| 事 | | 香川県丸亀市、 | 香川県東かがね | つ市、千葉県習志野市、 | 高知県高知市、 |
| 7 | | 愛知県小牧市、均 | 奇玉県西入間瓜 | 広域消防組合、京都府網 | 凌部市、岩手県奥州市、 |
| | 平成30年度 | 千葉県柏市、静岡 | 岡県浜松市、= | F葉県船橋市(2回)、 「 | 埼玉県東松山市、 |
| | (延26回) | 岩手県、京都府、 | 大分県日田市 | 方、新潟県三条市、岩 ⁼ | 手県滝沢市、 |
| | | 北海道札幌市(2 | 2回)、福岡県 | 県那珂川市、大分県宇体 | 左市、熊本県八代市、 |
| | | 愛知県西春日井瓜 | 広域事務組合、 | 茨城県つくば市、岡口 | 山県倉敷市 |
| 務 | 会議録作成経費 当初予算 予算現額 | 4, 730千円 4, 298千円 | 決算 | 3, 775千円 | 決算書P61 |
| | 内容 ・本会議、常信 | 壬委員会、議会運作 | 営委員会等の: | 会議録を作成しました。 | 9 |
| 局 | 録をホーム~ | ページや図書館等 | で公開するこ | とにより、議会の審議 | すとともに、作成した会議 内容等について市民に周知 セス数は10,072件でした。 |

| Í | | 事 | 業の | 内 | 容 | ٢ | 成 | 果 | |
|--------|-----------------------|-------------------------------------|-------|-----|------------|----------------|------|------|----------------------------|
| | 議員研修費 当初予算 予算現額 | 4, 350千円 2, 495千円 | 決 | 算 | 2, 4 | l93 ∓ F | 7 | | 決算書 P 61 |
| કાર્યજ | 成果 • 先進自 | 員会及び議会運営委 治体の取り組みにつ 政策提案や議案審査 | かて直接、 | 担当課 | いら診 | 色明を受 | 受けるな | | ・把握することで、 |
| | 委員会名 | 実施年月日 | 視察 | | | | | 視察目的 | |
| | | 平成30年 5月15日~ | 高知県 | 黒潮町 | ・て・シ | ティブ | ゜ロモー | ションに | た防災対策につい ついて よる街づくり) |
| : | | 5月17日 | 高知県 | 湏崎市 | | 材育成 | | | 」の取り組みにつ |
| | | | 福岡県大 | 野城市 | · 子 | ども食 | 堂の取 | り組みに | ついて |
| | 教育民生 常任委員会 | 平成30年 5月7日~ 5月9日 | 熊本県 | 熊本市 | | | | | における「こうの レポスト)」につい |
| | | | 福岡県大 | 全田市 | | 宅と福 につい | | 携による | 地域包括ケアの推 |
| | | | 福島県 | 郡山市 | | - | | ちづくり | について |
| | 都市経済 常任委員会 | 平成30年 | 宮城県東 | 松島市 | • | 興まち ついて | | 計画及び | 現状・今後の課題 |
| | | | 宮城県個 | 山台市 | · 工 | コモデ | ゛ルタウ | ン推進事 | 業について |
| | 議会運営 | | 京都府和 | 亀岡市 | | | | | |
| | 委員会 | 7月18日~ 7月19日 | 石川県 | 加賀市 | ・ 議会改革について | | | | |
| C | | | | | | | | | |
| j | | | | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P61 行政改革推進事業 当初予算 9.040千円 予算現額 9.095千円 決算 8.993千円 内容 ・本市の行政改革の基本方針を示す新たな行政改革大綱を策定したほか、行政運営刷新計画で 総

掲げた措置項目の視点から、事業点検を実施しました。また、民間活力を活用した市有地等 の貸し付けの現状と課題を整理し、その活用の適正化を図るため、検証を行いました。

成果

・行政改革大綱の策定により、長期的・大局的な行政改革の基本方針を示すことができたほ か、事業点検の実施により、より効率・効果的な事業の方向性を示すことができました。ま た、市有地等活用の検証業務では、市有地等の貸し付けにおける民間活力の有効活用と、今 後の方向性を確認し、検証報告書を作成しました。

国委託統計調査費

決算書P87

当初予算 予算現額

8,881千円 7,681千円

決算 7.625千円

国県支出金

一般財源 特定財源

7,625千円

一千円

内容

・統計法に基づき、国が実施する各種統計調査等について、法定受託事務として次のとおり実 施しました。

| 名 称 | 対 象 | 目 的 |
|--------------------|--|--|
| 学校基本調査 | 市内全ての小中学校及び幼稚園・ こども園計48か所及び教育委員会 | 学校に関する基本的事項を調査し、学 校教育行政上の基礎資料を得る。 |
| 工業統計調査 | 市内の製造業(日本標準産業分類 に掲げる「大分類E」)に属する 事業所 | 工業(製造業)の製造活動状況等の実態を明らかにし、工業に関する施策の 基礎資料を得る。 |
| 経済センサス-基礎調査準備 | | 事業所・企業の状態を調査し、事業所 母集団データベースの整備に資すると ともに、事業所・企業の活動状態等の 基本的構造を明らかにする。 |
| | 平成21年経済センサス - 基礎調査 で設定した調査区 | 調査区を管理し、必要な修正を行い、 事業所及び企業を対象とする各種統計 調査実施の基礎資料として利用する。 |
| 平成30年住宅· 土地統計調査 | 平成27年国勢調査調査区のうち総 務大臣が指定する市内273調査区 約4,600世帯 | 住宅及び世帯の居住状況等の実態を調 査し、その現状と推移を明らかにし、 住生活関連施策の基礎資料を得る。 |
| 2018 年 漁 業セ ン サ ス | 水産業を営む全ての世帯や法人 | 漁業の生産構造、就業構造を明らかに し、水産行政の推進に必要な基礎資料 を整備する。 |
| 2020 年農林業センサス | 農林業従事世帯 | 農林業の生産構造、就業構造を明らか にし、農林行政の推進に必要な基礎資 料を整備する。 |

成果

各種統計調査等を適正かつ円滑に実施することができました。

課

務

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

情報公開 · 個人情報保護事業 当初予算 1,033千円 決算書P63

予算現額

839千円

決算

464千円

内容

法

務

文

書

課

情報公開制度による公文書の開示請求及び個人情報保護制度による自己を本人とする保有個 人情報の開示請求を情報公開室において受付しました。また、平成30年度は、開示請求等の 不服申立てがなく、実施機関からの諮問に応じて審議する情報公開・個人情報保護審査会の 開催はありませんでした。

なお、情報公開制度及び個人情報保護制度の実施状況は、次のとおりです。

(1) 公文書開示請求及び自己情報開示請求の状況

| | 区 | 分 | 件 数 | 人 数 |
|--------|--------------------|-------------|------|-----|
| | 市内に住所を有する者 | | 118件 | 12人 |
| | 市内に事務所又は事業所を有する個人及 | | 58件 | 23人 |
| | 市内に存する事務所又は事業所に勤務す | る者 | 0件 | 0人 |
| 開示 | 市内に存する学校に在学する者 | | 0件 | 0人 |
| | 上記以外の者で理由を明示し請求する個 | 人及び法人その他の団体 | 50件 | 25人 |
| | 計 | | 226件 | 60人 |
| 自己情 | 市内に住所を有する者 | | 28件 | 25人 |
| 報開示 | 市外に住所を有する者 | | 4件 | 4人 |
| +以 卅八、 | 計 | · | 32件 | 29人 |
| | 合 | 計 | 258件 | 89人 |

(2) 実施機関別の開示状況

| | | †∕= | | | 松松 | | | 用 | 処理 | 決 | 定 | 内 | 容 |
|-----|-------------------|----------------|-------------|--|--|---|---|---|---|--|---|--|--|
| | | ル世 | | | | | | 開示 | 部分開示 | 不開示 | 取下げ | | |
| | | | E. | 公 | 文 | 書 | 開 | | | | | | 22件 |
| | | | 又 | 自 | 己 | | | | | 8件 | | | 1件 |
| | 吃 | | 巨 | 公 | 文 | | | | | | | | 0件 |
| | ID) | | K | 自 | 己 | 情 幸 | 日開 | | | | | | 0件 |
| 本 | 禾 | 吕 | \triangle | 公 | 文 | 書 | 開 | | | 30件 | | | 3件 |
| Ħ | 女 | 具 | K | 自 | 己 | 情 幸 | 日開 | 늿 | | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 挙 | | 管 | 理 | 公 | 文 | 書 | 開 | 示 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| | 員 | | 会 | 自 | 己 | 情 幸 | 日開 | 늿 | | 0件 | 0件 | | 0件 |
| 木 | | 禾 | 吕 | 公 | 文 | 書 | 開 | 示 | | 0件 | | | 0件 |
| 11. | | 安 | 貝 | 自 | 己 | | 日開 | 示 | | | | | 0件 |
| | <i>f</i> <u>1</u> | | 価 | 公 | 文 | 書 | 開 | 示 | | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 査 | 委 | 員 | 会 | 自 | 己 | 情 幸 | 日開 | 示 | | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| | | | \triangle | 公 | 文 | 書 | 開 | 示 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| | | | K | 自 | 己 | 情幸 | 日開 | 示 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| | | | | 公 | 文 | 書 | 開 | 示 | 276件 | 145件 | 81件 | 25件 | 25件 |
| | | | 計 | 自 | 己 | | 日開 | 示 | | 8件 | 16件 | 10件 | 1件 |
| | | | | | | 計 | | | 311件 | 153件 | 97件 | 35件 | 26件 |
| | 定 資 | 拳 員 査 定査 | 育 委 員 | 長長会理会員 方季員 董季 查季 查季 产金 | 公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自公自 | 文 文 之 上 方 支 支 五 </td <td>表 支 支 支 支 支 点 点 点<!--</td--><td>表 公文 文字 自公司文 支付書報開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開</td><td>長 方 長 長 長 日公自公自文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司</td><td>施 機 円数 長 公文書開示 33件 自己情報開示 33件 公文書開示 34件 合己情報開示 2件 公文書開示 47件 自己情報開示 0件 位之書開示 0件 企文書開示 0件 企文書開示 0件 企文書開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 35件 計 311件</td><td>施 機 件数 開示 長 公文書開示 226件 114件 自己情報開示 33件 8件 公文書開示 3件 1件 百元情報開示 2件 0件 百元情報開示 2件 0件 百元情報開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 查 百元情報開示 0件 0件 企文書開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 公文書開示 0件 0件 日元情報開示 0件 0件 日元情報開示<td> 機 内数 内数 開示 部分開示 114件 69件 69件 69件 69件 60件 60件 </td><td>施 機 件数 開示 部分開示 不開示 長 公文書開示 226件 114件 69件 21件 自己情報開示 33件 8件 14件 10件 方 長公文書開示 34件 14件 2件 0件 百 会員之情報開示 2件 0件 2件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2十十十四 2件 0件 0件 0件 0件 董 母」会社 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 22十四 22十四 24十四 0件 0件</td></td></td> | 表 支 支 支 支 支 点 点 点 </td <td>表 公文 文字 自公司文 支付書報開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開</td> <td>長 方 長 長 長 日公自公自文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司</td> <td>施 機 円数 長 公文書開示 33件 自己情報開示 33件 公文書開示 34件 合己情報開示 2件 公文書開示 47件 自己情報開示 0件 位之書開示 0件 企文書開示 0件 企文書開示 0件 企文書開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 35件 計 311件</td> <td>施 機 件数 開示 長 公文書開示 226件 114件 自己情報開示 33件 8件 公文書開示 3件 1件 百元情報開示 2件 0件 百元情報開示 2件 0件 百元情報開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 查 百元情報開示 0件 0件 企文書開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 公文書開示 0件 0件 日元情報開示 0件 0件 日元情報開示<td> 機 内数 内数 開示 部分開示 114件 69件 69件 69件 69件 60件 60件 </td><td>施 機 件数 開示 部分開示 不開示 長 公文書開示 226件 114件 69件 21件 自己情報開示 33件 8件 14件 10件 方 長公文書開示 34件 14件 2件 0件 百 会員之情報開示 2件 0件 2件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2十十十四 2件 0件 0件 0件 0件 董 母」会社 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 22十四 22十四 24十四 0件 0件</td></td> | 表 公文 文字 自公司文 支付書報開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開 | 長 方 長 長 長 日公自公自文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司文司 | 施 機 円数 長 公文書開示 33件 自己情報開示 33件 公文書開示 34件 合己情報開示 2件 公文書開示 47件 自己情報開示 0件 位之書開示 0件 企文書開示 0件 企文書開示 0件 企文書開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 0件 自己情報開示 0件 公文書開示 35件 計 311件 | 施 機 件数 開示 長 公文書開示 226件 114件 自己情報開示 33件 8件 公文書開示 3件 1件 百元情報開示 2件 0件 百元情報開示 2件 0件 百元情報開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 查 百元情報開示 0件 0件 企文書開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 全 百元情報開示 0件 0件 公文書開示 0件 0件 日元情報開示 0件 0件 日元情報開示 <td> 機 内数 内数 開示 部分開示 114件 69件 69件 69件 69件 60件 60件 </td> <td>施 機 件数 開示 部分開示 不開示 長 公文書開示 226件 114件 69件 21件 自己情報開示 33件 8件 14件 10件 方 長公文書開示 34件 14件 2件 0件 百 会員之情報開示 2件 0件 2件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2十十十四 2件 0件 0件 0件 0件 董 母」会社 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 22十四 22十四 24十四 0件 0件</td> | 機 内数 内数 開示 部分開示 114件 69件 69件 69件 69件 60件 60件 | 施 機 件数 開示 部分開示 不開示 長 公文書開示 226件 114件 69件 21件 自己情報開示 33件 8件 14件 10件 方 長公文書開示 34件 14件 2件 0件 百 会員之情報開示 2件 0件 2件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2件 0件 0件 0件 0件 章 母」会社 2十十十四 2件 0件 0件 0件 0件 董 母」会社 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 2十十四 2件 0件 0件 0件 0件 0件 查 母 22十四 22十四 24十四 0件 0件 |

注: 請求1件に対し2件以上の決定となる場合があるため、(1)の表の請求件数とこの表の 処理件数は一致しません。

- (3) 情報公開・個人情報保護審査会の開催状況
 - ・平成30年度における情報公開・個人情報保護審査会の開催はありませんでした。
- (4) 不服申立ての状況

・ 平成30年度における公文書開示及び自己情報開示に対する新たな不服申立てはありませ んでした。また、情報公開・個人情報保護審査会において継続している審査もありませ んでした。

成果

・本市が保有する情報の一層の公開を図り、もって本市の諸活動を市民に説明する責務が全う されるようにするとともに、市民の市政の参加をより一層推進し、公正で開かれた市政の発 展に寄与するため、市政情報の公表及び情報の提供に努めました。

| 所管 | | | 事 | 業 | の | 内 | 容 | と | 成 | 果 | |
|----|--------------------------|------------|---------------------|-----|----------------|------------|----------|--------------------|------|-----|---------------------------------|
| 1 | 市史編さん業務紹 当初予算 予算現額 | 20, 5 | 債務負 527千 187千 | 円 | · 方為分) 決 | ·算 | 6, 1 | 180 ∓ F | 9 | | 決算書P63 |
| 法 | |)組ん | できま | とした | が、市り | | | | | | るため、新たな市史 て基本方針の策定等 |
| | | が必要 坊針の | となり 策定等 |)、収 | 録期間ないて検討 | も含め 討を行 | 見直しすいました | -ること <u>-</u> 。 | :とし、 | 改めて | 、収録する内容等に 記述内容の方針等を いました。 |
| 務 | | | | | | | | | | | |
| 文 | | | | | | | | | | | |
| 書 | | | | | | | | | | | |
| 課 | | | | | | | | | | | |

人

事業の内容と成果

職員研修事業

・職員の資質向上を図り、多様化する行政需要に対応するため、各階層別に実施する階層別研修、特別研修及び外部研修機関に職員を派遣しました。

階層別研修

決算書P63

当初予算 予算現額 2,926千円

2,926千円

決算

2,728千円

内容

・新規採用職員から管理職まで階層別に分け、必修の研修として実施しました。

成果

・新規採用職員から管理職までの各階層を対象に、職責に応じて必要となる知識の習得及び能力の向上を図ることができました。

| 研修名 | 期間 | 人数 |
|--------------|--------|------|
| 新規採用職員研修(前期) | 10日間 | 54人 |
| 新規採用職員研修(後期) | 9日間 | 24人 |
| 主事・主事補研修 I | 2日間 | 37人 |
| 主事研修Ⅱ | 2日間 | 11人 |
| 主任主事研修 I | 2日間 | 20人 |
| 主任主事研修Ⅱ | 2日間 | 17人 |
| 主任主事研修Ⅲ | 1日間 | 16人 |
| 副主査研修 | 1日間 | 31人 |
| 係長・主査研修 | 2日間 | 41人 |
| 課長補佐·副主幹研修 | 1日間 | 42人 |
| 管理者研修 I | 1日間 | 32人 |
| 管理者研修Ⅱ・Ⅲ | 半日間×2回 | 131人 |
| 再任用職員研修 | 半日間 | 25人 |

事

特別研修

決算書 P 63

当初予算 予算現額 1,458千円

1,458千円

決算

1,292千円

内容

・行政目的を達成するために必要な能力を醸成するため、特別研修を実施しました。

成果

・人事評価やタイムマネジメントなど公務員としての実務遂行能力が向上しました。

| 研修名 | 期間 | 人数 |
|------------------|--------|------|
| 人事評価者研修 | 3日間 | 36人 |
| 人事評価制度研修 | 半日間×9回 | 378人 |
| メンタルヘルス(セルフケア)研修 | 1日間 | 10人 |
| タイムマネジメント研修 | 1日間 | 18人 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 派遣研修 決算書P63 当初予算 3,632千円 予算現額 3.332千円 2.979千円 決算 一般財源 2.723千円 特定財源 その他 256千円 人 内容

> ・専門的な知識や技術の習得並びに資格取得等を目的とすると同時に、他の団体職員との交流 を通じて、職員の意識改革を図ることを目的に実施しました。

成果

・市町村職員中央研修所や千葉県自治研修センターなどに職員を派遣し、より高度で専門的な 知識及び技能の習得並びに他の団体職員との交流により、職員の意識改革を図ることができ ました。

| 派遣機関名 | 課程名 | 人数 |
|-------------|-----------|------|
| 自治大学校 | 第1部・第2部課程 | 1人 |
| 日佰八子仪 | 第3部課程 | 1人 |
| 市町村職員中央研修所 | 市町村税徴収事務等 | 22人 |
| 千葉県自治研修センター | 女性活躍推進研修等 | 103人 |
| 全国建設研修センター | 建築確認実務等 | 13人 |
| 国土交通大学校 | 道路管理等 | 7人 |

自己啓発研修助成金

決算書P63

当初予算 予算現額 1,500千円

200千円 決算 126千円

内容

事

(1)通信教育講座等

職員の学習意欲を高め、能力開発と視野の拡大、知識の向上を目的としたものです。

(2)大学院受講費助成

職員の資質向上の重点的な育成を図り、当該職員が習得した成果を市政に還元することを目的としたものです。

(3) 自主研修グループ

職員の自己啓発意欲を高めるとともに、市行政の発展に寄与することを目的としたものです。

成果

・通信教育講座(2名)、自主研修グループ(2グループ)の活動を通して自己啓発意欲の 向上に繋がりました。

人

事

事業の内容と成果

職員採用経費

決算書P63

当初予算 予算現額 3,138千円

1.856千円

決算

1,854千円

内容

'

・行政運営に必要な人材を公正かつ効率的に採用するため、職員採用試験を実施しました。

成果

・平成30年度職員採用試験の実施状況は次のとおりです。

(1) 平成30年6月24日実施(第一回) 1,136,268円

| 試験区分 | 申込者数 | | 試験 | 最終試験 | 採用数 |
|--------|------|------|------|-------|-----|
| 武映区刀 | 中心有剱 | 受験者数 | 合格者数 | 合格者数* | 休用剱 |
| 行政事務上級 | 254人 | 232人 | 102人 | 20人 | 15人 |
| 建築 | 10人 | 8人 | 5人 | 0人 | 0人 |
| 土木 | 17人 | 17人 | 11人 | 2人 | 2人 |
| 計 | 281人 | 257人 | 118人 | 22人 | 17人 |

(2) 平成30年9月16日実施(第二回) 715,964円

| | 71 I O H J C NE | 1 (N) — III | 110,001 | 1 4 | |
|---|-----------------|-------------|---------|-------|-----|
| 試験区分 | 申込者数 | 第1次 | 試験 | 最終試験 | 採用数 |
| 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 中心有剱 | 受験者数 | 合格者数 | 合格者数* | 休用剱 |
| 行政事務初級 | 41人 | 37人 | 8人 | 2人 | 2人 |
| 保育士 | 32人 | 31人 | 12人 | 7人 | 5人 |
| 幼稚園教諭 | 42人 | 31人 | 9人 | 5人 | 3人 |
| 保健師 | 15人 | 8人 | 4人 | 2人 | 2人 |
| 作業療法士 | 7人 | 7人 | 4人 | 2人 | 2人 |
| 学芸員 | 17人 | 11人 | 5人 | 1人 | 1人 |
| 司書 | 25人 | 25人 | 6人 | 2人 | 2人 |
| 消防士上級 | 26人 | 20人 | 9人 | 4人 | 3人 |
| 消防士初級 | 28人 | 27人 | 8人 | 5人 | 5人 |
| 行政事務初級 | 2人 | 2人 | 1人 | 1人 | 1人 |
| (身体障がい者対象) | 2,7 | 2)(| 1/ | 1,7 | 1八 |
| 計 | 235人 | 199人 | 66人 | 31人 | 26人 |

(3) 平成30年12月16日実施(第三回) 2,268円

| 試験区分 | 申込者数 | 第1次 | (試験 | 最終試験 | 採用数 |
|--|------|------|------|-------|-----|
| 10000000000000000000000000000000000000 | 中心有效 | 受験者数 | 合格者数 | 合格者数* | 沐用剱 |
| 行政事務初級 (身体障がい者対象) | 1人 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 |

*最終試験合格者数には補欠合格者を含みます。

決算書P63

育児休業代替等臨時職員経費

当初予算 予算現額 15,710千円 15,710千円

決算

14,678千円

内容

・職員が産前・産後休暇及び育児休業等を取得し、欠員を生じた所属(保育園、幼稚園・認定こども園については、保育幼稚園課が所管)に育児休業等代替職員を配置しました。 育児休業等代替職員数 15人

成果

課

・一時的な欠員補充を図ることによって、事務の停滞を防ぐとともに各職員が育児休業を取得 しやすい環境を整備しました。 所 事業の内容と成果

職員健康診断経費

10,267千円

決算書P65

当初予算 予算現額

9. 267千円

決算

9,157千円

内容

・職員の健康保持と各種疾病の予防、早期発見、治療に期するために次の事業を実施しました。

成果

人

事

・健康診断等の実施により、職員の健康状態の把握と疾病の早期発見、予防に繋がりました。

(1)職員定期健康診断

| 区 分 | 対象者(A) | 受検希望者 (B) | 受検者 (C) | 受検率 (C/B) | 内 訳 |
|-------|---------|--------------|------------|--------------|----------------------|
| 正規職員 | 1,428 人 | 458 人 | 458 人 | 100.0 % | 一般健診者(34歳以下) |
| 臨時的職員 | 709 人 | 641 人 | 641 人 | 100.0 % | 547人 |
| 合計 | 2,137 人 | 1,099 人 | 1,099 人 | 100.0 % | 総合健診者(35歳以上) 552人 |

^{*}正規職員の対象者(A)は、特別職・休職者等を除き、再任用職員を含む。

定期健康診断受検者数458人と自己検診受検者数(人間ドック等)970人で総受検者数は1,428人となり、全体の受検率は、100%となります。

(2) 職員特定業務従事者健康診断

| 区 分 | 対象者(A) | 受検希望者 (B) | 受検者 (C) | 受検率 (C/B) | 対象職種 |
|-------|--------|--------------|---------|--------------|----------|
| 正規職員 | 170 人 | 170 人 | 170 人 | 100.0 % | |
| 臨時的職員 | 16 人 | 16 人 | 16 人 | 100.0 % | 消防士、給食員等 |
| 合計 | 186 人 | 186 人 | 186 人 | 100.0 % | |

^{*}特定業務従事者とは、身体に負担や危険性の大きい業務や深夜業務等に従事する者となります。

(3) ストレスチェック

| 区 分 | 対象者(A) | 受検者 (B) | 受検率 (B/A) |
|-------|---------|---------|--------------|
| 正規職員 | 1,428 人 | 1,396 人 | 97.8 % |
| 臨時的職員 | 709 人 | 694 人 | 97.9 % |
| 合計 | 2,137 人 | 2,090 人 | 97.8 % |

○ 職員と給与について(一般職)

1. 職員数について

・職員数及びその配置状況は次のとおりです。

(平成31年3月31日現在)

| 区 | 分 | 市長高 | 議 事務局 | 選 管 事務局 | 監 事務局 | 教 委 事務局 | 消 機 関 | 計 |
|---|---|------|----------|------------|----------|------------|-------------|--------|
| 定 | 数 | 920人 | 12人 | 7人 | 5人 | 310人 | 200人 | 1,454人 |
| 実 | 数 | 897人 | 10人 | 5人 | 5人 | 265人 | 190人 | 1,372人 |

<正規職員健康診断受検状況>

人

事

事業の内容と成果

- 2. 職員の給与について
 - ・会計別給与費の決算状況は次のとおりです。

| | HI. | ソフォルロ | 15 | (* - D | くシナリ | ハルいみり、 | | 7 0 | | | | | |
|---|-----|-------|-----|---------|------|--------------|----------|-----------------------|---------|-------------------|---------------------------|------------------|--------------|
| 種 | | 別 | 会 | 計区 | 分 // | 一般会計 | 保 険 | 公共下水 道 事 業 特別会計 | SHA | 介護保険 保険事業 勘 | 特別会計 介 サービス 事業勘定 | 後期高齢者 医療 特別会計 | |
| 給 | | | 与 | | 費 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| | | | , | | 具 | 9, 141, 532 | 109, 599 | 86, 363 | 13, 916 | 167, 590 | 8, 928 | 26, 031 | 9, 553, 959 |
| | 給 | | | | 料 | 5, 124, 222 | 61, 216 | 48, 092 | 7, 292 | 92, 229 | 4,632 | 15, 526 | 5, 353, 209 |
| | 職 | | 手 | | 等 | 4, 017, 310 | 48, 383 | 38, 271 | 6, 624 | 75, 361 | 4, 296 | 10, 505 | 4, 200, 750 |
| | | 扶 | 養 | 手 | 当 | 114, 962 | 1, 416 | 1,810 | 438 | 2, 496 | 0 | 678 | 121, 800 |
| | | | | 哉 手 | | 151, 646 | 1, 243 | 994 | 0 | 2,033 | 0 | 0 | 155, 916 |
| | | 地 | 域 | 手 | 当 | 646, 899 | 7,665 | 6, 107 | 928 | 11,611 | 556 | 1, 944 | 675, 710 |
| | | 住 | 居 | 手 | 当 | 89, 859 | 1, 296 | 648 | 162 | 1, 296 | 0 | 0 | 93, 261 |
| | | 特別 | 未勤 | 務手 | 三当 | 39, 102 | 431 | 104 | 0 | 768 | 0 | 96 | 40, 501 |
| | | 時間 | 外輩 | 助務日 | 手当 | 509, 344 | 8, 084 | 6, 198 | 1, 350 | 13, 518 | 1,572 | 596 | 540, 662 |
| | | 休日 | | 務手 | | 54, 951 | 10 | 0 | 0 | 102 | 28 | 0 | 55, 091 |
| | | 夜間 | 引勤 | 務手 | 三当 | 7, 429 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7, 429 |
| | | 通 | 勤 | 手 | 当 | 111, 112 | 789 | 985 | 418 | 1,526 | 24 | 158 | 115, 012 |
| | | 管理項 | 敞員特 | 別勤務 | 手当 | 952 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 952 |
| | | 期末 | • 剪 | 助勉= | 手当 | 2, 230, 444 | 27, 449 | 21, 425 | 3, 328 | 42,011 | 2, 116 | 7,033 | 2, 333, 806 |
| | | 児 | 童 | 手 | 当 | 60, 610 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60, 610 |
| 共 | | | 済 | | 費 | 1, 855, 392 | 22, 527 | 16, 718 | 2, 780 | 34, 603 | 1,719 | 5, 420 | 1, 939, 159 |
| 合 | | - | | - | 計 | 10, 996, 924 | 132, 126 | 103, 081 | 16, 696 | 202, 193 | 10, 647 | 31, 451 | 11, 493, 118 |
| 職 | | | 員 | | 数 | 1,314 人 | 16 人 | 12 人 | 2 人 | 23 人 | 1人 | 4 人 | 1,372 人 |

- 3. ラスパイレス指数
 - ・平成30年4月1日現在のラスパイレス指数は次のとおりです。

| 本市の指数 | 県内の順位 | 千葉県の指数 | 県内37市の平均 |
|--------|----------|-----------|---------------------------|
| 本山の月日数 | | 1 未示り111数 | 景[131][107 十 均 |
| 101. 1 | 37市中18番目 | 100. 1 | 100.8 |

4. 退職手当総合事務組合負担金

・平成30年度の退職手当支給の状況は次のとおりです。

| 退職手当支給額 | 人数 |
|----------|----|
| 千円 | 人 |
| 917, 259 | 56 |

<総合事務組合負担金及び返還金>

平成25年度からの退職手当支給水準の引下げに伴い、退職手当支給額が減額し今後の資金需要額が大幅に減少することとなったため、平成20年度に導入された「定額負担金」の見直しが行われました。

その結果、平成26年度より累計収支差額が黒字の団体は、平成26年度から平成30年度の5年間の退職手当支給の予測額を当該期間の年数で除し、平準化した額を負担金とする「需要額按分負担金方式」に変更されました。

また、黒字額を縮減するため、累計収支差額が基準額である20億円を超えた部分を5年で除し、需要額按分方式により算出した負担金額から減額されることとなったため、本市では平成26年度から平成30年度までの負担金の納付がなくなり、下記、金額が返還されることとなりました。

平成30年度総合事務組合負担金返還額

166,224 千円

課

平成30年度末累計収支差の状況

| 1 //// 1 /// / / / / / / / / / / / / / | L 12 1/10 L | |
|--|--------------|-------------|
| 退職手当負担金累計額 | 退職手当支給累計額 | 累計収支差額 |
| (A) | (B) | (A) - (B) |
| 千円 | 千円 | 千円 |
| 18, 519, 680 | 16, 769, 904 | 1, 749, 776 |

| 当初予算 3,240千円 決算 3,067千円 | 総合的な対策 決算書 P 75 |
|---|--------------------|
| 予算現額 3,240千円 決算 3,067千円 内容 ・国の防災基本計画や千葉県地域防災計画等の修正を受け、上位計画等との整合に浦安市地域防災計画(震災編)について所要の修正を行いました。 成果 ・本市で想定される地震災害に対する予防対応、応急対応、復旧対応について、経済とれる計画としての位置付けが図れました。 自主防災組織育成事業 当初予算 17,167千円 予算現額 17,494千円 決算 16,452千円 内容 ・災害に備える住民の自主的な組織を育成するため、自主防災組織に対して補助を行ったほか、自治会自主防災組織連絡協議会の実施する研修会や会議運営の支持た。 | 総合的な対策 決算書 P 75 |
| ・国の防災基本計画や千葉県地域防災計画等の修正を受け、上位計画等との整合に 浦安市地域防災計画(震災編)について所要の修正を行いました。 成果 ・本市で想定される地震災害に対する予防対応、応急対応、復旧対応について、統がとれる計画としての位置付けが図れました。 自主防災組織育成事業 当初予算 17,167千円 予算現額 17,494千円 決算 16,452千円 内容 ・災害に備える住民の自主的な組織を育成するため、自主防災組織に対して補助な行ったほか、自治会自主防災組織連絡協議会の実施する研修会や会議運営の支持た。 | 総合的な対策 決算書 P 75 |
| ・本市で想定される地震災害に対する予防対応、応急対応、復旧対応について、統がとれる計画としての位置付けが図れました。 自主防災組織育成事業 当初予算 17,167千円 予算現額 17,494千円 決算 16,452千円 内容 ・災害に備える住民の自主的な組織を育成するため、自主防災組織に対して補助な行ったほか、自治会自主防災組織連絡協議会の実施する研修会や会議運営の支持た。 | 決算書 P 75 |
| 当初予算17,167千円予算現額17,494千円決算16,452千円内容・災害に備える住民の自主的な組織を育成するため、自主防災組織に対して補助金行ったほか、自治会自主防災組織連絡協議会の実施する研修会や会議運営の支持た。 | |
| 機 ・災害に備える住民の自主的な組織を育成するため、自主防災組織に対して補助会行ったほか、自治会自主防災組織連絡協議会の実施する研修会や会議運営の支持た。 | 今のお付 す。 |
| 成果 | |
| ・市民の防災意識の高揚と市民生活の安全確保を図ることができました。自主防約のうち65団体が防災事業を実施しました。防災事業実施率は79.2%です。 | 災組織82団体 |
| 当初予算 10,046千円 予算現額 8,242千円 決算 8,115千円 | 決算書 P 77 |
| 管 内容 ・自主防災組織、防災関係機関、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした総合防災訓練や、市職員を対象とした。 | 対象とした実 |
| 成果 ・自助、共助、公助を意識した訓練を通して、防災意識の向上が図れました。 総合防災訓練会場:市立美浜北小学校、美浜中学校 訓練参加機関(団体):31機関(団体) 訓練参加人数:約2,000名 | |
| 防災袋無償配布事業 当初予算 7,381千円 予算現額 7,005千円 決算 7,004千円 | 決算書 P 77 |
| 内容 ・市民の防災意識の高揚を図るため、転入してきた世帯に対して防災セットを無何た。 | 償配布しまし |
| 成果 ・防災セットを6,556世帯に配布し、災害時の備えと市民の防災意識の向上が図れ | にました。 |
| 課 | |
| | |

| 所 | 事業の内容と成果 |
|---|---|
| 管 | 防災備蓄資器材等維持管理経費 当初予算 8,034千円 予算現額 8,136千円 決算 4,000千円 2,661,000円(令和元年度へ繰越明許) |
| 危 | 内容 ・発電機などの防災備蓄資器材や、富岡中央公園耐震性貯水槽緊急遮断弁等の保守点検を行い ました。 |
| | 成果 ・防災備蓄資器材等の適切な維持管理を行うことで、災害に備えることが出来ました。 |
| | 防災備蓄品購入費 当初予算 31,132千円 予算現額 29,571千円 決算 29,570千円 |
| 機 | 内容 ・災害時の避難生活等で必要不可欠な災害非常用トイレや、備蓄食料・毛布・マット等の防災 備蓄品を購入しました。 |
| | 成果 ・災害時の応急対策の一環として、指定避難所等に設置された防災備蓄倉庫62か所に分散備蓄することで、災害時における被災者への迅速な供給体制の強化が図れました。 |
| 管 | |
| 理 | |
| 課 | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| Н | 統合型地理情報システム推進経費 当初予算 42,446千円 予算現額 42,446千円 決算 42,055千円 |
| 情 | 内容 ・市の地図を電子データに加工し、市民と職員が同じ地図で情報の共有化を図っています。 ・各課が持つ地図データのうち、共有可能なデータを集約する統合型地理情報システム(GIS) の再構築等を実施しました。 |
| | 成果 ・新たな統合型GISを構築し、印刷機能、地図作製機能等の利便性が向上しました。 ・インターネットで市民向けに公開している公開型GISとGoogle社製コンテンツが連携したことにより、利用者の利便性が向上しました。 |
| ±n | 情報システムサーバ統合基盤経費 当初予算 217,985千円 予算現額 217,919千円 決算 217,917千円 |
| 報 | 内容 ・情報システムサーバの運用・管理にかかる経費の削減やシステム障害への迅速な対応、さら に災害などからサーバ群を守るため、民間の堅牢なデータセンターでサーバの維持管理を 行っています。 |
| | ・システムの更新や再構築においては、仮想化技術を活用した仮想サーバの構築を行いました (基幹系XenAppサーバ、出先ネットワーク監視サーバ、公共施設予約システム、後発医薬品 分析業務システム、被災者台帳システム、臨時職員システム、統合型地理情報システム)。 |
| 政 | 成果 ・データセンターを活用することで、安定した情報システムの運用を維持しています。 |
| | |
| | |
| 策 | |
| | |
| | |
| 課 | |
| | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 検査事務運営費 決算書P77 当初予算 360千円 予算現額 360千円 決算 333千円 内容 ・本市が発注した工事請負または物品購入の契約について、検査を行いました。 実施状況は次の通りです。 検 事 (100万円以上) 工 検 査 (単位:件) 工種別 植栽 設備 計 土 木 建築 検査種別 造 京 成 8 172 完 58 55 51 0 2 出 来 形 0 1 3 査 中 間 8 52 1 31 92 計 66 108 9 84 267 物 品 検 査 (50万円以上) (単位:件) 印 刷 種類別 消耗品 備品 車両類 計 監 検査種別 製 本 完 納 51 20 65 12 148 0 0 0 0 0 分 納 中 3 3 間 12 0 18 計 77 54 23 12 166 成果 理 ・工事請負及び物品購入契約の適正な執行を行うことができました。また、工事及び物品の検 査結果においては、特に手直しを要する指摘事項等はありませんでした。 課

| - | | | | | 企画部 |
|------|--------------------------|----------------------------------|--------------|-------------|--|
| 所管 | | 事 業 | の内 | 容と成 | 果 |
| | 新総合計画策定紹 当初予算 予算現額 | B費【実施計画】 22,940千円 20,240千円 | 決算 | 20, 205千円 | 決算書 P 71 |
| 企 | クショップタ | やポスターセッシ | ョンなどの多 | 策な手法により市民意見 | を開催するとともに、ワー 見を聴取しました。 画の骨子案を検討しまし |
| | スターセッシ | ノョンなどの市民 | 参加では、生活 | 舌者の視点での意見なる | また、ワークショップやポ ど、様々な世代や立場の 骨子案を作成しました。 |
| 画 | 企画関係調査経費 当初予算 予算現額 | t 4,320千円 466千円 | 決算 | 0千円 | 決算書 P 71 |
| | | 間査・研究に必要: よかったため実施 | | | しましたが、人口動態に大 |
| | まちづくりに関す 当初予算 予算現額 | 4,498千円 | 討経費【実施 決算 | | 決算書 P 71 |
| 政 | |)基本原則等を定。 査を実施しました。 | | のに関する条例等の制質 | 定に向け、他市事例等につ |
| | | 本市における条6 食討しました。 | 例制定の目的 | ・意義、条例の類型や原 | 既存条例との関連等の条例 |
| | 新町地域センター 当初予算 予算現額 | -地区整備計画策 5, 984千円 6, 163千円 | 定経費【実施 決算 | | 決算書P71 |
| 策 | | | | | もに、中町・新町地域にお や土地利用の考え方を検討 |
| | 成果 ・土地利用の表 | きえ方を踏まえ、 「 | 中町・新町のi | 市有地の土地利用の方[| 向性を整理しました。 |
| 課 | | | | | |
| 2018 | | | | | |
| | | | | | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|------|--|
| 1 | 総合福祉センター整備計画策定経費【実施計画】 決算書 P 71 当初予算 5,400千円 予算現額 5,400千円 決算 5,400千円 |
| 企 | 内容 ・福祉等関連施設の現況と課題を整理し、今後の利用見込みを把握しながら、市全体及びシビックセンター東野地区、総合福祉センターに求められる役割について検討しました。また、検討委員会を3回実施しました。 |
| | 成果 ・総合福祉センターに必要な機能を整理し、整備手法を踏まえた整備計画を策定しました。 |
| | 舞浜駅周辺の土地利用に関する調査検討経費【実施計画】 決算書 P 71 当初予算 4,968千円 予算現額 4,968千円 決算 4,968千円 |
| 画 | 内容 ・舞浜駅周辺の行政施設や商業施設などの分布調査と、歩行者や車両の動線などについて現況 観測を行いました。また、関連計画や類似実績を収集しながら、現状を把握し、課題を抽出 しました。 |
| | 成果 ・舞浜駅周辺の道路交通や土地利用の課題を分析し、舞浜駅北口と南口の役割分担の考え方を 整理しながら、再整備のあり方を検討しました。 |
| 政 | |
| | |
| | |
| 策 | |
| | |
| 課 | |
| H/TK | |
| | |

所 \mathcal{O} 事 業 内 容 لح 成 果 管 2020東京オリンピック・パラリンピック推進経費【実施計画】 当初予算 5,725千円 決算書P71 予算現額 8.852千円 決算 8.316千円

1. 2020東京オリンピック・パラリンピック推進業務内容

・2020年に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、事前キャンプ誘致や国際大会に関わるキャンプの実施などの取り組みを行いました。

成果

2

0

2

0

東

京

才

IJ

ピ

ツ

ク

パ

ラ

IJ

Ľ

ツ

ク

推

進

・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、3競技のキャンプを受入れ、期間中に市民交流などを行い、市内におけるスポーツ振興を図ると共に、大会の機運を醸成することができました。

| キャンプ国・競技 | キャンプ期間 | 選手・スタッフ | 参加者数(市民交流など) |
|-------------------------------------|----------------|---------|-------------------------------------|
| パラアーチェリー日本代表 強化合宿 | 5月14日~ 18日 | 17人 | 約50人(公開模擬演技観覧者) |
| 車いすバスケットボール豪 州女子代表トレーニング キャンプ | 6月5日~ 10日 | 17人 | 延べ約1,090人 (小学校交流、公開試 合観客、ボランティア) |
| アーチェリーオランダ代表 トレーニングキャンプ | 7月30日~ 8月6日 | 5人 | 36人 (クリニック参加者、ボラン ティア) |

2. ラグビーワールドカップ2019推進業務内容

・2019年に開催されるラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ地契約を公益財団法 人ラグビーワールドカップ2019組織委員会と締結し、キャンプ受入れに関する調整業務や、 大会の機運醸成に向けた取り組みを行いました。

成果

・ラグビーワールドカップ2019の機運醸成としてシティドレッシング(都市装飾)を、大会開幕1年前と開幕200日前に実施しました。また、大会の機運醸成と市内におけるラグビーの振興を目的に、市民スポーツ課と共同で浦安ラグビーフェスタ2018を開催し、多くの市民にPRすることができました。

シティドレッシング (都市装飾) 詳細

| 内 容 | 実施期間 | 設置場所 | | |
|--|-------------------------|---------------------|--|--|
| ラグビーワールドカップ2019公認 チームキャンプ地決定周知 (大会開幕1年前) | 9月20日~ 11月19日 | ・新浦安駅前、浦安駅前、舞浜駅北口 | | |
| ラグビーワールドカップ2019開幕 200日前に伴う機運醸成 | 3月4日~ 大会終了まで (予定) | ・新浦安駅周辺、浦安駅周辺、市役所1階 | | |

浦安ラグビーフェスタ2018詳細

| 開催日 | 内 容 | 来場者数 |
|-----------|---|---------------|
| 11月3日 (土) | ・日本代表VSニュージーランド代表テストマッチの パブリックビューイングなど | 延べ 約4,000人 |

事業の内容と成果

広報うらやす等発行費

決算書P65

当初予算

49,312千円

予算現額 48,476千円

決算

46,331千円

内容

広

・市の施策や事業など市政に関する情報を、市民にわかりやすく正確に提供するため、「広報うらやす」を毎月1日と15日に発行しました。また市内在住外国人に対して、生活にかかわる情報や市の主催行事などの情報を提供するため、毎月1日に「City Newsうらやす」を発行しました。発行状況は次の通りです。

| | 区 | 分 | 発行部数 | 折込部数 |
|------|--------|-----|------------|------------|
| 通 | 常 | 号 | 1,227,550部 | 1,070,400部 |
| 特 | 集 | 号 | 100, 300部 | 89, 700部 |
| City | News う | らやす | 18,000部 | 4,200部 |

成果

聴

・広報紙の定期的な発行により、市の施策や事業などの情報を広く市民に提供し、市民生活に 役立ててもらうとともに、情報の共有化を図ることができました。

行政情報番組及びコミュニティ番組制作事業

決算書P65

当初予算 予算現額 59,970千円

59.970千円

決算 57,838千円

内容

・市の施策や事業などの行政情報や、市民生活に密着した地域情報を提供することを目的として、1本30分間の番組を制作し、㈱ジェイコム千葉浦安局で放送しました。

行政情報番組及びコミュニティ番組制作・放送実績

広

| 番組名 (1本の制作分数) | 制 | 作 | 放 | 送 |
|------------------|----|-----|-------|---------|
| 一番組有(1 本の町1F刀 数) | 数量 | (本) | 回数(回) | 分数(分) |
| こちら浦安情報局(30分) | | 51 | 716 | 21, 480 |
| 新春特別番組(30分) | | 1 | 14 | 420 |

成果

・テレビの特性を活かし、多様な行政情報をわかりやすく映像で提供することができました。 特に地域の情報を提供することで、地域コミュニティの意識醸成を図ることができました。

市長への手紙経費

決算書P65

当初予算

805千円

予算現額

805千円

決算

769千円

内容

・市長への手紙(封書、メール、FAX等)で、市民からの意見や要望、苦情などを受け付けました。

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 46 | 88 | 55 | 67 | 38 | 49 | 87 | 27 | 38 | 47 | 41 | 52 | 635件 |

成果

・寄せられた意見や要望、苦情などは所管課等に連絡し問題解決に当たるとともに、申し出人 に迅速に回答を行いました。

課

報

所 لح 事 業 \mathcal{O} 内 容 成 果 管 インターネット市政モニター経費 決算書P65 当初予算 5,651千円 予算現額 5.635千円 決算 5.608千円

内容

広

聴

広

報

課

・身近な行政課題などについて、インターネット環境を通じて、適時、市民の考えや意見を聞くことができるアンケートシステムを使用し、16回のアンケートを実施しました。

| 件名 | 期間 | 登録者数 | 回答者数 |
|---------------------------------------|-----------------|------|------|
| 地域猫情報アプリ「ニャンだぁ!らん ど」に関するアンケート | 30年4月23日~4月29日 | 783 | 419 |
| 浦安市地理情報システムに関するアン ケート | 30年5月8日~5月14日 | 785 | 412 |
| Wi-Fiに関するアンケート | 30年6月1日~6月7日 | 787 | 448 |
| 市民プラザWAVE101大規模改修に伴う市民 利用に関するアンケート | 30年6月19日~6月25日 | 787 | 433 |
| 市が設置するWi-Fiに関するアンケート | 30年6月29日~7月5日 | 782 | 424 |
| 浦安音楽ホールに関するアンケート | 30年7月13日~7月19日 | 784 | 407 |
| 健康づくりに関するアンケート | 30年7月27日~8月2日 | 784 | 402 |
| 食育に関するアンケート | 30年8月10日~8月16日 | 783 | 399 |
| いのちとこころの支援に関するアンケー ト | 30年8月22日~8月28日 | 781 | 402 |
| (仮称)浦安市子ども図書館に関するアンケート | 30年9月5日~9月11日 | 780 | 395 |
| 身体活動に関するアンケート | 30年9月19日~9月25日 | 781 | 396 |
| 障害のある方への理解を深めることに関 するアンケート | 30年10月4日~10月10日 | 779 | 400 |
| 新浦安駅前プラザマーレに関するアン ケート | 31年1月8日~1月14日 | 819 | 450 |
| 行政情報番組「こちら浦安情報局」に関 するアンケート | 31年2月13日~2月19日 | 826 | 452 |
| 市庁舎スペースに関するアンケート | 31年2月27日~3月5日 | 826 | 447 |
| 防犯意識に関するアンケート | 31年3月29日~4月4日 | 829 | 431 |

成果

・短期間で市民の意見を把握する事ができ、施策や事業の参考にしました。

インターネットホームページ作成事業

決算書 P 65

当初予算 予算現額 8,260千円

8.260千円

決算

8.254千円

公式ホームページ運営経費

内容

・市民と市との情報の共有化を推進するために、公式ホームページや緊急情報システムなどを 利用した行政情報の提供を行いました。

成果

- ・市政情報の充実に努めるとともに、利用者の環境に対応した情報提供を行いました。
- ●アクセス数 (平成30年度)

セッション数 月平均293,696件 ページビュー数 月平均795,852件

●重要なお知らせメールサービス登録者数(平成30年度末現在の総数) 26,662件

| 所管 | 事業の内容と成果 | |
|----|--|--|
| | 人権啓発推進事業 当初予算 2,232千円 予算現額 2,050千円 決算 1,989千円 一般財源 1,278千円 特定財源 | |
| 男 | 国県支出金 711千円 内容 ・市民の人権意識の高揚を図るため、様々な啓発活動を実施しました。「ヒューマンフェスタ うらやす」や人権に関する映画会を開催するとともに、中学生に人権問題について理解を深 めてもらうため、中学生の意見や考え方を取り入れた「人権・公民ノート」を作成しまし た。また、市職員の人権問題に対する理解を深めることなどを目的に職員研修を実施しまし | |
| 女 | た。 成果 ・「ヒューマンフェスタうらやす」では、講演会に市民107名の参加があり、また中学生による 人権作文の朗読を行うなど、多くの市民の方に人を尊重することや命の尊さなどを伝えることができました。また、中学生による「人権・公民ノート」は市内公立中学校から9名が集まり、ワークショップの中で意見交換を行い作成し、人権に対する知識を身に付けてもらうことができました。 | |
| 同 | デーマ <td 6="" days:="" minus<="" rowspan="2" td<="" th=""></td> | |
| 参 | 男女共同参画推進事業 決算書 P 71 当初予算 254千円 予算現額 254千円 決算 188千円 | |
| 画 | 内容 ・男女共同参画社会の形成促進に向け、市の施策を総合的かつ計画的に推進をすることを目的として設置した「浦安市男女共同参画推進会議」を、2回開催しました。また、男女共同参画社会に対する理解を深めることなどを目的に職員研修を実施しました。 | |
| セ | 成果 ・男女共同参画推進会議では、市の取り組み等について、それぞれの視点からご意見をいただきました。 ・職員研修 | |
| ン | デーマ 対象・各課1名 これからの男女共同参画社会に向けて 〜男女共同参画の現状と課題〜 49人 | |
| タ | | |
| 1 | | |
| | | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|--|
| | 男女共同参画社会づくり事業 当初予算 12,955千円 予算現額 12,900千円 決算 12,082千円 |
| 男 | 1. 女性のための相談事業 内容 ・女性の生き方や家庭、夫婦関係など女性が抱える様々な問題について、相談者自らが問題を解決できるように、女性問題の視点とカウンセリング技法を備えた「女性のための相談」 (14日/月)と弁護士による「女性のための法律相談」(2回/月)を実施しました。また、DVの相談では面前DVの場合、児童虐待の早期発見に繋がるようにするために、こども家庭支援センターと情報を共有し支援に繋ぎました。 |
| 女 | 成果 ・30年度相談者数 相 談 名 延べ相談者数 女性のための相談 505人 |
| 共 | 女性のための法律相談 56人 2. 男女共同参画意識づくり事業 |
| 同 | 内容 ・男女共同参画社会に対する市民意識の醸成を図るために、学習活動を中心とした「男女共同 参画センター推進講座」等を開催するとともに、子どもの頃から男女共同参画について理解 をしてもらうように、小学4年生を対象とした冊子を作成し、市内の小学校4年生に配布しま した。 |
| 参 | 成果 |
| 画 | 私らしい生き方~ジェンダーに気づく12人ブックトーク「女らしさ入門(笑)」11人自分で守ろうココロとカラダ~親子で学ぶ護身術13人納得・支持を得るプレゼン力UP講座10人イライラや怒りの感情と上手に付き合うためのアンガーマネジメント講座20人 |
| セ | 勉強会「女性差別撤廃条約と私たち」 4人 勉強会「幸せに生きるための処方箋~家事・育児と働き方を棚卸」 8人 勉強会「幸せに生きるための処方箋2~ワンオペ育児の乗り切り方」 5人 |
| ン | ・ 啓発冊子等うらやすP-Life男女共同参画ニュース発行部数特集号 男女共同参画ブックレット みんなの平等を考えてみよう! 自分らしく生きるって楽しい!2,800部 |
| タ | |
| 1 | |
| | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| | ドメスティックバイオレンス(DV)対策推進事業 決算書 P71 当初予算 384千円 予算現額 384千円 決算 313千円 |
| 男 | 内容 ・ドメスティック・バイオレンス(DV)の防止及び被害者の救済などを目的として、「DV 相談支援カード」「DV被害者ガイドブック」を作成するとともにDV二次被害防止のため の職員研修を実施しました。 |
| 女 | 成果 |
| 共 | ・DV被害者ガイドブック 新たな生活を始めるためのガイドブック ・職員研修 対象・DV被害者への自立支援 |
| 同 | テーマ |
| 参 | |
| 画 | |
| セ | |
| ン | |
| タ | |
| 1 | |
| | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 と 成 果 管 地方交付税 決算書P23 当初予算 281,560千円 予算現額 407.980千円 決算 401.954千円

内容

財

・地方交付税には、普通交付税と特別交付税があり、普通交付税の額は地方交付税総額の 94%、特別交付税の額は6%に相当する額となっています。

・平成23年度から、東日本大震災に係る復旧・復興事業等の実施のための特別の財政需要等を 考慮して震災復興特別交付税が創設されています。

成果

• 普通交付税

基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた額を基準に交付されますが、交付基準額が マイナスのため、昭和58年度から普通交付税の交付を受けていません。

| 基準財政需要額 | 基準財政収入額 | 交付基準額 |
|----------------|--------------|---------------|
| 22, 386, 267千円 | 34,043,989千円 | -11,657,722千円 |

• 特別交付税

普通交付税における基準財政需要額の算定方法によって捕そくされなかった特別の財政需要 がある場合など、災害や特別の事情を考慮して27,977千円交付されました。

震災復興特別交付税

東日本大震災に係る復旧・復興事業等の実施のための特別の財政需要等(国の補正予算によ る補助事業に関する地方負担額や単独災害復旧事業費、条例による地方税)に対して373,977 千円交付されました。

市債 決算書P53

当初予算 6,460,600千円 予算現額 7,370,400千円

決算 6,351,600千円

内容 政

・世代間の負担の公平、支出と収入の年度間調整、資金調達などを目的として、地方債(一般 会計分)を発行しました。発行状況は次の通りです。

| 事 業 名 | 借入額 | | | 借 | | 入 | 5 | t | | 年利率 | 償還 期間 |
|--|-------------|---|----|-----|-----|-----|----|----|-----|--------|----------|
| | 千円 | | | | | | | | | % | 年 |
| 庁 舎 駐 車 場 建 設 事 業 | 488, 300 | 東 | 京 | ベ | 1 | '信 | 用 | 金 | 庫 | 0.450 | 10 |
| 庁 舎 駐 車 場 建 設 事 業 (平成 29 年 度 繰 越 分) | 176, 400 | 東 | 京 | ベ | 1 | '信 | 用 | 金 | 庫 | 0. 330 | 10 |
| 旧入船北小学校改修事業 | 352, 900 | 東 | Ä | 关 | 信 | · 月 | Ħ | 金 | 庫 | 0.450 | 10 |
| 旧入船北小学校改修事業(平成29年度繰越分) | 141, 400 | 東 | 京 | ベ | 1 | '信 | 用 | 金 | 庫 | 0. 330 | 10 |
| ラ・フィネス新浦安・パークシティ東京ベイ新浦安SOL合同自治会集会所新築事業 | 71, 400 | み | | ず | | ほ | 釒 | 艮 | 行 | 0.304 | 10 |
| 南小学校地区児童育成クラブ等 | 157, 100 | 地 | 方: | 公步 | ŧ E | 団体 | 金 | 融核 | & 構 | 0. 200 | 20 |
| 整備事業 | 31, 500 | み | | ず | | ほ | 釒 | 艮 | 行 | 0.304 | 10 |
| 高洲北小学校地区児童育成クラブ | 42, 800 | 地 | 方: | 公 ≠ | ţ E | 団 体 | 金 | 融機 | & 構 | 0. 200 | 20 |
| 分 室 整 備 事 業 | 64,000 | み | | ず | | ほ | 釒 | 艮 | 行 | 0.304 | 10 |
| 三番瀬環境観察施設整備事業 | 103, 500 | 東 | 京 | シ | テ | イイ | 信月 | 月金 | :庫 | 0.300 | 10 |
| 道 路 等 整 備 事 業 | 1, 037, 000 | 京 | | 弃 | 美 | | 銀 | | 行 | 0. 250 | 10 |

| 事業名 借入額 借入先 年利 年利 16 100 日本 | 期间 % 年 50 10 40 15 04 10 60 15 |
|--|---|
| 道 路 等 整 備 事 業 (平成 29 年度 繰越 分) 16,100 財務省財政融資資金 0.0 対 | 50 10 40 15 04 10 60 15 |
| T | 40 15 04 10 60 15 |
| 1 | 04 10 60 15 |
| 10,000 財務省財政融資資金 0.0 10,000 財務省財政融資資金 0.0 46,500 み ず ほ 銀 行 0.3 46,500 み ず ほ 銀 行 0.3 11,300 地方公共団体金融機構 0.0 都市再生土地区画整理事業 151,300 財務省財政融資資金 0.2 浦安公園整備事業 60,300 財務省財政融資資金 0.2 114,900 み ず ほ 銀 行 0.3 浦安公園整備事業 34,200 み ず ほ 銀 行 0.3 124,100 み ず ほ 銀 行 0.3 124,100 み ず ほ 銀 行 0.3 19,285 千葉県市町村振興協会 0.0 19,315 み ず ほ 銀 行 0.2 19,315 み ず ほ 銀 行 0.3 19,315 み ず ほ 1 | 60 15 |
| 幹線道路液状化対策事業46,500 み ず ほ 銀 行 0.3幹線 4 号 整 備 事 業11,300 地方公共団体金融機構 0.0都市再生土地区画整理事業151,300 財務省財政融資資金 0.2浦安公園整備事業 (平成29年度繰越分) しおかぜ緑道改修事業60,300 財務省財政融資資金 0.2114,900 み ず ほ 銀 行 0.3124,100 み ず ほ 銀 行 0.319,285 千葉県市町村振興協会 0.019,315 み ず ほ 銀 行 0.2消防ポンプ自動車購入33,500 千葉県市町村振興協会 0.0 | |
| 本名 11,300 地方公共団体金融機構 0.0 11,300 地方公共団体金融機構 0.0 38,100 みずに銀行 0.3 11,300 財務省財政融資資金 0.3 151,300 財務省財政融資資金 0.3 16 銀行 0.3 17 18 銀行 0.3 18 34,200 みずに銀行 0.3 19,285 千葉県市町村振興協会 0.0 19,315 みずに銀行 0.3 19,285 千葉県市町村振興協会 0.0 19,315 みずに銀行 0.3 19,335 みずに銀行 0.3 19,335 33,500 千葉県市町村振興協会 0.0 19,315 みずに銀行 0.3 19,335 33,500 千葉県市町村振興協会 0.0 19,315 みずに銀行 0.3 19,335 19,335 19,335 19,335 19,335 19,335 19,335 19,335 19,335 10,335 | 0.4 |
| 幹線4号整備事業38,100みずほ銀行の3都市再生土地区画整理事業151,300財務省財政融資資金の2浦安公園整備事業(平成29年度繰越分)60,300財務省財政融資資金の3しおかぜ緑道改修事業34,200みずほ銀行の3124,100みずほ銀行の3高規格救急自動車購入19,285千葉県市町村振興協会の6消防ポンプ自動車購入33,500千葉県市町村振興協会の6 | 04 10 |
| 38,100 み ず ほ 銀 行 0.3 お市再生土地区画整理事業 151,300 財務省財政融資資金 0.2 114,900 み ず ほ 銀 行 0.3 124,100 み ず ほ 銀 行 0.3 124,100 み ず ほ 銀 行 0.3 19,285 千葉県市町村振興協会 0.6 19,315 み ず ほ 銀 行 0.2 19,315 み ず ほ 銀 行 0.3 19,315 み ず ほ 3 19,315 み ず 1 | 60 15 |
| (平成 29 年度繰越分) (14,900 み ず ほ 銀 行 0.5 を | 04 10 |
| 浦安公園整備事業 (平成29年度繰越分) 34,200 みずほ銀行の3 しおかぜ緑道改修事業 124,100 みずほ銀行の3 高規格救急自動車購入 19,285 千葉県市町村振興協会の6 消防ポンプ自動車購入 33,500 千葉県市町村振興協会の6 | 00 20 |
| 114,900 み ず ほ 銀 行 0.5 浦 安 公 園 整 備 事 業 (平成 29 年度繰越分) | 00 20 |
| (平成29年度繰越分) 34,200 み ず ほ 銀 行 0.3 しおかぜ緑道改修事業 124,100 み ず ほ 銀 行 0.3 高規格救急自動車購入 19,285 千葉県市町村振興協会 0.6 消防ポンプ自動車購入 33,500 千葉県市町村振興協会 0.6 | 04 10 |
| 政 19,285 千葉県市町村振興協会 0.0 高規格救急自動車購入 9,315 みずほ銀行 0.2 消防ポンプ自動車購入 33,500 千葉県市町村振興協会 0.0 | 04 10 |
| 画規格教急自動車購入 9,315 みず ほ 銀 行 0.2 消防ポンプ自動車購入 33,500 千葉県市町村振興協会 0.6 | 04 10 |
| 9,315 みず ほ 銀 行 0.2 消防ポンプ自動車購入 33,500 千葉県市町村振興協会 0.6 | 10 5 |
| | 13 5 |
| 消防庁舎等維持補修経費 62,400 み ず ほ 銀 行 0.3 | 10 5 |
| | 04 10 |
| 376, 200 財務省財政融資資金 0.3 南小学校屋内運動場建替事業 | 00 25 |
| 213,400 京 葉 銀 行 0.2 | 50 10 |
| 南小学校屋内運動場建替事業 (平成29年度繰越分) 4,500 みずほ銀行0.3 | 04 10 |
| 浦安小学校屋內運動場改修事業 64,000 地方公共団体金融機構 0.4 | 00 25 |
| 434,200 財務省財政融資資金 0.3 | 00 25 |
| 162,900 み ず ほ 銀 行 0.3 | 04 10 |
| 浦安中学校大規模改修・増築事業 (平成29年度繰越分) 京 葉 銀 行 0.2 | 50 10 |
| 課 各中学校武道場トイレ改修事業 40,500 み ず ほ 銀 行 0.3 | 04 10 |
| 51,300 東京ベイ信用金庫 0.2 | 95 10 |
| 中央公民館大規模改修事業 437,400 東京ベイ信用金庫 0.4 | 50 10 |
| 中央公民館大規模改修事業 (平成 29 年度繰越分) 東京ベイ信用金庫 0.3 | 30 10 |

| 所管 | | | 事 | 業 | の | 内 | 容 | ٢ | 成 | 果 | | | |
|----|-------|-------|-------|------------|---|---------|----|----|----|----|----|--------|----------|
| | 事 | 業 | 名 | | 借 | 入額 | | 借 | 入 | 先 | | 年利率 | 償還 期間 |
| | | | | | | 千円 | | | | | | % | 年 |
| | 中央図書 | 館大規 | 模改修 | 事業 | | 4, 500 | み | ず | ほ | 銀 | 行 | 0.304 | 10 |
| 財 | 総合体育館 | | | | | 12,800 | 地方 | 公共 | 団体 | 金融 | 機構 | 0.004 | 10 |
| | 火災報知 | 設備等 | 章 改 修 | 事業 | | 10, 900 | み | ず | ほ | 銀 | 行 | 0. 304 | 10 |
| | パークゴ | ルフ場 | 易拡張 | 事 業 | | 11, 400 | み | ず | ほ | 銀 | 行 | 0. 304 | 10 |
| | キッズスポ | ニーツルー | ーム整位 | 備事業 | | 56, 400 | 地方 | 公共 | 団体 | 金融 | 機構 | 0. 200 | 20 |
| | | | | | | | | | | | | | |

成果

・発行総額63億5,160万円、償還期間10年~25年で次年度へ繰越となった事業以外の地方債を発行することができ、世代間負担の公平化などの目的を達成することができました。

財政情報提供経費

決算書P67

当初予算 予算現額 3,922千円 2,642千円

決算

2,349千円

内容

・企業会計的手法を導入した財務書類、財政に関する報告書等を作成・公表することにより、 財政状況を多面的かつ合理的に明らかにし、市民等への一層の説明責任を果たすとともに、 行財政改革において活用を図るものです。

平成27年度決算分から、総務省から示された統一的な基準による財務書類を作成しています。

政

成果

・平成27年度版及び平成28年度版の統一的な基準による財務書類を作成し、公表しました。また、平成28年度の他団体との比較を含めた各指標の分析も公表することにより、公会計情報の「見える化」を推進することができました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 基金管理業務 決算書P67 当初予算 518,486千円 予算現額 518.486千円 517.694千円 決算

> 一般財源 特定財源

その他 17, 194千円

500.500千円

財 内容

・基金積立金として、財政調整基金等に積立てを行うなどの管理を行いました。

(単位:千円)

| | | | | | (去位・111) |
|--------------|---|---|--|--|---|
| 前年度末現在高 | 積立金 | 利子 積立金 | 繰入金 | 決算年度中 増減額 | 決算年度末現在高 |
| 14, 128, 007 | 500 | 16, 366 | 2, 300, 000 | △ 753, 133 | 13, 374, 874 |
| 12, 108, 041 | 500 | 16, 366 | 2, 300, 000 | △ 248, 142 | 11, 859, 899 |
| 2, 019, 966 | 1 | - | - | △ 504, 991 | 1, 514, 975 |
| 5, 863, 551 | 1 | 410 | 1 | △ 85, 590 | 5, 777, 961 |
| 1, 131, 529 | 1 | 410 | - | △ 80,845 | 1, 050, 684 |
| 4, 732, 022 | _ | _ | _ | △ 4,745 | 4, 727, 277 |
| 5, 083 | _ | 1 | _ | 1 | 5, 083 |
| 5, 083 | 1 | 1 | - | 1 | 5, 083 |
| 428, 546 | 500, 000 | 417 | _ | 500, 417 | 928, 964 |
| 428, 546 | 500, 000 | 417 | _ | 500, 417 | 928, 964 |
| 20, 425, 187 | 500, 500 | 17, 194 | 2, 300, 000 | △ 338, 305 | 20, 086, 882 |
| | 14, 128, 007 12, 108, 041 2, 019, 966 5, 863, 551 1, 131, 529 4, 732, 022 5, 083 5, 083 428, 546 428, 546 | 14, 128, 007 500 12, 108, 041 500 2, 019, 966 - 5, 863, 551 - 1, 131, 529 - 4, 732, 022 - 5, 083 - 5, 083 - 428, 546 500, 000 428, 546 500, 000 | 制年度未現住局 模立金 14, 128, 007 500 16, 366 12, 108, 041 500 16, 366 2, 019, 966 - - 5, 863, 551 - 410 1, 131, 529 - 410 4, 732, 022 - - 5, 083 - 1 428, 546 500, 000 417 428, 546 500, 000 417 | 前年度未現任尚 模立金 積立金 裸入金 14, 128, 007 500 16, 366 2, 300, 000 12, 108, 041 500 16, 366 2, 300, 000 2, 019, 966 - - - 5, 863, 551 - 410 - 1, 131, 529 - 410 - 4, 732, 022 - - - 5, 083 - 1 - 428, 546 500, 000 417 - 428, 546 500, 000 417 - | 前年度未現任高 模立金 積立金 繰入金 増減額 14, 128, 007 500 16, 366 2, 300, 000 △ 753, 133 12, 108, 041 500 16, 366 2, 300, 000 △ 248, 142 2, 019, 966 △ 504, 991 5, 863, 551 - 410 - △ 85, 590 1, 131, 529 - 410 - △ 80, 845 4, 732, 022 △ 4, 745 5, 083 - 1 - 1 5, 083 - 1 - 1 428, 546 500, 000 417 - 500, 417 428, 546 500, 000 417 - 500, 417 |

※ 財政調整基金について、決算年度中増減額には平成29年度歳計剰余金(1,530,000千円)等が含 まれています。また、決算年度末現在高にはこれまでに交付されている復興交付金事業に係る 震災復興特別交付税相当額(市街地液状化対策事業分3,733,662,027円)が含まれています。

補助金等見直し検討調査経費 当初予算

決算書P67

予算現額

3,085千円

1.843千円

決算

1,819千円

内容

・平成29年度に所管する部署の1次評価、財政担当部署の2次評価を行った補助金について、 外部委員による幅広い視点から、客観的に点検・評価を実施することを目的に、識見者等で 構成する委員会を設置し、報告書を作成するものです。

成果

・補助金評価委員会を6回開催し、148件の補助金の評価を行いました。外部委員による幅広い 視点から、客観的に点検・評価を実施し、補助金の適性化を図ることができました。

課

政

| 所管 | 事 | 業の |) 内 容 | と 成 | 果 | |
|-----------------|---|-------------|-----------------|-----------------------|--------------|-------------------------------------|
| H | 地方債償還元金 当初予算 3,535,750 予算現額 3,373,816 | | 決算 3,373 | , 815千円 | | 決算書 P 197 |
| II - | 地方債償還利子 当初予算 126,980 予算現額 121,381 | | 油管 191 | , 374千円 | | 決算書 P 197 |
| 財 | | | 決算 121 | , 3/4 T [] | | ()\(\frac{1}{4} \) \(\frac{1}{12}\) |
| | 地方債元利償還金の内割区 分 | | 賞 還 元 金 | 賞 還 | 利子 | (単位:円) 元 利 計 |
| | 財務省財政融資 | 資金 | 537, 296, 07 | | 4, 542, 747 | 571, 838, 818 |
| | 郵便貯金・簡易生命保険管 | | 338, 363, 04 | | | 381, 221, 040 |
| | | | | | 2, 857, 998 | |
| | 地方公共団体金融 | | 4, 396, 96 | | 1, 143, 425 | 5, 540, 385 |
| | 京 葉 銀 | 行 | 2, 101, 890, 00 | 2 | 29, 778, 215 | 2, 131, 668, 215 |
| | 千 葉 興 業 釒 | 艮 行 | 8, 130, 00 | 00 | 213, 090 | 8, 343, 090 |
| | みずほ銀 | 行 | 22, 570, 00 | 00 | 2, 037, 544 | 24, 607, 544 |
| | 三 井 住 友 釒 | 艮 行 | 42, 825, 00 | 00 | 3, 866, 111 | 46, 691, 111 |
| | 三 菱 U F J | 銀行 | 62, 610, 00 | 00 | 1, 450, 691 | 64, 060, 691 |
| 政 | 市川市農業協同 | 組合 | 194, 470, 00 | 00 | 4, 518, 610 | 198, 988, 610 |
| | 公 益 社 団 法 人 市 有 物 件 災 害 共 | 全国済会 | 8, 398, 00 | 00 | 154, 893 | 8, 552, 893 |
| | 千葉県市町村振興 | . 協 会 | 52, 866, 66 | 64 | 811, 252 | 53, 677, 916 |
| | 計 | | 3, 373, 815, 73 | 12 | 21, 374, 576 | 3, 495, 190, 313 |
| | ○ 地方債について・目的別現債額及び利率 | 犬況の内訳 | | | | (単位:千円) |
| | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成30年 | | | 30年度末現在高 利率3.0% 利率7.5% |
| | 末現在高 | 借入額 | 元 金 | TII → | 以 下 | 以下以下 |
| | 総務費 5,854,334 | 1, 230, 400 | 634, 682 | 13, 717 | 6, 450, 052 | 6, 450, 052 |
| | 民 生 費 1,187,982 | 263, 900 | 370, 032 | 11, 807 | 701, 523 | 1, 081, 850 380, 327 — |
| | 衛 生 費 331,167 | 103, 500 | 104, 093 | 4, 728 | 168, 810 | 330, 574 161, 764 — |
| | 土 木 費 5,053,127 | 2, 223, 800 | 811, 871 | 16, 584 | 6, 297, 100 | 6, 465, 056 165, 902 2, 054 |
| | 消 防 費 522,816 | 124, 500 | 88, 045 | 1, 192 | 559, 271 | 559, 271 |
| 課 | 教 育 費 10,021,964 | 2, 405, 500 | 1, 320, 447 | 71, 811 | | 11, 107, 017 |
| | 減 税 99,620 | _ | 44, 645 | 1, 535 | 0, 004, 017 | 2, 208, 074 44, 426 54, 975 |
| | 補 て ん 債 99,020 計 23,071,010 | 6, 351, 600 | 3, 373, 815 | 191 974 | | 54, 975 — 26, 048, 795 |
| | ==,,,,, | ,, | , -, | , * | 23, 031, 273 | 2, 971, 042 46, 480 |

| 所管 | | 事 業 | 0 | 内 | 容 と | 成果 | |
|-----|----------------------------------|--------------------------|----------------------------|-----------------------|--------------------|---|--|
| B | ○ 債務負担行為につい | T | | | | | |
| | 区 分 債 | | 度行為額 | 成 30 定 の 担 行 | 年 | · 成 30 年 度 平 〔務 負 担 行 為 [〕 還 額 才 | (単位:千円) z 成 30 年 度 責務 負 担 行 為 長 償 還 予 定 額 |
| 財 | 都市再生機構分 施設・物品等賃借 PFI・指定管理分 | 796 7, 956 21, 122 | 5, 590 5, 765 6, 880 | 8, 82 | - - 27, 370 | 137, 491 602, 817 5, 825, 689 | 659, 099 7, 353, 948 24, 124, 561 |
| | そ の 他 計 | 2, 036 31, 912 | | | 53, 054 80, 424 | 1, 515, 628 8, 081, 625 | 7, 073, 896 39, 211, 504 |
| | 公共下水道事業特別会 | | | | | | (単位:千円) |
| | 区 分 債 未 | 成 29 年 務 負 担 償 還 予 | 行 為 設 定 額 負 | 成 30 定 の 担 行 | 為額償 | ・ 務 負 担 行 為 信 | 長務負担行為 長償還予定額 |
| | PFI・指定管理分 計 | | e, 393 e, 393 | | 4, 472 4, 472 | 18, 190 18, 190 | 30, 675 30, 675 |
| | 墓地公園事業特別会計 | | · | | | | (単位:千円) |
| | 区 分 債未 | 成 29 年 務 負 担 償 還 予 | 行 為 設 | 成 定 の 担 行 | 年 度 孫債 為 額 償 | : 成 30 年 度 平 長務負担行為債 還 額 オ | そ 償 還 予 定 額 |
| | PFI・指定管理分 計 | | , 194 , 194 | | _ | 110, 436 110, 436 | 435, 758 435, 758 |
| | | 険事業勘定 | · | | | , , | (単位:千円) |
| ₹1. | 区分債 | 成 29 年 務 負 担 | 度末平 | 成 定 の 担 行 | 年 度 番 債 為 額 償 | . 成 30 年 度平 [務 負 担 行 為 [] 還 額 規 | |
| 政 | PFI・指定管理分 そ の 他 | | , 960 | | 23, 640 | 107, 200 | 410, 760 123, 640 |
| | 計 | 517 | , 960 | | 23, 640 | 107, 200 | 534, 400 |
| | 介護保険特別会計(介 | | | | | | (単位:千円) |
| | 区 分 債未 | 成 29 年 務 負 担 償 還 予 | 行 為 設 定 額 負 | 担 行 | 為額償 | き 務 負 担 行 為 信 | 養務負担行為 ・償還予定額 |
| | PFI・指定管理分 計 | 2, 766 2, 766 | | | 20, 000 | 893, 303 893, 303 | 2, 093, 017 2, 093, 017 |
| | | | | | | | |
| 課 | | | | | | | |

| 方舎等管理運営費 | 所管 | 事業の内容と成果 |
|--|----|---|
| 別 | I | 当初予算 740, 700千円 予算現額 627, 236千円 決算 622, 805千円 一般財源 615, 135千円 |
| ・庁舎機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 2. 庁舎維持補修経費 4,726,404円 内容 ・庁舎や立体駐車場の機能維持のため、内線電話工事や立体駐車場転落防止ネット設置工事の他、その他小規模工事を行いました。 成果 ・庁舎の機能を維持していくために必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 3. 建物災害共済等加入経費 12,011,563円 ・全国市有物件災害共済会等が行う建物の災害等による損害を填補する保険に加入しました。また、全国市長会が市の施設や行事等での不測の事態に対して行う賠債保険に加入しました。た。 成果 ・市の事業に関わって起こりうる災害や事故等に対する保険に加入しました。市の施設や行事等で起きた事故に対して保険を適用させることができました。 4. 集合事務所維持管理経費 63,239,779円内容 ・集合事務所の総合管理や各種設備等の保守・点検業務等を行いました。また、施設管理に必要な光熱水費の支出、小規模な修繕等を行いました。 成果 ・集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 5. 集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 成果 ・集合事務所の機能を維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 6. 倉庫整備事業 44,422,876円内容 ・北側倉庫の代替倉庫として猫裏一丁目に倉庫を新築しました。 成果 | 財 | その他7,670千円1. 庁舎管理経費等87,277,479円内容・庁舎の各種設備等の保守・点検や組織改正に伴うサイン設置業務等を行いました。また、庁 |
| ました。 3. 建物災害共済等加入経費 12,011,563円 内容 ・全国市有物件災害共済会等が行う建物の災害等による損害を填補する保険に加入しました。また、全国市長会が市の施設や行事等での不測の事態に対して行う賠償保険に加入しました。た。 成果 ・市の事業に関わって起こりうる災害や事故等に対する保険に加入しました。市の施設や行事等で起きた事故に対して保険を適用させることができました。 4. 集合事務所維持管理経費 63,239,779円 内容 ・集合事務所の総合管理や各種設備等の保守・点検業務等を行いました。また、施設管理に必要な光熱水費の支出、小規模な修繕等を行いました。 成果 ・集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 5. 集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 5. 集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 | 産 | ・庁舎機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 2. 庁舎維持補修経費 |
| ・市の事業に関わって起こりうる災害や事故等に対する保険に加入しました。 市の施設や行事等で起きた事故に対して保険を適用させることができました。 4. 集合事務所維持管理経費 | 管 | ました。 3. 建物災害共済等加入経費 |
| 理 ・集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 5. 集合事務所維持補修経費 内容 ・集合事務所内の電話設備工事や点検口の設置工事を行いました。 成果 ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 6. 倉庫整備事業 内容 ・北側倉庫の代替倉庫として猫実一丁目に倉庫を新築しました。 成果 | | ・市の事業に関わって起こりうる災害や事故等に対する保険に加入しました。 市の施設や行事等で起きた事故に対して保険を適用させることができました。 4. 集合事務所維持管理経費 63,239,779円 内容 ・集合事務所の総合管理や各種設備等の保守・点検業務等を行いました。また、施設管理に必 |
| ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 6. 倉庫整備事業 44,422,876円 内容 ・北側倉庫の代替倉庫として猫実一丁目に倉庫を新築しました。 成果 | 理 | 集合事務所の機能を維持し、適正な管理を行うことができました。5.集合事務所維持補修経費 内容296,460円 |
| | 課 | ・集合事務所の機能維持に必要な工事を行い、機能面や安全面を維持することができました。 6. 倉庫整備事業 44,422,876円 内容 ・北側倉庫の代替倉庫として猫実一丁目に倉庫を新築しました。 成果 |

| 所管 | 事 業 の 内 容 と 成 果 |
|----|---|
| | 7. 北側車庫等解体経費 内容 ・浦安公園の整備に伴い、総合駐車場の北側にある車庫の解体を行いました。 |
| 財 | 成果 ・北側車庫の解体を行い、浦安公園整備用地を確保しました。 |
| | 8. 新庁舎総合管理業務委託経費(債務負担行為分) 278,831,424円 内容 |
| | ・庁舎の案内、電話交換、清掃、警備等や各種設備等の保守・点検業務等を行いました。 成果 |
| | 成来 ・行政の中心施設として、庁舎機能を維持し、適正な管理を行うことができました。 |
| | 9. 倉庫等整備用地取得事業(土地開発基金より購入) 69,838,440円 内容 |
| 産 | ・新たに倉庫等を設置する猫実一丁目の用地を、土地開発基金より取得しました。 |
| | 成果 ・ 土地開発基金にて猫実一丁目の用地を取得し、倉庫を新築するための用地を確保しました。 |
| | 10. 新庁舎使用性能状況調査業務経費【実施計画】 1,994,954円 内容 |
| | ・新庁舎竣工後2年を経過することから、利用者目線に立って、利便性をどの程度備えているか、障がい者・高齢者を問わず不自由なく利用可能かどうかなど、「利用しやすさ」の観点から現況を調査し、今後の新庁舎改善の基礎資料を整理しました。 |
| 管 | 成果 ・庁舎の利用者や、庁舎に勤務している職員へのアンケート調査をもとに、現状の課題点を洗 い出し、今後の新庁舎の使用性能の向上に向けた基礎資料を整理しました。 |
| | 11. 庁舎エネルギーサービス事業(債務負担行為分) 35,212,320円 内容 |
| | ・災害時における市役所機能を維持するための備えとして、エネルギーサービス事業による常用発電機の長期間にわたる運転維持管理業務を委託しました。 |
| | 成果 ・エネルギーサービス事業の導入により、発電機設備設置の初期投資と長期間(15年間)の維 持経費が平準化されるとともに、適切な運転維持管理を行うことができました。 |
| 理 | 新浦安駅前複合施設整備運営事業(債務負担行為分) 決算書 P 69 当初予算 111,684千円 予算現額 112,077千円 決算 112,041千円 一般財源 108,578千円 |
| | - 一般知源 - 100,376平円 特定財源 - その他 - 3,463千円 |
| | 内容 ・新浦安駅前プラザ・マーレのサービス機能の充実を図るため、施設の維持管理経費および管 理運営経費等を支出しました。 |
| 課 | 成果 ・PFI事業の導入により、民間ノウハウを幅広く活かし、安くて質の良い公共サービスを提供することができました。 |

| 所 管 | | 事 業 | の内 | 容と | 成 果 | |
|--------|------------------------|----------------------|-------------------------|---------------------------------------|--------------------------|------------|
| | 車両運行管理費 | 164700 | | | | 決算書 P 69 |
| | | Ⅰ, 164千円 Ⅰ, 325千円 | | 29,805千円 | | |
| | | | 一般財 特定財 | | 095千円 | |
| 財 | 内容 | | その | | 710千円 | |
| 扒 | ・公用車の運行お | よび維持管理は | こ必要な燃料購 | 青入・保険加入 | • 運転業務委託 | 等を行いました。 |
| | 成果 | | | | | |
| | ・公用車(33台) の 内訳:ライトバ | | | | fを図りました。 車3台、出張車 | 2台、バス2台 |
| | 新庁舎複合機等賃借 | | | | | 決算書 P 69 |
| | 当初予算 | 5,400千円 | | 5 000 - m | | 从并言 Γ 00 |
| | 予算現額 | 5,400千円 | 一般財 | | 987千円 | |
| 産 | | | 特定財 その | | 412千円 | |
| | 内容 ・2階から10階ま | でのタフロアし | | | <i>t-</i> | |
| | | | | | /C ₀ | |
| | 成果 ・各フロアに複合 | 機(21台)を記 | 没置することで | で、効率的な機 | 器運用を図りま | した。 |
| | PFI事業の展望と | 課題に関する | 調査・検討経 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | 決算書P69 |
| | 当初予算 | 3, 240千円 | 決算 | | | |
| 管 | |), 240 J | <i>/</i> \ 1 | 0, 240 1] | | |
| | | | 手法への取り組 | lみ方等の検証 | 結果を基に、P | F I 導入指針改定 |
| | の考え方を検討 | しました。 | | | | |
| | 成果 ・本市における P | FIを含む官F | 民連携手法に係 | くる今後の取り | 組み方等の方向 | 性を確認し、PF |
| | I 導入指針改定 | | | | VITT- 2 22 11 12 22 1. 1 | |
| | 庁舎駐車場建設事業 | | 【実施計画】 | (現年度分) | | 決算書P73 |
| 理 | 当初予算 738 予算現額 723 | 3, 050十円 3, 458千円 | 決算 | 723, 458千円 | | |
| | | | 一般財 特定財 | | 158千円 | |
| | 内容 | | 地方 | | 300千円 | |
| | ・庁舎駐車場棟の | 建設工事、及び | び工事の監理業 | 養を行いまし | た。 | |
| | 成果 | | | | | |
| | ・庁舎駐車場棟が くの来庁者車両 | | | | | 総合駐車場より多 |
| | | | | | | |
| 課 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 1 | | | | | | |

| 所管 | 事業の内容と成果 | |
|----|--|----------|
| 財 | 庁舎駐車場建設事業(継続費分)【実施計画】(平成29年度より逓次 繰越分) 当初予算 0千円 予算現額 261,474千円 決算 261,474千円 一般財源 85,074千円 特定財源 地方債 176,400千円 内容 ・庁舎駐車場棟の建設工事、及び工事の監理業務を行いました。 | 決算書 P 73 |
| | 成果 ・平成30年の供用開始に向け、予定通り建設工事を完了しました。 庁舎駐車場建設事業関連経費【実施計画】 当初予算 30,490千円 予算現額 13,245千円 決算 13,243千円 | 決算書 P 73 |
| 産 | 内容 ・庁舎および庁舎駐車場棟建設工事に伴い、家屋調査を行いました。 | |
| 管 | 成果・家屋事後調査を27軒実施した結果、16軒分の家屋補償金を支出しました。 | |
| 理 | | |
| 課 | | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|-----|--|
| П | 専門委員 1 名分報酬 決算書 P 69 当初予算 2, 160千円 予算現額 2, 160千円 決算 2, 160千円 |
| 契 | 内容 ・本市の入札・契約制度の在り方について、法的見地から助言や提言をもらうため専門委員を 委嘱しました。 |
| | 成果 ・法的視点からの検討が必要な事案に関し、専門委員から助言や提言を受けることにより、入 札及び契約事務を適正に執行することができました。 |
| | 電子入札システム運用経費 当初予算 4, 258千円 予算現額 4, 258千円 決算 4, 141千円 |
| | 内容 ・インターネットを通じて業者登録申請や入札を行い、契約事務の透明性や公平性の向上を図 りました。 |
| | 成果 ・業者の登録申請や入札等を、インターネットを通じて処理することにより、進捗状況の可視 化や入札参加機会の拡大に寄与し、契約事務の透明性、公平性を向上させることができまし た。 |
| | |
| 約 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 課 | |
| HAK | |
| | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 専門委員経費 決算書P71 当初予算 2.410千円

決算

予算現額

内容

営

・公共施設の改修にあたり、高度な専門性を必要とする設備技術について助言を得るために、 専門委員を1名委嘱しました。設計の内容や工事の時期等について適正化を図りました。

2.409千円

成果

・新築、改修工事や各施設の定期点検業務(建築基準法第12条)において、技術的意見や助言を いただき、設計業務に反映させることができました。成果としては、年間96日の専門委員の 勤務日を活用した各種の技術的助言や、年3回開催した技術研修会により職員の知識向上が図 れました。

営繕事務運営費

決算書P71

当初予算 予算現額 4,306千円

2.410千円

4.306千円 決算 3.908千円

内容

・公共建築物の建設事業等に対して、各予算執行課からの依頼を受け、施設の新築・増改築及 び維持保全に係る設計、積算並びに外注設計委託による成果品の審査及び工事に伴う現場監 理を行いました。

成果

・平成30年度の成果は以下の表のとおりです。

(単位:件)

繕

| 項目 | | 各部署值 | 炫頼内訳 | | |
|--------|----|----------|-------------|----------|---|
| 部署 | 設計 | 設計 審査 | 調査 監理 | 工事 監理 | 主な業務件名 |
| 財 務 部 | 4 | 0 | 0 | 5 | ・猫実一丁目倉庫新築工事 |
| 市民経済部 | 8 | 1 | 0 | 14 | ・ラ・フィネス新浦安・パークシティ東京ベイ新浦安SOL合同自治会集会所新築工事 |
| 福 祉 部 | 13 | 4 | 2 | 13 | ・特別養護老人ホーム等空調設備改修工事(第2期) |
| 健康こども部 | 15 | 4 | 2 | 20 | ・高洲北小学校地区児童育成クラブ分室等整備建築工事 |
| 環 境 部 | 1 | 0 | 0 | 6 | · 仮称 三番瀬環境観察施設新築工事 |
| 都市整備部 | 4 | 1 | 0 | 6 | ・しおかぜ緑道公衆便所整備工事(その1) |
| 教育総務部 | 27 | 5 | 0 | 30 | ・浦安小学校屋内運動場等改修工事 |
| 生涯学習部 | 22 | 6 | 0 | 23 | ・総合体育館・屋内水泳プール自動火災報知設備等改修工事 |
| 消防本部 | 2 | 0 | 0 | 1 | ・消防庁舎空調設備改修工事 |
| 計 | 96 | 21 | 4 | 118 | 合計 239 |

課

: 内部設計、仕様書作成 設計

設計審査 : 設計委託した成果品についての審査

調査監理: 地質調査、老朽化調査、定期報告に係る調査等の監理

工事監理 : 工事に伴う現場監理

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 ファシリティマネジメント推進経費 当初予算 10,077千円 決算書P71 当初予算 予算現額 6.902千円 決算 6.901千円 内容 ・総合的な視点から公共施設の維持管理に取り組み、安定した市民サービスを提供するため、 営 施設データの一元管理、施設関連費用の削減、計画的な施設保全による長寿命化、施設の効 果的な活用に取り組みました。 成果 ・FM推進委員会を3回開催し、施設白書の構成及び記載内容等を検討しました。また、この検討 結果を反映した「浦安市公共施設白書」の改訂を行い、公表しました。 建築物定期点検経費 決算書P73 55,307千円 当初予算 予算現額 32,357千円 決算 32,356千円 内容 ・建築基準法第12条第4項の規定による当該建築設備及び防火設備についての定期点検を行いま した。また、フロン排出抑制法による機器のデータ管理のための冷媒管理システムの更新を 行いました。 成果 ・建物等の定期点検は、277棟の建築設備、66棟の防火設備で実施しました。また、フロン排出 抑制法に基づく機器の管理のために導入している冷媒管理システムの1,811台分のデータ更新 を行いました。 繕 課

所 管

市

事 業 の 内 容 と 成 果

市民税 21,617,060千円 決算書 P 19

当初予算 予算現額 21,61/,000元; 21,610,060千円

決算 21,785,985千円

1. 個人市民税課税者数

・個人市民税の課税者は、次のとおりです。

(単位:人)

| | | | (1 1 / - / - / - / - / - / - / - / |
|-------|----------|----------|-------------------------------------|
| 年度区分 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 申告者数 | 123, 498 | 126, 789 | 129, 389 |
| 非課税者数 | 34, 707 | 35, 579 | 36, 431 |
| 課税者数 | 88, 791 | 91, 210 | 92, 958 |

- 2. 個人市民税納税義務者数
 - ・個人市民税の納税義務者は、次のとおりです。

(単位:人)

民

| 年 度 区 分 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------------------|---------|---------|---------|
| 均等割のみを納付する者 | 2, 625 | 2, 754 | 2, 887 |
| 均等割・所得割を納付する者 | 85, 537 | 87, 827 | 89, 417 |
| 退職所得に係る所得割を納付す る者 | 629 | 629 | 654 |
| 計 | 88, 791 | 91, 210 | 92, 958 |

- 3. 個人市民税調定額(現年課税分)
 - ・個人市民税の調定額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

税

| 区 | 分 | 年 | 度 / | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---|----------|---|-----|-------------------|-------------------|-------------------|
| 均 | 等 | 割 | 額 | 308, 567, 000 | 317, 033, 500 | 323, 064, 000 |
| 所 | 得 | 割 | 額 | 16, 003, 959, 695 | 16, 353, 959, 315 | 16, 400, 564, 268 |
| | į | H | | 16, 312, 526, 695 | 16, 670, 992, 815 | 16, 723, 628, 268 |

所 事業の内容と成果

- 4. 法人市民税納税義務者数
 - ・法人市民税の納税義務者数は、次のとおりです。

(単位:件)

市

| | | | (- | 单位 1年/ |
|----------------------|-------|--------|--------|--------|
| 資本等の金額 | 従業員数 | 総数 | 分割法人 | 非分割法人 |
| 50億円を超えるもの | 50人 超 | 31 | 30 | 1 |
| 10億円を超え 50億円以下のもの | 50人 超 | 18 | 17 | 1 |
| 10億円を超えるもの | 50人以下 | 244 | 243 | 1 |
| 1億円を超え | 50人 超 | 35 | 31 | 4 |
| 10億円以下のもの | 50人以下 | 239 | 225 | 14 |
| 1千万円を超え | 50人 超 | 55 | 39 | 16 |
| 1億円以下のもの | 50人以下 | 618 | 425 | 193 |
| 1千万円以下のもの | 50人 超 | 14 | 6 | 8 |
| エーカロダトのもの | 50人以下 | 2,873 | 477 | 2, 396 |
| 計 | | 4, 127 | 1, 493 | 2,634 |

注:分割法人 ……市内及び市外に事務所、事業所などを有する法人 非分割法人……市内にのみ事務所、事業所などを有する法人

民

- 5. 法人市民税調定額(現年課税分)
 - ・法人市民税の調定額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

決算書P19

| 年度区分 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|------------------|------------------|------------------|
| 均 等 割 額 | 493, 121, 100 | 500, 734, 600 | 489, 743, 800 |
| 法人税割額 | 4, 173, 137, 400 | 4, 379, 848, 500 | 4, 461, 298, 500 |
| 計 | 4, 666, 258, 500 | 4, 880, 583, 100 | 4, 951, 042, 300 |

軽自動車税 当初予算

予算現額

73, 460千円 73, 460千円

決算

76,311千円

税

- 1. 軽自動車税調定額(現年課税分)
 - ・軽自動車税の調定額の内訳は、次のとおりです。

| | 種別 | 保有台数 | 非課税台数 | 課税台数 | 調定額 |
|----|------------------|---------|-------|---------|--------------|
| 原 | 50cc 以 下 | 4, 045 | 15 | 4,030 | 8, 054, 000 |
| 付自 | 50cc 超え 90cc 以下 | 254 | 14 | 240 | 480, 000 |
| 転 | 90cc 超え 125cc 以下 | 1,627 | 15 | 1,612 | 3, 864, 000 |
| 車 | 原付ミニカー | 102 | 0 | 102 | 377, 400 |
| 軽 | 軽 二 輪 | 1, 389 | 1 | 1, 388 | 4, 996, 800 |
| | 軽 四 輪 貨 物 (自) | 1, 564 | 19 | 1,545 | 7, 058, 800 |
| 自 | 軽 四 輪 貨 物 (営) | 240 | 0 | 240 | 790, 600 |
| | 軽 四 輪 乗 用 (自) | 4, 734 | 28 | 4, 706 | 40, 744, 800 |
| 動 | 軽 四 輪 乗 用 (営) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 二輪の小型自動車 | 1, 457 | 0 | 1, 457 | 8, 736, 000 |
| 車 | 小型特殊車両 | 112 | 3 | 109 | 643, 100 |
| | 計 | 15, 524 | 95 | 15, 429 | 75, 745, 500 |

課

※「非課税台数」とは、主に市や警察が所有する軽自動車等となります。

所 管

事 内 لح 業 \mathcal{O} 容 成 果

市たばこ税 当初予算

予算現額

830,000千円 860.000千円

決算 881,840千円 決算書P19

決算書P19

決算書P27

1. 市たばこ税(現年課税分)

・市たばこ税の内訳は、次のとおりです。

| ī | f | |
|---|---|--|
| | | |

| / 項 | | | | | 年 度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----|-----|----|----|----|-----|-----------------|------------------------------------|
| 売 | 渡 | 7 | 本 | 数 | (本) | 172, 041, 958 | 162, 985, 450 |
| 税 | | | | | 率 | 1,000本につき5,262円 | 1,000本につき5,262円 (10月1日より5,692円) |
| 調 | | 定 | | 額 | (円) | 891, 074, 705 | 881, 840, 956 |
| 月 | 平 | 均 | 税 | 額 | (円) | 74, 256, 225 | 73, 486, 746 |
| 年間 | 間一力 | 人当 | り本 | :数 | (本) | 1,018 | 957 |

※売渡本数には、返還本数及び旧3級品たばこ本数も含まれているため、売渡本数に税率 を乗じた額が、調定額とはなりません。

民

入湯税 当初予算

予算現額

76,500千円

82,500千円

決算 84.672千円

1. 入湯税 (現年課税分)

・入湯税の内訳は、次のとおりです。

| 項 | | | | | 年 度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---|---|---|---|---|-----|--------------|--------------|
| 入 | | 湯 | | 客 | (人) | 522, 828 | 564, 486 |
| 調 | | 定 | | 額 | (円) | 78, 424, 200 | 84, 672, 900 |
| 月 | 平 | 均 | 税 | 額 | (円) | 6, 535, 350 | 7, 056, 075 |

※ 税率 1人1日につき150円

※ 入湯税については、消防施設費に充当しました。

税

税務証明手数料

10,200千円

当初予算 予算現額

10,200千円

決算 10.754千円

- 1. 税務関係証明発行等状況
 - ・税務関係の証明発行等状況は、次のとおりです。

| | 訌 | E | 明 | 事 | 項 | 誓 | 至于 | | 件 | 数 | (件) | | 金 | 額 | (円 |]) |
|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---------|--|---|-----|-----|-------|
| 記 | 載 | 戈 | 事 | | 項 | 訌 | E | 明 | | | 46 | | | | 15 | , 120 |
| 評 | | , | 価 | | 証 | : | | 明 | | | 1,524 | | | | 611 | , 210 |
| 住 | 宅 | , | 用 | 家 | 屋 | | 証 | 明 | | | 875 | | | 1, | 137 | , 500 |
| 公 | | i | 課 | | 証 | : | | 明 | | | 1,335 | | | | 604 | , 890 |
| 閱 | | | | | | | | 覧 | | | 32 | | | | 9 | , 600 |
| 未 | | 登 | | 録 | | 証 | | 明 | | | 0 | | | | | 0 |
| 課 | | ; | 税 | | 証 | : | | 明 | | | 15, 031 | | | 4, | 509 | , 300 |
| 非 | | 課 | | 税 | | 証 | | 明 | | | 9,627 | | | 2, | 888 | , 100 |
| 納 | | | 税 | | 証 | | | 明 | | | 2,835 | | | | 854 | , 130 |
| 無 | | 資 | | 産 | | 証 | | 明 | | | 12 | | | | 3 | , 600 |
| 課 | 税 | 台 | 帳 | • | 名 | 寄 | 台 | 帳 | | | 404 | | | | 121 | , 200 |
| | | | | 計 | | | | | | , | 31, 721 | | | 10, | 754 | , 650 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 税務相談費

決算

当初予算 136千円 予算現額 136千円 決算書P79

内容

市

民

・税務全般について、税理士に相談することができます。毎月第2火曜日に実施しています。 1回の相談時間は20分間で、料金は無料です。

134千円

・平成30年度の税務相談受付件数は、次のとおりです。

(単位:件)

| 1 1/2/ | 1700 十/文 2700 万 1100 文 1 | | | | | | | 407 67 | (十四・117 | | | |
|--------|--------------------------|---------------|----|-----|-----|-----|-----|------------|---------|---|---|----|
|) | 月 | 所得税 一般 譲渡渡 | | 贈与税 | 相続税 | 消費税 | 住民税 | 固 定 資産税 | その他 | 計 | | |
| 4 | 月 | | | | 1 | 3 | 3 | | | | 1 | 8 |
| 5 | 月 | | 2 | | | 1 | 4 | | | | 1 | 8 |
| 6 | 月 | | 1 | | 1 | 2 | 2 | | 1 | | | 7 |
| 7 | 月 | | 3 | | 1 | 2 | 4 | | | | | 10 |
| 8 | 月 | | 2 | | | 2 | 4 | | | | | 8 |
| 9 | 月 | | 2 | | | 2 | 4 | | | | | 8 |
| 10 | 月 | | 5 | | 2 | | 1 | | | | | 8 |
| 11 | 月 | | 3 | | 3 | 1 | 1 | | | | | 8 |
| 12 | 月 | | 3 | | | 1 | 4 | | | | | 8 |
| 1 | 月 | | 2 | | 2 | 1 | 2 | | | | | 7 |
| 2 | 月 | | 3 | | 4 | | 1 | | | | | 8 |
| 3 | 月 | | 1 | | 3 | | 6 | | | | | 10 |
| Ē | 計 | | 27 | | 17 | 15 | 36 | 0 | 1 | 0 | 2 | 98 |

税証明コンビニ交付サービス事業

決算書P79

決算書P81

当初予算 予算現額

2.093千円

2.108千円

決算

2.107千円

内容

・個人番号カード(マイナンバーカード)を利用して、課税証明書および非課税証明書をコン ビニエンスストア等で取得できるコンビニ交付サービスを行うための経費です。

成果

税

・平成30年度の発行件数は次のとおりです。

(単位:件)

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 年間合計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 16 | 15 | 73 | 31 | 19 | 25 | 19 | 14 | 6 | 23 | 26 | 27 | 294 |

税業務包括委託導入経費

当初予算

76. 788千円 76.788千円

決算 76.788千円

内容

予算現額

・職員が、専門性の高い業務により専念できる体制を構築するため、税3課の課税及び徴収業 務のうち「公権力を行使しない」作業や窓口業務について、民間事業者へ段階的に業務委託 をするものです。

成果

課

・平成27年度に税3課414業務を対象に業務分析を行い、公権力を行使しない163業務を業務委 託の対象としました。平成29年2月に運用開始し、平成30年度末には138業務(対象業務の 85%)を業務委託しました。

なお、業務委託をした主な業務としましては、税証明の発行や原付バイクの登録等の窓口業 務、またシステム入力や作表作業、エラーチェック等の定型作業となります。

これにより、職員が課税や徴収業務にこれまで以上に専念することができ、税務調査の拡充 や未納者への徴収強化が図られました。また、フロアマネージャーの配置等、市民サービス の向上にもつながっています。

| 所管 | | | 事業 | の内 | 容 | と成 | 果 | | | | |
|----|--|-------|-------------------|-----------------|-----|---------------|------------------|----------|------------|--|--|
| | 0 | 市税の状況 | | | | | | | | | |
| | ・市税収入は、対前年度比1.4%増で、前年度実績を上回る結果となっています。内訳は、個人市 民税が0.4%増、法人市民税が1.5%増で、固定資産税が2.3%増となっています。 | | | | | | | | | | |
| 市 | 0 | 市税の推移 | | | | | (| 単位: P | 月、%) | | |
| 民 | 年 | 度区分 | 調定額 | 収入済物 | 頂 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入 割合 | 収入済 前年比 | | |
| | 平成 | 現年課税分 | 40, 182, 982, 419 | 39, 843, 884, | 325 | 482, 207 | 338, 615, 887 | 99. 2 | △1.1 | | |
| į | 28 | 滞納繰越分 | 1, 684, 732, 262 | 554, 583, | 478 | 106, 295, 651 | 1, 023, 853, 133 | 32. 9 | 2. 9 | | |
| 果 | 年度 | 計 | 41, 867, 714, 681 | 40, 398, 467, 8 | 803 | 106, 777, 858 | 1, 362, 469, 020 | 96. 5 | △1.0 | | |
| Ŕ | 平成 | 現年課税分 | 40, 914, 660, 820 | 40, 595, 630, 6 | 030 | 4, 760, 132 | 314, 270, 658 | 99. 2 | 1. 9 | | |
| | 29 | 滞納繰越分 | 1, 328, 718, 434 | 443, 854, | 789 | 62, 206, 460 | 822, 657, 185 | 33. 4 | △20.0 | | |
| | 年度 | 計 | 42, 243, 379, 254 | 41, 039, 484, 8 | 819 | 66, 966, 592 | 1, 136, 927, 843 | 97. 2 | 1. 6 | | |
| 固 | 平成 | 現年課税分 | 41, 468, 578, 624 | 41, 231, 617, 6 | 092 | 140, 635 | 236, 820, 897 | 99. 4 | 1. 6 | | |
| 定 | 30 | 滞納繰越分 | 1, 127, 452, 189 | 371, 249, | 368 | 59, 193, 083 | 697, 009, 738 | 32. 9 | △16. 4 | | |
| | | | | 1 | | | | | | | |

1.4

97.7

933, 830, 635

納税義務者及び課税対象等単位当たりの収入済額(現年課税分)

41, 602, 866, 460

42, 596, 030, 813

年

度

資

産

税

課

収

税

課

計

| 税 | 目 | | 区 | 分 / | 収入済額 | 納税義務者及び 課税対象等の数 | 納税義務者及び課税 単位当たりの収入 | |
|---|---|---|---|-----|--------------------|--------------------|-----------------------|-----|
| 個 | 人 | 市 | 民 | 税 | 16, 585, 725, 230円 | 92,958 人 | 178, 422 | 円/人 |
| 法 | 人 | 市 | 民 | 税 | 4, 946, 139, 166円 | 4,127 社 | 1, 198, 483 | 円/社 |
| 固 | 定 | 資 | 産 | 税 | 18, 606, 832, 840円 | 45,381 人 | 410, 014 | 円/人 |
| 軽 | 自 | 動 | 車 | 税 | 73, 155, 600円 | 15,429 台 | 4, 741 | 円/台 |
| 市 | た | ば | ٦ | 税 | 881, 840, 956円 | 162, 985, 450 本 | 5 | 円/本 |
| 入 | | 湯 | | 税 | 84, 672, 900円 | 564,486 人 | 150 | 円/人 |
| | | 計 | | | 41, 178, 366, 692円 | | | |

59, 333, 718

※固定資産税の収入済額は、国有資産等所在市交付金53,250,400円を含んでおりません。 ※納税義務者及び課税対象等の数については、個人市民税及び法人市民税は納税義務者数、 固定資産税は、土地・家屋・償却資産を納税者ごとにまとめた数、軽自動車税は課税車 両台数、市たばこ税は売渡本数、入湯税は入湯客数となっています。

| 所管 | 事 | 業 | の内 | 容 と 成 | 果 |
|-----|---|--------|----------|------------|----------|
| I | 固定資産税 当初予算 18,716,850千 予算現額 18,716,850千 | 円 円 | 決算 18, | 774, 056千円 | 決算書P19 |
| 固 | 1. 固定資産税納税義務者数・固定資産税の納税義務者 | | 次のとおりで | す 。 | |
| | <土 地> 区分 | | | | (単位:人、社) |
| | 個人法人の別 | 総 | 数 | 免税点未満のもの | 免税点以上のもの |
| | 個人 | | 38, 976 | 57 | 38, 919 |
| 定 | 法人 | | 1, 218 | 7 | 1, 211 |
| | 計 | | 40, 194 | 64 | 40, 130 |
| | 注:免税点課税標準 | 生となる | べき額が30万 | 円未満 | |
| | <家 屋> 区分 | | | | (単位:人、社) |
| 資 | 個人法人の別 | 総 | 数 | 免税点未満のもの | 免税点以上のもの |
| | 個人 | | 38, 806 | 112 | 38, 694 |
| | 法人 | | 1, 324 | 6 | 1, 318 |
| | 計 | | 40, 130 | 118 | 40, 012 |
| | 注:免税点課税標準 | 生となる | べき額が20万 | 円未満 | |
| 産 | <償却資産> | | | | (単位:人、社) |
| | 区分 個人 法人の別 | 総 | 数 | 免税点未満のもの | 免税点以上のもの |
| | 個人 | | 119 | 71 | 48 |
| 7.Y | 法人 | | 2, 583 | 1, 237 | 1, 346 |
| 税 | 中 | | 2, 702 | 1, 308 | 1, 394 |
| 課 | 注:免税点課税標準 | 生となる | べき額が150万 | · 円未満 | |

| 所管 | 事 | 業の内 | 容と成り | 果 |
|----|------------------------------|---|-------------------|-------------------|
| Ħ | 2. 固定資産税調定額(現 ・固定資産税の調定額の | ———— 年課税分) 内訳は、次のとおり [~] | | |
| | 年度 | | | (単位:円) |
| | 区分 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
| 固 | 土 地 | 7, 910, 339, 500 | 7, 940, 737, 500 | 8, 328, 636, 600 |
| | 家 屋 | 7, 418, 223, 500 | 7, 559, 370, 100 | 7, 561, 405, 700 |
| | 償 却 資 産 | 2, 708, 048, 700 | 2, 763, 146, 200 | 2, 808, 356, 000 |
| | 計 | 18, 036, 611, 700 | 18, 263, 253, 800 | 18, 698, 398, 300 |
| 定 | 3. 国有資産等所在市交付 | 金 | | (単位:円) |
| | 区 分種 別 | 交付金額 | 備 | 考 |
| | 交付金 | 53, 250, 400 | 国有資産等所在市交付 | 寸金 |
| 資産 | | | | |
| | | | | |
| 税 | | | | |
| 課 | | | | |

所 事 内 لح 業 \mathcal{O} 容 成 果 管 クレジット収納事業 決算書P81 当初予算 1,969千円 予算現額 1.969千円 決算 1.877千円

内容

・平成27年度より軽自動車税、平成28年度より固定資産税のクレジット収納を導入し、平成30年度は市県民税(普徴)の税目を追加し、クレジット収納を実施しました。

収

成果

・クレジット収納を実施することで、パソコンやスマートフォンにより24時間いつでも収納ができること、一括払いやリボ払いを選択できるなど納税者にとって利便性が向上し、納付機会の拡大を図ることができました。

○クレジット納付利用割合

(単位:件)

| | | | | | (112-117 | | | |
|---|-----|----|-----|---|----------|---|---|--------------|
| 税 | 目 | | 区 | 分 | 収納件数 | 収 | 納 | 額 |
| 市 | 県 民 | 税(| 普 徴 |) | 684 | | | 33, 435, 788 |
| 固 | 定 | 資 | 産 | 税 | 2, 009 | | | 60, 234, 400 |
| 軽 | 自 | 動 | 車 | 税 | 504 | | | 2, 705, 400 |
| | | 計 | | | 3, 197 | | | 96, 375, 588 |

市債権未納対策費

決算書 P81

当初予算 予算現額 2,101千円

1,801千円

決算

1,710千円

税

内容

・未納債権の公平かつ適正な収納を図るため、東京弁護士会所属の弁護士と連携し、次の事業を 実施しました。

成果

| 入木 | | |
|-----------------|--|---|
| 事業名 | 件数等 | 内容 |
| 債権管理研修 | 債権担当職員等 27名 | ○債権管理と住民訴訟 ○債権管理 -債務者に相続があった場合の対応について- |
| 債権整理回収 業務の委任 | ・奨学資金貸付金 8件・給食費徴収金 27件・生活保護費返還金等10件 | 債権整理及び回収業務(債務者への督促状の送付、納付相談及び訴訟の提起等) |

所管

収

税

事 業 \mathcal{O} 内 容 と 成 果

○ 不納欠損事由別内訳(1)

(単位: 円、人、件)

| | | | 区 | 分 | 地方をもの | 说法第18条 | による | 地方税よるも | 法第15条 の | きの7に | | 計 | |
|---|------------|-----|----|-----|-------|-------------|----------|---------------------|------------|----------|-------|----------|-----------|
| 税 | 目 | | | | 税 | 額 | 人数 件数 | よるも 税 | 額 | 人数 件数 | 税 | 額 | 人数 件数 |
| 個 | | 市 | 民 | 税 | , | 4, 821, 987 | 77 | 13 | 338, 654 | 235 | 18 | 160, 641 | 312 |
| | | 111 | 14 | 196 | - | 4, 021, 901 | 236 | 40, | 330, 034 | 1,613 | 40, | 100, 041 | 1,849 |
| 法 | 人 | 市 | 民 | 税 | | 172, 300 | 4 | 1, | 137, 300 | 26 | 1, | 309, 600 | 30 |
| 固 | 定 | 沓 | 産 | 税 | | 781, 100 | 22 | 8. | 685, 677 | 6 | 9 | 466, 777 | 28 |
| | <i>/</i> _ | | / | 1/1 | | 101, 100 | 59 | | | 264 | | 100, | 323 |
| 軽 | 自 | 動 | 車 | 税 | | 134, 700 | 49 59 | | 262,000 | 95 | | 396, 700 | 58 154 |
| | | 計 | | | | 5, 910, 087 | 152 | 53 | 423, 631 | 252 | 59 | 333, 718 | 404 |
| | | βI | | | , | 5, 510, 001 | 358 | 00, | 120,001 | 1, 998 | 00, | 000, 110 | 2, 356 |

○ 不納欠損事由別内訳(2) (地方税法第15条の7によるもの)

(単位・ 四 人 件)

| (1 | 也力炒 | [佐弗] | 9条り1 | によるもの、 | | (単位: 円、人、件) | | | | |
|------|----------------|---------|------|--------------|----|-------------|----|-------------|-----|--------------|
| | _ | 区分 | 差押 | 財産なし | 生 | 舌困窮 | 所 | 生不明 | | 計 |
| | | | 人数 | (件数) | 人数 | (件数) | 人数 | (件数) | 人数 | (件数) |
| 税 | 目 | | 税 | 額 | 税 | 額 | 税 | 額 | 税 | 額 |
| 個 | 人市 | 民 税 | 121 | 1, 108 | 52 | 284 | 62 | 221 | 235 | 1,613 |
| IIII | /\ II | 176 | : | 34, 194, 733 | | 4, 145, 264 | | 4, 998, 657 | 4 | 43, 338, 654 |
| 沚 | л 1 | 民税 | 1 | 25 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 26 |
| 14 | /\ II | 17, 196 | | 1, 087, 300 | | 0 | | 50,000 | | 1, 137, 300 |
| 固 | 完 咨 | 産税 | 1 | 221 | 4 | 38 | 1 | 5 | 6 | 264 |
| Ш | 足 貝 |)生 1兆 | | 7, 940, 077 | | 689, 400 | | 56, 200 | | 8, 685, 677 |
| 軽 | 自動 | 車 税 | 4 | 62 | 2 | 16 | 3 | 17 | 9 | 95 |
| 干土: | 口 致 | 176 | | 186, 400 | | 38, 400 | | 37, 200 | | 262,000 |
| | 計 | | 127 | 1, 416 | 58 | 338 | 67 | 244 | 252 | 1, 998 |
| | 訂 | | | 43, 408, 510 | | 4, 873, 064 | | 5, 142, 057 | | 53, 423, 631 |

○ 市税徴収済額に対する徴税費の割合

(単位:千円、%)

| 区分 | 収入済額 | 徴利 | 兑 費 | |
|--------|--------------|----------|-----|-----|
| 年 度 | 以八角領 | 支出済額 | 割 | 合 |
| 平成28年度 | 40, 398, 468 | 765, 268 | | 1.9 |
| 平成29年度 | 41, 039, 485 | 823, 708 | | 2.0 |
| 平成30年度 | 41, 602, 866 | 815, 321 | | 2.0 |

| 所 管 | | 事 | 業の | 内 容 | と 成 | 果 | |
|--------|-----------------------------|-------------|---|----------------------|---------------|---------------------------|----------------------------|
| |)ロ座振替の状況 | | | | | (単位:人、円 | 0/,) |
| | 税目 | 年 度 | 平成28年度 | 平成 | 29年度 | 平成30年 | |
| | ○個 特人 口座利月 | 用者数 | 6. | , 628 | 6, 726 | | 6, 642 |
| 収 | | 振替済額 | 2, 427, 839, | , 359 2, 4 | 416, 521, 853 | 2, 196, 1 | 95, 604 |
| | が税利用 | 割合 | | 3. 69 | 27. 36 | | 26. 89 |
| | 定 口座利戶 | 目者 数 振 替 | 24, | , 963 | 25, 599 | | 25, 809 |
| | 産収入 | 游 額 割 合 | 5, 201, 237, | | 346, 686, 600 | 5, 271, 8 | |
| | 軽口座利月 | | 5: | 5. 99 864 | 56. 83 920 | | 56. 87 926 |
| | 動口座 | 振替 | 4, 258, | | 4, 329, 400 | 4, 6 | 07, 700 |
| | 車 収 入 税 利 用 | 済額割合 | | 5. 45 | 5. 92 | , | 6.00 |
| | 口座利戶 | | 32, | , 455 | 33, 245 | | 33, 377 |
| | 収 入 | 振 替 済 額 | 7, 633, 335, | 7, 7 | 767, 537, 853 | 7, 472, 6 | 11, 404 |
| | 利 用 注:利用割合は ² | 割合 | | 6.70 | 39.03 | ·テトキナ | 39. 03 |
| 税 | 区分 | | 年 度加算金) | 平成28年度 | | (29年度 (49, 900) | 単位:円、件 平成30年度 (17,50 |
| | 個 人 市 県 | 民税還件 | が 算 金 / | (27, 5 52, 185, 5 | 556 48 | 3, 762, 585 | 64, 463, 58 |
| |)/f= 1 E | (| 加算金) | 1, 5 | 000) | 1, 531 (607, 800) | (356, 80 |
| | 法 人 市 臣 | え 税 還 件 | 付 数 数 | | 300 | 5, 524, 800 | 39, 791, 20 45 |
| | 固定資 | 産 税還 | 加 算 金) 付 金 | (13, 5 1, 100, 9 | 000 19 | (789, 600) 9, 336, 100 | (803, 40 28, 324, 40 |
| | | | 数 加 算 金) | | 51 (0) | (0) | 25 |
| | 軽 自 動 ! | 車 税 還 件 | 付 金 数 | 38, 9 | 000 | 72, 400 | 44, 80 |
| | その他の | | 加算金)付金 | | (0) | (0) | (|
| | | 件 | 数 | (661, 9 | 0 | 0 1, 447, 300) | (1, 177, 70 |
| | 計 | 還件 | 加 算 金) 付 金 数 | 112, 949, 3 | 356 123 | 8, 695, 885 | 132, 623, 98 |
| | 注:()内は | | 数 | 1, ĕ | 021 | 2, 302 | 2, 34 |
| 課 | | | | | | | |
| 杯 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

所 事 内 لح 成 業 \mathcal{O} 容 果 管 選挙管理委員会運営費 決算書P83 当初予算 7,303千円 予算現額 7.310千円 7.057千円 決算 一般財源 7.007千円 特定財源 国県支出金 50千円 選 内容 選挙管理委員会の開催状況 開催回数 審議及び報告件数 延べ出席委員数 14回 98件 56人 挙 ・選挙人名簿の登録 6月1日、9月1日、12月1日、3月1日に定時登録を年4回行ったほか、選挙時に行う 選挙時登録を千葉県議会議員一般選挙の際に行いました。 管 成果 ・選挙人名簿登録者数は、次のとおりです。 登録日現在登録者数(人) 新規登録者数(人) 登 録 日 男 計 男 女 女 計 理 平成30年6月1日(定 2,236 66,645 70,074 136, 719 時) 1, 101 1, 135 9月3日(定 時) 2, 163 2,240 4, 403 67,064 70,837 137, 901 12月3日 (定 時) 1, 119 1,077 2, 196 67,046 70,945 137, 991 委 平成31年3月1日(定 時) 1,013 2,097 67,078 71,062 1,084 138, 140 3月28日 (選挙時) 390 369 759 67, 194 71, 147 138, 341 員 会 事 務 局

事 内 業 \mathcal{O} 容 と 成 果 管 選挙啓発経費 決算書P85

当初予算

1,445千円

予算現額

1.438千円

決算 1.158千円

「平成30年度浦安市明るい選挙啓発標語・ポスター・動画作品募集」

選 内容

所

挙

管

理

委

員

会

・明るい選挙の推進に役立てるため、「きれいな選挙の推進を表すもの」及び「棄権防止の呼 びかけを表すもの」等を内容とした標語・ポスター・動画を募集しました。

成果

・標語・ポスター・動画の応募状況は、次のとおりです。

| 12171 | | | | | / L - / V V V |) Li () () () () | / - / 0 | | | |
|-------|----|---|---------------|---|---------------|----------------------|---------|-------|------|-------|
| | 部門 | | | 標 | 語 | 4/ / | スター | 動画 | | |
| | 디디 | | 11 | | 応募者数 | 応募作品数 | 応募者数 | 応募作品数 | 応募者数 | 応募作品数 |
| 小 | 学 | 生 | \mathcal{O} | 部 | 94人 | 139点 | 113人 | 113点 | _ | _ |
| 中 | 学 | 生 | \mathcal{O} | 部 | 2人 | 3点 | 61人 | 61点 | _ | _ |
| 高 | 校 | 生 | の | 部 | 1人 | 2点 | 0人 | 0点 | _ | |
| - | 般 | | の | 部 | | _ | | _ | 0人 | 0点 |
| | | 計 | | | 97人 | 144点 | 174人 | 174点 | 0人 | 0点 |

「第36回浦安市明るい選挙推進大会」

内容

・市民に明るく正しい選挙を訴え、日頃から政治・選挙への関心を持ってもらうことを目的と して、「浦安市明るい選挙推進大会」を開催しました。大会では、標語及びポスター入選者 の表彰、大会決議の採択、記念講演を行い、明るい選挙に対して理解、関心を深めてもらう ことができました。

成果

(1) 開催日 平成31年1月26日(十)

(2) 場 所 文化会館小ホール

(3) 参加者数 200人

(4) 内 容

①標語及びポスター入選者の表彰

| | 部 | | 門 | | 標語入選者数 | ポスター入選者数 |
|---|---|---|---------------|---|--------|----------|
| 小 | 学 | 生 | \mathcal{O} | 部 | 3人 | 13人 |
| 中 | 学 | 生 | \mathcal{O} | 部 | 2人 | 7人 |
| 高 | 校 | 生 | の | 部 | 1人 | 0人 |
| | | 計 | | | 6人 | 20人 |

②記念講演

講師 三游亭 多歌介

・演題 『明るい一票 うれしい未来』

務

事

局

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管 ○ 監査について ・監査・検査の実施状況は、次のとおりです。 1. 定期監査 ・各部所管の財務に関する事務の執行を次のとおり監査しました。 査 期 日 監査実施日 対 象 監 務 部 平成30年2月末現在 平成30年4月27日 平成30年5月28日 財 貉 部 平成30年3月末現在 平成30年6月29日 総 部 育 務 (小・中学校学校監査) 平成30年7月末現在 平成30年9月28日 会計課、議会事務局、 監査委 員 事 務 局 平成30年10月30日 平成30年8月末現在 生 学 査 涯 漝 平成30年9月末現在 平成30年11月28日 平成30年10月末現在 平成30年12月27日 教 育 総 務 部 平成30年11月末現在 平成31年1月28日 平成30年12月末現在 平成31年2月28日 市 民 経 済 部 平成31年1月末現在 平成31年3月25日 2. 出納検査 委 ・毎月の現金の収納、又は支払いが適正に処理されているかを検査しました。 3. 決算審査及び基金運用状況審査 ・平成29年度決算について、会計処理の適正性や予算執行の効率性等を審査しました。 4. 地方公共団体財政健全化判断比率等審査 ・平成29年度における健全化判断比率及び資金不足比率の算定等を審査しました。 員 5. 工事監査 ・技術的な観点からの監査を主眼とし、各種書類及び現場を調査するとともに、関係職員の 説明を受けて行いました。 監査の対象 浦安市墓地公園(仮称)複合霊廟等建設工事(日の出八丁目) 6. 財政援助団体等監査 ・市が出資している団体及び当該団体に係る事務の所管課について、書類審査及び質問審査 事 を実施しました。 監査の対象 公益財団法人 うらやす財団 所 管 課 総務部 総務課 7. 住民監查請求 ・地方自治法第242条第1項の規定に基づき提出された下記の請求について、監査しました。 請求趣旨 弁天二丁目地区市街地液状化対策事業の中止に対する措置請求 監査結果 却下 務 8. 市長からの要求監査(職員の賠償責任に関する監査) ・地方自治法第243条の2第3項の規定に基づき市長から請求があった職員の賠償責任に係る 監査をしました。 元市税収納員による平成27年度及び平成28年度における納税者より 請求趣旨 徴収していた公金着服の事実確認について (2) 事実確認がされた場合の損害賠償の有無について 局 (3) 賠償額の決定について (1) 元市税収納員が公金を着服した事実があるものと認める。 監査結果 元市税収納員は、市に対し損害賠償責任を有するものと認める。 (2)(3) 市の損害額2,760,000円に遅延利息を付した額とする。 遅延利息は、民法第404条に規定する年利率5分を適用する。 利息を付加する期間については、公金着服が認められる日の翌日から 起算して、それぞれの税目ごとに完済する日までの間とする。

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管 決算書P73 ラ・フィネス新浦安・パークシティ東京ベイ新浦安SOL合同自治会 集会所新築事業 【実施計画】 当初予算 118, 167千円 112.750千円 予算現額 決算 108. 434千円 一般財源 37.034千円 特定財源 地 地方債 71.400千円 内容 ・平成29年度に実施設計を行ったラ・フィネス新浦安自治会・パークシティ東京ベイ新浦安S OL自治会の合同自治会集会所の建築工事を実施しました。 成果 ・自治会及び地域コミュニティのより活発な活動を促す合同自治会集会所を新築することがで きました。 構造:木造2階建て、延床面積:255.06㎡ (1階136.63㎡ 2階118.43㎡) 集会所概要 パークシティ東京ベイ新浦安Sea・Coco合同自治会集会所新築 決算書 P 73 事業(実施設計) 【実施計画】 域 当初予算 9.872千円 予算現額 5.616千円 決算 5.616千円 内容 ・パークシティ東京ベイ新浦安Sea・Coco自治会の合同自治会集会所の新築にあたり、令和元年 度の建設工事に必要な実施設計を行いました。 成果 ・自治会活動の拠点となる集会所について各自治会と協議し、実施設計を行うことができまし た。 振 文化政策事業 決算書 P 73 6.349千円 当初予算 予算現額 5.714千円 決算 5.713千円 内容 ・文化に関する施策の総合的な推進を図るため、様々な分野における文化を整理し、地域づく りという視点も含めた、文化政策に関する基本的な方針の策定に向け、調査及び検討を行い ました。 成果 ・文化の振興とともに、観光、経済、福祉、地域振興などの関連分野における施策と文化の連携 興 を図ることなどを通して地域の活力を高めることを目的に、市が目指すべき文化政策の方針と なる「浦安市文化政策基本方針」を策定しました。 海外都市交流推進事業 決算書 P 73 6,739千円 当初予算 予算現額 5.844千円 5.681千円 決算 -般財源 一千円 特定財源 その他 5,681千円 青少年海外派遣事業 内容 課 ・米国フロリダ州オーランド市との姉妹都市交流事業の一環として、本市の次代を担う若い世 代の国際的な視野を広め、国際社会を担うにふさわしい人材の育成を図るため、本市在住の 青少年をオーランド市に派遣しました。 派遣期間 平成31年3月6日(水)~3月15日(金) 参加者 市内在住の高校生10名 〈派遣中〉ホームステイ、現地高校授業参加、公共施設・教育機関の訪問等 〈派遣後〉市民への報告会

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 成果 ・姉妹都市交流の促進を図るとともに、参加した青少年は国際的な視野を広めることができま 多文化共生推進事業 決算書P73 当初予算 4,173千円 予算現額 4.197千円 地 決算 3,978千円 一般財源 3,746千円 特定財源 その他 232千円 1 外国人相談窓口 内容 ・外国人にも住みやすいまちづくりを推進するため、外国人市民に対し、外国人相談アドバイ ザーが生活情報の提供や生活上の問題点等の相談を受けました。 相談は7ヶ国語(英語、中国語、フランス語、ポーランド語、ロシア語、スペイン語、日本 語)で対応しました。(年間相談対応件数514件) 成果 域 ・外国人市民が必要とする情報の提供や生活上の問題解決に向けて支援することができまし 2 災害時外国人サポーター養成講座 内容 ・浦安市国際交流協会との共催により、災害時への備えの充実を図るため、災害時に外国人市 民を支援するためのボランティアを養成する講座を開催しました。 平成31年1月20日(日)及び1月27日(日) 市庁舎10階協働会議室 受講者延べ76人 成果 ・災害時に外国人住民を支援するためのボランティアを養成したことにより、災害時への備え 振 の充実を図ることができました。 国際センター指定管理料(債務負担行為分) 決算書 P 73 当初予算 26,000千円 予算現額 26.000千円 25.950千円 決算 -般財源 24.238千円 特定財源 その他 1.712千円 内容 ・国際センターの指定管理者である(公社)青年海外協力協会への指定管理料です。研修室等 の使用管理、国際理解・交流に関する情報提供、多文化共生・環境フェアの事務局運営、そ 興 の他自主事業等を行いました。 成果 ・施設の管理・運営や各種事業をとおして、市民の国際理解・交流に対する意識の向上や市民 相互の交流を図ることができました。 <国際センター総来館者数> 平成30年度総来館者数 35,452人 <国際センター(研修室)利用状況> 区分 利用可能日 休館日 利用日数|利用件数| 利用者数 利用率 施設 (日) (日) (目) (件) (人) (%)

-100-

295

307

602

795

897

1,692

9,014

10,826

19,840

86.5

90.0

88.3

24

24

48

課

研修室1

研修室2

計

341

341

682

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 非核平和事業 決算書P73 当初予算 4,211千円 4.211千円 予算現額 決算 4.005千円 -般財源 一千円 特定財源 その他 4.005千円 地 1 非核平和関連事業 内容 ・昭和60年3月29日の「非核平和都市宣言」に基づき、非核平和理念の市民への浸透と平和意 識の高揚を図るため、非核平和関連事業を実施しました。 (1) 横断幕及び電光掲示板での啓発 「核兵器のない平和な世界を」と記した横断幕を浦安駅前歩道橋、新浦安駅第2自転車 駐車場、舞浜駅北口歩道橋に掲出しました。また、市庁舎電光掲示板で啓発しました。 掲出期間:平成30年7月20日(金)~9月14日(金) (2) 非核平和街頭キャンペーンの実施 平成30年8月2日(木)に浦安駅、新浦安駅及び舞浜駅周辺において、浦安被爆者つくし の会の協力のもと、長崎市に平和使節団として派遣する市立中学校の生徒18名が参加 し、広島の原爆投下日8月6日及び長崎の原爆投下日8月9日の黙とうを呼びかけまし 域 (3) 黙とう実施の呼びかけ 原爆の投下日に原爆死没者のめい福と核兵器の廃絶を願い、1分間の黙とうの実施につ いて広報うらやす(8月1日号)で市民にお願いするとともに、市役所の庁内放送で、 来庁者や職員に対して呼びかけを行いました。 成果 市民の非核平和に対する意識を高めることができました。 2 平和学習青少年派遣事業 内容 ・被爆地である長崎市に本市青少年を平和使節団として派遣しました。派遣中に平和祈念式典 振 参列・フィールドワーク・グループ学習等を実施し、派遣後には市民への報告会を実施しま した。 平成30年8月7日(火)~8月10日(金) 派遣期間 参加者 市立中学校9校から2名ずつを選出。計18人 成果 ・参加した青少年は被爆の実態から平和の尊さへの理解を深め、戦争や核兵器のない平和な未 来を築こうという心を育むことができました。 3 原爆展及び被爆体験講話事業 内容 興 ・浦安被爆者つくしの会の協力のもと、原爆被災写真及び市民から寄せられた千羽鶴等の展示 等を通して、市民に非核平和の啓発を行いました。 展示期間:平成30年7月23日(月)~8月31日(金)市庁舎1階市民ホール ・広島市、長崎市、(公財)長崎平和推進協会、(公財)第五福竜丸平和協会の協力のもと、原 爆被災物品や原爆被災写真等の展示と被爆体験講話を開催しました。 原爆展: 平成30年9月4日(火)~9月13日(木) 市庁舎1階市民ホール 来場者980人 被爆体験講話:平成30年9月9日(日) 文化会館3階大会議室 来場者108人 成果 ・核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さを伝えることにより、市民の非核平和に対する意識を高め ることができました。 課 4 小・中学校被爆体験講話事業及び非核平和パネル展 内容 ・次代を担う子どもたちに核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを考えてもらうため、浦安被爆者つ くしの会と(公財)長崎平和推進協会会員の協力のもと、市立小学校15校で被爆体験講話を開 催しました。また、市立小学校17校・市立中学校9校で非核平和パネル展を開催しました。

| · · | |
|--------|--|
| 所 管 | 事業の内容と成果 |
| 地 | 成果 ・被爆体験講話聴講者数は1,513人であり、多くの児童・生徒へ核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを伝えることができました。 5 被爆者団体育成補助金 内容 ・被爆者団体を支援することにより、その活動を通じて、市民に核兵器の廃絶及び世界の恒久 |
| 地 | 平和の理念を浸透させるとともに、被爆者相互のきずなを深め非核平和活動への推進につなげるため、被爆者団体「浦安被爆者つくしの会」へ補助金を交付しました。 成果 ・市民に核兵器の廃絶及び世界の恒久平和の理念を浸透させるとともに、被爆者相互のきずなを深め非核平和活動への推進につなげるための活動を支援することができました。 <主な事業> |
| 域 | 市立小・中学校での被爆体験講話(市立小学校15校:1,513人) 非核平和街頭キャンペーンへの参加 等 浦安市自治会・自治会連合会運営費補助金 決算書 P 75 当初予算 43,330千円 |
| | 予算現額 42,686千円 決算 41,541千円 内容 ・地域における自治会活動の活性化を促進するため、各自治会及び浦安市自治会連合会へ運営 費補助金の交付を行いました。 |
| 振 | 成果 ・地域における自治会活動の活性化を促進するとともに、住民相互の良好なコミュニティの形成を図るための事業運営を支援することができました。 (1) 浦安市自治会運営費補助金 81団体 37,041千円 (2) 浦安市自治会連合会運営費補助金 4,500千円 <主な事業> 納涼盆踊り大会(2日間合計約75,000人) 自治会及び自治会連合会功労者表彰(受賞者93人) 「火の用心」夜間路上禁煙運動 自治会まつり 等 |
| | 浦安市ふるさとづくり推進協議会運営費補助金 決算書 P 75 当初予算 83,500千円 予算現額 83,500千円 決算 36,003千円 |
| 興 | 内容 ・地域住民の連帯を深め、心のふれあう明るく住みよい地域社会を築くため、浦安市ふるさと づくり推進協議会へ運営費補助金の交付を行いました。 |
| 課 | 成果 ・市民のふるさと意識の醸成とともに地域住民の連帯を深め、心のふれあう明るく住みよい地域社会を築くための事業運営を支援することができました。 <主な事業> 花火大会 ※台風接近により中止 花いっぱい運動(配付施設58箇所、花苗4,188株、プランター698基、培養土352袋配布) 市民憲章普及事業 催し物備品貸出事業 |

| 所 | | | の 内 | 容と成 | 果 |
|---|--|---|--|---|--|
| 管 | 浦安市国際交流† 当初予算 予算現額 | | 決算 | 3,813千円 | 決算書 P 75 |
| 地 | | `した市民主体の国際 行いました。 | 祭理解・交流を | を推進していくため、 | 浦安市国際交流協会へ補助 |
| | た。 <主な事業 語学講座 英語による 明海大学 災害時外国 姉妹都市 | :> (日本語学習支援教 るプレゼンテーショ 留学生及び在住外国 国人サポーター養成 ナーランド市含む海 | 室:14教室、 ン大会(118) 人への日本文 講座(76人) 外からのホー | 外国語学習講座:9言 () 化紹介(132人) ムステイ受け入れ(9 | 1人) |
| 域 | 乗いすへ。 浦安在住外国人: 当初予算 予算現額 | | 女子代表ナー 決算 | ム来浦時の交流会や式 600千円 | 大典での通訳(80人) 等決算書 P 75 |
| 振 | 内 を 在 を 在 を 在 る に を を を を を を を を を を を を を | の相互扶助や交流の 安在住外国人会へ の相互扶助や交流の 支援することができ シ 事業(3言語7クラ ディ(72人) ショップ(10人) 講演会(40人) | か場を創出する 補助金の交付る か場の創出を きました。 ラス) | るとともに、市民主体 を行いました。 | の国際理解・交流を推進す際理解・交流につなげるた |
| 興 | | | | | |
| 課 | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P65 市民参加推進会議委員9名分報酬 当初予算 408千円 予算現額 408千円 決算 317千円 内容 ・市民参加を適正に推進することを目的に設置した市民参加推進会議で、以下の事案について 協 審議をしました。 開催日 審議内容 ①市民参加推進会議の年間スケジュールについて 平成30年4月16日 ②協働事業提案制度に関するアンケート結果について ①市民参加推進会議スケジュールについて 平成30年12月10日 ②「第2期市民参加推進計画」進行管理について ①「第2期市民参加推進計画」進行管理について 平成31年1月21日 ②協働事業及び市民活動補助金の見直しについて 平成31年2月15日 「第2期市民参加推進計画」進行管理について ①「第2期市民参加推進計画」進行管理について 平成31年3月18日 ②協働事業及び市民活動補助金の見直しについて 働 成果 ・協働事業提案制度及び市民活動補助金制度の運用に関する見直しや市民活動支援、協働推進 に関する事項について、専門的見地から意見をいただきました。 市民参加・協働推進経費 決算書P65 当初予算 611千円 予算現額 796千円 決算 630千円 内容 ・市民参加・協働についての知識や理解を深めるために、市民向けの協働講演会及び職員向け 推 協働研修会を開催しました。また、市民参加・協働を一層推進していくため、協働の施策や 事業に関し、浦安市協働アドバイザーに必要な指導や助言を求めました。 成果 ・市民参加・協働についての理解を深めるため、市民向け協働講演会及び職員向け協働研修会 を実施し、134名が参加しました。また、浦安市協働アドバイザーから市民活動補助金及び協 働事業提案制度について助言をいただき、制度見直しの参考としました。 進 課

| 所管 | 事 | | の 内 | 容 | と | 成 | 果 | |
|----|---|---|---|---|------------------------|--------------|-------------|-------------------------|
| | 市民活動センター運営経 当初予算 15,062 予算現額 15,062 | 2千円 | 一 _角 特定 | 14, 段財源 E財源 | | I, 392∓ | | 決算書 P 65 |
| 協 | 内容 ・市民活動センターの 交流促進、市民活動 | | ·特定非営利 | | | | くりネット | |
| | 市民活動センターの 事業区分 | 主な事業 | | | 内 | 容 | | |
| | 情報発信 | デジタ/・メール・市民活動 | ーホームペ レサイネー マガジンの 動センター | ジでの市 発行(月 だよりの | 民活動 2回) 発行(| に関わ 隔月) | る情報発信 | 言 |
| 働 | 若者のための夏休み ボランティア | の方を対象 提供 プログラス 参加者 | 象に、市民 ム数:38 (:302) | 活動団体 受け入れ 人 | の活動 団体数 | 体験を : 29) | 通して社会 | 生以上から20代まで 会貢献を学ぶ機会を |
| | まちづくり 講座 | 開催日 開催場所 講 師 参加者 | : 浦安市民 : 佐々木 : 78人 | 8月5日(プラザWa 文彦氏(| ∃) ve101 明海大 | 中ホー 学外国 | ール 語学部日ネ | 本語学科教授) 舌動を啓発するとと |
| 推 | 市民活動フェスティバル | もに、団体 開催日 開催場所 | 本交流の場 : 平成30年 : 浦安市民 : 展示24団 | とするた 10月14日 プラザWa | め、実 (日) ve101 | 行委員 全館 | 会を組織し | |
| 進 | 市民活動サロン | 開催日 開催場所 参加者 ・「もっ。 開催日 | 動補助金交年 : 平舎10階 : 庁衙体 7 : 身近以30年 : 宇戸銀30階 : 10階 : 10階 : 10階 | 11月4日(協働会 人 ボランテ 12月17日 協働会 | 日) 議室 ィアの (月) | 明日を | 考える。」 | |
| | つなぐプロジェクト | 携して事業 | 業や活動を がることを グラム数: | 行うこと 目的とし 35団体 | で、そ て実施 | の効果 | | の資源を持ち寄り連 め、豊かなまちづく |
| 課 | 市民活動団体 応援講座 | 開催日 開催場所 | : 市庁舎 : 徳永 洋 | 3月17日(10階協働 | 日) 会議室 | | | - |
| | | | | | | | | |

| | | 事 | 業 | Ø P | 内 容 | ٤ | 成 | 果 |
|---|---|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------|---|--------------------------------|---------------------------------------|
| | 成果・市民の関心を高め | ストト | まい | 市民活動 | 団体の活動 | への支 | 揺をと | おして、市民活動を促進す |
| | ることができまし | | 01-1 | 11,12(11) | | , ,,, | 1/2 2 2 | |
| | 市民活動センター 年度 2 | ·来館者 6年度 | | 推移 27年度 | 28年度 | 9 | 9年度 | (人) 30年度 |
| 5 | , | 2,012 | | 11, 558 | 13, 345 | | 2, 697 | 13,770 |
| | | 6年度 391 | | 27年度 408 | 28年度 436 | 2 | 9年度 455 | 30年度 |
| | 7 112 11 22 | 391 | | 400 | 430 | | 400 | ····································· |
| | | 200千円 | | : + : | 1 0 | ᇬᅮᇚ | Ī | 次异音 2 00 |
| | 予算現額 1, | 200千円 | 1 | — <u>;</u> | 1,0 般財源 | 02 + 11. | -千 | 円 |
| | | | | | 定財源 その他 | 1, | , 002千 | 円 |
| 助 | 内容 ・補助金の概要 | | | | | | | |
| | 市民活動を促進す の事業に補助金を | | | | 活動団体が | 自立や | 発展に | 向けて行う市民活動 |
| | • 交付確定額 | 事業補助 240,451 とした 事業に |]金(l円 団体活 交付 l | : 舌動の内容 しました。 | (1団体1 | する事 回まで | 業など) | 対、団体の自立を促進 |
| 隹 | (2)活性化事業 ・交付確定額 | 762, 375 以上の[| 5円 団体が | が主体性を | 持って行う | 事業で | 、公益 | 性が高く、団体の活 まで) |
| É | (2)活性化事業 ・交付確定額 ・活動期間が1年 | 762, 378 以上の に効果 自立 | 5円 団体が 的な事 促進事 | が主体性を 事業に交付 事業補助金 | 持って行う しました。 活性化 | 事業で (1事 七事業补 | 、公益 業 3 回 _{甫助金} | |
| É | (2)活性化事業・交付確定額・活動期間が1年動を発展させるの申請事業数 | 762, 378 以上の に効果 自立 | 5円 団体が 的な事 促進等 よじめ 3事 | が主体性を 事業に交付 事業補助金 の一歩) 事業 | 持って行う しました。 活性化 | 事業で (1事 と事業 シプア 3事業 | 、公益 業 3 回 _{甫助金} | |
| 崔 | (2)活性化事業 ・交付確定額 ・活動期間が1年 動を発展させるの | 762, 375 以上の[に効果的 自立へ (だ | 5円 団体な (促進 (よじめ 3事 3事 | が主体性を 事業補助金 の一歩) 事業 事業 | 持って行う しました。 活性化 (ステ | 事業で (1事 と事業ネ シプア 3事業 3事業 | 、公益業3回 補助金 ップ) | まで) |
| | (2)活性化事業・交付確定額・一次付確定額・活動期間が1年動を発展させるの申請事業数交付決定事業数成果 | 762, 375 以上の[に効果的 自立へ (だ | 5円 団体な (促進 (よじめ 3事 3事 | が主体性を 事業補助金 の一歩) 事業 事業 | 持って行う しました。 活性化 (ステ | 事業で (1事 と事業ネ シプア 3事業 3事業 | 、公益業3回 補助金 ップ) | まで) |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P67 市民大学校運営事業 当初予算 20,804千円 予算現額 20.921千円 決算 20.073千円 -般財源 16.916千円 特定財源 その他 3.157千円 協 内容 ・平成30年度は授業を19科目、特別公開授業を1回実施しました。 この他、学生同士の交流を深めていくため、学生会と協力してオープン講座の開講や校外学 習会を行いました。 授業科目名 授業回数 延べ受講人数 世界との出会い We are with you 20 895 健康をうらやすの文化に 15 454 うらやすの経済と金融の基礎 20 397 「敗北の歴史を観る、人間は失敗から何を学んだか?」 10 292 浦安の今とこれから 10 144 自治体を学ぶ 12 98 働 浦安の身近な医療・健康問題を考える 372 12 浦安の歴史未来学を学ぶ(応用編・ゼミ) 20 94 うらやすの私らしいライフキャリアを考えよう 104 12 浦安のマンションの今後を考える 13 203 浦安の再生まちづくりを考える 12 133 ペットと共生する地域社会を考える 12 93 「新うらやす風土記」をつくる 20 239 身近な生活環境を観察・考察・創生する 170 18 うらやすの街の使い方を見直す 10 58 20 330 うらやすの街を花で彩る 浦安で自分らしく、楽しく生き抜くために 18 205 推 家族とまちを守る防災 16 240 うらやすで介護予防を進めるために 136 13 特別公開授業(講義テーマ) 受講人数 身近な海、東京湾を見つめよう 61 パリ協定の下での温暖化対策:世界と日本の取り組み 成果 平成30年度受講生数 300人 授業出席率 73. 98% 授業満足度 95.68% 進 ・学生の市民活動実践者(講座終了時のアンケート調査による:回答率61.6%)は119人で、こ のうち市民大学がきっかけとなった実践者は25人(21%)でした。 課

| 퍖 | | |
|-------|---|------------|
| 所管 | 事業の内容と成果 | |
| | 旧入船北小学校改修事業(継続費分)【実施計画】(現年度分) 決算書P6 | 57 |
| | 当初予算 544,325千円 予算現額 544,325千円 決算 538,222千円 | |
| | 一 | |
| | 特定財源 | |
| 協 | 地方債 352,900千円 | |
| VVV | 旧入船北小学校改修事業 (継続費分) 【実施計画】(平成29年度より逓次 決算書P6 | 5 7 |
| | │ 繰越分) │ 当初予算 | |
| | ョ物ア昇 0千円 予算現額 266, 789千円 決算 266, 789千円 | |
| | 一般財源 125,389千円 | |
| | │ | |
| | 内容 | |
| | ・旧入船北小学校の跡利用に向けて、施設の老朽化に対応するとともに、事業や活動を実施 きる環境を整えるため改修工事を行いました。 | 施で |
| 働 | でも疾死を正たるため以修工事を刊でよった。 | |
| 1-24 | 事業名 事業費(円) | |
| | 旧入船北小学校校舎改修建築工事 335, 100, 000 旧入船北小学校校舎改修機械設備工事 108, 200, 000 | |
| | 旧入船北小学校校舎改修電気設備工事 204,660,000 | |
| | 旧入船北小学校プール等解体工事16,358,400旧入船北小学校外構改修工事53,352,000 | |
| | 旧入船北小学校外構以修工事 | |
| | その他工事 2,701,080 | |
| | 旧入船北小学校校舎改修工事監理業務委託 14,223,600 | |
| 推 | 成果 | |
| 1,112 | ・様々な活動をする市民が、世代を超えて交流や活動できる場となる「まちづくり活動プラット」が7月25日にオープンしました。 | ラ |
| | り」が7月25日にオーノンしました。 | |
| | まちづくり活動プラザ管理運営事業【実施計画】 決算書P6 | 57 |
| | 当初予算 101, 218千円 予算現額 44, 516千円 決算 42, 435千円 | |
| | 一般財源 39,539千円 | |
| | 特定財源 | |
| | 内容 | |
| 進 | ・旧入船北小学校の施設を活用し、様々な活動をする市民が、世代を超えて交流や活動がでる「まちづくり活動プラザ」の管理運営を行いました。 | でき |
| | なお、公募により選定された市民活動団体8事業者の事業内容は次のとおりです。 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 課 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

| 所管 | | 事業の | 内 容 と 成 果 | | | | |
|----|---|---------------------|--|--|--|--|--|
| | | T | | | | | |
| | 事業名 | 事業者名 | 内容 | | | | |
| 協 | 障がい者の就労継続 B型事業所の運営 (ぼりりずむ) | 特定非営利活動法人フレンズ | 障がい者の就労支援を目的に、昼食用の弁当・お菓子作り、販売と小型家電の回収・分解作業の運営。 | | | | |
| | 入船北のわくわく はっぴー本棚 | 特定非営利活動法人ワーカーズコープ | 障がい者の就労支援を目的とした、古書の修理・ 販売、ブックカフェの運営。 | | | | |
| | 手の舎tenosyaーデザ インを軸とした創作 技術の習得と実践の 場ー | 一般社団法人手の舎 | 自由に使える工房・シェアアトリエの運営。創作 技術が学べるワークショップの実施。 | | | | |
| 動 | 住民参加型生活支援 事業 | 特定非営利活動法人たすけあいはとぽっぽ | 団体事務所を設置し、有償ボランティアによる家 事等生活支援の事業運営。 | | | | |
| | 主に高齢者の介護予防活動 | 浦安介護予防アカデミア | 身体機能の改善、口腔機能の保持に効果的なエクササイズなどの介護予防活動。 | | | | |
| | 地域連携型子育て支 援事業「こんぺいと うテラス」 | お助けねっと・こんぺ いとう | 未就学児の親子向けの講座や遊びの場、多様な世代の交流の場を提供。 | | | | |
| 惟 | 女性のためのシェア サロン・シェアオ フィス プリズムネ クスト | Prism!プリズム | 事業拠点の貸し出しなど、女性を対象にした起業・独立支援。 | | | | |
| | まちねっとカフェ・シェアオフィス | 特定非営利活動法人浦安まちづくりネット | 地域交流の場、市民活動団体などに活動の場を提供するシェアオフィスの運営。 | | | | |
| | まちづくり活動プラサ | の利用団体数及び利用 | 者数は次のとおりです。 単位:団体、人 | | | | |
| 隹 | 第1多目的室 | 利用団体数 利用者数 | 110 3, 122 | | | | |
| | 第2多目的室 | 利田団体粉 | 69 1, 461 | | | | |
| | 第3多目的国 | 利田団体粉 | 132 1,712 | | | | |
| | | 利用団体数 利用者数 | 1, 712 147 2, 270 | | | | |
| | 運動場 | | 2, 270 18 676 | | | | |
| 課 | | かをする市民活動団体8 | 事業者をはじめ、地域で活動している団体によるまち 携および交流が図られました。 | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 防犯活動推進事業 当初予算 59.116千円 予算現額 57.260千円 54.225千円 決算 -般財源 52.745千円 特定財源 国県支出金 1,480千円 市 1 自主防犯・見守り隊活動支援経費 内容 ・地域の安全は地域で守ることを目的に、自主的にパトロール等の防犯活動に取り組む自治会 やPTA等の地域団体に対し、帽子・腕章・ベスト・のぼり旗など物品や防犯パトロール用 車両(車3台、バイク2台)の貸し出しを行うほか、浦安市学生防犯委員会V5の活動への 支援を行いました。 成果 ・自治会、PTAをはじめとする地域防犯団体が実施する自主防犯活動の支援の一環として、 防犯パトロール車両の貸出やパトロール物資の無償貸与を行うことにより、各団体における 活動の充実と地域の防犯力向上を図ることができました。 民 物資の貸与とパトロール車の貸し出し実績は次の通りです。 (支援物資貸与状況) 団体名(団体数) 帽子(個) 腕章(枚) のぼり(枚) ポール(本) 誘導灯(本) ベスト(枚) 157 157 自治会 (31)197 283 P TA等 (4)30 92 10 5 計 227 249 293 162 合 (防犯パトロール車両貸し出し状況) 月 5 6 7 8 2 3 4 9 10 11 12 1 安 33 35 35 30 30 28 36 42 48 34 30 31 件数 (0)(0)(0)(0)(0)(0)(0)(1) (1)(1) (1)(0)※24団体が延べ412回使用しました。貸し出し単位は時間に問わず日数分としています。 ※下段()はバイクの貸し出し件数です。 浦安市学生防犯委員会V5の主な活動実績は次の通りです。 街頭活動:4回 会議回数:5回 【自転車盗難防止見回り活動(新浦安駅付近)】 全 11月15日 (木) ~30日 (金) 市内において、自転車盗難が多発していることから、浦安警察署と協力し、新浦安駅付近 の駐輪場での施錠確認および呼びかけを行いました。 【浦安警察署感謝状贈呈式】 1月29日に浦安警察署において、捜査協力・犯罪抑止活動等で功労のあった団体として、浦 安市学生防犯委員会V5の全校が選考され感謝状が授与されました。

課

決算書P75

35

0

35

合計

412

(4)

45

5

50

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 2 防犯活動啓発経費 内容 ・市民の防犯意識の高揚を図るため、警察署や防犯協会と連携し、防犯キャンペーンや防犯講 話を開催したほか、「事業者パトロール隊」や「防犯かけこみ110番の店」と協働で犯罪抑止 に取り組むとともに、「浦安市の重要なお知らせメール配信サービス」を活用して、巧妙化 する振り込め詐欺等の犯罪情報や緊急情報を配信し注意喚起を行いました。 市 成果 ・防犯キャンペーン及び防犯講話、重要なお知らせメールの配信を通じ、市民の防犯意識の高 揚が図れたほか、事業者や商店との協力により、市民の犯罪救済体制の充実を図ることがで きました。 防犯活動啓発実績は以下の通りです。 防犯キャンペーン4回実施(参加者 426名) ・防犯講話4回実施(参加者 232名) ・事業者パトロール隊 45事業者 1,181台 ・防犯かけこみ110番の店 1,206店舗

「浦安市の重要なお知らせメール配信サービス」の配信実績

| 年度 | 総計 | 電話de詐 欺 | 不審者 | 自動車盗 難 | ひったくり | 空き巣・ 忍び込み | 迷子 | その他 |
|------|----|------------|-----|-----------|-------|--------------|----|-----|
| 30年度 | 42 | 38 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 29年度 | 58 | 38 | 1 | 1 | 1 | 6 | 2 | 9 |

3 市内巡回パトロール経費

内容

民

安

全

課

・犯罪の発生を抑止するため、年間を通して青色回転灯を装備した車両により、市内全域を巡 回する防犯パトロールを実施しました。

4月~9月末

業務形態 車両2台 2名1組 4人体制

1号車 15:00~24:00 2号車 24:00~翌9:00

10月~3月末

業務形態 車両1台 2名1組 2人体制

14:00~23:00

成果

- 警備専門事業者による市内全域のパトロールを実施することにより、各種犯罪発生の抑止を 図ることができました。
- 4 街頭緊急通報装置経費(スーパー防犯灯)

内容

・国道357号沿いに設置している警察への通報装置及び防犯カメラを備えたスーパー防犯灯12台 の運用を行いました。

設置場所 国道357号クローバーインターの海楽側に2箇所・美浜側に2箇所 富岡の国道357号高架橋下に2箇所 国道357号上下線の舞浜交差点から境川高架橋間の歩道に6箇所

成果

・犯罪に遭った場合に救助が求めにくい国道357号線沿いの歩道上に街頭緊急通報装置(スー パー防犯灯)を運用することにより、周辺での犯罪の抑止を図ることができました。

5 公共空間犯罪対策費

内容

・市内3駅周辺を中心とした公共空間に設置している29台の防犯カメラの運用に加え、平成30 年度では新たに12台の防犯カメラを設置し、合計41台の運用を行いました。

成果

・犯罪が発生しやすい駅周辺等の公共空間において、防犯カメラを運用することにより、犯罪 の抑止を図ることができました。

-111-

| 元亡 | | |
|----|---|-----------|
| 所管 | 事業の内容と成果 | |
| | 6 移動防犯活動経費 内容 | |
| | ・4名の安全指導員(非常勤一般職/警察官OB)を中心に、公園等の市内公共 定期的な防犯相談や防犯教室・啓発活動を実施するとともに、自治会やPT 民が行うイベント等に出向き、防犯指導や啓発活動等を実施しました。また 園・保育園等で防犯教室や防犯訓練を行いました。 | Aなどの地域住 |
| 市 | | |
| | 成果 ・防犯相談や防犯教室・啓発活動を行うことにより、市民へ適切な犯罪発生情 意識の高揚等を図ることができました。また、学校や幼稚園・保育園等では | |
| | 犯罪被害に遭わないための行動を学んでもらうとともに、教職員に対しても や不審者への対応を身に付けてもらうことができました。 | 、危機管理意識 |
| 民 | 民 7 浦安市防犯協会運営費補助金 内容 | |
| | ・市民等の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪抑止活動を推進する浦安市防教 費補助金を交付しました。 団体数 126団体 | 2協会に対し運営 |
| | 成果 ・防犯協会の運営に対し、適切な支援を行うことができました。 | |
| | 6月30日(土) 防犯支部長研修会 (参加者 86名うち一般36名) 7月12日(木) | |
| 安 | 安 ~16日(月) 夏季防犯市内一斉パトロールを実施(78支部実施) 9月21日(金) 防犯支部長意見交換会の実施(元町地区18支部参加) 9月25日(火) 防犯支部長意見交換会の実施(中町地区25支部参加) 9月28日(金) 防犯支部長意見交換会の実施(新町地区12支部参加) | |
| | 12月6日(木) ~12日(水) 歳末特別警戒防犯活動市内一斉パトロールを実施 (79支部実施及び2地区で合同パトロール実施) | |
| | 自転車盗難犯罪対策の実施 電話de詐欺犯罪対策の実施 | |
| 全 | 全 交通安全教育事業 当初予算 2,744千円 予算現額 2,506千円 決算 2,378千円 | 決算書 P 141 |
| | 内容 | |
| | ・交通安全教室や自転車安全利用講習会など、幼児から高齢者まで心身の発達 通安全教育を実施しました。 | 段階に応じた交 |
| | 成果 ・園児及び小学校新入生を対象とした交通安全教室、小学3年生を対象とした自 室、中学生を対象とした自転車安全教室等を開催し安全教育を推進すること | |
| 課 | 課 | |
| | | |

| 所管 | 事 | 業の内 | 內 容 | と 成 | 果 | | |
|----|---|----------------|---|-----------------|----------------|--|----|
| | 各種交通安全教室・講習 | | 況は次のと | おりです。 | | | |
| | 区 分 □ | 事業実績 | | 内 | | 容 | |
| | | | | 方等の講話・ 交通安全の | | 道の渡り方の実技 こつける。 | でを |
| 市 | 交通安全教室 (小学校1年生) | MAZI ZITULIA I | | 方等の講話で 交通安全の | | 道の渡り方の実技 こつける。 | えを |
| | 自転車交通安全 教室 17村 (小学校3年生) | 校/1,529人 | 義・実技試 ける。また | 験・筆記試験 | 験を行いた 転免許証を | 乗り方についての 田識と技術を身に を発行することに る。 | つ |
| 民 | スケアード・ス トレイト教育技 法による自転車 交通安全教室(中 学生等) | 校/1,533人 | スタントマンにより再現される交通事故を直視し、 恐怖を実感することでそれにつながる危険行為を未 然に防ぎ、交通ルールを遵守することの大切さを体 感する。 | | | | :未 |
| | 自転車安全利用 講習会等 (大学・自治会・ 高齢者等) | 回/1,425人 | | 法の講義を行 | | ・法令等に基づく 云車の交通ルール | |

自転車安全利用推進事業

決算書 P 141

当初予算 予算現額

13,005千円 13,239千円

決算 13,199千円

安

内容

・自転車の交通ルール遵守やマナー向上を図るため、安全指導員・自転車安全利用推進員によ る交通ルールやマナー向上のための声掛け、また、浦安警察署や関係団体等と連携した早朝指導や街頭キャンペーンなどの啓発活動を実施しました。

成果

・自転車利用者への声掛けや啓発活動を実施することで、自転車利用者に対し交通ルールの遵 守やマナーの向上を図ることができました。

啓発活動の宝施状況け次のとおりです

全

| 合発活動の夫他 | 状況は火のとわり (| <i>.</i> 9 o |
|-----------------------------|-------------------|--|
| 区分 | 事業実績 | 内容 |
| 早朝指導及び街 頭キャンペーン の実施 | 71回 | 市内高等学校や交差点などでの通勤・通学時間に合わせた自転車安全利用の指導を実施するほか、主要交差点や 駅前広場にて、街頭キャンペーンを実施して、交通ルールの周知・定着を図る。 |
| 自転車安全利用 啓発イベントの 開催・参加 | 3回 | 新浦安駅前広場において、スケアード・ストレイト教育 技法を用いた自転車交通安全教室や出店ブースを設けた イベントを開催するほか、各種イベントに参加し、啓発 活動を行い自転車利用者の安全利用意識の高揚を図る。 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P141 交通安全施設整備事業 当初予算 15.104千円 予算現額 15.428千円 決算 15.319千円 内容 ・交通の円滑化及び地域の交通安全確保のため、区画線や道路反射鏡等の交通安全施設の維持 市 補修を行うほか、関係機関と調整しながら自転車通行環境を整備しました。 成果 ・路面標示や道路標識、道路反射鏡・区画線等の設置や自転車走行指導帯整備を整備すること で、地域の交通安全確保と自転車走行環境の円滑化を図ることができました。 自転車通行空間整備等実施状況は次のとおりです 額 道路反射鏡清掃及び点検(582基) 保守点検業務委託等 道路反射鏡鏡面調整(14面) 1,020,708円 民 路面シール貼り及び看板設置(路面シール11枚、 看板14枚) 自転車 自転車走行指導帯整備(2路線 1,135m) 3,110,400円 通行環境整備工事 区画線等補修(7路線 4,394m) 入船1丁目48番地先歩道拡張改修 維持補修工事 道路反射鏡補修等(11基) 10,249,584円 安 道路反射鏡設置(4基) 道路標識等補修(6基) その他 交通安全啓発用看板等 938,628円

放置自転車対策経費

合

決算書 P 141

15,319,320円

全

課

当初予算 52,773千円 予算現額 52,310千円

計

決算 52,258千円 一般財源 39,897千円 特定財源 その他 12,361千円

内容

・放置自転車の移送・保管及び返還業務並びに放置自転車の整理・指導業務を行うほか、放置 自転車対策の啓発活動を行いました。

成果

・自転車の放置防止に努めることで、市民の良好な生活環境を確保することができました。

放置自転車撤去状況は次のとおりです。

| 区 分 | 撤去日数 | 撤去台数 | 返還台数 |
|-------|--------|--------|---------|
| 自 転 車 | 10// □ | 2,175台 | 1, 184台 |
| 原付自転車 | 184日 | 42台 | 36台 |

※撤去台数は、放置整理区域の撤去台数

所 管 事業の内容と成果

戸籍・住民票等手数料

決算書P27

当初予算 予算現額 55,650千円 55,650千円

決算

57.464千円

内容

市

民

・市役所本庁舎、浦安・新浦安・舞浜の各駅前行政サービスセンターの窓口及び自動交付機、 郵送での申請により発行した戸籍・住民票等の証明発行手数料です。また、平成28年9月1 日よりコンビニエンスストアでの交付を開始しました。

成果

平成30年度各種証明書交付件数(単位:件・円)

| 十九人30- | 一人之一 | 1里巾 | 正明 青文门 | 门干奴 | (単位:什・ | 円丿 | | | | | |
|--------|---------------------------------|-----|----------|---------|--------------|---------|-------|--------------|----------|---------|--------------|
| | | | 市 | 役 | 所 | 行政サ | トービス・ | センター | | 合 | 計 |
| 区 | 分 | | 件 | 数 | 金額 | 件 | 数 | 金額 | 件 | 数 | 金額 |
| | | | 有 料 | 無料 | 立 領 | 有 料 | 無料 | 立 识 | 有 料 | 無料 | 並 領 |
| 戸 籍 | 謄 | 本 | 11, 128 | 4, 384 | 5, 007, 600 | 3, 991 | 403 | 1, 795, 950 | 15, 119 | 4, 787 | 6, 803, 550 |
| 戸 籍 | 抄 | 本 | 3, 159 | 140 | 1, 421, 550 | 1, 228 | 61 | 552, 600 | 4, 387 | 201 | 1, 974, 150 |
| 除籍版 | 誊本戸籍 | | 2, 849 | 2, 726 | 2, 136, 750 | 590 | 19 | 442, 500 | 3, 439 | 2, 745 | 2, 579, 250 |
| 除籍。改製原 | 沙 本 戸籍担 | 少本 | 51 | 21 | 38, 250 | 13 | 0 | 9, 750 | 64 | 21 | 48, 000 |
| 受 理 | 証 | 明 | 1, 369 | 45 | 563, 150 | 86 | 0 | 30, 100 | 1, 455 | 45 | 593, 250 |
| 戸籍関係 | 系の記 の 他 | | 1, 252 | 62 | 388, 100 | 380 | 1 | 115, 450 | 1, 632 | 63 | 503, 550 |
| 小 | | 計 | 19,808 | 7, 378 | 9, 555, 400 | 6, 288 | 484 | 2, 946, 350 | 26, 096 | 7, 862 | 12, 501, 750 |
| 改製原 | | | 58, 252 | | 17, 475, 600 | 31, 180 | 11 | , , | , | 5, 796 | 26, 829, 600 |
| 7 1 H | の 附 | 票 | 1,806 | 3, 480 | 541, 800 | 368 | 6 | 110, 400 | 2, 174 | 3, 486 | 652, 200 |
| | 票 閲 | 覧 | 306 | 2,018 | 91, 800 | 0 | 0 | 0 | 306 | 2, 018 | 91, 800 |
| 関係(| 本台 の 証 の 他 | | 1, 853 | 280 | 555, 900 | 835 | 159 | 250, 500 | 2, 688 | 439 | 806, 400 |
| 印鑑登録 | 绿証明 | 書 | 26, 233 | 34 | 7, 869, 900 | 20, 930 | 3 | 6, 279, 000 | 47, 163 | 37 | 14, 148, 900 |
| 印鑑 | | | 1, 227 | 2 | 368, 100 | 293 | 0 | 87, 900 | 1,520 | 2 | 456, 000 |
| 広域交付 | 付住月 | | 119 | 1 | 35, 700 | 54 | 0 | 16, 200 | 173 | 1 | 51, 900 |
| 小 | | 計 | 89, 796 | | 26, 938, 800 | 53, 660 | | 16, 098, 000 | 143, 456 | 11, 779 | 43, 036, 800 |
| 合 | | 計 | 109, 604 | 18, 978 | 36, 494, 200 | 59, 948 | 663 | 19, 044, 350 | 169, 552 | 19, 641 | 55, 538, 550 |

- ※「市役所」は窓口及び自動交付機、郵送による交付の合計、「行政サービスセンター」は窓口 及び自動交付機の合計
- ※「住民票・除住民票・改製原住民票」の有料件数には、自動交付機で交付した5,839件、 「印鑑登録証明書」の有料件数には、自動交付機で交付した9,413件を含む。

平成30年度コンビニエンスストアでの交付件数

| | 区 | 分 | | 件 | 数(件) | 金 額(円) |
|----|-----|-----|----|---|--------|-------------|
| 住 | E | 另 | 票 | | 3, 534 | 1, 060, 200 |
| 印銀 | 監登銀 | 录証明 | 月書 | | 2, 371 | 711, 300 |
| 戸 | 籍 | 謄 | 本 | | 262 | 117, 900 |
| 戸 | 籍 | 抄 | 本 | | 81 | 36, 450 |
| 合 | | | 計 | | 6, 248 | 1, 925, 850 |

課

予算現額

通知カード・個人番号カード再交付手数料 当初予算 470千円

470千円 470千円 決算 657千円

通知カード再発行手数料1,155件577,500円個人番号カード再発行手数料100件80,000円

決算書P27

所 管

事 業 内 لح \mathcal{O} 容 成 果

戸籍事務経費

13,058千円

決算書P83

当初予算 予算現額

13.058千円

決算 12,822千円

一般財源

1.636千円

特定財源

その他

11, 186千円

市

内容

・戸籍法に基づき、戸籍の届出の受理から編製までの業務を行うための経費です。

成果

・戸籍処理件数、本籍数、本籍人口は次のとおりです。

| 新 | 戸 | 第 | 音 | 編 | 製 | 1,862件 |
|---|---|---|---|---|---|--------|
| 戸 | 籍 | 全 | 部 | 消 | 除 | 714件 |

| 本 | 籍 | 数 | 43,887戸籍 |
|---|---|----|----------|
| 本 | 籍 | 人口 | 114,490人 |

戸籍処理件数 (単位·件)

(平成30年3月31日現在)

| 厂相处还什数(中位,什) | | (十)从30平3) | り 0.1 口 5元1工/ |
|-----------------------|--------|-------------|---------------|
| 届 出 事 由 | 件数 | 届 出 事 由 | 件 数 |
| 出生 | 2, 069 | 分籍 | 43 |
| 国 籍 留 保 | 23 | 国 籍 取 得 | 2 |
| 認知 | 21 | 帰 化 | 15 |
| 養 子 縁 組 | 107 | 国 籍 喪 失 | 2 |
| 養 子 離 縁 | 25 | 国 籍 選 択 | 3 |
| 法 73 条 の 2 ・ 69 条 の 2 | 1 | 外 国 国 籍 喪 失 | 0 |
| 婚姻 | 2, 246 | 氏の変更 | 28 |
| 離婚 | 454 | 名の変更 | 7 |
| 法 77 条 の 2 ・ 75 条 の 2 | 173 | 転籍 | 1,050 |
| 親権・後見・後見監督・保佐 | 5 | 就籍 | 0 |
| 死亡 | 1, 163 | 訂 正 ・ 更 正 | 77 |
| 失 踪 | 2 | 追完 | 2 |
| 復 氏 | 1 | そ の 他 | 16 |
| 姻 族 関 係 終 了 | 4 | 不 受 理 申 出 | 74 |
| 推定相続人廃除 | 2 | | · |
| 入籍 | 331 | 合計 件 数 | 7, 946 |

民

住民基本台帳事務経費 当初予算 20,137千円

決算書 P83

予算現額 19,682千円

決算 18,513千円

一般財源

17, 353千円

特定財源

国県支出金 1,160千円

内容

・住民基本台帳法に基づき、転入、転出等住民異動事務や印鑑登録事務、住民票等各種証明書 の交付事務に要した経費です。

・住民基本台帳人口、世帯総数及び処理件数、印鑑登録件数は次のとおりです。

(平成31年3月31日現在)

| 住民基本台帳人口総数 | 170,254人 |
|------------|----------|
| 世帯総数 | 81,242世帯 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 と 成 果 管 住民基本台帳処理件数 (単位:件) (平成31年3月31日現在) 件 数 異 動 件 数 由 転 9,633 職 権 消 除 138 出 居 3,652 1,334 転 職 権 記 載 51 世 分 172 職 復 23 世 327 権 口 帯 合 併 市 取 世 成 変 転 出 消 18 帯 構 14 設 4,530 住 所 定 14 職 権 修 正 転 出 8,411 世 帯 主 変 更 1,026 亡 903 9, 935 死 転 通 知

平成30年度印鑑登録件数(単位·件)

| 1 / | 1X30 — | 文 1 | II. <u>57.</u> | WALL 8X | (+ <u>u</u> . 11) |
|-----|--------|-------|----------------|---------|---------------------------------|
| | 申 | 請 | | 件 | 数 |
| 登 | 録 | 申 | 請 | | 6, 501 |
| | 本人 | | 証 | | 6, 140 |
| | 口 | 答 | 書 | | 361 |
| 廃 | 止 • | 亡失 | 届 | | 1, 566 |
| 再 | 交付 | 申 | 請 | | 1,520 |
| 照 | 会 | ; | 書 | | 404 |
| 合 | | | 計 | | 9, 991 |

※住民異動(転出、死亡など)による廃止は除く

住民基本台帳ネットワークシステム運営経費 当初予算 7,204千円

一千円

7.203千円

予算現額

7.204千円

決算 7,203千円

合

計

件

数

40, 181

決算書P83

決算書P83

一般財源 特定財源

その他

内容

民

・居住地以外の市町村窓口で住民票が取得できる広域交付や個人番号カード(マイナンバー カード) での転出入の手続きを行うことができる特例転出入等、住民基本台帳ネットワーク システムに係る経費です。

成果

| 住民票の | よしの広域交付 | 発行件数 | 173件 |
|------|-----------------|------|------|
| 特例転入 | 処理件数 | | 716件 |
| 特例転出 | 処理件数 | | 870件 |

コンビニ交付サービス運用事務経費 当初予算 9.278千円

予算現額 9.307千円

9.306千円 決算

一般財源

一千円

特定財源

その他 9.306千円

内容

・個人番号カード(マイナンバーカード)を利用して、住民票の写し・印鑑登録証明などをコ ンビニエンスストア等で取得できるコンビニ交付サービスを行うための経費です。

成果

課

・居住地周辺はじめ全国のコンビニエンスストアで各種証明書の交付を受けることができるよ うになることで、市民の利便性の向上が図られました。

| 所管 | | 果 |
|----|--|--|
| | 個人番号カード交付事務経費(現年度分) | 決算書P83 |
| | 当初予算 36,466千円 予算現額 35,968千円 決算 18,614千円 | |
| | 16, 614, 000円(令和元年度へ繰越明許) 一般財源 4, 420千 | 円 |
| | 特定財源 国県支出金 13,537千 | ш |
| 市 | | |
| | 用上来只去。"六人声数奴隶(亚戊20年年上八级地里去弗八) | 決算書 P 83 |
| | │ 個人番号カード交付事務経費(平成29年度より繰越明許費分) │ 当初予算 0千円 | 次异音 P 03 |
| | 予算現額 15,716千円 決算 13,060千円 一般財源 684千 | ш |
| | 特定財源 | П |
| | 国県支出金 12,376千 内容 | 円 |
| | ・社会保障・税番号制度に基づいて、個人番号(マイナンバー)を | 記載した通知カードの送付 |
| | 及び、個人番号カード(マイナンバーカード)の交付等を行うた | めの経費です。 |
| | 成果 | |
| | ・個人番号カード(マイナンバーカード)の交付及び、出生や海外などは、たければ下記のよれりです。 | 転入等で新しく通知カード |
| | を送付した件数は下記のとおりです。 | |
| | 平成30年度 | |
| | 個人番号カードの交付 5,473件 通知カードの送付 3,190件 | |
| | | 计 位 |
| | │ 住居表示事務運営費 | |
| | | 決算書 P 83 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 | 次昇書P83 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 | 次昇書P83 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 | |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 | |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 | |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 | |
| 民 | 当初予算 予算現額5,045千円 3,258千円決算3,085千円内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表る経費です。 成果住居表示変更証明書の発行件数 新築届の受理及び住居番号の設定等239件 443件 | 示街区板の設置・交換に係 |
| 民 | 当初予算 予算現額5,045千円 3,258千円決算3,085千円内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表る経費です。成果住居表示変更証明書の発行件数 新築届の受理及び住居番号の設定等239件 443件旅券事務費 | |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 予算現額 184,095千円 決算 183,552千円 | 示街区板の設置・交換に係 決算書 P 83 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 | 示街区板の設置・交換に係 決算書 P 83 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 予算現額 184,095千円 決算 183,552千円 一般財源 23,495千 特定財源 国県支出金 836千 | 示街区板の設置・交換に係 決算書 P 83 円 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 予算現額 184,095千円 決算 183,552千円 一般財源 23,495千 特定財源 | 示街区板の設置・交換に係 決算書 P 83 円 |
| 民 | 当初予算5,045千円予算現額3,258千円決算3,085千円内容・新樂又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。成果住居表示変更証明書の発行件数 新築届の受理及び住居番号の設定等239件 443件旅券事務費 当初予算 予算現額153,595千円 一般財源 184,095千円決算 一般財源 中般財源 国県支出金 その他 159,221千内容 ・千葉県からの権限移譲に伴い、平成28年7月1日に市民課にパス | 示街区板の設置・交換に係 決算書 P83 円 円 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 予算現額 184,095千円 決算 183,552千円 一般財源 23,495千 特定財源 国県支出金 836千 その他 159,221千 | 示街区板の設置・交換に係 決算書 P83 円 円 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 予算現額 184,095千円 決算 183,552千円 一般財源 23,495千 特定財源 国県支出金 836千 その他 159,221千 内容 ・千葉県からの権限移譲に伴い、平成28年7月1日に市民課にパス 請・交付の事務を行いました。 | 示街区板の設置・交換に係 決算書P83 円 円円 ポート窓口を開設し、申 |
| 民 | 当初予算 5,045千円 予算現額 3,258千円 決算 3,085千円 内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表 る経費です。 成果 住居表示変更証明書の発行件数 239件 新築届の受理及び住居番号の設定等 443件 旅券事務費 当初予算 153,595千円 予算現額 184,095千円 決算 183,552千円 一般財源 23,495千特定財源 国県支出金 836千 その他 159,221千 内容 ・千葉県からの権限移譲に伴い、平成28年7月1日に市民課にパス 請・交付の事務を行いました。 成果 ・市内において申請・交付事務を行うことにより、市民の利便性の | 示街区板の設置・交換に係 決算書P83 円 円円 ポート窓口を開設し、申 |
| | 当初予算 予算現額5,045千円 3,258千円決算3,085千円内容 ・新築又は改築に伴う住居番号の設定や証明書等の発行や、住居表る経費です。成果239件 新築届の受理及び住居番号の設定等239件 443件旅券事務費 当初予算 予算現額153,595千円 一般財源 184,095千円決算 23,495千 特定財源 国県支出金 その他 159,221千 内容 ・千葉県からの権限移譲に伴い、平成28年7月1日に市民課にパス請・交付の事務を行いました。成果 ・市内において申請・交付事務を行うことにより、市民の利便性の | 示街区板の設置・交換に係 決算書P83 円 円円 ポート窓口を開設し、申 |

| 管 | | 事 | 業 | の内 | 容 | 比 成 | 果 | | |
|--|--|------------------|--------|---------------|---------------------|----------|-----|---------|--|
| | 亚成30年周 | 度パスポート | 、由き必理が | 佐粉 (肖春 | · // :) | | | | |
| | - 1,00+1,00+1,00+1,00+1,00+1,00+1,00+1,00 | 2/1//// | 新規 | 丁数 (辛匹 | 記載事項 | 查証欄 | | | |
| | | 10年用 | 5年用 | 計 | 変更 | 増補 | 紛失 | 合計 | |
| | 4月 | 619 | 317 | 936 | 33 | 3 | 5 | 977 | |
| | 5月 | 759 | 426 | 1, 185 | 33 | 1 | 13 | 1, 232 | |
| 市 | 6月 | 725 | 547 | 1, 272 | 43 | 4 | 4 | 1, 323 | |
| | 7月 | 828 | 523 | 1, 351 | 35 | 3 | 9 | 1, 398 | |
| | 8月 | 858 | 455 | 1, 313 | 33 | 5 | 5 | 1, 356 | |
| | 9月 | 555 | 240 | 795 | 26 | 2 | 9 | 832 | |
| | 10月 | 673 | 367 | 1,040 | 38 | 5 | 8 | 1, 091 | |
| | 11月 | 586 | 341 | 927 | 23 | 3 | 4 | 957 | |
| | 12月 | 653 | 402 | 1,055 | 20 | 3 | 9 | 1, 087 | |
| | 1月 | 825 | 464 | 1, 289 | 40 | 0 | 7 | 1, 336 | |
| | 2月 | 758 | 471 | 1, 229 | 23 | 2 | 9 | 1, 263 | |
| | 3月 | 788 | 546 | 1, 334 | 44 | 8 | 7 | 1, 393 | |
| | 合計 | 8, 627 | 5, 099 | 13, 726 | 391 | 39 | 89 | 14, 245 | |
| | 割合(%) | 60. 6 | 35. 8 | 96. 4 | 2. 7 | 0.3 | 0.6 | 100.0 | |
| | | , | | | | <u> </u> | • | | |
| | 平成30年月 | きパスポート | 、交付件数 | (単位:件 |) | | | | |
| | | | 新 | 規 | | 記載事項 | 查証欄 | 合計 | |
| | | 10年用 | 5年用 | 12歳未満 | 計 | 変更 | 増補 | | |
| | 4月 | 680 | 268 | 105 | 1, 053 | 37 | 4 | 1,094 | |
| | 5月 | 669 | 247 | 103 | 1, 019 | 29 | 1 | 1, 049 | |
| | 6月 | 680 | 272 | 177 | 1, 129 | 31 | 3 | 1, 163 | |
| | 7月 | 858 | 381 | 240 | 1, 479 | 42 | 2 | 1, 523 | |
| | 8月 | 838 | 334 | 151 | 1, 323 | 36 | 6 | 1, 365 | |
| | 9月 | 667 | 191 | 104 | 962 | 32 | 3 | 997 | |
| 民 | 10月 | 664 | 200 | 116 | 980 | 29 | 5 | 1,014 | |
| | 11月 | 574 | 229 | 115 | 918 | 36 | 1 | 955 | |
| | 12月 | 647 | 251 | 125 | 1, 023 | 24 | 4 | 1, 051 | |
| | 1月 | 710 | 286 | 123 | 1, 119 | 30 | 1 | 1, 150 | |
| | 2月 | 773 | 290 | 135 | 1, 198 | 25 | 1 | 1, 224 | |
| | 3月 | 763 | 335 | 173 | 1, 271 | 22 | 5 | 1, 298 | |
| | 合計 | 8, 523 | 3, 284 | 1,667 | 13, 474 | 373 | 36 | 13, 883 | |
| | 割合(%) | 61. 4 | 23. 6 | 12. 0 | 97. 0 | 2. 7 | 0.3 | 100.0 | |
| | 【参考】/ | ペスポートの |)種類 | | | | | | |
| | 種類 | | | 対 | 象者 | | | | |
| | 10年用 | 20歳以上で | 10年用パス | スポートをネ | 希望する者 | | | | |
| | 5 年用 | 20歳未満ま ※12歳未満 | | | | | る者 | | |
| ※12歳未満については、手数料の減額措置あり 記載事項 有効パスポートの氏名や本籍の都道府県などに変更が生じ、現有パス | | | | | | | | | |
| | 変更 ポートと有効期限を同一とする記載事項変更パスポートを希望する者 査証欄 有効パスポートの査証欄の増補(40ページ追加)を希望する者 | | | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P135 漁港施設維持管理経費 当初予算 2.028千円 予算現額 2,028千円 決算 1.944千円 内容 ・境川公共桟橋において、不法係留を防ぐため、係留防止用フロートの設置をしました。 商 成果 ・船舶の不法係留を未然に防ぎ、沈船の発生予防にもつながりました。 漁港施設維持補修経費 決算書 P 135 当初予算 9,159千円 予算現額 7,249千円 決算 2,800千円 4,328,000円 (令和元年度へ事故繰越し) 一般財源 1,470千円 特定財源 その他 1.330千円 内容 ・浦安漁港公示施設に係留する船舶の安全性を図るため、境川公共桟橋等の施設の老朽化・破 工 損状況が著しく危険な状況にある「補助桟橋」や「足場」等の撤去や交換を行う工事を行い ました。 成果 ・船舶が係留できる補助桟橋のうち、老朽化・破損状況が著しく危険な状況にある補助桟橋20 か所を撤去、7か所を天板交換、7か所を撤去・新設し、不法係留船の防止と、桟橋の安全性 の向上を図りました。 決算書 P 137 中小企業資金利子補給金【実施計画】 当初予算 45,000千円 予算現額 45.768千円 決算 45.767千円 観 -般財源 45.679千円 特定財源 その他 88千円 内容 ・中小企業の振興を図るため、設備・運転等の資金を融資するとともに、資金を借り受けた方 に対し、利子補給を行いました。 成果 ・中小企業の資金需要を満たすとともに利子負担の軽減を図ることができ、中小企業振興に資 することができました。 光 金 名 数 利子補給金額 Ч Ч
 円

 円

 円

 円

| i | 設 | | 備 | 貨 | | 金 | 157件 | 7, 007, 416円 |
|---|---|----|-----|--------|-----|---|--------|---------------|
| - | 運 | | 転 | ž Į | Ş | 金 | 563件 | 25, 274, 415円 |
| | 小 | 規 | 模 | 事業 | 美 資 | 金 | 490件 | 9, 302, 127円 |
| j | 経 | 営 | 安 | 定(| 上資 | 金 | 55件 | 2,620,057円 |
| 7 | 社 | 会員 | 貢 献 | 推 | 進資 | 金 | 2件 | 472, 483円 |
| - | 事 | 業 | 転 | 換 | 資 | 金 | 0件 | 0円 |
| | 工 | 場 | 移 | 転 | 資 | 金 | 0件 | 0円 |
| 7 | 創 | 業 | 支 | 援 | 資 | 金 | 27件 | 1,090,841円 |
| | | | Î | 計 | | | 1,294件 | 45, 767, 339円 |

| <u> </u> | | | | | | |
|----------|---|--|--------------|--------------|----------|------------------------------|
| 所 管 | | 事 業 | の内 | 容と | 成 果 | |
| 商 | プレミアム付商品券 当初予算 予算現額 7, 7,530,000円(令和元 内容 ・令和元年度に実施 の交付を受けたこ | 0千円 530千円 年度へ繰越明許 ^{毎予定のプレミア} | 7ム付商品券 | | | 決算書 P 137 こ、国から補助金 |
| | | 160千円 | 計画】 決算 | 2, 095千円 | | 決算書 P 137 |
| | 内容 ・市内における買い した。 | い 物環境の向上を | ≧図るため、□ | 事業者や市民へ | への意識・実態詞 | 間査などを行いま |
| エ | 成果 ・今後、本市におり とができました。 | | 面策を検討する | るにあたって、 | 基礎資料となる | 5データを得るこ |
| | 創業支援セミナー運営 当初予算 1, 予算現額 1, | 512千円 | 決算 | 1,034千円 | | 決算書 P 137 |
| | 内容 ・国の認定を受けた る浦安商工会議所 | | | | | E連携事業者であ |
| 観 | 成果 ・開業予定または 名程度)を開催し 名が修了しました | しました。4日間 | | | | 開催・各回定員30 71名が参加し、62 |
| | インキュベーションが 当初予算 1, 予算現額 1, | | 【実施計画】 決算 | l 1,440千円 | | 決算書 P 137 |
| 光 | 内容 ・創業初期段階に ^ス 設の運営に関する | | | | | |
| | 成果 ・平成30年8月に国 けました。また、 ベート室(1室47 | 施設の利用実績 | 責としては、一 | インキュベー | | 業として認定を受 室、プレインキュ |
| | | | | | | |
| 課 | | | | | | |
| | | | | | | |

所管

事業の内容と成果

就労支援アドバイザー経費

決算書 P 137

当初予算

1,400千円

予算現額 1,400千円

決算

1,359千円

内容

商

・地域職業相談室に就労アドバイザー(キャリアコンサルタント)を配置し、週3回、就労に 関する相談業務を行いました。

成果

- ・就労アドバイザー(キャリアコンサルタント)による相談を通じて、就職に関する様々な悩みに広く対応することができ、相談者の不安を解消するとともに就職に結びつきました。
- 相談件数 335件

地域職業相談室経費

決算書 P 137

当初予算 予算現額 5,345千円

5.365千円

決算

4.647千円

エ

内容

・市川公共職業安定所と市の共同運営により、就職活動を行うすべての年齢層の方を対象に、 ハローワーク求人情報(正社員・パート等)の提供と職業相談・職業紹介を行いました。

成果

・地域職業相談室の開設によって市内求職者のハローワーク利用を促進することで、求職者の 就職を実現しました。

相談件数新規求職紹介件数就職件数利用者数8,264件 606件 3,098件 442件 13,720件

観

若者向け就職相談事業経費

決算書 P 137

当初予算

790千円

予算現額 780千円

決算

779千円

内容

・就職活動に関する様々な悩みを持つ若者が早期に就職できるよう専門の相談窓口を毎月2回 開設し、相談業務を行いました。加えて、事業周知のため、保護者向け講演会や発達障がい 者の就労をテーマとした講演会を行いました。

成果

光

・若者が持つ就職活動に関する様々な課題について相談対応や情報提供を行うとともに、必要に応じて他機関への紹介なども実施しました(相談件数4件)。それにより、利用者の進路決定に結び付きました。また、平成30年9月29日開催の保護者向け講演会で参加者53人、平成30年10月27日開催の発達障がい者の就労をテーマとした講演会で59人の参加がありました。

産業振興ビジョン改訂版策定事業【実施計画】

決算書 P 139

当初予算 予算現額 7,636千円

7.532千円

決算

7, 413千円

内容

課

・「産業振興ビジョン 改訂版」の計画期間満了に伴い、平成30年度・平成31年度の2か年で新たな計画を策定するための事業です。

成果

・平成30年度は、主にビジョン見直しにあたっての現状分析と策定の基礎資料作成を目的として、市内事業所の実態調査、市民アンケート調査などを実施しました。また、策定委員会を計4回実施しました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管

市民参加型観光イベント等実施事業

決算書P139

当初予算

8.083千円

予算現額 8,260千円 決算

8.085千円

内容

商

・浦安の母なる川である境川などの地域資源を生かし、新たな文化を創造するイベントとし て、平成19年度より実施していた「カフェテラスin 境川」を、「浦安春まつり」として「植 木まつり」と同時開催しました。

成果

・嫁入り舟、水神祭の再現、ホテルグルメ、市内園児による人文字アートを主要プログラムと して、平成30年4月28日・29日の2日間で、約31,500人の来場者がありました。

| 内 容 | 事業費 |
|----------------|------------|
| 設営業務 | 3,340,494円 |
| 人文字アート撮影 | 336, 960円 |
| 人文字アート横断幕作成 | 138, 240円 |
| 警備業務 | 2,599,317円 |
| 本部用地の草刈業務 | 16, 200円 |
| 嫁入り舟募集チラシ制作・印刷 | 45,900円 |
| リーフレット制作・印刷 | 287, 020円 |
| ポスター制作・印刷 | 70, 200円 |

観光人材育成支援事業

決算書P139

当初予算

177千円

予算現額

192千円

決算

168千円

内容

観

工

・2020年東京オリンピック・パラリンピック等で市内を来訪する訪日外国人等が増加すること が見込まれる中、市内で観光関連事業や飲食・小売業などに携わる方を対象に、インバウン ド対応における戸惑いや不安を解消するための研修を実施しました。

成果

- ・飲食やサービスの提供を通じ訪日外国人に実際に対応する機会の多い参加者に対し、外国人 受け入れ対策や受け入れでの体験談、必要な知識の習得の機会を提供し、意識の醸成が図ら れました。
- 参加者 19名

観光客等受入環境整備事業

決算書P139

光

当初予算 4.607千円

予算現額

4.415千円

決算

4.388千円

内容

・東京オリンピック・パラリンピックの開催等により、今後多くの外国人観光客等の来訪が見 込まれることから、市内観光等の情報の取得及び発信の利便性向上のため、無料のインター ネットアクセス環境の運用やガイドブックの作成等を行いました。

成果

・市内3駅周辺における無料のインターネットアクセス環境「Urayasu Free Wi-Fi」にかかる 保守・運用等を行いました。また、日本語と英語を併記したガイドマップを30,000部発行し ました。

課

| 1 | | | | | | | | |
|----|--|--|---|---|--------------------------------------|------------------------------|--------------------|--|
| 所管 | | 事 | 業の | 内 容 | と | 成 | 果 | |
| 目 | | . ==================================== | Ψ.I. +. ++. Λ | | | | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| | 国際コンベンシ: 当初予算 | | | | | | | 決算書P139 |
| | 予算現額 | | | :算 2, | 400千円 | 1 | | |
| | 3 31 30 130 | _, , . | | -, | | • | | |
| | 内容 | t / / | 7 de 11. de 15. de 1 | | E 37 - 3- 3 | | | |
| 商 | | | | | | | | ションを誘致する (CCB) に協賛しま |
| 间 | した。 | 既 儿儿水 步光 小文 什 | f (JNIO) 及(| アクは国际で | | 3 / L. | т ц | (CCD) に勝貝しよ |
| | | | | | | | | |
| | 成果 | | () | □ → A 44\) 34 | | | | → 1. 11 3. 5. |
| | ・国内外にお | | ○(国際会議、 ≨で、本市を利 | | | | 5ため、[| 国内外のセミ |
| | 7 光平 | 山 的 欧 云 习 | 「一、一年日でか | 貝(型P)(C F IX | Carc | /c ₀ | | |
| | 浦安観光コンベン | | | | | | | 決算書 P 139 |
| | 当初予算 | | | | | | | |
| | 予算現額 | 26, 200千1 | 円 決 | :算 26, | 200千円 | | | |
| | 内容 | | | | | | | |
| | | 人浦安観光コ | ロンベンション | /協会の健全 | な発展と | 、事業活 | 舌動の促済 | 進や対外的な観光 |
| | | | | | 運営及び | 浦安ブ | ランド発作 | 言を中心とした事 |
| | 業に要する | 経費の一部を | :補助しました | . | | | | |
| | 成果 | | | | | | | |
| | // ** * * * | める積極的な | :観光に関する | る取組みをす | ることで | 、地域を | を活性化は | させるとともに、 |
| | 本市の魅力 | を市内外に発 | 信することな | ぶできました | 0 | | | |
| | ***- | » | . . | | | | | 计 |
| | 浦安フェスティル | | | | | | | 決算書 P 139 |
| | | 3 000+1 | | | | | | |
| 組 | 当初予算 予算現額 | | | :算 24, | 799千円 | | | |
| 観 | 予算現額 | | | :算 24, | 799千円 | | | |
| 観 | 予算現額 内容 | 22, 000千1 | 円決 | , | | | カレ オ ス》 | お字フェフティバ |
| 観 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 | 22,000千1 識の醸成、地 | 円 決 地域内外交流、 | 地域経済の | 創出・定 | 着を目的 | | 甫安フェスティバ けし、その運営及 |
| 観 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催す | 22,000千 I 識の醸成、地 るため、その | 円 決 地域内外交流、 | 地域経済の よる浦安フェ | 創出・定 | 着を目的 | | 甫安フェスティバ 対し、その運営及 |
| 観 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催す び事業に要 | 22,000千 I 識の醸成、地 るため、その | 円 決 型域内外交流、 D実行主体とな | 地域経済の よる浦安フェ | 創出・定 | 着を目的 | | |
| 観 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催す び事業に要 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 | 円 決型域内外交流、 対象行主体とない。 決行主体とない。 でいるでは、 では、 では、 ・ 決に対し交付 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 | 創出・定 スティバ | 着を目的ル実行 | 委員会に対 | 対し、その運営及 |
| 観 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 ・るさとを体履 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 感できる日本 | 創出・定 スティバ 各地のま | 着を目的 ル実行動 つりの/ | 委員会に対 パレード、 | |
| 観 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 ・るさとを体履 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの 来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| 観光 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの 来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行す つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行を つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行を つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| 光 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行を つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| 光 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの来場 | 着を目的 ル実行を つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| 光 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの 来場 | 着を目的 ル実行を つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |
| 光 | 予算現額 内容 ・ふるさと意 ルを開催すび事業に要 成果 ・市民参加型 ステージ等 | 22,000千1 識の醸成、地 るため、その する経費の一 パレードやふ により、2日 | 円 決 地域内外交流、)実行主体とない ・部に対し交付 るさとを体見 し間で市内外。 | 地域経済の なる浦安フェ けしました。 或できる日本 より130,000/ | 創出・定 スティバ 各地の ま よの 来場 | 着を目的 ル実行を つりの/ 針があり | 委員会に対 パレード、 | 対し、その運営及 グルメゾーン、 |

| 所管 | | | 事 | 業の | 内 | 容 | ک | 成 | 果 | | |
|----|---|---|---|--|--|---|---|--|-----------------------------------|---|---|
| | 消費生活モ 当初予算 予算現額 | | [〔] 474千円 361千円 | | 快算 | ; | 333千円 | | | 決算 | 書 P 139 |
| 消 | 見を | 市の消費生活 聞き、それる 句上と健全((| 行政に反 | え映させる | ことによ | って、 | 消費者行 | う政の 打 | 推進を図 | 図り、市民 | |
| 費 | ター 消費: (1) (2) (3) (4) | の消費生活の 消費を調査 を を を で で で で で で で で で で で で で | 至や市民∽ 一活動状況 会議・研修 引(5月)駅と 言を対象と | への啓発事 記 多等(年8년 前キャンへ こした食品 | 業を行い 到) ペーンを 表示調査 | 実施し | た。 、啓発チ | ラシ・ | 物資の | 配布等 | |
| 生 | (5) 消費生活相 | 前外視察研 計談員 6 名分 | 十報酬 | | すみた | 事業場 | 場内 花王 | ミュー | ・ジアム | | 書P139 |
| | 当初予算 予算現額 | 6, į 5, | 036千円 536千円 | | 學 | 5, | 320千円 | | | | |
| 活 | 予算現 額 内容 ・消費 | た。 6, i 5, 生活に関する からの相談に | 536千円 5トラブル | ラ レの解決や | | | | 消費生 | 生活相認 | 炎員6名を | 配置し、 |
| 活 | 予算現額 内容 ・消費 市民 成果 問題 【相談 | t 5, 生活に関する からの相談に を解決すると 受付件数の排 | 536千円 5トラブハ C対応しま ともに、 1 をもに、 | 対 いの解決や ミした。 トラブル | 被害の未を未然に | 然防」 | 上のため、 | | : | 炎員6名を | 配置し、 |
| 活 | 予算現都 内容・消費 成果 間相談 年度 | t 5, 生活に関する からの相談に を解決すると 受付件数の打 24 | 536千円 5トラブバ ご対応しま ともに、 終】 25 | り いの解決や ミした。 トラブル 26 | 被害の未を未然に | :然防」 :防ぐこ 27 | 上のため、 ことができ 28 | きました | た。 29 | 30 | 配置し、 |
| | 予算現象 内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | t 5, 生活に関するからの相談にを解決すると受付件数の担 24 992 件数と主な相 | 536千円 5トラブル 対応しま ともに、 48 25 999 | が いの解決や とした。 トラブル 26 1,08 (上位10位 | 被害の未 を未然に 4 ! | ·然防』 · 防ぐこ 27 26 1 | 上のため、 ことができ 28 890 | きました | 29 896 | 30 1,041 | |
| | 予算現 | t 5, 生活に関する からの相談に を解決すると 受付件数の担 24 992 | 536千円 5トラブル 二対応しま ともに、 1 25 999 | が いの解決や きした。 トラブル 26 1,08 | 被害の未 を未然に 4) 】 談内容 なく債権の | - 然防」 - 一 - 一 - 原位 - 「原位 | 上のため、 ことができ 28 890 | きまし7 分 | た。 29 | 30 1,041 (主な) | 相談内容問題及び金融 |
| セ | 予 内 成 | t 5, 生活に関する からの相談に を解決すると 受付件数の打 24 992 件数と主なれ 区分 | 536千円 5トラブル 対応しま ともに、 125 999 目談内容 件数 | が いの解決や とした。 トラブル 26 1,08 (上位10位 主な相 身に覚えが明 内容も不明 | 被害の未を未然に を未然に 4) 】 次 内債が トよる でによる | - 然防」 - - - - - - - - - - - - - - - - - - - | 上のため、 ことができ 28 890 を融・保 | きました | た。 29 896 件数 | 30 1,041 (主な 多重債務 商品・投 | 相談内容 問題及び金融 資の勧誘 契約や医療行 |
| セン | 予 内 成 | t 5, 生活に関するからの相談にを解決すると受付件数の指している。 | 536千円 5トラブル 立ともに、 注移】 25 999 目談内容 件数 232 | が いの解決や とした。 トラブル 26 1,08 (上位10位 主覚れて か内によるコン携 のによるコン携 パソンン携 | 被害の未を未然に 4) 談な確ない ーによる これ | - 然防」 - 一 6 7 | 上のため、 ことができ 28 890 | きました | た。 29 896 件数 47 | 30 1,041 主な 多重債務 商品・投 エステの 為による | 目談内容 問題及び金融 資の勧誘 契約や医療行 |
| セ | 予 内 成 | t 5, 生活に関するからの相談にを解決すると受付件数の担 24 992 件数と主な相区分 品一般 通信 ービス | 536千円 5トラブル 対応しま ともに、 25 999 3 一件数 232 214 | が か か に に に に に に に に に に に に に | 被害の未を未然に を未然に 当内債ハーに マ話求 アの不した。 マイン・アの不した。 マイン・アの不した。 マイン・アの不した。 | :然防」 :防ぐこ 27 961 順位 | 上のため、 ことができ 28 890 を融ービス 保サービス | か 分 除 ・ | た。 29 896 件数 47 46 | 30 1,041 (主な) 多重債務 商品・サ スステムよる インた健康 化粧品の | 相談内容 問題及び金融 資の勧誘 契約ラブル ネットで購入 |

| Í | | 事 | 業 | の内 | 容 | と | 成 | 果 | | | | | | |
|---|-----------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------|------|------------------|------|----------------------|------------------------------------|--|--|--|-----|---------|
| | 消費生活センター 当初予算 予算現額 | 運営経費 393千円 393千円 | | 決算 | 3 | 365千円 | l | | 決算書P139 | | | | | |
| | 内容 ・消費生活セン | | | | | | | 美を実施し | よした。 | | | | | |
| | び消費者保護 | これではげましてなけまして では、 | った。ま | きた、消費生 | 活用集 | 以品安全 | 法、》 | 家庭用品品 | が被害の未然防止及 過費表示法、電気用 により、品質表示 | | | | | |
| | 【消費生活セン | | | Lie La L. W. | | | | | | | | | | |
| | 項目 | 相 談(来 所) | | 情報収集 • 見学 | | その他 | | 合 言 | + | | | | | |
| | 延べ利用者数 | 282人 | | 61人 | | 29人 | | 372人 | | | | | | |
| | 【立ち入り検査 | | | | | | r | | | | | | | |
| | 項目 | 実施年月日 | 乳幼 | 検 査 」児用ベット | | | | 店舗数 | 検査結果 | | | | | |
| | 消費生活用製 品安全法に基 づく立入検査 | | ・石油 | コストーブ 1鍋・かま | | | | 8店舗 | 表示違反等なし | | | | | |
| | 家庭用品品質 表示法に基づ く立入検査 | 平成30年11 月29日・30 日・12月5 | ・タオ ・ティッシ ・水筒 ・哺乳 | • | , v | ├ ^゚-/\゚- | | 27店舗 | 表示違反等なし | | | | | |
| | 電気用品安全 法に基づく立 入検査 | 日・6日 | 日・6日 | 日・6日 | 日・6日 | 日・6日 | 日・6日 | 電気 | (アイロン (掃除機 ご電源装置 | | | | 8店舗 | 表示違反等なし |
| | ガス事業法、 液化石油ガス 法に基づく立 入検査 | | | コンロストーブ | | | | 4店舗 | 表示違反等なし | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P139 消費生活啓発経費 当初予算 746千円 予算現額 746千円 決算 701千円 内容 ・市民や市内の学校在学生に対し、消費生活に関するトラブルや被害を未然に防ぐことができ るよう、消費者の自立を支援するため、啓発チラシ等を配布しました。 消 成果 ・消費生活センターが作成する消費生活情報紙「消費生活だより(スマートコンシュー マー)」や各年齢層にあった啓発資料を、消費生活展やキャンペーン、出前講座の他、敬老 会、自治会、市内の中学校・高等学校・大学へ配布することで、消費生活に関する様々な情 報を提供し自立促進を図りました。 費 消費者教育講座経費 決算書P139 当初予算 266千円 予算現額 294千円 決算 278千円 内容 生. ・消費生活に必要な知識を身につけ、トラブルや被害にあわないよう消費者力の向上を図るた め、様々なテーマを取り上げ、講座を開催しました。また、市民からの要望により出前形式 の講座を行いました。 成果 ・市内の公共施設等を使い消費生活センター主催の講座を5回、大学や地域の市民グループな どからの要望により出前形式による講座を6回開催し、消費者力の向上に努めました。 活 【消費者教育講座】 場 実施年月日 講 座 名 会 参加人数 消費者月間記念イベント 平成30年5月30日 老人福祉センター 108人 スマートコンシューマー笑劇場 セ 食品表示法について 21人 平成30年7月18日 協働会議室 悪質商法について~ほら、今、そこに 平成30年9月19日 協働会議室 20人 ある消費者被害~ 悪質商法について~ほら、今、そこに 平成30年11月21日 富岡公民館 38人 ある消費者被害パート2~ テレビじゃ放送できない食品表示のか 平成31年2月20日 日の出公民館 61人 ン らくり 合 計 248人 【消費生活出前講座】 団体の区分 団体数 開催回数 参加人数 高齢者関係団体等 158人 5 5 教育関係団体 1 1 1,050人 タ 6 6 1,208人 計 1

| 所管 | | 事 | 業 | の | 内 | 容 | ٤ | 成 | 果 | |
|----|---------------------------|------------------------------|---------------------|----------------------|---------------------------------|--------------------|---------------------|---------------------|-------------------------|-----------|
| | 消費生活展 当初予算 予算現額 | 123千日 123千日 | | 決 | :算 | 1 | 112千月 | " | | 決算書 P 139 |
| 消 | 内容 ・消費生活に関す 活展を実施しま | | :多く(| の市民に | こ提供し | し、有効 | め的に原 | 啓発活 重 | めを行うこ | とを目的に消費生 |
| 費 | 空請求や悪質商 教育活動、グリ | 「かし、 による無 法の注意 ーンコン | こい消 (料相記 (喚起の | i費者を 談コープ Dパネ/ | めざし ナーや ⁼ レ展示、 | て」を 千葉県計 クーリ | テーマ †量検ス リングス | に開催 を所に。 ナフに関 | しました。 よる計量コ 碁するクイ | |
| 生 | 来場者数 44 | 15人 | | | | | | | | |
| 活 | | | | | | | | | | |
| セ | | | | | | | | | | |
| ン | | | | | | | | | | |
| タ | | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P91 災害ボランティア事業 当初予算 6.565千円 予算現額 6.565千円 決算 6.564千円 内容 ・災害時において災害ボランティアセンターの運営を円滑に行えるよう、災害時を想定した災 害ボランティアセンター訓練の実施や、災害ボランティアの育成を、社会福祉協議会へ委託 社 しました。 成果 ・より実践に沿った形での災害ボランティアセンター設置訓練や災害時にボランティアの受付 などを担う災害ボランティア養成講座を開催しました。有事に備えた様々な業務を実施しま した。 原爆被爆者見舞金 決算書P91 当初予算 984千円 予算現額 984千円 決算 984千円 会 内容 ・被爆者健康手帳の交付を受けた被爆者で、8月1日現在、本市に1年以上居住し、本市の住 民基本台帳に登録されている82人に対し、浦安市原子爆弾被爆者見舞金支給要綱に基づき見 舞金(年額12,000円)を支給しました。 成果 ・原爆被爆者の慰安及び福祉増進のための助成ができました。 決算書P91 中国残留邦人等支援給付事業 当初予算 13.085千円 予算現額 12.394千円 決算 12.195千円 福 一般財源 3.049千円 特定財源 国県支出金 9.146千円 内容 ・被支援給付世帯に対し、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に 関する法律に基づき、必要な支援給付を行いました。 • 支援給付費種類別内訳 祉

| 支援給付費種類 | 世帯 (延) | 人員 (延) | 金額 |
|-------------|--------|---------|---------------|
| 生活支援給付費 | 55 世帯 | 79 人 | 3, 596, 581 円 |
| 住宅支援給付費 | 55 | 79 | 1, 277, 200 |
| 医療支援給付費 | 55 | 72 | 6, 919, 980 |
| 介護支援給付費 | 12 | 12 | 180,000 |
| 出産支援給付費 | 0 | 0 | 0 |
| 生業支援給付費 | 0 | 0 | 0 |
| 葬祭支援給付費 | 1 | 1 | 206, 000 |
| 診療報酬·介護報酬支払 | 4手数料 | 15,795円 | |

成果

・被支援給付世帯の自立の助長を行いました。

課

| | · | | | | | |
|----|--|------------------|----------------------------|-----------------|-------------------------|-------------|
| 所管 | 事 | 業の | 内 | 容と | 成 果 | |
| | 自立相談支援事業 当初予算 7,564= 予算現額 7,554= | | 決算 一般財源 特定財源 | |] , 737千円 | 決算書P91 |
| 社 | 内容 ・生活保護を受給してい なくなる恐れのある生 用のためのプラン策定 | 活困窮者への | □経済的に図 ○就労などの | 困窮し、最低 | | |
| | 成果 ・新規相談379件のうち、 した。 | 120件の申込 | みを受理し | ン、91件のフ | ゚゚ラン(再プラ | |
| 会 | 住居確保給付金支給事業 当初予算 1,132= 予算現額 1,132= | | 決算 一般財源 特定財源 国県 3 | |] 182千円 545千円 | 決算書 P 91 |
| | 内容 ・2年以内に離職し、収 する恐れのある方に対 施しました。 成果 | | | | | |
| 福 | ・申請があった 5名のう 就労準備支援事業 当初予算 予算現額 2,836号 2,619号 | 千円 | | | 1 | 決算書P91 |
| | 内容 ・直ちに一般就労するこ | | 一般財源 特定財源 国県3 | ī ī 支出金 1 | 786千円 | - 汗羽煙の確立め針今 |
| 祉 | が 参加機会を創出し、一 成果 ・被保護者就労準備支援 名が事業継続利用とな | 般就労に向け 事業と一体的 | た訓練を写 | 実施しました | -0 | |
| | 家計相談支援事業 当初予算 525= 予算現額 525= | | 決算 一般財源 | |] 181千円 | 決算書P91 |
| 課 | 内容 ・生活困窮者が自ら家計 支援を実施しました。 | を管理できる | | 支出金 | 252千円 ・ッシュフロー | -表を作成するなどの |
| | 成果 ・30件のプランを策定し | て支援した絽 | 手果、そのう | 5 ち26件では | 家計の改善が | ぶみられました。 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 学習支援事業 決算書P91 当初予算 6.500千円 予算現額 6.426千円 6.425千円 決算 -般財源 3.213千円 特定財源 国県支出金 3.212千円 社 内容 ・生活困窮世帯の小学校4年生から中学校3年生の児童生徒を対象に、週3回、自習の場を提 供することで学習を支援しました。社会的な居場所づくり、進学に関する支援等、子どもと 保護者の双方に必要な支援を実施しました。 成果 ・小学生12名、中学生28名に対して学習支援を150回、受験対策講座を5回開催したほか、バー ベキューや体験合宿、クリスマス会などの行事を14回開催しました。 ひきこもり相談事業 当初予算 決算書P91 4,000千円 予算現額 3,941千円 3.942千円 決算 会 一般財源 1,971千円 特定財源 国県支出金 1.970千円 内容 ・本市に居住するおおむね16歳以上のひきこもり状態にある方及びその家族等に適切な助言を 行うとともに、家庭訪問や同行支援を通じて社会参加を促進しました。 成果 ・新規相談31件、継続相談218件を実施しました。また、ひきこもり市民講座を開催し、62名の 方が参加しました。 福 地域福祉センター指定管理料(債務負担行為分) 決算書P91 当初予算 1.256千円 予算現額 1.256千円 決算 1.256千円 内容 ・総合福祉センター内の地域福祉センターの指定管理者として社会福祉法人浦安市社会福祉協 議会を指定し、福祉団体等に対して会議室等の貸出しを行いました。 成果 貸出し件数 団体数 延人数 祉 1,541件 55団体 18,431人 社会福祉法人指導監査事業 決算書P91 当初予算 900千円 予算現額 900千円 決算 431千円 内容 ・社会福祉法人の適正な運営の確保を目的にして、関係法令・通知等に基づき指導監査を実施 し、必要に応じて改善指導を行うなど、法人の運営全般について助言指導を行いました。特 に経理に関しては、会計処理に精通する公認会計士に監査を依頼し、適正化を図りました。 課 成果 ・福祉部が所管する2法人に対し、指導監査を実施し、法人の運営全般について助言指導を行 いました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P93 浦安市社会福祉協議会補助金 当初予算 77.538千円 予算現額 77.538千円 決算 72.469千円 内容 ・社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉法人浦安市社会福祉協議会の運営及び事 業に要する経費の一部を助成しました。 社 成果 ・法人運営費として人件費、また、事業費として地域福祉推進事業、ボランティアセンター事 業、終活セミナー事業費に充当しました。法人の安定した運営に寄与したほか、中核事業の 円滑な実施を図ることができました。 (仮称) 東野地区複合福祉施設整備事業【実施計画】 決算書P93 当初予算 19.887千円 19,887千円 予算現額 決算 18.592千円 ※上記のうち社会福祉課分 会 3.582千円 当初予算 予算現額 3.582千円 決算 3.304千円 内容 ・(仮称) 東野地区複合福祉施設の外構工事に係る設計を行いました。 成果 ・(仮称)東野地区複合福祉施設の新築に伴い、外構整備工事に係る設計を行いました。 決算書P93 (仮称) 東野地区複合福祉施設整備事業(継続費) 【実施計画】 当初予算 529.993千円 福 予算現額 66,890千円 0千円 決算 66,890,000円 (令和元年度へ逓次繰越) ※上記のうち社会福祉課分 95.398千円 当初予算 予算現額 12.041千円 決算 0千円 12,041,000円 (令和元年度へ逓次繰越) 内容 ・(仮称)東野地区複合福祉施設の新築工事に着手しました。 祉 ・(仮称)東野地区複合福祉施設を整備するため、建築工事、電気設備工事、機械設備工事に 着手しました。 法外援護事業 決算書 P119 2,300千円 当初予算 予算現額 2.300千円 決算 1.561千円 内容 ・生活保護受給世帯及び支援給付受給世帯に対し、浦安市生活保護世帯等の助成に関する要綱 に基づき、法定扶助基準外で必要な助成を行いました。 課 借家等契約更新料 124件 1,085,138円 借家等新規契約料 0件 0円 高等学校等入学準備費用 18件 475,958円

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 成果 ・被保護世帯に対し、借家等契約更新料及び高等学校等入学準備費用の助成を行い、生活の安 定と自立促進を図ることができました。 決算書P119 就労準備支援事業 270千円 当初予算 予算現額 270千円 決算 138千円 社 内容 ・生活保護受給者に対して、生活習慣形成のための訓練、就労の前段階として必要な社会的能 力の習得、一般雇用への就職活動に向けた技法や知識の取得を目的としたプレワークを実施 し、就労意欲の喚起を促しました。 成果 ・生活困窮者就労準備支援事業と一体的に実施し、9名が参加しましたが、プレワークのみで 一般就労には至りませんでした。 就労自立給付金支給事業 決算書 P119 会 2.100千円 当初予算 予算現額 2.100千円 決算 1.942千円 一般財源 485千円 特定財源 国県支出金 1,457千円 内容 ・安定就労の機会を得たことで生活保護が廃止に至ったときに、生活保護廃止直後の不安定な 生活を支え、再度の生活保護受給防止を図るために給付金を支給しました。 成果 ・生活保護廃止直後の不安定な時期において、当該給付金を支給することで経済的に安定した 福 生活の維持を図り、自立生活の継続支援を図ることができました。 (支給実績:32名 平均支給額:60,693円) 就労支援相談事業 当初予算 決算書P119 3,188千円 予算現額 3.165千円 決算 2.675千円 一般財源 668千円 特定財源 国県支出金 2.007千円 内容 ・生活保護受給者に対して、本人の状況や求人状況を総合的に勘案し、期間を定め、その期間 祉 内に就職できることを目指し、本人が主体的かつ計画的に求職活動に取り組めるよう切れ目 のない相談支援を行いました。 成果 ・就労可能と判断される生活保護受給者に対し相談支援を行い、参加した73名のうち18名が一 般就労を開始し、うち2名が就労に伴う増収により生活保護廃止となりました。 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 進学準備給付金支給事業 決算書P119 当初予算 0千円 予算現額 1.600千円 1.300千円 決算 -般財源 325千円 特定財源 国県支出金 975千円 社 内容 ・大学や専門学校等への進学を希望する被保護世帯の高校3年生に対して、進学の支援、経済 的支援を行いました。 成果 ・大学や専門学校等への進学を希望する被保護世帯の高校3年生に対して、進学の支援、経済 的支援として進学準備給付金を支給することにより、7名の方が受給、進学しました。 生活保護費支給事業 決算書 P 121 当初予算 2,652,700千円 予算現額 2,679,572千円 決算 2,557,491千円 一般財源 639,373千円 会 特定財源 国県支出金 1.918.118千円 内容 ・被保護世帯及び要保護世帯に対し、生活保護法に基づき、その困窮の程度に応じて必要な扶 助を行いました。 (1) 扶助種類別内訳 世帯 (延) 人員 (延) 扶助種類 金額 生活扶助費 12,204 世帯 16,327 人 住宅扶助費 12,430 16, 438 福

789,026,160 円 581, 598, 055 教育扶助費 873 1,336 14, 440, 946 介護扶助費 2,064 2, 105 49, 743, 746 1, 103, 241, 933 医療扶助費 13, 145 17,412 出產扶助費 438,000 生業扶助費 411 436 5, 993, 414 葬祭扶助費 36 36 5, 973, 461 保護施設事務費 24 24 7,035,800

(2) 被保護世帯数等の推移(各年度3月分の数値)※福祉行政報告による

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| 世帯数 | 1,013 | 1,077 | 1, 117 | 1, 132 |
| 人員 | 1, 396 | 1, 455 | 1, 512 | 1, 502 |
| 保護率‰(パーミル) | 8. 4 | 8. 7 | 9.0 | 8.8 |

※記号の‰ (パーミル) は1,000分の1を1とする単位で、保護率は人口千人あたりの数値を示す。

成果

・被保護世帯及び要保護世帯の自立の助長を行いました。

課

祉

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P91 災害時要援護者支援事業 当初予算 777千円 予算現額 777千円 決算 724千円 ※上記のうち障がい福祉課分 当初予算 218千円 障 予算現額 218千円 決算 208千円 内容 ・「要援護者台帳」を作成するとともに、視覚障がい者、下肢・体幹・移動機能障害1、2級 の身体障害者手帳所持者、療育手帳マルA、Aの1所持者の希望者に対して、緊急放送を自 宅で受信できる端末機の貸与と情報発信料の助成を行いました。 成果 災害時における迅速な情報伝達体制の確保を図ることができました。 が 端末機利用者数 80人 難病者見舞金 決算書P91 当初予算 40,604千円 予算現額 40,604千円 決算 36,128千円 い ・難病者の生活の安定と福祉の増進を図ることを目的に見舞金を支給しました。 成果 ・難病者の生活の安定と福祉の増進を図ることができました。 実人数 750人 通院延件数 6,719件 入院延件数 248件 重度障がい者手当 決算書P93 福 218,400千円 当初予算 決算 229.090千円 予算現額 229.134千円 一般財源 225.059千円 特定財源 国県支出金 4.031千円 内容 ・在宅の障がい者に対する福祉の一環として、20歳以上の重度の障がい者で障がい内容や所得 制限などによって、特別障害者手当(国手当)が受けられない方に対して、手当を支給しま した。 祉 成果 特別障害者手当(国手当)が受けられない方の生活の安定と福祉の増進を図ることができま 実人数 1,498人 課

| Î | 事業の内 | 容 と 成 果 |
|-------|---|---------------------------------------|
| | 障がい児手当 当初予算 48,660千円 | 決算書 P 93 46, 503千円 |
| × = 1 | 内容 ・在宅の障がい児に対する福祉の一環として、2 担軽減を図る一助として、手当を支給しました | |
| | 成果 ・20歳未満の障がい児のいる家族の生活の安定と | · 福祉の増進を図ることができました。 |
| | 実人数 337人 | |
| Š | 予算現額 26, 165千円 決算 一般財源 | |
| | 特定財源 国県す その他 内容 | 过出金 19,639千円 |
| ` | ・障がい者の所得保証の一環として、在宅の特別 て生ずる日常生活上の負担軽減を図る一助とし | |
| | 成果 ・在宅の著しく重度の障がい者の生活の安定と福 | 『社の増進を図ることができました。 |
| | 実人数 88人 | |
| Î | 一般財源 | |
| | 特定財派 国県3 内容 ・特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づ | を出金 8,273千円 がき、在宅の20歳未満の重度障がい児で日常生 |
| Ŀ | 活に常時特別の介護を要する者に手当を支給し 成果 ・在宅の20歳未満の重度障がい児を介護する者の した。 | |
| | 実人数 75人 | |
| | | |
| 1 | | |
| Į | [| |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P93 自立支援医療費給付事業 当初予算 159,956千円 予算現額 159.951千円 決算 149.176千円 -般財源 31.973千円 特定財源 国県支出金 117, 203千円 障 その他 内容 ・更生医療:身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者(18歳以上)であって、その障が いを除去・軽減する治療によって確実にその効果が期待できるものに対して、その治療に必 要な自立支援医療費の支給を行いました。 育成医療:身体上の障がいを有する児童(18歳未満)又は現存する疾患を放置すると将来的 に障がいを残すと認められる児童であって、確実な治療の効果が期待できるものに対して、 その治療に必要な自立支援医療費の支給を行いました。 療養介護医療:医療と介護を必要とする方に、医療機関において、機能訓練、療養上の管 理、看護、介護及び日常生活の世話を行う療養介護のうち、医療に係る部分を自立支援医療 が 費として支給を行いました。 成果 ・障がいのある方の医療費に係る経済的負担を軽減することができました。 実利用者数 延利用件数 更生医療 160人 1,263件 い 育成医療 26人 102件 療養介護医療 6人 72件 決算書P93 重度障がい者医療給付事業 当初予算 244,643千円 予算現額 251,595千円 決算 249.558千円 福 -般財源 168, 261千円 特定財源 国県支出金 79.314千円 1.983千円 その他 内容 ・身体障害者手帳1・2級、療育手帳マルA・Aの1・Aの2、精神障害者保健福祉手帳1 級、身体障害者手帳3級と療育手帳Bの1 (重複) 所持者が医療を受けた場合、保険診療の 自己負担金のうち、加入している健康保険から支給される分(高額療養費・附加給付金等) を除いた額を申請により助成しました。 祉 成果 ・重度障がいのある方の経済的負担を軽減することができました。 受給券交付者数 1,979人 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P95 障がい者紙おむつ給付事業 当初予算 13,620千円 予算現額 16.054千円 決算 16.053千円 内容 ・ねたきりの身体障がいのある方、知的障がいのある方または精神障がいのある方に対して、 障 紙おむつを支給しました。また、病院等に入院し、本市の給付する紙おむつの持ち込みができ ず、やむを得ず病院指定のおむつを使用した場合等に、その費用の一部を助成しました。 成果 ・障がいのある方に対し、紙おむつの支給等を行うことにより、障がいのある方の日常生活の 保障をするとともに、家族の経済的負担及び精神的負担を軽減することができました。 利用者数 紙おむつ支給費 225人 が 入院患者おむつ代助成 32人 障がい者介護給付事業 決算書P95 当初予算 1,584,169千円 予算現額 1,508,119千円 決算 1,462,172千円 -般財源 417,628千円 特定財源 い 国県支出金 1,044,544千円 内容 ・障害者総合支援法に基づく居宅介護・短期入所・施設入所支援等の介護給付費と自立訓練・ 就労移行支援・共同生活援助等の訓練等給付費等を支給しました。 ・障がいのある方の自立と社会参加の促進を図ることができました。 実人数 介護給付 419人 訓練等給付 350人 福 補装具交付・修理費給付事業 決算書P95 当初予算 27,775千円 予算現額 27,880千円 決算 27,879千円 一般財源 8,760千円 特定財源 国県支出金 19.119千円 内容 祉 ・障害者総合支援法にもとづき、身体障がい者の機能の現況・年齢・職業・生活環境等の諸条 件を考慮したうえで、補装具を制作または修理を行う際の費用を支給する。 成果 ・障がいのある方の自立と社会参加の促進を図ることができました。 実人数 修理 98件 交付 150件 248人 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 障がい児通所給付事業 決算書P95 当初予算 492, 345千円 予算現額 492.345千円 476.077千円 決算 -般財源 110.010千円 特定財源 国県支出金 366,067千円 障 内容 ・児童福祉法に基づく児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談 支援等の障がい児通所給付費を支給しました。 成果 ・障がいのある児童の発達支援や生活能力向上等の促進を図ることができました。 実人数 467人 が 決算書P95 意思疎通支援事業 当初予算 8.235千円 予算現額 9.169千円 8.948千円 決算 一般財源 5.260千円 特定財源 国県支出金 3.647千円 41千円 その他 内容 い ・聴覚障がいのある方等のコミュニケーションを手話により支援する手話通訳者を障がい福祉 課窓口に週5日設置し、市役所が閉庁している時間にはUコミサポート事業で24時間電話代行 を行いました。 成果 ・聴覚障がいのある方等のコミュニケーションを支援することにより、社会参加を促進するこ とができました。 窓口相談件数 手話通訳者派遣回数 要約筆記者派遣回数 福 817件 418件 159件 日常生活用具給付事業 決算書P95 当初予算 26,118千円 予算現額 21,678千円 26, 118千円 決算 一般財源 11,110千円 特定財源 祉 国県支出金 10,568千円 内容 ・在宅の重度障がいのある方等に対し、特殊寝台、ストマ用装具、聴覚障がいのある方のため の通信装置等の日常生活用具の給付及びその取付工事に要する費用の助成を行いました。 成果 ・在宅の重度障がいのある方等の日常生活の利便を図ることができました。 助成件数 1,713件 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 移動支援事業 決算書P95 当初予算 179.739千円 予算現額 179.739千円 173.567千円 決算 -般財源 96.941千円 特定財源 国県支出金 76,626千円 障 内容 ・障がいのある方等の社会生活上必要な外出、余暇活動等の社会参加のための外出を支援する 移動支援事業を実施しました。 成果 ・障がいのある方等の社会参加を支援することができました。 実利用者数 443人 が 決算書P95 日中一時支援事業 271.258千円 当初予算 予算現額 265.114千円 271.258千円 決算 一般財源 149.364千円 特定財源 国県支出金 115,750千円 内容 ・障がいのある方等の日中活動の場を確保し、介護者負担の軽減を図るため日中預かり事業を い 行いました。 成果 ・障がいのある方等の日常的な介護、見守りをしている家族等の、一時的な休息や就労への支 援ができました。 実利用者数 371人 福 福祉タクシー利用料金助成 決算書P95 当初予算 20,085千円 予算現額 20,085千円 決算 19,726千円 内容 ・身体障害者手帳1・2級(視覚障がい者は3級以上)、療育手帳マルA・Aの1・Aの2、 精神障害者保健福祉手帳1・2・3級の手帳所持者が、通院等のため福祉タクシーを利用す る場合において、その料金の一部を助成しました。 祉 成果 ・障がいのある方の外出を支援することができました。 実利用者数 856人 助成件数 23,430件 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 バス・鉄道共通ICカード利用助成 決算書P95 9,000千円 当初予算 予算現額 10,389千円 決算 9.930千円 内容 ・障がいのある方の社会参加の促進を目的として、3,000円分の給付を行いました。 (障害者 手帳の提示による運賃半額と併せて利用可) 障 成果 ・障がいのある方の外出を支援することができました。 ICカード利用助成件数 3,230件 自動車燃料費助成事業 決算書P95 が 当初予算 14,000千円 予算現額 14,804千円 決算 14.804千円 内容 ・身体障害者手帳1・2級(視覚障がい者は3級以上)、療育手帳マルA・Aの1・Aの2、 精神障害者保健福祉手帳1・2・3級の手帳所持者が、通院等のため自動車を利用する場合 において、その燃料の購入に要する経費(ガソリン代)の一部を助成しました。 成果 い ・障がいのある方の社会活動の範囲を広める支援ができました。 実利用者数 799人 助成件数 7,562件 手話言語等理解普及事業【実施計画】 決算書P95 当初予算 0千円 予算現額 3,668千円 決算 3.360千円 -般財源 2,435千円 福 特定財源 国県支出金 925千円 内容 ・聴覚に障がいのある方や、手話は日本語と同様に言語であることを理解及び普及するため、 「浦安市手話言語等の理解及び普及の促進に関する条例」を平成30(2018年)年10月1日に 施行し、手話等の理解及び普及活動や情報の発信・取得、処遇改善等を行う。 成果 ・条例の普及活動としてチラシやクリアファイル、冊子を作成し、周知用に配布した。また、 祉 当事者やサークル団体と協働で市民まつり及び障がい者フェアでの啓蒙活動や、市役所内の 福祉部と市民課に卓上用ヒアリングループ等を配置した。 卓上用ヒアリング チラシ クリアファイル 冊子 13,000 枚 21,000 枚 14,000 ⊞ 13 台 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P91 福祉避難所支援事業補助金 3,200千円 当初予算 予算現額 2.100千円 決算 1.700千円 ※上記のうち障がい事業課分 2,300千円 当初予算 障 予算現額 1,200千円 決算 942千円 内容 ・福祉避難所の充実を図るため、市と民間事業所が協定を結び、災害時に福祉避難所として、 障がい者や高齢者などの要援護者を受け入れる体制を整備し、福祉避難所に備蓄する物資や 器材等の購入費に対する補助金を交付しました。 成果 ・13事業所に対し、1事業所につき10万円を限度に助成を行い、福祉避難所の機能の充実を図 が 相談支援事業 決算書P95 当初予算 44.154千円 予算現額 44.154千円 決算 42.995千円 一般財源 29.572千円 特定財源 国県支出金 13,423千円 内容 い ・地域の相談支援の拠点として、障害者総合支援法の地域生活支援事業に位置付けられている 基幹相談支援センターを設置し、障がいのある方、家族、介護者等に対して、福祉サービス の利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための支援などの総合的な相談業務を行 いました。 成果 ・基幹相談支援センター業務を委託し、総合的・専門的な相談支援を行うことで障がいのある 方やその家族の自立と社会参加を促進し、また、相談支援事業者の人材育成の支援や関係機 関との連携強化の取組みを行い、地域における相談支援の中核的な役割を担いました。 事 相談者実人数 相談者延べ人数 19,672人 281人 決算書P95 障がい者緊急時支援事業 当初予算 20,040千円 予算現額 20,040千円 決算 19,996千円 内容 業 身体障がい者緊急時支援事業 障害支援区分が「区分4」以上かつ常時ひとり暮らし等の一定の要件に該当する身体障がい 者に対して通信用端末を貸与し、緊急時に通報を受けた際に居宅へホームへルパーを派遣し 排せつ介護等を行うとともに、その利用に関する費用の助成を行いました。 知的障がい者緊急時支援事業 障害支援区分が「区分4」以上かつ行動援護対象者等の一定の要件に該当する知的障がい者 に対して、家族等から緊急時に通報を受けた際に居宅へ支援員を派遣し見守りおよび関係機 関との連携を図るとともに、その利用に関する費用の助成を行いました。 課 成果 年度末登録者数 13人 身体障がい者緊急時支援事業 28回 派遣回数 年度末登録者数 9人 知的障がい者緊急時支援事業 派遣回数 8回

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 特別支援学校通学支援事業 決算書P95 1,695千円 当初予算 予算現額 512千円 決算 480千円 内容 ・市川特別支援学校のスクールバスを利用しない自力通学の生徒で、一人の通学に不安がある 障 高等部新1年生の生徒に対して、1学期間、市民ボランティアによる通学見守り支援を行い ました。 成果 ・市川特別支援学校のスクールバスを利用しない自力通学の生徒で、一人の通学に不安がある 高等部新1年生の生徒5名に対して、1学期の間、10名の市民ボランティアによる通学見守 り支援を行い、保護者が行う送迎の負担を軽減しました。 ワークステーション事業 決算書P95 が 当初予算 10,582千円 予算現額 10.582千円 決算 9.017千円 内容 ・障がいのある方の就労の場として、市役所内のワークステーションで非常勤職員4人を雇用し ました。 成果 ・障がいのある方の就労の場を確保するとともに、市職員が障がいのある方の就労を通して理 い 解を深めることができました。 雇用者数 精神 知的 3人 1人 青少年サポート事業 決算書P95 当初予算 42,841千円 予算現額 42,841千円 決算 42,841千円 事 内容 ・小学生から概ね25歳までの発達障がいのある方や発達が気になる方やご家族、学校などから の相談に応じ、専門性の高い療育支援などを行いました。 成果 ・学齢期以降の発達障がい及び発達が気になる児・者への支援力が向上しました。 521人 延べ利用人数 登録者数 3,031人 業 課

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|--|
| П | 権利擁護センター事業 当初予算 7,684千円 予算現額 7,188千円 決算 6,152千円 一般財源 3,202千円 特定財源 |
| 障 | 国県支出金 2,950千円 内容 ・障害者虐待防止法、障害者差別解消法に基づく支援並びに相談対応等を行うため障がい事業 課内に「障がい者権利擁護センター」を設置しました。 また、虐待防止及び差別解消の取組みの実効性をより一層高めていくために、「浦安市高齢 者・障がい者権利擁護協議会」を設置し、関係機関でのネットワークの構築と虐待の防止や 差別の解消についての協議を行いました。 |
| が | 成果 ・障害者虐待防止法、障害者差別解消法に基づく支援並びに相談対応等を行いました。 また、「浦安市高齢者・障がい者権利擁護協議会」を3回、実務者会議を2回開催し、関係 機関での連携を図るとともに、虐待の防止並びに養護者に対する支援及び障がい者差別の解 消について協議を行いました。 |
| ٧١ | 障がい福祉団体事業費補助金 決算書 P 97 当初予算 1,960千円 予算現額 1,960千円 決算 1,800千円 一般財源 937千円 特定財源 国県支出金 863千円 内容 ・障がいのある方の福祉の増進を図るため、障がい福祉団体が行う事業に要する経費の一部について補助金を交付しました。 |
| 事 | 成果 ・市内の障がい福祉団体5団体に対し、会員一人につき10,000円を限度に補助金を支給し、団体が実施する、障がいのある方の福祉の向上のための活動を支援しました。 障がい者グループホーム運営費補助金 決算書P97 当初予算 9,642千円 |
| 業 | 一般財源 2,166千円 特定財源 国県支出金 2,166千円 内容 国県支出金 2,166千円 内容 ・グループホームに居住する障がいのある方の福祉の増進を図るため、グループホームを運営する事業者に対し、その運営に要する経費の一部について補助金を交付しました。 成果 ・グループホームの運営に要する経費の一部について補助金を交付することにより、グループホームの円滑な運営を促進し、当該グループホームに居住する障がいのある方の福祉の増進 |
| 課 | を図りました。 事業所数 入居者数 15事業所 23人 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 障がい者グループホーム施設整備費補助金 決算書P97 16,630千円 当初予算 予算現額 6,630千円 決算 641千円 内容 ・グループホームの防火安全対策の強化を図るため市が指定する事業所に対し、消防設備の設 障 置に要する経費の一部について補助金を交付しました。 ・市内のグループホームの防火安全対策の強化を図ることができました。 交付事業所数 1事業所 特定地域活動支援センター経営事業費補助金 決算書P97 が 当初予算 40,460千円 予算現額 40.460千円 40.460千円 決算 一般財源 37,583千円 特定財源 国県支出金 2.877千円 内容 ・障がいのある方の交流の場や創作活動・生産活動の機会の提供、社会参加を促進する場であ る地域活動支援センターI型を補助事業で実施しました。 い 成果 ・障がいのある方の自立した日常生活又は社会生活の促進を図ることができました。 利用人数 登録者数 生産活動延べ人数創作活動延べ人数 フリースペース利用延べ人数 95人 1,179人 2,046人 3,919人 重度障がい児等通所事業所特別支援事業補助金 決算書P97 5,895千円 当初予算 事 予算現額 3.567千円 2.839千円 決算 -般財源 1,419千円 特定財源 国県支出金 1,420千円 内容 ・重度障がいのある児童の処遇の向上を図るため、重度障がいのある児童等が通所する障がい 者支援施設等を経営する事業者に補助金を交付しました。 成果 業 ・市内の日中一時支援事業所において、医療的ケアの必要な重度障がいのある児童等を支援す ることができました。 事業所数 延べ通所日数 1事業所 289日 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 重度障がい者支援事業所運営費補助金 決算書P97 当初予算 81,194千円 予算現額 81.792千円 81.791千円 決算 -般財源 80.930千円 特定財源 国県支出金 861千円 障 内容 ・重度障がいのある方の福祉の増進を図るため、民間の重度障がいのある方が通所する通所支 援施設等を経営する事業所に補助金を交付しました。 成果 ・重度障がいのある方に対する障害福祉サービスを行う事業所の円滑な運営が促進され、重度 障がいのある方の福祉の増進を図れました。 事業所数 利用人数 が 7事業所 79人 計画相談支援等推進事業補助金 決算書P97 12.960千円 当初予算 予算現額 12,362千円 決算 9.690千円 内容 ・障害福祉サービス等のサービス等利用計画の作成をする計画相談支援事業所に対し、人件費 の一部について補助金を交付しました。 い 成果 ・相談支援専門員の人件費について1名につき1か月10万円を限度に補助を行うことにより、 計画相談支援及び障害児相談支援の円滑な実施を促進し、サービス等利用計画等の作成が推 進されました。 事業所数 相談員数(常勤換算) 5事業所 8.075人 事 障がい者短期入所事業所運営費補助金 決算書P97 当初予算 10.800千円 予算現額 5.590千円 決算 5.400千円 内容 ・短期入所の施設を運営している事業所に対し、運営に要する経費の一部について補助金を交 付しました。 成果 業 ・短期入所事業を行う事業所の円滑な運営が促進され、障がいのある方の福祉の増進を図るこ とができました。 対象事業所数 対象部屋数 1事業所 3床 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 障がい福祉サービス等従事者住宅手当支給事業費補助金 決算書P97 6,000千円 当初予算 予算現額 5,000千円 決算 3.420千円 内容 ・従事者に対して住宅手当を支給している障害福祉サービス事業所等に対し、住宅手当の支給 障 に要する経費の一部を補助しました。 成果 ・障害福祉サービスに従事する従業者の確保及びその離職の防止に寄与しました。 対象事業所数 対象従事者数 7事業所 19人 防犯対策強化事業補助金 決算書P97 1,500千円 が 当初予算 予算現額 494千円 決算 489千円 ・障害福祉サービス事業所に対し、事業所の防犯対策の整備に要する経費の一部を補助しまし た。 成果 ・障害福祉サービス事業所の防犯対策の強化が図られました。 い 対象事業所数 2事業所 身体障がい者福祉センター指定管理料(債務負担行為分) 決算書 P 97 74. 318千円 当初予算 予算現額 74.318千円 決算 72.512千円 -般財源 52,032千円 特定財源 事 国県支出金 1,438千円 その他 19,042千円 内容 ・障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターⅡ型、生活介護、自立訓練(機能訓練)を 実施する、浦安市身体障がい者福祉センターの運営を行いました。 成果 ・身体障がいのある方が、住み慣れた地域の中で自立した日常生活及び社会生活を営むために 必要な支援、常時介護が必要な方への支援、身体機能・生活能力の維持・向上等を図るため 業 の一定の支援を行いました。 利用延べ人数 利用実人数 4,256人 60人 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 ソーシャルサポートセンター指定管理料(債務負担行為分) 決算書P97 当初予算 44,209千円 予算現額 44.209千円 決算 一般財源 35.594千円 特定財源 国県支出金 1.438千円 障 その他 7.177千円 内容 ・障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターⅡ型、指定特定相談支援事業及び介護保険 法に基づく訪問看護事業を実施する、浦安市ソーシャルサポートセンターの運営を行いまし 成果 ・精神障がいのある方が、住み慣れた地域の中で自立した日常生活及び社会生活を営むために 必要な支援を行いました。 が 利用延べ人数 利用実人数 3,540人 59人 障がい者福祉センター指定管理料(債務負担行為分) 決算書P97 当初予算 409, 259千円 予算現額 409.259千円 決算 380, 431千円 一般財源 200,411千円 特定財源 い その他 180,020千円 内容 ・障害者総合支援法に基づく生活介護、就労継続支援B型事業、指定特定相談支援事業を実施 する、浦安市障がい者福祉センターの運営を行いました。 成果 知的障がいのある方、常時介護が必要な方が安定した生活を営むための支援、また、障がい 程度に応じた仕事を提供し、自立のための生活指導、作業能力の向上に必要な指導、訓練を 行い、健康保持と自立した生活に向けた支援を図ることができました。 事 利用延べ人数 利用実人数 22, 132 104人 障がい者等一時ケアセンター指定管理料(債務負担行為分) 決算書P97 当初予算 63.757千円 予算現額 64.584千円 決算 63.756千円 一般財源 46.493千円 特定財源 業 17.263千円 その他 内容 ・障害者総合支援法に基づく短期入所、日中一時支援、また、介護を行う方が、一時的に介 護・介助を行うことができなかった場合に障がいのある方(児童を含む)とその家族の生活 を支援する、緊急一時預かりを行う浦安市障がい者等一時ケアセンターの運営を行いまし た。 成果 ・障がいのある方(児童を含む)の自立に向けた社会参加の促進や、障がいのある方(児童を 課 含む)を介護する方の負担を軽減することができました。 利用延べ人数 利用実人数 2,425人 96人

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 総合福祉センター維持補修経費 決算書P97 当初予算 7.228千円 予算現額 6.734千円 決算 6.378千円 内容 ・総合福祉センターの維持補修のための修繕、工事を行いました。 障 成果 ・空調設備や照明器具の補修工事、その他不具合に対する工事、修繕を行い、施設の良好な維 持を図りました。 障がい者就労支援センター運営費 決算書P97 当初予算 59,404千円 59,404千円 予算現額 決算 59,404千円 が 内容 ・就労相談や職場実習、就職活動支援などを行うとともに、職場定着支援等の支援を行いまし 成果 ・就労定着のための支援が図られました。 26人 就職者数 V (仮称) 東野地区複合福祉施設整備事業【実施計画】 決算書P97 当初予算 19,887千円 予算現額 19.887千円 決算 18.592千円 ※上記のうち障がい事業課分 当初予算 15,310千円 予算現額 15.310千円 決算 14.369千円 内容 事 ・(仮称)東野地区複合福祉施設の外構工事に係る設計を行いました。 成果 ・外構整備工事に係る設計が完了し、(仮称)東野地区複合福祉施設の整備進捗を図ることが できました。 (仮称) 東野地区複合福祉施設整備事業 (継続費分) 【実施計画】 決算書P99 当初予算 529.993千円 予算現額 66,890千円 0千円 決算 業 66,890,000円 (令和元年度へ逓次繰越) ※上記のうち障がい事業課分 当初予算 408,095千円 51,503千円 0千円 予算現額 決算 51,503,000円 (令和元年度へ逓次繰越) 内容 ・ (仮称) 東野地区複合福祉施設の建築工事に着手しました。 課 成果 ・ (仮称) 東野地区複合福祉施設の整備進捗を図り、建築工事、電気設備工事、機械設備工事 に着手しました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 こども発達センター活動事業 決算書P115 当初予算 147,841千円 予算現額 126.333千円 121.634千円 決算 -般財源 77.727千円 特定財源 その他 43.907千円 内容 ک ・発達に遅れや心配のある子どもとその保護者を支援するため、発達支援として発達段階に応 じてグループや個別での専門的な療育を実施しました。事業は、集団療育を中心に行う通園 部門と個別相談・訓練を中心に行う外来部門で実施しています。また、地域支援として、保 育所等訪問支援、地域機関電話相談、地域機関訪問相談、保護者支援を実施し、センター全 体での地域支援の充実に努めました。 Ŀ 1 通園部門(児童発達支援活動事業) 内容 ・0歳から就学前までの心身障がい児あるいは発達に遅れのある子ども及びその保護者に対 し、保育士と専門職によるチームアプローチの手法を通して療育を行い子どもの成長発達を t 促しました。 成果 ・一人ひとりの子どもに合った課題に取り組み、また保護者が抱える様々な不安や悩みの解消 を図ることを通じて、成長発達を促すことができました。 発 (1) 通所児 所 数 保 護 実 54人 延 4,102人 実 20人 延 1,162人 (2) 年齢内訳 達 0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳 計 0人 0人 6人 14人 19人 15人 54人 (3) 障がい内訳(重複障がい児については主たる障がいによる分類) 言語発達障がい 肢体不自由 重症心身障がい 発達障がい 知的障がい セ 2人 40人 0人 6人 6人 家庭環境 情緒の障がい 聴覚障がい その他 合計 0人 0人 54人 0人 0人 (4) 主な個別相談・訓練 実施件数 延人数 事 業 ン に 談 53件 138人 室 t る ST 室 に よ る 相 談 · 訓 53 131 室によ る 相談・ 練 9 訓 44 に る相談 OΤ 訓 練 54 167 に ょ 相 54 314 タ 7 看 室 によ る 相 7 力 レンス (電話) 17 17 ファ ファ 力 レンス (訪問) 25 57 (来所) レンス 16 23 ※ST(言語聴覚士)・PT(理学療法士)・OT(作業療法士)

利用者延人数

7,342人

運行回数

1,185回

(5) 児童発達支援利用者送迎事業

234日

運行日数

| 所管 | | 事 | 業 | D | 内 | 容 | ک | 成 | 果 |
|----|---|-------------------|--|-------------------------|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|-----------------------------|--|
| | 2 外来部門 | | | | | | | | |
| | る」「おすわりや られない」など、 もの発達状況に応 | 独歩を 発育・ じ方と | としない」 ・発達、身 国別の相認 このカンフ | 「手 す体・ 炎・訓 ファレ | 先が不 運動機 練等を シスを | 器用」 能に心暦 行うとま 実施しる | 「日常 记がま たした ました | ぎ生活動 うるこど 子ども た。また | 着きがない」「吃音があ 作が困難」「上手に食べ もの相談を受け、その子ど が所属する保育園・幼稚 、ひとり親家庭や共働き家 を行いました。 |
| ど | た。また、家庭以 に子どもの理解を | 外の生 深めて | E活の場で てもらい、 | ごもあ | る園・ | 学校等と | とのオ | コンファ | 解を促すことができまし レンスを行うことで先生方 ことができました。 |
| ŧ | (1) 相談・指導件数件数1,455件 | 及び延 | 相談・ | ・指導 9, 250 | 延人数 人 | | | | |
| 発 | 心理 ST室 PT室 | 室個別 個別相 個別相 | 訓練(心:]相談·訓]談·訓]談·訓]談·訓] 計 | 練 | [•PT• | | 2 1 | | 3,548人 3,031 630 1,729 8,938 |
| 達 | カン | ファレ | ・ンス(電 ・ンス(討 ・ンス(来 計 | 5問) | | 42件 109 45 196 | | | 48人 191 <u>73</u> 312人 |
| セ | (2) 個別相談・指導 主 <u></u> | ŝ | 件数 | 心 |)理室 | ST室 | <u> </u> | PT室 | OT室 |
| | | れ | 274件 | | 106件 | 66 | 1午 | 27件 | |
| ン | 発達の遅 ことばの過 運動発達の 社会性の発達の 注意・集中の | 遅れ問題問題 | 342 114 202 85 | | 186 22 118 47 | 91 19 36 16 | | 2 31 0 1 | 63 42 48 21 |

| | | | | | 1.1 1/1 | \ | | | |
|---|-----|---------------|-----|----|---------|------|-----|-----|-----|
| | 主 | | 訴 | | 件数 | 心理室 | ST室 | PT室 | OT室 |
| 発 | 達 | \mathcal{O} | 遅 | な | 274件 | 106件 | 66件 | 27件 | 75件 |
| ل | と | , | り 遅 | れ | 342 | 186 | 91 | 2 | 63 |
| 運 | | 発達 | の問 | 題 | 114 | 22 | 19 | 31 | 42 |
| 社 | 会性 | | 達の問 | 題 | 202 | 118 | 36 | 0 | 48 |
| 注 | 意 • | 集中 | の問 | 題 | 85 | 47 | 16 | 1 | 21 |
| 聞 | ſĭ | えた |) 悪 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| < | せ | • | 習 | 瓣 | 51 | 17 | 26 | 0 | 8 |
| 発 | 音 | が | 悪 | 1 | 164 | 36 | 109 | 0 | 19 |
| 子 | 育 | ての | り 悩 | H | 7 | 5 | 0 | 0 | 2 |
| 遠 | • 学 | | の間 | 題 | 8 | 5 | 3 | 0 | 0 |
| 摂 | 食指 | 導を | 受けた | 11 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| そ | | Ŋ | | 他 | 11 | 5 | 2 | 1 | 3 |
| 合 | | | | 計 | 1, 259 | 547 | 369 | 62 | 281 |

(3) 土曜日相談実施状況

タ

| 相談日数 | 相談実人数 | 相談延人数 |
|------|-------|--------|
| 22日 | 172人 | 1,170人 |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| B | 3 保育所等訪問支援 内容 ・センター利用児の保護者との契約に基づき、利用児が所属する保育園や幼稚園に訪問支援員 が出向き、子どもの園生活を支援すると共に、先生方に対する支援方法や環境設備等につい て提案・検討を行いました。 |
| | 成果 ・支援対象児の発達段階を園の先生方と共有し、園生活の場で安心して過ごせる環境を提案し 整えることで、集団への適応や成長発達を促すことができました。 |
| ど | 実人数 延訪問回数 5人 40回 |
| \$ | 内容 ・幼稚園や保育園等の生活の中で気になる行動や対応の難しさがあるこども発達センターを利用していない子どもやその保護者への関わり方等について、園からの依頼に基づき電話相談や訪問による相談を行いました。また、園の先生方に対し、発達支援に関する研修会を開催しました。 |
| 発 | 成果 ・園の先生方に対し、園での対応や子どもに合った環境整備等について助言することができました。また、研修を通じて発達支援に関する理解を深めてもらうことができました。 (1) 地域機関電話相談・訪問相談事業 相談 実施内容 |
| 達 | 依頼園 実人数 延電話相談回数 延訪問相談回数 19園 58人 28回 115回 (2) 園研修 実施園数 3園 延べ回数 8回 延べ参加人数 191名 |
| セ | 5 保護者支援事業 |
| ン | 内容 ・発達に何らかの問題や心配があるセンター利用児の保護者に対して、子どもを理解し、子育 てがしやすくなるよう支援を行いました。 成果 ・支援を通じて、保護者の発達に関する理解を深め、不安や悩みの解消を図ることができまし た。 |
| タ | (1) サポートファイルの普及啓発 配布数:43冊(2) 就学・就園説明会 就学説明会参加人数 39人 |
| 1 | 就園説明会参加人数 17人 (3) ペアトレーニング 実人数 5人 実施回数 25回 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 発達支援推進事業 決算書P115 当初予算 6,030千円 予算現額 3.588千円 決算 2.278千円 1 こども発達相談 内容 ۲ ・子どもの心身の発達に対する不安や悩みを抱える保護者からの相談を受け、各福祉サービス や関係機関の紹介など、情報提供等を行いました。また、保護者の不安等の解決だけで なく、子ども自身が抱える生活のしにくさなどの問題解決のために専門スタッフが面接を行 い、子どもの状況を捉える専門相談を行いました。 成果 تلح ・相談員や専門スタッフによる相談により、保護者が抱える様々な不安や悩みの解消を図るこ とができました。 相談受付件数 405件 専門相談 285 内訳 他機関紹介 85 t その他 35 2 障害児支援利用計画書等の作成 内容 発 ・障がい児が通所支援事業や居宅介護サービスを利用できるよう、障害児支援利用計画書等の 作成を行いました。また、一度作成した後においても定期的にサービスの利用状況を把握 し、必要に応じてモニタリング報告書の作成や利用計画書の再作成を行いました。 成果 ・必要とするサービスの種類や頻度を保護者と相談し、適切なサービスが利用できるよう計画 達 書等を作成することができました。 内容別 作成件数 新規・再作成ケース 94件 モニタリング 69件 セ 3 発達支援コーディネート事業 内容 ・乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援体制の構築を目的とし て、こども発達センター(通園)を利用している児童が幼稚園・保育園へ入園する際に、情 ン 報提供や支援方法の検討など個別の移行支援を行いました。 成果 ・子どもが新たに所属する園の先生方、保護者、こども発達センターの職員が、子どもに関す る共通の理解を図ることにより、よりスムーズな移行を支援することができました。 実施回数:7件 タ Ì

所 管

高

齢

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

福祉避難所支援事業補助金 当初予算 予算現額

3,200千円 2.100千円

決算

1.700千円

※上記のうち高齢者福祉課分

当初予算 予算現額 900千円

900千円

決算 758千円

内容

・福祉避難所における高齢者、障がい者等災害時に特に援護について配慮を要する者の避難生 活に必要となる物資等の購入に係る経費に対して、市内の特別養護老人ホームに補助金(上 限:広域型300千円、地域密着型100千円)を交付しました。

成果

・福祉避難所の機能の充実を図ることができました。

交付先(施設名)

愛光園、うらやす和楽苑、しずか荘、清風荘うらやす

2.565千円

高齢者世帯住み替え家賃助成

当初予算 2.766千円 予算現額

2.565千円

決算

決算書P99

決算書P91

内容

・民間賃貸住宅に居住する高齢者世帯等が、取り壊しや建替え等の事情により住み替える場合 に、転居後の新しい家賃との差額分、転居一時金、契約更新料の一部を助成しました。

者

成果

・住み替え家賃等を助成することにより、居住の安定の確保を図ることができました。

| | | | | | 助成人数 | 延月数 | 金額 |
|---|---|---|---|---|------|-------|------------|
| 転 | 居 | _ | 時 | 金 | 3人 | _ | 303,000円 |
| 家 | | | | 賃 | 14人 | 144ヶ月 | 1,905,000円 |
| 契 | 約 | 更 | 新 | 料 | 4人 | _ | 357,000円 |

福

高齢者あんしんマンションライフ支援事業

決算書P99

当初予算 予算現額 1,400千円

1.301千円

決算

1.083千円

内容

・マンションに居住する高齢者のコミュニティを形成し孤立化を回避するため、管理組合又は 自治会が運営するサロン開催、安否確認及び健康相談等の事業に対して、経費の一部を助成 しました。

祉

成果

・自治会3、管理組合1の4団体の事業に助成しました。マンションに居住する高齢者のコ ミュニティ形成を図り、地域福祉の向上に寄与することができました。

| 団体名 | サロン実施回数 | 総参加者数 | |
|----------------|---------|--------|--|
| 入船東エステート住宅管理組合 | 46回 | 1,790人 | |
| サンコーポ浦安自治会 | 36回 | 1,037人 | |
| 潮音の街自治会 | 12回 | 371人 | |
| 浦安高洲県営住宅自治会 | 12回 | 206人 | |

課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 高齢者緊急通報装置貸与事業 決算書P99 当初予算 22.049千円 予算現額 22.049千円 決算 21.856千円 内容 ・65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯(日中独居含む)に対して、緊急通報装置の貸 与を行いました。 高 成果 ・緊急通報装置の貸与を行うことにより、高齢者の安全を守り、また日常生活における不安 の軽減を行うことができました。 実利用人数 1,126人 延利用件数 12,021件 通報件数 333件 はり、きゅう、マッサージ等費用助成 決算書P99 齢 当初予算 38,586千円 予算現額 40.116千円 決算 40,051千円 一般財源 31,599千円 特定財源 国県支出金 8.452千円 内容 ・65歳以上の方に対して、はり、きゅう、マッサージ等の施設を利用した場合に施術に要した 費用の一部を助成しました。 者 成果 ・はり、きゅう、マッサージ等の施設を利用した際の費用の一部を助成することにより、高 齢者の健康増進や、経済的負担の軽減を行うことができました。 4,815人 延利用件数 申請者数 47,912件 給食サービス事業 決算書P99 27, 208千円 当初予算 29,346千円 予算現額 29,488千円 決算 -般財源 15,461千円 福 特定財源 その他 13.885千円 内容 ・65歳以上で一人暮らし又は高齢者のみの世帯の方で、食事の調理を自分で行うことが困難な 方に対して、夕食を戸別に配達することにより栄養バランスのとれた食事を提供するととも に安否の確認を行いました。 成果 ・食事の用意が困難な高齢者に対し配食を行うことにより健康の保持に寄与することができ 祉 ました。また、安否確認を行うことで利用者に安心できる環境を作ることができました。 実利用人数 217人 延配食数 34,822食 課

| → | | | | | | |
|----------|--|----------------------|-----------------------------|-------------------|---------|-------------------|
| 所管 | | 事 業 | の内 | 容と成 | 果 | |
| | 高齢者見守りネットワ | | | | | 決算書 P 99 |
| | | 324千円 324千円 | 決算 | 321千円 | | |
| | | | <i>(</i> /\ 3 - | 02.111 | | |
| | 内容 ・高齢者が住み慣れ | た地域で安心 | して暮らし続 | けられるように、 | 市、浦安警察 | 署、事業者の三 |
| 高 | 者が覚書を結び、 | | | | | |
| | 成果 | | | | | |
| | ・平成30年度末時点 た。 | で46事業者と | 覚書を交わし | 、地域福祉の向」 | に寄与するこ | とができまし |
| | - | | | | | |
| | 迷惑電話防止機器給付 当初予算 2, | ·事業 074千円 | | | | 決算書 P 99 |
| ı⊬Λ | | 701千円 | | 1,700千円 | | |
| 齢 | | | 一般財 特定財 | | 千円 | |
| | + * | | その | | 千円 | |
| | 内容 ・電話による詐欺や | 悪質商法等か | らの被害を防 | 止するため、65歳 | は以上の一人着 | らし及び高齢者 |
| | のみの世帯(日中 | 独居含む)を | 対象に、通話 | 内容が録音できる | 機器を給付し | ました。 |
| | 成果 | | | | | |
| 者 | 平成30年度中に、がりました。 | 183台の迷惑電 | 話防止装置の | O給付を行い、高 | 齢者の安心と | 安全の確保につな |
| | | | | | | |
| | 高齢者バス代助成 当初予算 63, | 218千円 | | | | 決算書P99 |
| | | 517千円 | 決算 | 72,622千円 | | |
| | 内容 | | | | | |
| | ・70歳位以上でバス ことを目的として | | | | | 参加を促進する |
| 福 | | (0,000 1) | 田田水平勿べ | 2 人口で11、より | , C o | |
| | 成果 ・福祉乗車券を交付 | することによ | り、高齢者の | 外出支援や経済的 | 1な負担の軽減 | な行うことがで |
| | きました。 | | | | | |
| | 対象者数 | 19,661人 | 申請者数 | 16,541人 | 引換率 | 84. 1% |
| | 大型バス運行管理事業 | : 020千円 | | | | 決算書 P 99 |
| 4.1 | | 020千円 279千円 | 決算 | 9, 510千円 | | |
| 祉 | 内容 | | | | | |
| | ・高齢者等の社会参 | :加を促進する | ため、団体が | 主催する行事に大 | 型バス(運転 | 手付き)の貸出 |
| | を行いました。 | | | | | |
| | 成果 | · 1.莊() · 「 · 「 · · | PA 다 | | | 111-2-711-74-7 ±1 |
| | ・高齢者等の団体に 会参加につながり | | すな号」を貸 | し出しすることで | 、局齢者の外 | 出を促進し、社 |
| 課 | 実利用団体 | 113団体 | 延利用件数 | 205件 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P99 住宅改修費助成 当初予算 24.576千円 予算現額 23.096千円 22.382千円 決算 一般財源 13.090千円 特定財源 国県支出金 9.292千円 内容 高 ・65歳以上の要支援・要介護認定者に対し、自立の促進及び介助に適した住環境づくりのた め、その居住する住宅の改修に要する費用の一部を助成しました。 成果 助成件数 126件 要介護高齢者等紙おむつ給付事業 当初予算 63,915千円 決算書P99 齢 予算現額 63.915千円 決算 63.615千円 内容 ・65歳以上で、要介護3~5の方又は医師からおむつが必要なことについての証明を受けた方 に対して、紙おむつを給付しました。また、病院等に入院し、本市の給付する紙おむつの持 ち込みができず、やむを得ず病院指定のおむつを使用した場合に、その費用の一部を助成し ました。 成果 者 ・要介護高齢者等に快適な日常生活を保障するとともに、介護者及び家族の経済的負担及び精 神的な負担を軽減することができました。 実利用者数 延給付件数 1, 145人 紙おむつ給付 10,722件 入院患者おむつ代助成 153人 783件 はいかい高齢者家族支援事業 決算書P99 当初予算 349千円 349千円 予算現額 決算 201千円 福 内容 ・はいかい行動のある高齢者を在宅で介護する方に対し、探索サービスの利用に伴い利用者が 支払うこととなる費用の一部を助成しました。 成果 実利用者数 延利用件数 147件 15人 祉 課

| 所管 | | 事 | 業 | の 内 | 容 | ک | 成 | 果 | |
|----------|--|------------------------------|-------------|------------------------|--|------|---------------------|---------------------------------------|-------|
| <u> </u> | 敬老会開催経費 当初予算 予算現額 | 4, 225千円 4, 172千円 | | 決算 | 3, 9 | 79千円 | | 決算書 | P 101 |
| ન | | 余興として、 | チャー | リーカンバ | パニーに | よる漫 | すと、大 |)方を招待し、敬老 ス月みやこによる歌 雀しました。 | |
| | 成果 • [日時]平成30 [開催場所]浦 [参加者]1,47 | 安市文化会館 | | 1, 173人) | | | | | |
| 齢 | | 46, 963千円 45, 713千円 | | 決算 | 44, 6 | 57千円 | | 決算書 | P 101 |
| 者 | 77歳以上の方 成果 | に贈呈しま の | した。 呈するこ | とで、高齢 対象者数 | 者を敬 | 愛し、計 | 長寿を初数 | ぞ祝い品については 2うことができまし 支給率 | |
| | 敬老祝金 | 77歳 88歳 99歳 | Ž | | 6人 2人 8人 | | 269人 373人 37人 | 98. 7% 97. 6% 97. 4% | |
| | 敬 | 老祝品 | | 対象者数 11,17 | | 申請者 | 数 178人 | 支給率 93.8% | |
| 福 | 予算現額 | 助金 10, 330千円 10, 330千円 | | 決算 一般財 特定財 国県 | 源 | | 402千円 408千円 | | P 101 |
| 祉 | 成果・単位老人クラ | ブ会員の生き | きがいづ | くりや健康 | その増進 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん | など、き | | を交付しました。 上の増進を図ること 9、会員数が3,331名 | |
| | | | | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 老人クラブ連合会補助金 当初予算 4,500 決算書P101 4,500千円 予算現額 4.500千円 決算 4.500千円 -般財源 3.396千円 特定財源 国県支出金 1,104千円 高 内容 ・老人福祉の増進を図るため、浦安市老人クラブ連合会(ベイシニア浦安)の事業に対し、補 助金を交付しました。 成果 ・浦安市老人クラブ連合会は、各種スポーツ大会、囲碁・将棋大会、支え合い研修、地域清掃 等の社会奉仕活動、地域医療セミナーなど様々な事業を実施し、会員の生きがいづくりや健 康の増進など、老人福祉の増進を図ることができました。 齢 ケアハウス指定管理料(債務負担行為分) 決算書 P 101 当初予算 102,049千円 予算現額 102.049千円 決算 95.356千円 一般財源 36,962千円 特定財源 その他 58.394千円 内容 ・ケアハウスの管理運営については、社会福祉法人 聖隷福祉事業団を指定管理者に指定し、利 用者への効果的なサービス提供と施設の円滑な活用を図りました。 者 成果 ・指定管理事業者の専門性を活かして、利用者に適正なサービス提供ができました。 54人 平均入所者数 47.8人/日 実利用者数 高洲地区高齢者福祉施設診療所運営費補助金 決算書 P 101 当初予算 8.000千円 予算現額 8.000千円 決算 8.000千円 福 内容 ・高洲地区高齢者福祉施設に隣接し、民設民営により整備した無床診療所(浦安せいれいクリ ニック)に対して、運営費について補助金を交付しました。 成果 ・近隣に医療機関がない高洲地区高齢者福祉施設利用者において、施設利用者の体調不良等へ の早期対応が図れる診療所が確保でき、施設利用者の安心・安全が確保できました。 外来患者数(延) 診療日数 1.663人 祉 (公社)シルバー人材センター補助金 決算書 P 103 当初予算 21.249千円 予算現額 21.249千円 決算 20.900千円 内容 ・老人福祉の増進を図ることを目的して、生きがいの充実や社会参加促進等、高齢者の就業機 会の確保等を業務として設立されたシルバー人材センターの安定した運営等に資するため、 補助を行いました。 課 成果 正会員数 就業実人員 就業延人員 受注件数 会員分配金 契約金額 就業率 33,479人 436件 158,705千円 192,867千円 301人 83.4% 361人 ※正会員数は平成31年3月末日現在

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P103 買い物サポート事業補助金 当初予算 2,692千円 2.692千円 予算現額 決算 1.962千円 内容 ・65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯(日中独居含む)を対象にした買い物サポート 事業について、NPO法人たすけあいはとぽっぽ、NPO法人ココCOLORねっとに対して補助 高 金を交付しました。 成果 ・日常の買い物を代行と同行で支援することで、地域とのつながりの強化、外への関心の拡 大、ひきこもりや孤立化の防止をすることができました。 | 買い物同行サービス | 196回 | 買い物代行サービス | 665回 | 高齢者支え合いサロン活動及び担い手育成事業補助金 決算書 P 103 齢 当初予算 1,645千円 予算現額 1.645千円 決算 1,375千円 内容 ・高齢者がふれあうサロンを開催し、担い手となる人材を育成する高齢者支え合いサロン活動 及び担い手育成事業について、事業を実施する市民活動団体「シニアいきいきサロン」に対 して補助金を交付しました。 成果 者 ・サロンを開催することで、高齢者の孤立の防止、居場所づくり及び高齢者が安心して住み続 けていける地域づくりに寄与しました。また見守り活動を行う担い手の育成ができました。 開催回数 延参加者数 全体サロン 440人 13回 地域密着型サロン 27回 391人 担い手育成サロン 4回 65人 老人クラブ維持管理経費 決算書 P 103 当初予算 22.953千円 福 22.991千円 予算現額 決算 22.394千円 内容 ・市内に35ヵ所ある老人クラブ会館の維持管理を行いました。 成果 ・老人クラブ会館の適正な管理ができました。 区分 事業費 内容 祉 会館賃借料 4,718,676円 下水道使用料 261,372円 8,741,994円 使用料及び賃借料 NHK受信料 802, 200円 CATV使用料 2,959,746円 樹木管理業務委託 2,224,016円 3,269,942円 委託料 その他 1,045,926円 その他 10,382,807円 賃金、消耗品、光熱費、通信運搬費、手数料 合計 22, 394, 743円 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P103 老人クラブ維持補修経費 当初予算 2.683千円 予算現額 2,531千円 決算 2.232千円 内容 ・市内に35ヵ所ある老人クラブ会館の維持補修を行いました。 高 成果 ・補修工事及び施設修繕により、利用者の安全性や利便性を確保し、円滑な利用を図ることが できました。 区分 事業費 事業内容 みさき長寿会館掲示板設置工 221,940円 屋外掲示板の設置工事 1台 シーガーデン老人クラブ会館 91,443円 下足入れの設置工事 44足用 齢 下足入れ設置工事 1,113,480円 掃き出し窓のサッシュ・雨戸・網戸・戸袋の 東野クラブ掃き出し窓サッ 交換(3カ所) シュ交換工事 その他工事費 262,612円 その他工事 3件 消防設備点検結果に基づき、消火器と非常警 124,200円 各老人クラブ消防設備修繕 報設備を交換 6 会館 建築基準法第12条に基づく点検結果に基づ 89,640円 各老人クラブ非常照明修繕 者 き、非常照明の交換撤去 2会館 その他施設修繕費 329,551円 その他施設の修繕 8件 合計 2,232,866円 老人福祉センター指定管理料(債務負担行為分) 決算書P103 当初予算 135,534千円 予算現額 135,534千円 135.534千円 決算 福 内容 ・老人福祉センターの管理運営については、社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会を指定管理者 に指定し、利用者への効果的なサービス提供と施設の円滑な活用を図りました。 成果 ・利用者に適正なサービス提供ができました。 289日 延利用人数 173,142人 1日平均利用者数 開館日数 599人 祉 決算書P103 老人福祉センター維持管理経費 当初予算 353千円 予算現額 決算 99千円 98千円 内容 ・老人福祉センター利用者閲覧用パソコン1台を購入しました。 成果 ・備品の買い替えにより、利用者の利便性の向上を図ることができました。 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P103 老人福祉センター維持補修経費 4,894千円 当初予算 4,894千円 予算現額 決算 3.377千円 内容 ・老人福祉センターの維持補修を行いました。 高 成果 ・補修工事及び施設修繕により、利用者の安全性や利便性を確保し、円滑な利用を図ることが できました。 件名 事業費 事業内容 浴槽ろ過設備ポンプ交換、加圧給水ポンプ部品 1,944,000円 ろ過設備ポンプ等交換修繕 交換、給湯ポンプ交換 齢 浴室混合水栓修繕工事 572,400円 温度調節ユニット部の交換 (34ヶ所)

空調機室内機分解洗浄委託 745,200円 天井カセット型室内機 (39台) の分解洗浄 産業廃棄物収集運搬処分委 115,560円 廃プラスチック類及び金属くず処分 託 3,377,160円 合計

七区第二熟年クラブ会館建設事業(実施設計)【実施計画】

決算書 P 103

(平成29年度より事故繰越分) 当初予算

予算現額

0千円 2.191千円

決算

2.191千円

内容

・既存の老人クラブ会館は老朽化、狭隘化が進み、再整備が必要な為、同地区内で移転建替え を行うための実施設計を行いました。

福

者

成果

・施設整備に必要な設計図書を作成しました。

七区第二熟年クラブ会館建設事業【実施計画】

決算書P103

当初予算 予算現額

46,657千円 46.657千円

決算

46,383千円

内容

・七区第二熟年クラブ会館は昭和56年以前の建物(昭和51(1976)年建設、築41年)で新耐震 基準を満たしていないこと、老朽化や、防災上の観点からも以前より建替えが検討され、別 敷地に用地確保ができたことから移転建替えを行った。

成果

・現在の老人クラブ会館建設標準仕様に沿って、床暖房・バリアフリー化に対応しました。建 築面積100.75㎡、延床面積99.71㎡です。

課

祉

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 弁天喜楽会館建替事業【実施計画】 決算書P103 当初予算 1.168千円 予算現額 1.168千円 決算 710千円 内容 ・老人クラブ会館建替に伴う、備品保管業務と開設備品の購入を行いました。 高 成果 ・施設整備に必要な業務委託と備品購入ができました。 件名 事業費 事業内容 新たな施設を建設するまでの間、施設内にある 144,720円 備品保管業務委託 備品の保管 椅子・テーブルの購入 436,482円 椅子47脚、テーブル6台の追加購入 129,680円 テレビ・掃除機・ホワイトボードの購入 その他開設備品 齢 710,882円 セレナシニアクラブ会館建設事業(実施設計)【実施計画】 決算書 P 103 当初予算 3.413千円 予算現額 2,128千円 決算 2.127千円 内容 ・平成23年2月のクラブ設立以降、主な活動場所はマンション内の集会施設等でしたが、定期的 なクラブ活動を支援するため、活動拠点となる会館の実施設計を行いました。 者 成果 ・施設整備に必要な設計図書を作成しました。 弁天喜楽会館建替事業(債務負担行為分)【実施計画】 決算書 P 105 当初予算 42, 177千円 予算現額 41.040千円 決算 41.040千円 内容 福 ・現在の会館は、築31年で会員数が100名程度あり、大規模クラブでありながら狭く老朽化して きたため建替を行った。 成果 ・現在の老人クラブ会館建設標準仕様に沿って、床暖房・バリアフリー化に対応しました。建 築面積118.10㎡、延床面積115.10㎡です。 決算書P105 ケアハウス維持補修経費 当初予算 3.254千円 祉 予算現額 3.254千円 決算 3.177千円 ケアハウスの維持補修を行いました。 成果 ・施設修繕を行うことで利用者の安全性や利便性を確保し、円滑な利用を図ることができまし

| 件名 | 事業費 | 事業内容 |
|--------------------------|--------------|----------------------------------|
| 居室用給湯器交換修繕 | | 3008号、3003号、4018号、3012号 4部屋 |
| 濾過装置各制御基盤及び濾 過ポンプ交換修繕 | 1, 166, 400円 | 濾過装置各自動制御基盤の交換及び濾過ポンプ の交換(1台) |
| その他修繕 | 688, 176円 | その他工事 2件 |
| 合計 | 3, 177, 576円 | |

| 所 | | 事 業 | の 内 容 | と 成 果 | |
|-----|---|------------------------|-------------------------|---|--------------------|
| 管 | | 19, 416千円 19, 416千円 | 決算 16. | 499千円 | 決算書 P 101 |
| 占品 | 内容 | , | 一般財源 特定財源 その他 | 11,868千円 | |
| l±1 | 環境上の理由ホーム等への | 入所措置を行い | 、又は認知症や高齢 | ることのできない高齢ネ 者虐待を受けた等のやセ て必要な措置を行いまし | つを得ない事由によ |
| 齢 | | により、生活の | により居宅で生活す 安定を確保すること; | ることのできない高齢 [‡] ができました。 実人数 | |
| 者 | | ホーム等へのや | | る措置 601千円 | 3人 14か月 決算書P101 |
| 包 | 内容 ・認知症の人の) | 意思が尊重され | 、住み慣れた地域で | 自分らしく暮らし続ける を一体的に行う事業の <i>†</i> | |
| | | の集いを開催(の提供につなが | | 名) し同年代で同じ境。 | 男の方同士が楽しく |
| 括 | | | | | |
| 支 | | | | | |
| | | | | | |
| 援 | | | | | |
| 課 | | | | | |
| | | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P91 災害時要援護者支援事業 当初予算 777千円 予算現額 777千円 決算 724千円 ※上記のうち介護保険課分 当初予算 559千円 予算現額 559千円 決算 介 516千円 内容 ・要援護者に対し、大地震などの災害時対策として、緊急地震速報と市からの緊急放送を自宅 で受信できる端末機の貸与と情報発信料の助成及び要援護者台帳の整備を図りました。ま た、災害時における要援護者の介護支援に関する協定活動に係る保険に加入しました。 成果 ・要援護者への端末機の貸与により、緊急時の情報取得の環境を整備することができました。 また介護支援に関する協定活動に係る保険加入により、協定締結事業者の活動体制の整備を 図ることができました。 平成31年3月時点での貸与台数は50台です。 護 通院ヘルプサービス事業 決算書P101 当初予算 7.344千円 予算現額 7.344千円 決算 7,328千円 一般財源 6,720千円 特定財源 その他 608千円 内容 ・要介護1以上の認定者を対象として、通院時における医療機関内等の移動等の介助につい て、委託により実施しました。 保 成果 ・高齢者に対し、通院ヘルプサービスを行うことにより、高齢者の福祉の増進を図ることがで きました。 利用実人数 151人 利用延人数 715人 要介護改善ケア奨励事業補助金 決算書 P 101 当初予算 5,460千円 予算現額 9,000千円 決算 6,480千円 内容 険 ・通所介護等を実施している介護サービス事業者に対して、利用者の介護度が改善された場合 に補助金を交付します。 成果 ・対象となる介護サービス事業者の職員の意欲を高めるとともに、対象となった51名分の介護 度が改善され、介護サービスの質の向上に繋げました。 1段階改善人数 43人 2段階改善人数 8人 課

| 所 | |
|----|--|
| 管 | 事業の内容と成果 |
| 介 | 介護職員研修受講料等助成金 当初予算 900千円 予算現額 900千円 決算 132千円 一般財源 33千円 特定財源 国県支出金 99千円 |
| 71 | ・介護職員初任者研修課程を修了し、市内介護事業所に従事している職員に対して、その受講料の助成を行うことで介護人材の確保を図るものです。 成果 ・市内介護事業所に従事する職員4名に対して受講料を助成したことにより人材確保に繋がりました。 |
| 護 | 介護事業者住宅確保支援事業補助金 決算書 P 101 当初予算 8,400千円 予算現額 8,400千円 決算 5,446千円 |
| | 内容 ・介護従事者の確保及びその離職の防止を図るため、浦安市内に介護従事者のための住宅を借り上げ、提供している介護事業者に補助金を交付するものです。 成果 ・市内4か所の介護事業者へ、介護従事者26名分に対して補助金を交付し、介護人材の確保及び離職防止を図ることができました。 |
| 保 | 公的介護施設等整備費補助金 当初予算 予算現額 2,000千円 決算 0千円 2,000,000円(令和元年度へ繰越明許) 内容 ・国や県の交付金を原資として、浦安市が推進する地域密着型サービスに係る介護施設整備、 地域介護拠点の整備及び開設準備に対する補助の他、高齢者施設等の防災・減災対策を推進 |
| 険 | し、利用者の安全・安心を確保するため、スプリンクラー整備や防災改修、非常用発電設備の設置や改修などに対し補助をしています。 成果 ・30年度については、国の補正予算による事業募集が1月にあり、市内事業者より非常用発電設備の改修工事について申請があったため、補正により予算措置しましたが、国の交付決定が3月下旬となったため、31年度に繰り越ししました。 |
| 課 | |

| 所管 | | 事 | 業の | 内 | 容と | 成 | 果 | |
|----|--------------------------|--------------------|--------|------------|-----------------------|--------------|--------|----------------------|
| | 富岡地域包括支接 当初予算 予算現額 | 3.425 千 | 円 | 借料(債 決算 | | | | 決算書P99 |
| 猫 | | 割を担う富岡 | 岡地域包括支 | 援センタ | ーの支所とし | って 「富 | 岡地域包持 | な相談窓口として 舌支援センター東 |
| 実 | | 所」を整備で | けることがで | きました | 。より身近な | | | 或包括支援セン さまざまな相談業 |
| 地 | (仮称)浦安駅前 当初予算 予算現額 | 2,694千 | 円 | 一整備費 決算 | 1, 492 千 F | " | | 決算書 P 101 |
| 域 | 内容 ・元町圏域の¾ 支援センター | | | | | も強化を | ·図るため、 | 新たに地域包括 |
| 包 | 成果 ・仮称浦安駅 シ及び給湯 | | | | 向け、建物タ | 小壁 の名 | 称変更工 | 事やビジネスフォ |
| 括 | | | | | | | | |
| 支 | | | | | | | | |
| 援 | | | | | | | | |
| セ | | | | | | | | |
| ン | | | | | | | | |
| タ | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | |

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管 ファミリー・サポート・センター事業 決算書P105 13.721千円 当初予算 13.721千円 13.721千円 予算現額 決算 一般財源 4.575千円 特定財源 国県支出金 9.146千円 ک 内容 ・子どもを育てる環境と児童の福祉の向上を図るために、子育ての援助を受けたい方と援助を 行いたい方によって組織するファミリー・サポート・センターの運営を浦安市社会福祉協議 会に委託しました。 委託内容 (1) 会員の募集、登録、管理 (2) 会員の相互援助の調整 (3) 研修及び指導 (4) 会員相互の交流と会員と非会員の交流 (5) 関係機関との連絡調整 (6) センターの業務内容の周知・啓発 成果 ・子育ての援助を受けたい方(おねがい会員)と、行いたい方(まかせて会員)の相互援助活 動により、子育て家庭の支援を充実させることができました。 شلح 会員数(平成31年3月31日現在) どっちも会員 まかせて会員 おねがい会員 292人 166人 2,374人 1,916人 活動実績 派遣件数 保育園・幼稚園・児童育成クラブ等への送迎及び保育時間前後の預かり 4,053件 保育園・学校等休みの時・保育所等施設入所前の援助 58件 保護者等の短時間・臨時就労の場合の援助 203件 保護者等の求職活動中の援助 5件 保護者等の冠婚葬祭による外出や他の子どもの学校行事の際の援助 18件 保護者等の買い物等外出の際の援助 96件 保護者等の病気、その他急用の場合の援助 58件 リフレッシュ 33件 t 保護者等の習い事・講習受講 28件 新生児·宿泊等 22件 その他(習い事への送迎、習い事終了後からの預かり等) 1,707件 合 計 6,281件 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P105 子育て短期支援(ショートステイ)事業 当初予算 2,660千円 予算現額 2.660千円 2.656千円 決算 一般財源 2.080千円 特定財源 国県支出金 525千円 ک その他 51千円 内容 ・疾病、出産、看護等の理由で一時的に養育が困難となった家庭の児童や保護が必要な母子等 を施設で養育・保護するため、社会福祉法人に委託をしました。

成果

・6世帯7名 延べ47泊の利用があり、子育て家庭の支援を図ることができました。

子育て・家族支援者養成事業 当初予算 10,805千円 決算書 P 107

当初予算 予算現額 10,805千円

決算 10,799千円

一般財源

7,962千円

特定財源 国県支出金

2,771千円

その他

66千円

内容

سلح

・地域の子育て力の向上のため、講義、実習等を通じ、子育て・家族支援者を養成しました。 平成28年度までの3級と2級講座を統合し、平成29年度から年2回開催しています。集団での一時保育や、保育園時間外サポーターなど、市内で活躍できる方を養成し、認定者の活動を支援するバックアップ研修も実施しました。

また、厚生労働省「子育て支援員研修」を兼ねて実施しました。

成果

・認定者は、市で開催する託児付事業のための保育者や保育園時間外サポーター、団体での子育てサロン活動、ファミリー・サポート・センターのまかせて会員などとして、それぞれ活動につなげています。

養成講座実施状況

| 20// 40/1/ 22/ 4/4 2/ | , , , , | | | |
|-----------------------|-----------|-----------|-----|-------|
| 区 分 | 開講式 | 認定式 | 受講者 | 認定者 ※ |
| 前期 | 5月25日(金) | 9月4日(火) | 27名 | 33名 |
| 後期 | 10月12日(金) | 12月21日(金) | 18名 | 36名 |

※過年度の不足単位を平成30年度に履修し、認定された者も含む。

子育で支援員研修実施状況

| 1月 人名波典咖啡大地外包 | L | |
|---------------|-----------------|---------|
| コース名 | 専門科目 | 30年度修了者 |
| | 地域型保育 | 16人 |
| 地域保育コース | 一時預かり事業 | 84人 |
| | ファミリー・サポート・センター | 82人 |
| 地域子育て支援コース | 利用者支援事業 | 3人 |

課

t

| 所 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| 管 | 子育て相談事業 当初予算 18,506千円 予算現額 18,498千円 決算 18,245千円 一般財源 14,578千円 特定財源 国県支出金 3,667千円 内容 ・子育てケアマネジャーによる相談を、子育て支援センター内の「子育て相談室」及び、庁舎 内の「子育て総合窓口」の2ケ所で実施しました。また、各公民館で実施している「ほのぼ |
| Ţ | のタイム」に隔月参加し、相談を受けました。 子育て相談室 集合事務所 3 階子育で支援センター内 月〜金(祝祭日、年末年始及び指定した日を除く) 9 時〜12時、13時〜16時 面談および電話による相談 子育て総合窓口 庁舎 2 階 月〜金(祝祭日、年末年始及び指定した日を除く) 9 時〜12時、13時〜16時 面談による相談 成果 ・子育て相談室・子育て総合窓口の存在が広く浸透し、市民のよりどころとなっています。相 談内容をお聞きした上で関係機関と連携を取り、担当機関を案内するワンストップサービス を実施し、相談者の精神的安定を図りました。 |
| | 延べ相談件数 子育て相談室 315件 子育て総合窓口 53件 計 368件 託児保育者派遣事業 決算書 P107 当初予算 1,513千円 予算現額 1,513千円 決算 955千円 内容 ・託児保育者として登録された子育で・家族支援者養成講座認定者を活用して、託児が必要となる市主催事業に保育者を派遣しました。 |
| #5 | 成果 ・予算を集約し、担当課に保育者を派遣することで事務の効率化が図れました。また、子育 て・家族支援者養成講座認定者の方々の活動の場として保育を提供することができました。 託児保育者登録者数 45名 11課18事業で託児付事業を実施し、延べ 974時間 258名が活動しました。 |
| 課 | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管

庁舎託児室運営事業

8,020千円

決算書P107

当初予算 予算現額

8.020千円

決算

7.708千円

内容

・各種手続きや相談窓口等へ用件があり、市役所に来庁された方に対して、庁舎内で一時的に お子さんをお預かりする「庁舎託児室」を運営しました。

平日 午前8時30分~午後5時 開所時間

市役所に以下の用務がある保護者のお子さん 対 象

(概ね生後3カ月以降から就学前までのお子さん)

- (1) 市役所に各種届出や申請の用務がある保護者
- (2) 市役所で実施する相談窓口に用務がある保護者

成果

・新庁舎の開庁とともに運営を開始し、託児室にお子さんを預けることで、保護者は安心し て、気兼ねをすることなく、各種手続きや相談をすることができました。 月平均利用 100人以上

運営状況(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

開所日 延べ保護者数 延べ児童数 平均利用時間 246 日 1,074人 1,331人 51.5分

あかちゃんほっとすて―しょん 当初予算 186千円

決算書 P 107

予算現額

186千円

149千円 決算

内容

سلح

t

・乳幼児を連れて外出する際の負担感を減らし、気軽に外出できる環境を提供するため、公共 施設の新築や大規模改修時にあかちゃんほっとすて一しょん(授乳・おむつ交換ができる場 所)を設置しました。

また、基準を満たした施設(公共施設・民間施設)へ登録を働きかけ、乳幼児を持つ保護者 が安心して外出を楽しめる環境づくりを推進しています。

成果

• 墓地公園霊廟堂、浦安ブライトンホテル、イクスピアリ、運動公園屋内プールキッズスペー スに、新たにあかちゃんほっとすて一しょんを設置し、登録施設と箇所数は以下のとおりと なりました。

登録施設・箇所数(平成31年3月31日現在)

| 登録施設数(公共施設、民間施設) | 登録箇所数(公共施設、民間施設) |
|------------------|------------------|
| 33施設(29施設、4施設) | 35箇所(31箇所、4箇所) |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P107 子育てハンドブック作成事業 当初予算 1,109千円 予算現額 817千円 決算 816千円 -般財源 786千円 特定財源 その他 30千円 内容 ・子育てに関する行政情報誌として、子育て中及び妊娠中の方に見ていただくことを目的に発 行しました。平成30年度では、公募による「子育てエピソード」の掲載や、子育てをしなが ら市民大学で学んでいる受講生の「学びのエピソード」を特集し、周知するとともに、内容 の充実及び読みやすさの向上に努めました。 成果 ・昨年度の冊子を基にさらに充実を図り、見やすい冊子にしました。子育て中の方のみなら ず、地域で活動されている子育て支援に携わる方の資料として活用していただき、市の子育 て支援施策のPRにも役立っています。 印刷数 7,000部 子育て応援メッセ実行委員会補助金 決算書 P 107 当初予算 1.000千円 予算現額 1.000千円 決算 1.000千円 Li 内容 ・市内子育て支援関係団体で構成された、子育て応援メッセ実行委員会へメッセ開催のための 運営補助金を交付しました。 成果 ・9月29日(土)浦安市民プラザWAVE101で、第14回子育て情報発信基地 子育て応援メッセが開 催されました。実行委員会には市内子育て支援関係11団体・個人1名が参加し、浦安が「安心 して子どもを産み育てることのできる街」となることを目指し、各種団体・企業による出展 ブース、子育て情報発信、子育て応援ワークショップ等を実施しました。来場者としては、 5,331名の参加がありました。 決算書 P 107 地域子育て応援団事業補助金 6,720千円 当初予算 予算現額 6.720千円 決算 6.719千円 \$ 内容 ・地域での子育て支援活動の場や子育て・家族支援者養成講座認定者の活動実践の場として運 営をするため、補助金を交付し、高洲児童センター等で子育てサロンを開催しました。 成果 ・運営は、子育て・家族支援者養成講座認定者で組織された「お助けねっと・こんぺいとう」 及び「おやこの広場・ほこほこ」の2団体が行いました。同じくらいの月齢のお子さんをも つ保護者の方が親子で参加し、情報交換や友達作りの場として利用する中で、子育て中の憩 いの場として利用されています。 「お助けねっと・こんぺいとう」 当代島公民館 :月1回計12回開催し、延べ296人の親子が参加しました。 :月1回計12回開催し、延べ315人の親子が参加しました。 中央公民館 高洲児童センター:月~金曜日に開催し、延べ7,010人の親子が参加しました。 課 「おやこの広場・ほこほこ」

た。

東野児童センター:月に7~9回 計108回開催し、参加総数3,965人の親子が参加しまし

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 子育て支援パスポート事業 決算書P107 当初予算 1,220千円 予算現額 1.199千円 1.112千円 決算 -般財源 一千円 特定財源 その他 1,112千円 ک 内容 ・地域全体で子育てを支援する機運を醸成するとともに、子育て家庭の経済的・精神的負担の 軽減を図るため、子育て支援パスポート事業に協賛する店舗の募集・登録を実施しました。 成果 ・平成30年度は新たに6店舗の申し込みがあり、子育て支援パスポート協賛店は計105店舗とな りました。 また、平成30年度に5年継続協賛で表彰した店舗は5店舗で、計85店舗となっています。 子育て応援ポータルサイト経費 決算書P107 当初予算 4,700千円 予算現額 4.700千円 4,699千円 決算 一般財源 一千円 特定財源 その他 4.699千円 تح 内容 ・妊娠中、子育て中の保護者にとって利用しやすいウェブサイトを提供するため、民間情報と 行政情報を一元化した子育てポータルサイト「浦安子育て情報サイトMY浦安」の行政情報 部分の運営を委託しました。 成果 ・民間と行政の子育て支援情報を一元化して発信することにより、利用者が必要な情報を収集 しやすくなっています。また、年齢別・状況別ガイド、イベントカレンダー、特集記事な ど、市民の関心が高く、利用しやすいコンテンツを提供しています。 運営状況 (平成30年度) 延ベアクセス数 閲覧総ページ数 350,762件 860,607ページ ふれあい体験事業 決算書 P 107 当初予算 275千円 t 予算現額 275千円 決算 246千円 一般財源 一千円 特定財源 その他 246千円 内容 ・小学5、6年生から中学生、高校生を対象に助産師や保育士から命の大切さ、妊娠、出産、 育児に関する正しい知識を教わり、赤ちゃんとのふれあいや子育て中の母親から話を聞くこ とで自分の将来について考えるきっかけになります。 成果 ・夏休み中に6回実施し、59名の参加がありました。また、この事業に参加する母親にとって 社会貢献の場になりました。 男 区分 子 女 子 計 小学生 7人 38人 45人 課 中学生 1人 9人 10人 高校生 人 () 4 人 4人 8人 計 51人 59人

| 管 | | 事 | 業 変 |) 内容 | بر ځ ب | 成 果 | |
|----|---|---|--|---|---------------|-----------------|-------------------------|
| | 少子化対策 当初予算 予算現額 | | 千円 千円 | 決算 一般財源 特定財源 その他 | | 一千円 38千円 | 決算書 P 107 |
| | | 竞基金利子積立: 1,475 頁 1,508 | 千円 | 決算 一般財源 特定財源 | | 一千円 07.5 m | 決算書 P 107 |
| | | 化対策への効果; 策基金へ積み立 | | | 1,5 見込める事業 | 07千円 を安定的に実施 | するために少子 |
| | | ONカード利用! てました。 | こよる収益の- | 一部の寄付や身 | 甚金を運用し | 、その利子を少っ | 子化対策基金に |
| Ľ | ①②③④⑤⑤⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬3000000000000000000000000000000000000 | 30用前後ど定性育ど育育れ時立船年者・ケも不不症もててあ預保度支産アの妊妊治プ支応いか育育少援後事予治治療口援援体り所育育治治療の援援体り所園建設の大場、100,200円の大きに、10 | 母子保健型) ト事業(1,542 237千円) スケジュール 成事業(17,50 助成事業(632 事業(83千円) ト事業(70,65 トサイト経費 (247千円) で、797千円) 備費等補助金 | (1,441千円) 1千円) 作成支援事業 03千円) 2千円) 135千円) (12千円) (4,699千円) | (969千円) | | |
| \$ | ①5 (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15 | | の実施(認証(怪費、幼稚園 | 保育所通園児 臨時教員等経 <mark></mark> | 費) (219,38 | | |
| | 区分 | 前年度末残高 | 積立金 | 利子積立金 | 繰入金 | 決算年度中 増減額 | (単位:千円) 決算年度末 現在高 |
| | | | 6, 038 | 1, 507 | 498, 846 | | 1, 083, 660 |

| Ī | 事業の | 内 容 | ٢ | 成 | 果 | |
|--|--|--|--------------------------|------------|-------|-----------|
| | 14名分報酬 6千円 7千円 決: | 算 | 289千円 | | | 決算書 P 107 |
| | 計画策定事業 5千円 5千円 決: | 算 6, | 600千円 | | | 決算書 P 107 |
| 内容 ・平成27年度から5か 評価、並びに、令和 計画」を策定するた て会議」を開催しま | 2年度から5年間 めに、学識経験者 | を期間とする | る「第2月 | 明浦安市 | ī子ども・ | 子育て支援総合 |
| 成果 ・令和2年度から5年 たり、子ども・子育 | | 関する基礎 | | | ぎしました | |
| 開催日 | | 内 | | | 容 | |
| 平成30年7月13日(金) | 1. 浦安市子ど ついて 2. 次期浦安市- スケジュー | 子ども・子育 | | | | |
| 平成30年10月26日(金) | 1. 浦安市子ど 2. 浦安市子ど について | | | 画策定 | | |
| , | 3. 認可保育園(| の新規開設施 | 設につい | て | | |
| 平成31年3月25日(月) | 3. 認可保育園の 1. 基礎調査の 2. 子ども・子 3. 幼児教育の 4. 放課後うら 5. 浦安市にお 6. 新年度体制の | 報告について 育て支援総合 無償化につい っこクラブの ける要保護児 | ・ 計画の構 いて)運営につ | 成 (案 いて | | C |
| | 1. 基礎調査の 2. 子ども・子 3. 幼児教育の 4. 放課後うら 5. 浦安市にお | 報告について 育て支援総合 無償化につい っこクラブの ける要保護児 | ・ 計画の構 いて)運営につ | 成 (案 いて | | C |
| | 1. 基礎調査の 2. 子ども・子 3. 幼児教育の 4. 放課後うら 5. 浦安市にお | 報告について 育て支援総合 無償化につい っこクラブの ける要保護児 | ・ 計画の構 いて)運営につ | 成 (案 いて | | |

| Ť | 事業 | の 内 容 | と 成 : | 果 果 |
|---|---|-----------------------------------|--------------|---------------------|
| | 子育て支援センター運営経費 当初予算 11,544千円 予算現額 11,506千円 | 決算 1 ⁻ 一般財源 特定財源 | 3,709千円 | |
| - | 内容 ・育児支援と子どもの健全育成を びの場、情報交換など、地域全体 経費です。 | 目的として、就会 | |)集いの場、交流の場、 |
| | 成果 ・自由に遊べるスペース、子育てい 家庭の支援の充実を図ることが、 | | 相談、講座を提供 | や することにより、子育 |
| | ・子育て支援センターの利用状況をセンター名 | <u>は、次のとおりて</u> 開所日数 | です。 延来所組数 | 延来所者数 |
| | 子育て支援センター | 290日 | 13,627組 | |
| > | 高洲保育園 地域子育て支援センター | 244日 | 2, 435組 | 5,396人 |
| | 海園の街保育園 地域子育て支援センター | 156日 | 2, 335組 | 5,015人 |
| | 弁天保育園 地域子育て支援センター | 242日 | 3, 003組 | 6, 559人 |
| | 浦安駅前保育園 地域子育て支援センター | 231日 | 1,813組 | 4,241人 |
| | 入船北保育園 地域子育て支援センター | 250日 | 1,937組 | 4,109人 |
| , | しおかぜ保育園 地域子育て支援センター | 246日 | 1,536組 | 3,343人 |
| | ポピンズナーサリー スクール新浦安 地域子育て支援センター | 241日 | 2, 683組 | 5,660人 |
| | 愛和元町保育園 地域子育て支援センター | 249日 | 1, 068組 | 2,355人 |
| | 合 計 | 2, 149日 | 30, 437組 | . 67,768人 |
| | | | | |
| : | | | | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P109 ほのぼのタイム運営経費 当初予算 1,734千円 予算現額 1.734千円 決算 1.628千円 内容 ・子育て・家族支援者養成講座認定者を活用して、妊婦と生後6ヵ月までの親子の交流の場と して、公民館7館で月1回開催しているほのぼのタイムを運営しました。 ・妊婦、生後6ヵ月までの親子に交流の場を提供し、月齢の近い保護者たちの仲間づくりに寄 与しました。また、子育で・家族支援者養成講座認定者をほのぼのタイム運営委員及び協力 員として活用し、認定後の活動の場を広げることができました。 運営委員 7名(各公民館に1名)、協力員 31名 合計 84回開催し、延べ1,236組が来場しました。 望海の街子育て支援事業補助金 決算書P109 当初予算 1,062千円 予算現額 1,062千円 決算 1,061千円 内容 ・市、浦安市社会福祉協議会及び独立行政法人都市再生機構との協働により、乳幼児と子育て تلح 中の親、出産を控えた妊婦が交流できる場として、望海の街に子育てサロンを運営するため の補助金を交付し、望海の街集会所で開催しました。 成果 ・地域での子育て支援や親子などの交流の場として、安心して立ち寄れる場所をつくり、子育 て世帯の方々が安心して子どもを産み、育てることができる環境を整えるため、地域の資源 を活用し望海の街に子育てサロンを開催することができました。 開催日は、第1、第3月曜日(0歳児、妊婦)と第2、第4木曜日(1歳児、2歳児)の午 前10時から午後3時までで年間47回開催し、延べ1,412人の保護者と子どもが参加しました。 t 課

| 斤 | | | 事 | 業の | 内 | 容 | と | 成 | 果 | |
|---|----------------|---------------------------|---|---------------|------------------|--------|------|----------------------|---------------|-----------|
| | 当初 | I現額 | i業 2, 671, 006千円 2, 670, 364千円 | | 一般則 特定則 国! | | | 401, 512 207, 520 | | 決算書 P 109 |
| | · 成果 • | 中学校修了 児童手当を 5,000円の | 了前までの児童? を支給しました。 特例給付を支給 合することにより | また、所 しました。 | 得制限 | 限度額以 | (上の) | 方に対し | ては児童1ヵ | (につき月額 |
| | | 平成30年歷 | 度の児童手当の | 支給状況に | ついて | は、次の | とお | りです。 | | ٦ |
| | | 区 | 分 | 月割 | 3 | 延べ児童 | 数 | 金額 | 〔(扶助費) | |
| 3 | | 0 ~ | ~ 3 歳未満 | 15, 00 | 0円 | 35, 5 | 543人 | 5 | 33, 145, 000円 | |
| | () 児 | | 第1子 | 10, 00 | 00円 | 53, 5 | 518人 | 53 | 35, 180, 000円 | |
| | (被用者) | 3 歳~ 小学生 | 第2子 | 10, 00 | 00円 | 36, 9 | 915人 | 30 | 69, 150, 000円 | I |
| | 当 | | 第3子以降 | 15, 00 | 0円 | 9, 2 | 273人 | 1: | 39, 095, 000円 | 1 |
| | | | 中学生 | 10, 00 | 00円 | 30,0 | 96人 | 30 | 00, 960, 000円 | |
| | | 0~3歳未満 | | 15, 00 | 0円 | 4, 5 | 502人 | (| 67, 530, 000円 | |
| | (非児 | | 第1子 | 10, 00 | 0円 | 9,0 |)40人 | (| 90, 400, 000円 | |
| | 非児 被童 用手 | 1 3歳~ 1 3歳~ 1 小学生 | 第2子 | 10, 00 | 0円 | 6,0 | 007人 | (| 60, 070, 000円 | |
|) | 用手者当 | . , _ | 第3子以降 | 15, 00 | 0円 | 2,0 |)52人 | ; | 30, 780, 000円 | |
| | | | 中学生 | 10, 00 | 00円 | 5, 9 | 915人 | į | 59, 150, 000円 | |
| | 特 | 0 ~ | ~ 3 歳未満 | 5, 00 | 0円 | 7, 8 | 827人 | ; | 39, 135, 000円 | |
| | 例給 | 3 | · | 5, 00 | 0円 | 50,0 |)55人 | 2 | 50, 275, 000円 | 1 |
| | 付 | 中学生 | | 5, 00 | 00円 | 24, 7 | 752人 | 12 | 23, 760, 000円 | ı |
| | | | 合計(30年度) | | | 275, 4 | 195人 | 2, 59 | 98, 630, 000円 | - |
| | | | 合計 (29年度) | | | 280,0 |)27人 | 2, 6 | 46, 330, 000円 | |
| Ę | | | 合計 (28年度) | | | 282, 9 | 941人 | 2, 60 | 68, 655, 000円 | |
| | | | | | | | | | | _ |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 子ども医療費助成事業 決算書 P 111 当初予算 725, 433千円 予算現額 725.223千円 722.116千円 決算 -般財源 556.925千円 特定財源 国県支出金 164,856千円 ک その他 335千円 内容 ・中学校3年生までの子どもの入通院医療費に対して、本人負担分(保険診療対象分から高額 療養費等を除く)を助成しているものです。 成果 ・子どもの医療に要する費用を負担する保護者に対し、当該費用の全部または一部を助成する ことにより、その経済的負担を軽減し、子どもの保健の向上を図ることができました。 ・平成30年度の子ども医療費の助成状況については、次のとおりです。 対象人数 (実人数) 数 金 額(扶助費) 件 未就学児 10,523人 174,561件 311,983,057円 対象人数 (実人数) 数 就学児 額(扶助費) الملح 14,797人 173,374件 372,804,892円 養育医療給付事業 決算書 P 111 当初予算 8.287千円 予算現額 8,287千円 決算 4,732千円 -般財源 824千円 特定財源 国県支出金 2.558千円 その他 1.350千円 内容 ・未熟児に必要な医療を給付し、乳児の生命の保護及び健康の増進を図るものです。 成果 ・未熟児に必要な医療を給付し、乳幼児の生命の保護及び健康の増進を図ることができました。 t ○平成30年度の養育医療の助成状況については、次のとおりです。 対象人数 (実人数) 件 数 金 額 (扶助費) 40件 4,721,572円 14人 ひとり親家庭住宅手当支給事業 決算書 P 111 当初予算 88.825千円 予算現額 88.825千円 決算 88.796千円 ・ひとり親家庭の世帯主で、月額10,000円を超える家賃を支払っている場合に、その超えた額 に対して月額15,000円を限度として、市条例により手当を支給しているものです。 成果 ・ひとり親家庭の経済的負担の軽減と住生活の安定を図ることができました。 課 ○過去3年間のひとり親家庭住宅手当の支給状況については、次のとおりです。 年度 受給世帯数 受給延べ件数 額(扶助費) 金 6,060件 88,648,200円 30 485人 5,935件 86, 795, 320円 29 486人

5,936件

86, 495, 880円

484人

28

| 所管 | |
|----------|---|
| III , | 児童扶養手当支給事業 当初予算 393,424千円 予算現額 393,424千円 決算 382,777千円 一般財源 255,348千円 特定財源 国県支出金 127,429千円 内容 ・父母の離婚等により、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している母または父 等に対して支給しているものです。 |
| | 成果 ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児童の福祉の増進を図ることができました。 ・過去3年間の児童扶養手当の支給状況については、次のとおりです。 年度 受給資格者数 支給者数 延べ支給者数 金額(扶助費) 30 1,023人 802人 9,935人 380,936,400円 |
| ど | 29 1,017人 808人 10,015人 379,843,720円 28 1,031人 815人 9,876人 369,117,520円 ※受給資格者数、支給者数及び延べ支給者数は、3月末現在の人数(年齢到達者を除く) |
| ₽ | |
| 課 | |

所 事 業 内 لح 成 \mathcal{O} 容 果 管 児童センター活動事業 決算書P115 当初予算 29.439千円 予算現額 28,227千円 決算 27,374千円 内容 ・児童に健全な遊びを提供し、健康の増進と情操を豊かにすることを目的として各種事業を実 ۲ 施しました。 成果 ・様々な事業を通して、多くの利用者が安心できる居場所を提供し、また、家族そろって楽し めるイベントを地域の協力を得ながら実施しました。 ・東野児童センター分 (1) 利用児(者) 延 利 用 1 日 平 均 日曜日平均 土曜日平均 平 日 平 均 開 館 日 数 数 人 46, 245 139人 143人 148人 136人 333日 (2) 利用児(者)内訳 児 小 学 生中学生高 校 生大 計 13,415人 19,301人 1,236人 256人 12,037人 46,245人 سلح (3) 事業内訳 ・こども健全育成事業

| 事業名 | 開催回数(回) | 参加延人数(人) |
|--------------------------|---------|----------|
| こどもまつり | 1 | 440 |
| 県民の日イベント | 1 | 356 |
| ふれあい体験赤ちゃんとあそぼう | 6 | 59 |
| クリスマス会 | 1 | 290 |
| チームハッピー活動日・発表会 | 35 | 355 |
| キッズスタッフ活動日・キッズ企画 | 24 | 649 |
| ドミノ大会 | 1 | 35 |
| ベーゴマをまわそう・大会 | 21 | 169 |
| けん玉を楽しもう | 10 | 165 |
| 百人一首を楽しもう・大会 | 14 | 80 |
| 卓球大会 | 1 | 10 |
| おりがみであそぼう | 60 | 305 |
| ねつけ作り | 2 | |
| おはなしの会(すみれ会) | 15 | |
| おたのしみ工作・スペシャル・タイムサービス | 109 | , |
| 糸と針を使って・お裁縫教室 | 75 | |
| エコバック作り | 1 | 208 |
| プラバン作り | 1 | 325 |
| 打ち水隊集まれ(ミニカー、昔カレンダー) | 2 | 35 |
| 磁石でメリーゴーランド | 1 | 17 |
| シルクスクリーン | 1 | 19 |
| お絵かき教室 | 2 | |
| ウィンドカー | 1 | 18 |
| ビーズのゆびわ作り | 1 | 8 |
| 君こそスターだ | 1 | 25 |
| ペットボトルツリー点灯式 | 1 | 30 |
| ドキドキマジックショー | 1 | 81 |
| 恵方おにぎらずを作ろう | 1 | 7 |
| お父さんも一緒の赤ちゃんサロン(ふれあいタイム) | 1 | 5 |
| 新1年生ツアー | 5 | |
| 春休み映画会 | 1 | 41 |
| その他(ドッジボール大会、マット運動教室等) | 15 | |
| 小計 | 412 | 7, 087 |

ŧ

| 所管 | 事業の内容 | と 成 果 | |
|----|--|----------|---------------|
| | ・子育て支援事業 | | |
| | 事業名 | | 参加延人数(人) |
| | 親子で遊ぼうフルーツキャンディー | 71 | 1,818 |
| | フルーツキャンディースペシャル 親子サークルマシュマロクラブ メロン(3歳児) | 28 | 121 525 |
| | 親子サークルマシュマロクラブ ピーチ(2歳児) | 32 | 1, 144 |
| ر | 親子サークルマシュマロクラブ 説明会 | 2 | 56 |
| | 親子サークルよちよちクラブ(1歳児) | 30 | 1, 124 |
| | 母親講座 (リフレッシュヨーガ) | 1 | 17 |
| | 赤ちゃんサロン | 46 | 1, 976 |
| | お父さんも一緒の赤ちゃんサロン | 5 | 208 |
| | 電車あそび お父さんも一緒の電車あそび | 50 5 | 2, 459 196 |
| | 小計 | 272 | 9, 644 |
| | | 2.2 | 0,011 |
| | ・地域貢献事業 | 1 | 1 000 |
| | Uセンターまつり参加 あきまつり | 1 | 1, 298 777 |
| | おやこの広場ほこほこ | 110 | 3, 989 |
| | 子育て応援メッセ(高洲と合同) | 1 | 354 |
| | 東野保育園 | 11 | 199 |
| ど | おもちゃの病院うらやす | 2 | 57 |
| | 実習生受け入れ | 33 | 39 |
| | ボランティア受け入れ 保育室ゆるり | 78 76 | 133 682 |
| | 東野小学校児童育成クラブ | 25 | 438 |
| | 風花学園 | 19 | 234 |
| | こどもの時間 | 7 | 109 |
| | あさり保育園 | 4 | 58 |
| | コンブリオ | 5 | 20 |
| | こどもの木 こども家庭支援センター | 4 | 59 21 |
| | 保育ママ(富士見保育室) | 1 | 8 |
| | 浦安駅前保育園 | 1 | 15 |
| | ニルチェ | 2 | 10 |
| £ | こんな学校にしたい会 | 1 | 5 |
| Ü | ウィズ富士見 | 3 | 18 |
| | 部屋貸出(ひだまりの会等) 小計 | 392 | 8, 523 |
| | 合 計 | 1, 076 | 25, 254 |
| | | _, | =1, =1 = |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 課 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 所 管 | 事業の内容 | と 成 果 | |
|------|---|----------------------|-------------------|
| | ・高洲児童センター分 | | |
| | (1) 利用児(者) | | |
| | 延利用 1日平均 日曜日平均 土曜 | 日平均 平日平均 | 開館日数 |
| | 41,176人 123人 138人 | 150人 114人 | 335日 |
| | - | | |
| _ | (2) 利用児(者)内訳 | <u> </u> | 31 |
| | 幼 児 小学生 中学生 高 11,656人 17,003人 1,982人 | 校生 大人 94人 10,441人 | 計 41,176人 |
| | 11,000% 17,000% 1,902% | 947 10,4417 | 41, 170 |
| | (3) 事業内訳 | | |
| | ・こども健全育成事業 | | |
| | 事 業 名 みんなであそぼう | 開催回数(回) 参 169 | 注加延人数(人) 2,098 |
| | おはなしの会(すみれ会) | 21 | 2, 098 |
| | 電車あそび | 87 | 1,622 |
| | ねつけ作り・ベーゴマ体験 | 16 | 204 |
| | 高洲わんぱくキッズ会議・活動 | 15 | 141 |
| | こんぺいとうサロンであそぼう 季節工作 | 2 94 | 1, 981 |
| | 季節のお楽しみ会 | 3 | 427 |
| ど | 新1年生児童センターを体験しよう | 3 | 19 |
| | こどもの日事業 | 1 | 62 |
| | 県民の日事業 | 1 | 108 |
| | 千羽鶴をつくろう 卓球大会(高洲公民館共催) | 32 | 136 15 |
| | ダブルダッチに挑戦(高洲公民館共催) | 1 | 17 |
| | 室内遊び設定 | 61 | 901 |
| | 夏休み工作教室 | 2 | 29 |
| | 浴衣着付け教室 | 3 | 7 |
| | 高洲公民館文化祭 けん玉にチャレンジ | 2 | 669 |
| | ジャグリング・皿回し体験 | 1 | 50 |
| | ダブルダッチに挑戦 | 1 | 55 |
| | 児童センター合同ドッジボール大会 | 1 | 27 |
| 4 | ハンドベルコンサート | 1 | 37 35 |
| | 高洲児童センターの窓で絵を描こう 小計 | 520 | 9, 041 |
| | х 1 ли 1 | 020 | 0, 011 |
| | ・子育て支援事業 | | |
| | にこにこスマイル | 183 | 3, 533 |
| | てくてくくらぶ 親子遊び | 22 21 | 617 339 |
| | 赤ちゃん育児応援講座(高洲公民館共催) | 6 | 60 |
| | パパと子のわくわくランド(高洲公民館共 | 3 | 56 |
| | 催) | | |
| | 親子ふれあい遊び | 1 | 33 |
| | 小計 | 235 | 4, 605 |
| | • 地域貢献事業 | | |
| 課 | こんぺいとうサロン(部屋貸出) | 230 | 7, 010 |
| H/IN | 団体利用 | 18 | 115 |
| | 子育て応援メッセ(東野と合同) 小計 | 249 | 354 7, 479 |
| | 合計 | 1, 004 | 21, 125 |
| | Н Н | 1,001 | 21, 120 |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----------------|--|
| | (仮称) 東野地区複合福祉施設整備事業【実施計画】 決算書 P 115 当初予算 19,887千円 予算現額 19,887千円 決算 18,592千円 |
| Ĺ١ | ※上記のうちこども課分 当初予算 995千円 予算現額 995千円 決算 918千円 |
| | 内容 ・ (仮称) 東野地区複合福祉施設の外構工事に係る設計を行いました。 |
| | 成果 ・(仮称)東野地区複合福祉施設の新築に伴い、外構整備工事に係る設計を行いました。 |
| | (仮称) 東野地区複合福祉施設整備事業(継続費分) 【実施計画】 決算書 P 115 当初予算 529, 993千円 予算現額 66, 890千円 決算 0千円 |
| | 66,890,000円 (令和元年度へ逓次繰越) |
| ڵ | ※上記のうちこども課分当初予算 26,500千円予算現額 3,346千円 決算 0千円3,346,000円(令和元年度へ逓次繰越) |
| | 内容 ・ (仮称) 東野地区複合福祉施設の建築工事に着手しました。 |
| | 成果 ・ (仮称) 東野地区複合福祉施設を整備するため、建築工事、電気設備工事、機械設備工事に 着手しました。 |
| | |
| £ | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| ≒ ⊞ | |
| 課 | |
| | |
| | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P107 病児・病後児保育運営費 当初予算 33,601千円 予算現額 33.319千円 決算 33.134千円 一般財源 14.633千円 特定財源 国県支出金 18,501千円 保 内容 ・病気や病気回復期のため、集団保育が困難な子どもを、病院に併設された施設で預かりまし た。平成30年5月1日に、浦安中央病院の病後児保育室を、病児・病後児対応型に変更しまし 成果 ・病気等のため集団保育が困難な子どもを預かることで、保護者の就労等の支援ができました。 施設名 延利用者数 浦安中央病院 549人 苔 順天堂大学医学部附属浦安病院 554人 浦安市保育士養成修学資金貸付事業 決算書P107 当初予算 7.200千円 予算現額 7.200千円 決算 2.160千円 内容 ・指定保育士養成施設に修学し、卒業後、引き続き、市内の私立保育所等において保育士とし て勤務しようとする者に対し、修学資金を貸し付け、その修学を支援しました。 幼 申請者数 6名 成果 ・市内の保育所等の保育士確保を支援する事ができました。 私立保育所等運営費等補助金 決算書P109 当初予算 1.027.994千円 予算現額 925.360千円 決算 899.012千円 -般財源 723,868千円 稚 特定財源 国県支出金 175, 144千円 内容 ・私立認可保育所等の健全な運営を促進するため、私立保育所等の運営に要する経費の一部に 対し補助金を交付しました。 成果 ・私立保育所等(20園)に対し補助金を交付し運営を支援することで、児童の保育内容の向上 及び充実を図ることができました。 亰 認証保育所運営費等補助金 決算書 P 109 41, 158千円 当初予算 予算現額 41.158千円 決算 38.929千円 内容 ・待機児童解消を図ることを目的として、認可外保育施設のうち、本市の基準を満たした施設 を認証し、補助金を交付しました。 認証保育所 3 園 課 延べ児童数 105名 成果 ・認証保育所の保育環境の向上と、待機児童解消を図ることができました。

| 所 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| 管 | |
| | 認証保育所通園児補助金(少子化対策基金事業) 決算書 P 109 当初予算 29, 103千円 |
| | 予算現額 28,764千円 決算 26,979千円 |
| | 一般財源 25,854千円 特定財源 |
| lΠ | その他 1,125千円 |
| 保 | 内容 ・就労や疾病などにより、家庭で保育ができない児童が認証保育所に通園する際の、保護者負 |
| | 担の軽減を図るため、補助金を交付しました。 |
| | 成果 |
| | ・認証保育所(3園)に通園している児童(104名)の保護者に対して補助金を交付し、負担軽 減を図ることができました。 |
| | |
| 育 | 私立保育所等施設整備費補助金(少子化対策基金事業)【実施計画】 決算書 P 109 (現年度分) |
| | 当初予算 372,059千円 |
| | 予算現額 148,954千円 決算 148,953千円 一般財源 一千円 |
| | 特定財源 国県支出金 108,063千円 |
| | その他 40,890千円 |
| | 内容 ・私立保育園の整備に際し、開園に必要な施設整備費等について、補助金を交付しました。対 |
| 幼 | 象施設:めぶき保育園・さくら保育園 |
| | 成果 |
| | ・認可保育園2園の整備を支援することで、待機児童の解消に向けた取り組みを進めました。 |
| | 私立保育所等施設整備費補助金(少子化対策基金事業)【実施計画】 決算書P109 |
| | (平成29年度より繰越明許費分) 当初予算 0千円 |
| 稚 | 予算現額 124,670千円 決算 124,670千円 |
| 作臣 | 一般財源 一千円 特定財源 |
| | 国県支出金 90,668千円 |
| | その他 34,002千円 内容 |
| | ・私立保育園の整備に際し、開園に必要な施設整備費等について、補助金を交付しました。対 象施設:めぶき保育園 |
| | |
| 園 | 成果 ・認可保育園 1 園の整備を支援することで、待機児童の解消に向けた取り組みを進めました。 |
| | |
| | 小規模保育設置促進事業補助金【実施計画】 |
| | 予算現額 24,000千円 決算 24,000千円 |
| | 一般財源 2,667千円 特定財源 |
| | 国県支出金 21,333千円 内容 |
| 課 | ・私立小規模保育所の整備に際し、開園に必要な施設整備費等について、補助金を交付しまし |
| | た。対象施設:ことのは保育園 |
| | 成果 |
| | ・小規模保育所 1 園の整備を支援することで、待機児童の解消に向けた取り組みを進めまし た。 |
| | |

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管 ·時預かり事業(少子化対策基金事業) 決算書P113 当初予算 37.623千円 予算現額 37.586千円 決算 36.424千円 -般財源 一千円 特定財源 国県支出金 24.421千円 12,003千円 保 その他 内容 ・公立幼稚園の余裕教室等を活用し、安心して子育てができる環境を整備して、一時的に家庭 での保育や育児が困難となった子どもを預かる事業の運営にかかる経費です。 開設日数 1時間利用 1時間30分利用 2時間利用 2時間30分利用 3時間利用 ルーム名 合計 239人 1,012人 富岡ルーム 2,258人 375人 906人 4,790人 244日 2,257人 日の出ルーム 244日 711人 2,141人 951人 2,206人 8,266人 4,048人 1,800人 1,471人 青葉ルーム 244日 697人 630人 8,646人 1,256人 苔 保育室アリエ 244日 369人 287人 816人 342人 3,070人 成果 ・預かる理由を問わず気軽に利用していただいたことにより、安心して子育てができる環境を 提供することができました。 市立保育園整備事業【実施計画】 (現年度分) 決算書 P113 当初予算 45,514千円 予算現額 38,051千円 決算 28,072千円 幼 5,851,949円 (令和元年度へ繰越明許) 一般財源 9.540千円 特定財源 その他 18,532千円 内容 入船保育園の建替に係る設計業務等を行いました。 成果 ・建替に係る設計業務等を実施し、事業の推進が図れました。 稚 市立保育園整備事業【実施計画】 (平成29年度より事故繰越し分) 決算書P113 当初予算 0千円 予算現額 84. 727千円 決算 84. 727千円 内容 ・入船保育園の建替に必要な事業用地の取得を行いました。 ・建替の事業用地として旧入船北小学校地区児童育成クラブ用地999.74㎡を取得し、事業の推 亰 進が図れました。 見明川認定こども園大規模改修事業(実施設計)【実施計画】 決算書 P 177 当初予算 15,434千円 予算現額 8.505千円 決算 8.495千円 内容 ・見明川認定こども園の大規模改修に係る設計業務等を行いました。 課 成果 ・大規模改修に係る設計業務等を実施し、事業の推進が図れました。

| 所 | | |
|----------|--|---|
| 管 | 事業の内容と成果 | |
| | | 決算書 P 179 |
| | 当初予算 8, 164千円 7, 25 円 7, 214 千円 7, | |
| | 予算現額 8,164千円 決算 7,714千円 | |
| | 内容 | |
| 保 | ・幼稚園・認定こども園が幼児教育センター的役割を担い、地域の子育て支援を 立幼稚園・認定こども園を地域に開放し、親子・幼児同士の遊び指導等を行い | |
| | | & 072° |
| | 実施回数参加者保育カウンセラー相談件数321回7,071組1,985件 | |
| | | |
| | 成果 | ULLE 0.74 III |
| | ・親子・幼児同士の遊び指導等を通して、子育てに対する悩みや不安の軽減や、 間・保護者間の交流が図ることができました。 | 地域の幼児 |
| <i>→</i> | ************************************* |)_ ^^ _ 430 |
| 育 | 浦安市幼稚園就園奨励費補助金(少子化対策基金事業) 当初予算 116,542千円 | 決算書 P 179 |
| | 予算現額 115,810千円 決算 111,721千円 | |
| | 一般財源 76,742千円 特定財源 | |
| | 国県支出金 20,996千円 | |
| | その他 13,983千円 内容 | |
| | ・私立幼稚園の就園に伴う保護者負担の軽減を図るため補助金を交付しました。 | |
| 幼 | н 4- | |
| | 成果 ・私立幼稚園(12園)に通園する園児(844名)の保護者に対して補助金を交付 | し、保護者の負 |
| | 担軽減を図ることができました。 | , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, |
| | | |
| | | |
| | | |
| 稚 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 園 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 課 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

| 管 | 0 | 保育園入園児童数 | (\pi H | | | | | | | | |
|--------------|-------------|---|----------|-----------|-------------|------------|------------|------------|-------------|--------------|--|
| | | | . (半別 | は30年4) | 月1日現 | l在) | | | | | |
| | | 翌7年本国のウワ | ワッドコ | 田田本 | #4.). L V/L | ~ 1 .h.l | n | | | | |
| | • | 認可保育園の定員 | 及び人 | 、園児重 | 数は、次 | このとおり |)です。 | | | | |
| | 1 | 公立保育所 | | | | | | | | | |
| , | | /D 大国 /b | | 0 1510 | - IB IB | 0 15 10 | o IE III | , IB III | = 18.18 | A =1 | |
| 呆 | 区分 | 保育園名 | 定員 | 0 歳児 | 1歳児 | 2 歳児 24人 | 3 歳児 24人 | 4 歳児 25人 | 5 歳児 30人 | 合計 130人 | |
| | | 当代島保育園 | 入園 | 14人 | 15人 | 30人 | 30人 | 30人 | 30人 | 149人 | |
| | | 猫実保育園 | 定員 | 11人 | 14人 | 16人 | 17人 | 21人 | 21人 | 100人 | |
| | | 加天水月图 | 入園 | 12人 | 15人 | 17人 | 19人 | 22人 | 22人 | 107人 | |
| | | 入船保育園 | 定員 入園 | 12人 | 25人 | 30人 | 34人 | 34人 | 35人 | 170人 172人 | |
| | | eta 177 / 17 - 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 | 定員 | 15人 | 20人 | 28人 | 28人 | 29人 | 30人 | 150人 | |
| | | 富岡保育園 | 入園 | 14人 | 28人 | 32人 | 27人 | 29人 | 30人 | 160人 | |
| Î | | 東野保育園 | 定員 | 14人 | 23人 | 28人 | 28人 | 28人 | 29人 | 150人 | |
| | 公 | NO. 10 11 EM | 入園 | 17人 | 28人 | 32人 | 31人 | 32人 | 31人 | 171人 | |
| | | 日の出保育園 | 定員 入園 | 14人 | 23人 | 28人 | 28人 | 28人 29人 | 29人 | 150人 159人 | |
| | | 专业但本国 | 定員 | 18人 | 29人 | 36人 | 43人 | 45人 | 45人 | 216人 | |
| | <u> </u> | 高洲保育園 | 入園 | 17人 | 37人 | 42人 | 37人 | 41人 | 34人 | 208人 | |
| | | 海園の街保育園 | 定員 | 9人 | 12人 | 12人 | 17人 | - | - | 50人 | |
| | | | 入園 定員 | 7人 12人 | 12人 | 14人 | 17人 16人 | - 25人 | - 27人 | 50人 | |
| ի | | 弁天保育園 | 入園 | 15人 | 17人 | 21人 | 24人 | 27人 | 27人 | 131人 | |
| | | 浦安駅前保育園 | 定員 | 5人 | 9人 | 11人 | 11人 | 12人 | 12人 | 60人 | |
| | | 佣女 | 入園 | 5人 | 12人 | 10人 | 12人 | 12人 | 12人 | 63人 | |
| | | ふたば保育園 | 定員 入園 | 9人 11人 | 12人 | 18人 18人 | 20人 | 25人 21人 | 26人 | 110人 | |
| | | - 40 H # | 定員 | 8人 | 12人 | 18人 | 20人 | 25人 | 27人 | 110人 | |
| | | 入船北保育園 | 入園 | 8人 | 22人 | 24人 | 25人 | 25人 | 26人 | 130人 | |
| | | 公立計 | 定員 | 139人 | 209人 | 264人 | 286人 | 297人 | 311人 | 1,506人 | |
| É | | 定員は、認可され | 入園 | 144人 | 264人 | 301人 | 306人 | 302人 | 289人 | 1,606人 | |
| • | | に負は、認りされ 有外からの受託児 | | | ます。 | | | | | | |
| | /• \ | | <u> </u> | | 54 7 8 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| н | | | | | | | | | | | |
| 果 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

| Am | 計 150人 174人 120人 113人 150人 160人 170人 174人 60人 60人 56人 54人 61人 63人 32人 | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 次のり保育園 定員 12人 15人 24人 26人 30人 43人 1 17人 20人 24人 38人 38人 37人 1 17人 20人 24人 38人 38人 37人 1 17人 20人 24人 28人 28人 1 12人 17人 18人 20人 24人 22人 1 18人 20人 24人 28人 30人 30人 1 18人 22人 29人 30人 31人 30人 1 18人 22人 29人 31人 31人 32人 1 11人 11人 | 150人 174人 120人 113人 150人 160人 170人 174人 60人 60人 72人 56人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| みのり保育園 定員 12人 15人 24人 26人 30人 43人 1 しおかぜ保育園 定員 12人 14人 18人 20人 28人 28人 1 ボビンズナーサリースクール新浦安 定員 18人 20人 24人 22人 1 愛和元町保育園 定員 18人 20人 24人 28人 30人 30人 1 アスクルの新浦安 定員 20人 27人 29人 31人 31人 32人 1 大園 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 アスク舞浜保育園 定員 6人 10人 11人 11人 11人 11人 大いし保育園新浦安 定員 6人 10人 11人 11人 11人 11人 大いし保育園新浦安 定員 6人 10人 11人 11人 11人 11人 大園 3人 9人 11人 11人 11人 11人 11人 東自 3人 9人 11人 | 150人 174人 120人 113人 150人 160人 170人 174人 60人 60人 72人 56人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| 大阪 17人 20人 24人 38人 38人 37人 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 120人 113人 150人 160人 170人 174人 60人 60人 56人 56人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| 大阪 12人 17人 18人 20人 24人 22人 1 18 18 20人 24人 22人 1 18 18 20人 24人 28 30人 30人 1 20 27 29 30人 31人 30人 1 20 27 29 31人 31人 32人 1 20 28 20 27 29 31人 31 32 20 21 28 20 27 29 31 20 31 32 30 33 20 30 3 | 113人 150人 160人 170人 174人 60人 60人 56人 54人 63人 | | | | | | | | | |
| 大阪 12人 17人 18人 20人 24人 22人 1 18 18 18 20人 24人 22人 1 18 18 18 20人 24人 28 30人 30人 1 18 18 22 29 29 30 31 30 30 1 18 22 29 29 30 31 30 30 1 18 20 27 29 29 31 31 32 30 33 30 33 30 33 30 33 30 33 30 33 30 30 33 30 | 150人 160人 170人 174人 60人 60人 72人 56人 54人 61人 | | | | | | | | | |
| スクール新浦安 入園 18人 22人 29人 30人 31人 30人 1 21人 28人 30人 31人 31人 32人 1 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 20人 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 20人 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 20人 21人 | 160人 170人 174人 60人 60人 72人 56人 54人 61人 | | | | | | | | | |
| できる | 170人 174人 60人 60人 60人 72人 56人 54人 61人 | | | | | | | | | |
| 大阪 21人 28人 30人 32人 30人 33人 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 174人 60人 60人 60人 72人 56人 54人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| アスク舞浜保育園 定員 6人 10人 11人 | 60人 60人 72人 56人 54人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| 大久の舞浜保育園 入園 5人 10人 12人 13人 12人 8人 10人 11人 | 60人 60人 72人 56人 54人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| たかし保育園新浦安 定員 6人 10人 11人 1 | 72人 56人 54人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| 大園 5人 12人 13人 16人 14人 11人 11人 | 56人 54人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| 保育園 ス園 3人 9人 11人 11人 9人 11人 アップルナースリー 定員 9人 10人 10人 10人 11人 11人 11人 11人 11人 11人 11 | 54人 61人 63人 | | | | | | | | | |
| アップルナースリー 浦安保育園 定員 入園 9人 10人 10人 10人 11人 11人 高洲マミー保育園 定員 入園 3人 5人 6人 6人 6人 6人 ポピンズナーサリー スクール浦安 定員 入園 12人 18人 23人 23人 24人 24人 1 あい・あい保育園 浦安園 定員 入園 5人 7人 7人 7人 7人 7人 浦安園 7人 7人 7人 7人 7人 13人 13人 13人 13人 13人 | 61人 | | | | | | | | | |
| 浦安保育園 入園 9人 10人 10人 10人 11人 13人 高洲マミー保育園 定員 3人 5人 6人 6人 6人 6人 ス園 3人 5人 6人 6人 5人 5人 ポピンズナーサリー スクール浦安 定員 12人 18人 23人 23人 24人 24人 1 あい・あい保育園 浦安園 定員 5人 7人 7人 7人 7人 7人 浦安園 4人 7人 7人 7人 6人 4人 浦安わかばの森 定員 9人 12人 13人 13人 13人 13人 | 63人 | | | | | | | | | |
| 京川 マミー保育園 定員 3人 5人 6人 6人 6人 6人 6人 6人 6 | | | | | | | | | | |
| 高洲マミー保育園 | マン ハー | | | | | | | | | |
| ボピンズナーサリー スクール浦安 定員 12人 18人 23人 24人 24人 1 あい・あい保育園 浦安園 定員 5人 7人 7人 7人 7人 7人 浦安園 定員 9人 12人 13人 13人 13人 13人 | | | | | | | | | | |
| 立 スクール浦安 入園 9人 15人 18人 22人 24人 20人 1 あい・あい保育園 浦安園 定員 5人 7人 7人 7人 7人 7人 7人 浦安園 入園 4人 7人 7人 7人 6人 4人 浦安わかばの森 定員 9人 12人 13人 13人 13人 13人 | 30人 124人 | | | | | | | | | |
| が・あい保育園 浦安園 定員 5人 7人 | 108人 | | | | | | | | | |
| 浦安園 入園 4人 7人 7人 7人 6人 4人 浦安わかばの森 定員 9人 12人 13人 13人 13人 13人 | 40人 | | | | | | | | | |
| | 35人 | | | | | | | | | |
| 保育園 入園 9人 12人 13人 13人 8人 | 73人 | | | | | | | | | |
| | 68人 | | | | | | | | | |
| 油光とらん、保育園 | 70人 | | | | | | | | | |
| 入園 6人 10人 12人 14人 14人 12人 | 68人 | | | | | | | | | |
| | 64人 | | | | | | | | | |
| | 60人 | | | | | | | | | |
| - ケトモが任合同 | 40人 | | | | | | | | | |
| 定員 3人 5人 6人 8人 8人 | 38人 | | | | | | | | | |
| | 29人 | | | | | | | | | |
| | 56人 | | | | | | | | | |
| | 38人 | | | | | | | | | |
| | 69人 | | | | | | | | | |
| | 45人 | | | | | | | | | |
| | 462人 | | | | | | | | | |
| 京昌 202 人 425 515 | 391人 | | | | | | | | | |
| 次 \ • \ \ \ () | | | | | | | | | | |
| ※定員は、認可された人数です。 | 968人 | | | | | | | | | |
| ※定貝は、認可された人数です。 ※市外からの受託児童は除いています。 | | | | | | | | | | |

| 所管 | 事 | 業 | Ø | 内 | 容 | ک | 成 | 果 | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|--|--|
| | | | | | | | | | | |

○ 公立認定こども園保育事業利用状況(平成30年5月1日現在)

2号認定定員 | 2号認定利用者数 | 一時預かり年間利用延人数 君草認定こども園 みなみ認定こども園 北部認定こども園 25人 25人 1,035人 25人 18人 1,832人 25人 24人 1,297人 見明川認定こども園 25人 12人 1,631人 堀江認定こども園 25人 24人 2,305人 美浜南認定こども園 25人 19人 1,720人 舞浜認定こども園美浜北認定こども園明海認定こども園 25人 25人 1,253人 25人 10人 1,646人 50人 28人 2,148人 250人 185人 14,867人

※市外からの受託児童は除いています。

○ 公立幼稚園・認定こども園入園児童数(平成30年5月1日現在)

| 国夕 | 3 | 歳児 | 4 | 歳児 | 5 | 歳児 | 合 | 計 |
|-------|------|------|------|------|------|------|--------|--------|
| 園 名 | 定員 | 園児数 | 定員 | 園児数 | 定員 | 園児数 | 定員 | 園児数 |
| 若草 | 25人 | 25人 | 70人 | 30人 | 70人 | 30人 | 165人 | 85人 |
| 青 葉 | 25人 | 25人 | 35人 | 29人 | 35人 | 20人 | 95人 | 74人 |
| みなみ | 25人 | 25人 | 70人 | 43人 | 70人 | 51人 | 165人 | 119人 |
| 神明 | 25人 | 25人 | 70人 | 35人 | 70人 | 34人 | 165人 | 94人 |
| 北部 | 25人 | 25人 | 70人 | 46人 | 70人 | 48人 | 165人 | 119人 |
| 見明川 | 25人 | 25人 | 70人 | 46人 | 70人 | 30人 | 165人 | 101人 |
| 堀 江 | 25人 | 25人 | 70人 | 29人 | 70人 | 33人 | 165人 | 87人 |
| 富岡 | 25人 | 25人 | 70人 | 38人 | 70人 | 52人 | 165人 | 115人 |
| 美 浜 南 | 25人 | 25人 | 35人 | 25人 | 35人 | 26人 | 95人 | 76人 |
| 入船南 | 50人 | 50人 | 35人 | 25人 | 70人 | 34人 | 155人 | 109人 |
| 舞浜 | 25人 | 25人 | 70人 | 48人 | 70人 | 39人 | 165人 | 112人 |
| 美 浜 北 | 25人 | 22人 | 35人 | 21人 | 35人 | 23人 | 95人 | 66人 |
| 日の出 | _ | - | 35人 | 29人 | 35人 | 28人 | 70人 | 57人 |
| 明海 | _ | 1 | 70人 | 41人 | 70人 | 44人 | 140人 | 85人 |
| 合計 | 325人 | 322人 | 805人 | 485人 | 840人 | 492人 | 1,970人 | 1,299人 |

※市外からの受託児童は除いています。

- 一時預かり利用状況(延児童数)
 - ・一時預かりの利用状況は、次のとおりです。

| 保育園名 | 非定型保育 | 緊急保育 | 私的保育 | 合計 | |
|-------------|--------|------|--------|----------|--|
| 東野保育園 | 815人 | 141人 | 339人 | 1,295人 | |
| 高 洲 保 育 園 | 664人 | 80人 | 510人 | 1,254人 | |
| 弁 天 保 育 園 | 967人 | 203人 | 713人 | 1,883人 | |
| 浦安駅前保育園 | 804人 | 142人 | 333人 | 1,279人 | |
| しおかぜ保育園 | 452人 | 45人 | 245人 | 742人 | |
| ポピンズナーサリー | 734人 | 0人 | 277人 | 1,011人 | |
| スクール新浦安 | 101/0 | •/• | 21170 | 1, 011/0 | |
| 愛和元町保育園 | 1,203人 | 189人 | 429人 | 1,821人 | |
| ポピンズナーサリー | 349人 | 48人 | 314人 | 711人 | |
| スクール浦安 | 010/ | 10/0 | 011/0 | 111/ | |
| 渋 谷 教 育 学 園 | 317人 | 40人 | 249人 | 606人 | |
| 浦安こども園 | 01170 | 1070 | 210/0 | | |
| 合 計 | 6,305人 | 888人 | 3,409人 | 10,602人 | |

亰

保

育

幼

稚

所管

事業の内容と成果

ジュニアリーダー研修会経費 当初予算 458千円 決算書 P 115

当初予算 予算現額

468千円

決算

370千円

内容

青

・小学4年生から6年生を対象に、8回の研修を通じて、豊かな心をもったリーダーとして必要な行動力・受容力・表現力の3つの力の育成を図りました。

成果

・宿泊研修を含め8回の研修を開催し、子どもたちが学校・学年の垣根を越えて協力しあい、 リーダーとして必要なスキルの育成を図りました。 参加者数 30名(4年生19名・5年生5名・6年生6名)

青少年リーダー養成事業経費

決算書P115

当初予算予算現額

135千円

125千円 決算

81千円

内容

・主に中学生を対象に、野外体験、表現活動、社会奉仕、危機管理等の講習会を開催し、青少年リーダーの育成を図りました。

小

成果

・主に中学生を対象とした10回の講習会を開催し、青少年リーダーの育成を図りました。 参加者数 12名

洋上研修事業 決算書P117

当初予算 予算現額 6,515千円

6.515千円

決算

5.980千円

内容

・思春期という性格形成の終期を迎える大切な時期に、平素体験することのない洋上や自然を 媒体として、様々なグループワーク研修を実施し、「自己形成(自立心)」と「社会形成 (協調性)」の育成を図りました。

成果

年

課

・参加者数 96名 (小学生74名・中学生27名 うち当日欠席5名) 実施期間 平成30年8月23日から平成30年8月27日 (4泊5日 ※船中1泊含む) 場所 国立日高青少年自然の家(北海道) 主な内容 船内研修、オリンピック選手講演、ラフティング、ワイルドウォーク等

委員数22名、会議開催5回 ※事前説明会含む

青少年交流活動センター指定管理料 (債務負担行為分)

決算書 P 117

当初予算 予算現額

実行委員会

71.292千円

71.292千円

決算 71.292千円

一般財源

61,841千円

特定財源

その他

9, 451千円

内容

・青少年交流活動センター(うら・らめ~る)において、青少年の交流を推進するための施設

成果

平成30年度利用状況

| 1/0000 1/2013/13/1000 | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|-------------|------|--|
| 使 | 学 | 校 | 青少年団体 | | 一般 | | 計 | | \triangle | 計 | |
| 用 | 宿泊 | 宿泊以外 | 宿泊 | 宿泊以外 | 宿泊 | 宿泊以外 | 宿泊 | 宿泊以外 | 台 | рΙ | |
| 者 | | | | | | | | | | | |
| 数 | 859名 | 1,207名 | 3,403名 | 22,214名 | 1,996名 | 2,244名 | 6,258名 | 25,665名 | 31, | 923名 | |

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管 放課後異年齡児交流促進事業【実施計画】 決算書P117 当初予算 10.717千円 予算現額 10.798千円 決算 10.263千円 放課後異年齡児交流促進事業(18箇所)(債務負担行為分) 決算書P117 【実施計画】 241.835千円 青 当初予算 予算現額 215,546千円 決算 212, 291千円 -般財源 193,055千円 特定財源 国県支出金 19,236千円 内容 ・市内の小学校施設を利用して、放課後の子どもの「遊び場」を確保し、異年齢児の交流を促 進しました。 成果 平成30年度利用状况 小学校名 全校児童数 延利用児童数 開設日数 1 日平均児童数 実施時期 開設年度 小 学 671名 10,487名 287日 37名 涌年 平成12年 日の出小学校 546名 10,503名 287日 37名 通年 平成14年 通年 小 学 校 967名 3,583名 269日 13名 平成14年 少 海小学校 24,254名 325名 291日 83名 通年 平成17年 平成27年 船小学校 460名 9,393名 33名 通年 285日 北 部小学校 840名 19,426名 290日 67名 通年 平成27年 岡 小 学 校 370名 3,725名 291日 通年 平成27年 13名 浦 安小学校 323名 2,629名 287日 9名 通年 平成29年 519名 見明川小学校 6,916名 通年 平成29年 286日 24名 美浜南小学校 通年 平成29年 279名 3,736名 13名 288日 662名 4,782名 平成29年 舞浜小学校 285日 17名 通年 美浜北小学校 273名 5,289名 238日 22名 涌年 平成28年 高洲 小学校 755名 9.981名 通年 平成29年 290日 34名 日の出南小学校 503名 7,973名 291日 27名 通年 平成28年 明海南小学校 243日 平成28年 360名 4,270名 18名 通年 288日 高洲北小学校 605名 3,758名 通年 平成29年 13名 東野小学校 3,317名 704名 291日 11名 通年 平成29年 放課後児童交流 7,232名 25名 平成28年 9,162名 291日 诵年 年 センター 延利用総数 141,254名 青少年交流施設整備費 決算書 P117 当初予算 24.655千円 予算現額 決算 24.654千円 24.655千円 内容 ・新浦安駅前複合施設マーレ内、青少年の活動や交流を中心とした施設の建物購入費です。 成果

・青少年に活動や交流の場を提供し、健全育成を図りました。

青少年交流施設管理運営経費

決算書 P 117

課

当初予算 20,828千円 予算理题 20,828千円

予算現額 20,828千円 決算 20,827千円

内容

・新浦安駅前複合施設マーレ内、青少年の活動や交流を中心とした施設の運営経費です。 青少年のニーズにあわせた各種講座や自主事業として工作教室や人形劇、自由研究講座、J リーガーによるトークショー等を実施しました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 成果 青少年交流広場 スタジオ等貸出 各種講座 自主事業 合計 延利用 720名 者数 6.408名 1,275名 24,561名 32,964名 青少年交流施設維持管理経費 決算書 P 117 当初予算 7,608千円 予算現額 7.608千円 決算 7,607千円 青 新浦安駅前複合施設マーレ内、青少年の活動や交流を中心とした施設の維持管理費です。 成果 ・青少年に活動や交流の場を提供し、健全育成を図りました。 児童育成クラブ運営費 決算書 P 117 当初予算 5,610千円 予算現額 4.175千円 決算 3.240千円 児童育成クラブ運営費(17校) (債務負担行為分) 決算書 P 117 当初予算 802.380千円 予算現額 732,780千円 決算 720,080千円 少 一般財源 391,510千円 特定財源 国県支出金 328,570千円 内容 ・昼間保護者が留守となる家庭の小学校1年生から4年生までの児童及び6年生までの療養手 帳等の交付を受けている特別な支援を必要とする児童に対して、各小学校区ごとに適切な遊 びと生活の場を提供し、その健全な育成を図りました。 成果 (各年5月1日現在) 会 児 童 数(単位:人) 設 置 場 所 26年度 27年度 28年度 29年度 30年度 安 猫実4-6-29 95 104 108 89 85 堀江5-4-1 93 145 106 126 141 南(分室) 堀江2-23-21 53 57 71 76 100 北部(分室含む) 北栄3-20-3 173 182 188 188 201 年 川 弁天 3-1-2 85 103 129 143 見 富 岡 富岡 1 - 1 - 1 56 55 89 81 81 美 南 美浜 3-15-1 56 59 59 63 63 浜 東 猫実1-11-1 84 92 98 97 92 (北栄分室) 北栄4-1-17 73 69 74 83 82 南 入船3-66-1 入 83 船 北 入船6-9-2 入 船 30 舞 浜 舞浜 2-1-1 124 139 153 146 156

課

北美浜5-12-1 美 36 59 62 50 52 日の出(分室含む) 目の出2-11-10 104 104 134 134 122 海 明海 2 - 1 3 - 1 64 59 70 81 89 高洲 (分室含む) 高洲 4-2-8 154 189 182 177 161 122 Н 出 南 日の出 5 - 4 - 3 110 121 107 117 明 海 南|明海5-5-1 62 62 62 71 79 高 北 高洲 2 - 2 - 1 101 101 120 131 135 東 野 東野1-7-3 176 195 180 175 177 船 入船3-66-1 入 103 104 101 110 計 2, 130 2, 213 1,802 1,830 1,933

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 児童育成クラブ維持補修経費 決算書P117 当初予算 3,916千円 予算現額 7,135千円 決算 6.814千円 内容 ・児童育成クラブの施設等の劣化や不具合等に対応するため、修繕や補修工事を行いました。 また、大阪府北部を震源とする地震のブロック塀倒壊の事故を受けて、南小学校児童育成クラブ分室のブロック塀の改修工事を行いました。 青 成果 ・施設等の修繕や維持補修工事の実施により、施設及び児童の安全性を確保することができま した。 児童育成クラブに係る評価事業 決算書 P117 当初予算 1,350千円 予算現額 864千円 決算 864千円 内容 ・児童育成クラブを利用する児童とその保護者へ、サービスについて日ごろ感じていることの アンケートを実施し、その結果を運営事業者にフィードバックするとともに、サービス向上 に努めるよう市が事業者に指導するものです。 少 成果 ・アンケートを実施し、運営事業者がサービスについて利用者が感じていることを把握するこ とにより、サービス向上を図ることができました。 児童育成クラブ安全、安心メール事業 当初予算 4,003千円 決算書P117 4.003千円 予算現額 決算 3.693千円 内容 ・児童育成クラブに入会している児童の安全・安心を確保するため、来所及び退所の状況等を 保護者にメールで配信するシステムを導入・稼働させるものです。 成果 ・入会児童の保護者に、来所及び退所の状況等をメールで配信し、児童の安全・安心を確保す 年 ることができました。 南小学校地区児童育成クラブ整備事業 決算書 P 117 1, 194千円 当初予算 予算現額 1.942千円 決算 1.533千円 内容 ・南小学校屋内運動場の建替えに併せて、当該クラブ施設新規開設用の消耗品・備品の購入を 行う経費です。 成果 ・施設の利用開始が滞りなく行えました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 南小学校地区児童育成クラブ等整備事業(継続費分)【実施計画】 決算書P117 (現年分) 当初予算 364.713千円 353, 357千円 予算現額 364.713千円 決算 77.277千円 一般財源 特定財源 青 国県支出金 87,480千円 地方債 188,600千円 内容 ・南小学校地区児童育成クラブにおける入会児童の増加や施設の狭隘化に対応するため、南小 学校屋内運動場の建替えに併せて、当該クラブ施設の建設を行う経費です。 成果 ・入会児童が安全して生活できる、定員240人程度の規模の施設整備が完了しました。 決算書 P 117 南小学校地区児童育成クラブ等整備事業(継続費分)【実施計画】 (平成29年度より逓次繰越分) 0千円 当初予算 予算現額 19.622千円 19.622千円 決算 内容 少 ・南小学校地区児童育成クラブにおける入会児童の増加や施設の狭隘化に対応するため、南小 学校屋内運動場の建替えに併せて、当該クラブ施設の建設を行う経費です。 成果 ・入会児童が安全して生活できる、定員240人程度の規模の施設整備が完了しました。 決算書 P 117 高洲北小学校地区児童育成クラブ分室等整備事業(実施設計) (平成29年度より事故繰越分) 当初予算 0千円 9.826千円 9.826千円 予算現額 決算 内容 ・高洲北小学校地区児童育成クラブにおける入会児童の増加に対応するため、当該クラブ建設 の実施設計を行いました。 年 成果 ・当該分室は平成30年度末に供用を開始しました。 高洲北小学校地区児童育成クラブ分室整備事業【実施計画】 決算書 P 117 当初予算 206.384千円 予算現額 206.384千円 203.090千円 決算 一般財源 60.874千円 特定財源 国県支出金 35,416千円 地方債 106.800千円 内容 ・高洲北小学校地区児童育成クラブにおける入会児童の増加に対応するため、当該クラブ建設 の工事を行いました。 成果 課 ・当該クラブは平成30年度末に供用を開始しました。

事業の内容と成果

こどもの広場指定管理料(債務負担行為分)

決算書 P 119

当初予算予算現額

60,470千円

60,470千円

決算 60,469千円

一般財源

60, 283千円

特定財源

その他

186千円

青 内容

・子どもたちが自由にのびのびと遊び、そこから得られる様々な体験や交流を通して、子ども たちの創造性や自主性を育むことにより、青少年の健全育成を図りました。

成果

・延べ27,285人の未就学児、小学生が「火・水・木・土」を自由に活用し、遊びを通して創造性や自主性を育みました。

平成30年度利用状况

| | 未就学児 | 小学生 | 保護者 | その他 | 合計 | 利用団体数 | 日数 |
|------|---------|--------|---------|------|---------|-------|-----|
| 利用者数 | 20,388人 | 6,877人 | 12,329人 | 665人 | 40,259人 | 144団体 | 347 |

こどもの広場管理経費

決算書P119

当初予算予算現額

20,470千円

16, 389千円

決算

15,750千円

内容

少

・市内の子どもたちが、利用しやすいようにバスでの送迎を行うための利用者送迎バス運行委託に係る経費および施設の安全管理に係る経費です。

成果

・送迎バスの運用については、おさんぽバスじゅんかい線が開通し、施設利用者の交通手段が整備されたことから団体送迎用と変更しました。また、築山等の補修を年5回実施し、来場者の安全な利用を確保しました。

平成30年度バス利用状況

延べ利用団体数 218団体 乗車人数 4,259人

青少年館指定管理料 (債務負担行為分)

決算書P119

当初予算

48, 186千円

予算現額 48,186千円

決算

47.360千円

内容

年

・青少年の仲間づくりや青少年同士の交流を行える場及び青少年が自発的に学習、趣味等の活動が行える場を提供しました。

成果

・青少年に交流や活動を行える場等を提供することにより、青少年の健全育成を図りました。

平成30年度利用状况

| 1 1200 1 121 | コンコ・カくわロ | | | | | | |
|--------------|----------|---------|--------|--------|--------|---------|------|
| | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 23歳未満 | その他 | 合計 | 開館日数 |
| 利用者数 | 23,426人 | 12,615人 | 7,478人 | 1,743人 | 3,272人 | 48,534人 | 301 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P123 いのちとこころの支援事業 当初予算 1,673千円 予算現額 1.458千円 1.334千円 決算 -般財源 639千円 特定財源 国県支出金 695千円 内容 健 ・いのちとこころの支援対策協議会のもと、自殺に追い込まれにくい環境づくりをめざして、 ネットワークづくりや普及啓発を行いました。 成果 ・いのちとこころの支援対策協議会では、庁内委員18名、庁外委員14人が、浦安市の自殺対策 について検討しました。また庁内外の支援者76名が、生きづらさを抱える人たちへの支援に ついての研修会に参加しました。悩んでいる人に気づき必要な支援につなげて見守る「ゲー トキーパー」の養成講座は、一般市民・市民活動団体・市職員を対象に行いました。 協議会 実務者会議 研修会 ゲートキーパー養成 1回 実施回数 3回 2回 4回 145人 参加数 81人 82人 76人 康 リハビリテーション病院整備事業【実施計画】 決算書P123 当初予算 15.000千円 予算現額 142.729千円 決算 141,513千円 一般財源 126,404千円 特定財源 その他 15,109千円 内容 ・浦安市高洲七丁目2番街区に、市が誘致したリハビリテーション病院について、病院整備に 伴い敷設する水道は、土地の所有者である浦安市が申請名義人として、給水申込納付金等の 水道負担金を納付することとなるため、その経費を計上したほか、敷地内から環境基準を超 増 える土壌について、残土処分に当たり、費用を負担しました。 成果 ・計画どおり開院できたため、本市に回復期機能を有した病床を整備でき、必要とする医療を 提供できる体制が整いました。 健康管理システム経費 決算書 P 123 11,793千円 当初予算 予算現額 9,114千円 決算 4,448千円 4,647,000円 (令和元年度へ繰越明許) 進 ・市民の健(検)診結果、予防接種歴、訪問・相談記録などをデータで管理し、対象者への健 (検)診等の通知・案内の送付管理や未受診者の把握をすることにより個々への細かな保健指 導を実現させるため、健康管理システムを運用しています。 成果 ・各種健(検)診のご案内、また、結果管理を行うことで、各保健業務が円滑に推進されまし 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P123 公衆衛生事業補助金 (医師会) 当初予算 6,000千円 6,000千円 予算現額 決算 6.000千円 内容 ・公衆衛生の向上を図るため、市民に向けた健康教育や地域医療・災害医療等の実施・協力、 市関係職員の指導や市が実施する各種保健衛生事業を執行するための医師の編成や連絡調整 健 の経費の一部として補助しました。 成果 ・予防接種をはじめ成人保健、急病診療所、母子保健等の業務が、円滑に推進できました。 決算書 P 123 公衆衛生事業補助金(歯科医師会) 当初予算 4,000千円 予算現額 4.000千円 決算 4.000千円 内容 ・公衆衛生の向上を図るため、市民に向けた健康教育や地域医療・災害医療等の実施・協力、 康 市関係職員の指導や市が実施する各種保健衛生事業を執行するための歯科医師の編成や連絡 調整の経費の一部として補助しました。 成果 ・休日救急歯科診療所等の業務が円滑に推進できました。 決算書P123 公衆衛生事業補助金(薬剤師会) 当初予算 650千円 予算現額 650千円 決算 650千円 内容 増 ・公衆衛生の向上を図るため、市民に向けた健康教育や地域医療・災害医療等の実施・協力、 市関係職員の指導や市が実施する各種保健衛生事業を執行するための薬剤師の編成や連絡調 整の経費の一部として補助しました。 成果 ・急病診療所等の業務が円滑に推進できました。 決算書P123 定期予防接種事業 当初予算 459,941千円 予算現額 460,271千円 決算 451,774千円 進 ※上記のうち健康増進課分 108.387千円 当初予算 予算現額 103,807千円 決算 99.212千円 内容 ・疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種を高齢者を対象に個 別接種方式で実施しました。 ・高齢者インフルエンザ予防接種は、65歳以上の方を対象として実施しました。 ・高齢者肺炎球菌感染症予防接種は、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方 を対象として実施しました。 課

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| 健 | 成果 ・定期予防接種事業が円滑に行われました。 ①高齢者インフルエンザ 65 歳 以 上 の 15,885人 |
| | ※上記のうち健康増進課分 当初予算 7,883千円 予算現額 19,466千円 決算 19,208千円 |
| 康 | 内容 ・肺炎球菌による肺炎等の重症化を防ぐため、定期対象者以外の未接種者に任意予防接種を実施しました。 ・妊娠している女性が風しんにかかった場合の胎児への影響が懸念されている状況から、先天性風しん症候群の発生を予防するため、18歳以上の麻しん風しんの予防接種を受けたことがない方、又は抗体価が低下していると思われる方に麻しん風しん混合ワクチンの任意予防接種を実施しました。 ・ワクチン接種事務経費は、任意ワクチン予防接種を円滑に行うための事務処理に係る経費です。 |
| 増 | 成果 ・任意予防接種事業が円滑に行われました。 ①高齢者肺炎球菌ワクチン ②麻しん風しん 実 施 者 数 1,604人 実 施 者 数 889人 |
| 進 | 新型インフルエンザ対策事業 当初予算 予算現額 188千円 決算 119千円 内容 ・新型インフルエンザの発生に備え防護服等の必要物品の整備を図りました。 成果 |
| | ・防護服等を備蓄することにより、新型インフルエンザの発生時に活用できるようにしました。 ・備蓄 防護服 50セット 感染性廃棄物安全処理容器 10個 |
| 課 | |

所 内 事 لح 業 \mathcal{O} 容 成 果 管 健康知識普及事業 決算書P125 当初予算 5.477千円 予算現額 4.777千円 決算 4.644千円

> 一般財源 3,700千円 特定財源 944千円

1.健康手帳交付事業

内容

・健康増進法に基づく保健事業のひとつとして、市民の健康管理を目的に交付しました。

成果

総発行部数新規発行部数再発行部数7,991冊4,632冊3,359冊

| 新 | 規交付者数(年齢内訴 | (5) |
|--------|------------|-------|
| 20-39歳 | 40-74歳 | 75歳以上 |
| 1,781人 | 2,438人 | 413人 |

康

増

進

健

2. 健康教室事業

内容

・若年から壮年期女性の健康づくりを目的に、講話や運動の実技等を行いました。

成果

| 講座名 | 回 数 | 受講者数 |
|-----------------|-----|------|
| 女性のための元気アップセミナー | 2回 | 62人 |

3. 骨の健康チェック事業

内容

・骨粗しょう症予防についての理解と生活習慣の振り返りを目的に、20歳以上の市民に対して骨量測定を実施しました。

成果

| <u> </u> | | |
|--------------|-----|--------|
| | 回数 | 参加者数 |
| 単独実施 | 12回 | 942人 |
| 乳がん超音波検診同時実施 | 24回 | 2,785人 |
| 出前講座 | 5回 | 102人 |

4. 健康フェア事業

内容

・市民の健康意識の向上のため、浦安市医師会・浦安市歯科医師会・浦安市薬剤師会と共催し、生活習慣病の正しい知識普及のための講演会や健康相談等を10月21日に実施しました。

成果

| 回 数 | 来場者数 |
|-----|------|
| 1回 | 657人 |

5. 歯周病予防教室

内容

・妊婦と中学生以上の市民を対象に、歯周病予防を目的として、歯科保健指導を実施しました。

| 成果 | : | | | | |
|----|-----|---|---|---|------|
| | 回 数 | 受 | 講 | 者 | 数 |
| | 12回 | | | | 271人 |

| 折 管 | 事業の内容と成果 | |
|--------|--|----|
| | 6.食と健康を考える事業 内容 ・健康増進、生活習慣病予防を目的に食育イベントを開催し、適切な食生活の情報提供、 事・栄養支援、相談を実施しました。また、企業と連携して食に関する情報発信を行い た。 | |
| 建 | 成果 | |
| 表 | 健康相談経費 当初予算 399千円 予算現額 399千円 決算 369千円 一般財源 230千円 特定財源 国県支出金 139千円 内容 ・生活習慣病の予防として、血圧測定と検尿による健康チェックを行い、健康上の相談に 活指導を行いました。 | |
| | 成果 | |
| | AE 1917 251 Z51 X | |
| 曽 | 健(検)診経費 当初予算 461,448千円 予算現額 425,259千円 決算 400,092千円 一般財源 391,961千円 特定財源 国県支出金 8,131千円 内容 ・生活習慣病の予防、早期発見・早期治療を図り、住民の健康増進に資するため「健康な 法」及び「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」に基づき健(検)診を行 | 曽進 |
| 曽 進 | 健(検)診経費 当初予算 461,448千円 予算現額 425,259千円 決算 400,092千円 一般財源 391,961千円 特定財源 国県支出金 8,131千円 内容 ・生活習慣病の予防、早期発見・早期治療を図り、住民の健康増進に資するため「健康 | 曽進 |

| | | 事 | 業 | 0) | 内 | 容 | 논 | 成 | 果 | |
|-------|--------------------------------------|----------------|-----|-----------|------------|-------|--|------------------------------|--|---|
| 3.子 | - 宮がん検診 | | | | | | | | | |
| Ť | 受診者数 | | 検 | 診結果 | | | | 青密検査 | 查結果 | |
| 3 | 頸部がん検診 | 異常認 | めず | | 10, 99 | 0人 🖫 | 頂部がん | | | 1人 |
| | 11, 182人 | 要精密 | 検査 | | 18 | 9人 🛒 | 質部がん0 | り疑い | | 0人 |
| | | 標本の | 不適」 | E | | 3人 星 | 異形成上月 | 支 | | 100人 |
| | | | | | | 1 | 子宮膣部 년 | ごラン | | 7人 |
| | | | | | | | 異常認める | ド | | 40人 |
| | | | | | | | その他 | | | 41人 |
| 1 | 体部がん検診 | 異常認 | | | | | 本部がん | | | 3人 |
| | 2,210人 | | | | | | 本部がんの | | | 1人 |
| | | 採取不 | 能 | | 1 | | 子宮内膜症 | | | 0人 |
| | | | | | | | 異常認める |) | | 25人 |
| | | | | | | 7 | その他 | | | 5人 |
| 4 到 | 上がん検診 | | | | | | | | | |
| 1. 1. | 受診者数 | | 検 | 診結果 | | | ************************************** | 青密検査 | | |
| - | マンモグラフィ | 異常認 | | | 3, 57 | 5人 爭 | しがん ' | | | 12人 |
| | 検診 | 要精密 | | | | | 上がんの舅 | をい しょうしょう | | 3人 |
| | 3,812人 | | | | | | 礼腺症 | | | 66人 |
| | | | | | | É | 良性腫瘍 | | | 56人 |
| | | | | | | 星 | 異常なし | | | 80人 |
| | | | | | | | その他 | | | 20人 |
| | エコー(超音波) | 異常認 | | | | | 礼がん | | | 3人 |
| 7 | 検診 | 経過観 | | | | | しがんの気 | を い | | 2人 |
| | 4,200人 | 要精密 | 検査 | | 8 | | 儿腺症 | | | 32人 |
| | | | | | | | 良性腫瘍 | | | 33人 |
| | | | | | | | 異常なし その他 | | | 5人 |
| L | | | | | | 7 | とり1世 | | | 7人 |
| 5.成 | 2人歯科健診 | | | | | | | | | |
| | 受診者数 | 異f | 常所見 | しなし | | 要指 | 旨導 | 要精 | 情密検査 | |
| | 2,163人 | | | 124 | \ | | 634人 | | 1,405丿 | |
| 0 11 | L 2 8 2 L A = A | | | | | | | | | |
| 6. 朋 | [≒] がん検診 受診者数 | | | 松畝 | :結果 | | | 生 依 长 | 査結果 | |
| | | 7,057人 | 見冶 | | ·福米 | | 肺がん | 相省伊 | 21111111111111111111111111111111111111 | 5人 |
| | うち胸部X線のみ | 1,001 | 共市 | 1 単心 ひノ タ | 16 | 915 J | 肺がんの | の疑い | | 11人 |
| | | 6 740 J | 更結 | 密検査 | 10, | 310) | がん以外 | | 串 | 58人 |
| | | | 女作 | 111次旦 | | 149 J | 異常認 | | <u>Γ</u> ν | 22人 |
| | | 自診 | | | | | | | | 46人 |
| j | 胸部X線+喀痰細胞 | | | | | | | ,,, | | |
| J | | 包診 317人 | | | | | その他 | | | 10/ |
| | 胸部X線+喀痰細脂 | | | | | | | | | 10) (|
| 7.大 | 胸部X線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 | | | | :結果 | | その他 | 精密検 | · 查結果 | |
| 7.大 | 胸部X線+喀痰細脂 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 | 異常 | 検診ご認めず | :結果 | | 大腸が, | 精密検 | | 32人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | | 異常 | 認めず | :結果 | | その他 大腸が, 大腸が, | 精密検 ん んの疑い | | 32人 19人 |
| 7.大 | 胸部X線+喀痰細脂 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | | :結果 15, | 257人 | その他大腸がん大腸がん大腸ポー | 精密検 ん んの疑! リープ | | 32人 19人 404人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸が、 大腸が、 大腸ポ、 大腸憩。 | 精密検 ん んの疑! リープ | | 32人 19人 404人 54人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸が、 大腸が、 大腸が、 大腸状・ 特疾患 | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸が、 大腸が、 大腸が、 大腸状・ 特疾患 | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |
| 7.大 | 胸部 X 線+喀痰細胞 に腸がん検診 受診者数 初検査 | 317人 6,064人 | 異常 | 認めず | :結果 15, | 257人 | その他 大腸がが大腸がが大腸の根のでは、大腸がが、大腸がが、大腸がが、大腸を患い、大腸を患い、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が、皮膚が | 精密検 ん んの疑い リープ 室 | | 32人 19人 404人 54人 31人 85人 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 8. 前立腺がん検診 検診結果 精密検査結果 受診者数 異常認めず 前立腺がん 14人 6.250人 6,569人 前立腺がんの疑い 6人 要精密検査 異常認めず 25人 前立腺肥大 54人 健 319人 その他 220人 9. がん検診推進事業 ・がん検診すべての対象者に受診券を個別通知しました。 ・がん検診の受診率向上を目的に、25歳女性及び50歳代女性を対象に個別の受診再勧奨を実施 しました。その結果、特に乳がん検診50歳代女性の受診率は平成29年度11.40%でしたが、平 成30年度は11.75%になりました。 がん検診受診券発送状況 受診再勧奨対象者 通知の種類 40歳以上 25歳 女性 子宮がん検診 91,832人 20·30歳代女性 50歳代女性 25,004人 康 (今年・昨年度受診 者を除き受診歴あり 乳がん検診 「結果異常なし」で あった者 ・がん講演会 平成30年9月26日にがん対策の推進に関する条例を公布し、普及啓発を目的として、生稲晃子氏 によるがん講演会を開催しました。 講演会実施日:平成30年11月3日 会場: 文化会館 来所者数:589人 10. 肝炎検査 増 受診者数 検査結果 C型 高力価 2人 1,762人 中力価・低力価(RNA陽性) 1人 中力価・低力価(RNA陰性) 3人 1,756人 陰性 Β型 陽性 10人 1,761人 陰性 <u>1,</u>751人 決算書P125 在宅医療支援事業 当初予算 11,366千円 予算現額 11,366千円 決算 11,365千円 進 内容 ・在宅療養を送る要援護高齢者が安心して療養できるよう(一社)浦安市医師会の協力のも と、市内医療機関に病床を確保して事業を行いました。 成果 ・市内2か所の病院に病床を確保することで、在宅療養者の緊急時における入院対応ができまし た。 |この事業における市内医療機関へのベッド利用者数 262人 課

発送数

1,449人

2,866人

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P125 安心看護支援事業 500千円 当初予算 予算現額 33千円 決算 2千円 内容 ・末期の悪性新生物により在宅療養している方のうち、介護保険法等その他の法令の給付を受 けていない方を対象に、在宅での療養に必要な居宅サービスを利用した場合、その要した費 健 用の一部を助成しました。 成果 ・がん末期の方から申請があり、特殊寝台(介護用ベッド)等の福祉用具貸与にかかった費用 の一部を助成しました。 利用者数 在宅療養者口腔機能向上事業 決算書P125 当初予算 1,720千円 予算現額 1,720千円 決算 1,613千円 康 内容 ・在宅療養者がいつまでも食事や会話が楽しめるよう、市内歯科医院の訪問歯科診療を推進す るとともに、口腔機能向上のための普及啓発を行いました。 成果 ・訪問歯科診療が受けやすい環境を整備するために、市内の薬局や介護保険事業所にパンフ レットを設置したり、電話・面接相談や、介護につながっていない市民の自宅に歯科衛生士 が訪問し口腔ケアの指導をしました。 電話・面接・訪問指導(個別) 実人数10人 延15回訪問 介護・看護者対象研修会・出前講座 2回開催 延28人指導 (参考) 浦安市歯科医師会所属歯科医院の訪問歯科診療実施件数: 実588人 延4,290件 増 在宅医療連携推進事業運営費補助金 決算書P125 当初予算 7.000千円 予算現額 7,000千円 決算 6.339千円 内容 ・継続的かつ包括的な在宅医療を行う環境整備の推進に資するため、(一社)浦安市医師会が 行う在宅医療連携推進事業に要する経費の一部に対し、補助金を交付しました。 成果 ・在宅医療に取り組む医師等多職種が医療情報を共有するシステムの委託料及び運営に関する 進 会議の費用に充てられました。 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 健康推進員経費 決算書P127 当初予算 2.242千円 予算現額 1.893千円 1.655千円 決算 一般財源 1.625千円 特定財源 その他 30千円 健 内容 ・市民の自主的な健康づくりを推進するボランティア「健康推進員」を委嘱し、調理実習や食 育出前講座等を実施したり、各種イベント等で健康増進に関する知識の普及につとめまし 成果 ・健康推進員活動を通し、正しい食生活や運動習慣について普及しました。 活動等の回数 参加者数 119回 延1,730人 「健康うらやす21」計画推進事業 決算書P127 康 当初予算 6.695千円 予算現額 5.650千円 決算 3.642千円 内容 ・市民が健やかで幸せな「ウエルネスライフ」を送ることができるまちづくりを目的に、健康 うらやす21 (第2次)を推進します。 成果 ・計画期間(平成26年度から10ヶ年)の中間年となるため改訂版を作成しました。 委員 出席者数 1回目 17人 増 健康うらやす21 (第2次) 推進検討委員会 19人 2回目 14人 後期高齢者健康診査経費 決算書P127 当初予算 64,006千円 予算現額 61.949千円 61,100千円 決算 -般財源 7.464千円 特定財源 その他 53,636千円 内容 とともに、前年度に満75歳に到達した方に歯科口腔健康診査を行いました。 進

・千葉県後期高齢者医療広域連合より受託し、後期高齢者医療被保険者に健康診査を実施する

成果

・対象者全員に受診券を送付し、受診を促しました。健診の受診率向上につながるように他課 の各種イベントに参加し、健診の啓発を行いました。

| | 受診者数 |
|----------|--------|
| 健康診査 | 5,351人 |
| 歯科口腔健康診査 | 108人 |

| 所 | |
|----------|--|
| 管 | 事業の内容と成果 |
| <u> </u> | 急病診療事業 決算書 P 127 |
| | 当初予算 376,170千円 |
| | 予算現額 376, 170千円 決算 372, 977千円 |
| | 一般財源 310,337千円 |
| | 特定財源 国県支出金 596千円 |
| 健 | 番 |
| 1 | 1. 急病診療所運営費・小児初期救急診療運営費 |
| | 内容 |
| | ・救急医療体制の充実を図るため、医師会・薬剤師会に業務を委託し365日夜間と日曜・祝日・ |
| | 年末年始の昼間に急病診療所を運営しました。昼間の診療には内科医と小児科医が執務し小 児の初期救急対応を行っています。 |
| | 70-2 (17) 17/2/1/1/1 E 11 2 C C S 7 0 |
| | 成果 |
| | ・365日夜間と日曜・祝日・年末年始の昼間の診療において、5,840人の患者の初期救急対応を |
| | スムーズに実施できました。 |
| 康 | 夜間 「受診者数 診療日数 1日平均 |
| 承 | 2,467人 365日 6.8人 |
| | (内訳) |
| | 科目別受診者数 |
| | 受診者数 内科 小児科 外科 2,467人 1,406人 1,008人 53人 |
| | (内訳) |
| | 症状受診者数 |
| | 受診者数 重症 中等症 軽症 |
| | 2,467人 1人 1,261人 1,205人 |
| 44.1 | 昼間 |
| 増 | 受診者数 診療日数 1日平均 |
| | 3, 373人 73日 46. 2人 |
| | (内訳) |
| | 科目別受診者数 一 今診者数 小児科 小児科 小児科 小児科 - 小児科 - |
| | 3,373人 1,604人 1,719人 50人 |
| | (内訳) |
| | 症状受診者数 |
| | 受診者数 重症 中等症 軽症 |
| ># | 3,373人 2人 1,229人 2,142人 |
| 進 | 2. 待機病院経費 |
| | 内容 |
| | ・救急医療体制充実の一環として、急病診療所では対処できない、検査等を要する患者対応と |
| | して、浦安市内4病院(浦安病院、浦安中央病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、東京ベイ・浦安市川医療センター)のうち内科系外科系2病院を365日待機病院と指定して救急患者 |
| | の受け入れ対応を行いました。 |
| | |
| | 成果 |
| | ・365日内科系外科系2病院の待機病院で2,951人の患者の受け入れがスムーズに実施できまし |
| | ・3000日内科ボ外科系 2 柄匠の付機柄匠で2,901人の思有の受け入れがヘムー人に美地できました。 |
| 課 | 医療機関名 患者受け入れ数 |
| | 浦安病院 591人 |
| | 浦安中央病院 725人 |
| | 順天堂大学医学部附属浦安病院 680人 東京ベイ・浦安市川医療センター 955人 |
| | 水水 1 加久中川区水 ロマ / 300人 |

所管

事業の内容と成果

3. 救急医療運営費

内容

・3次医療の特殊科目や高度医療を必要とする患者に対してスムーズな受け入れが行えるよう、順天堂大学医学部附属浦安病院に4床、東京ベイ・浦安市川医療センターに3床ベット確保を行いました。

健

成果

・ベット確保により、入院が必要な患者3,018人がスムーズに入院することができました。

| 医療機関名 | 外来患者受け入れ数 | 入院患者受け入れ数 |
|-----------------|-----------|-----------|
| 順天堂大学医学部附属浦安病院 | 7,007人 | 2,202人 |
| 東京ベイ・浦安市川医療センター | 4,684人 | 816人 |

4. 救急診療運営費

内容

・救急医療体制の充実を図りスムーズな受け入れ体制を確保するために、浦安病院・浦安中央 病院に救急隊や診療時間外の救急患者の受け入れを委託しました。

康

成果

・2病院にて診療時間外の救急患者2,261人をスムーズに受け入れできました。

| 医療機関名 | 患者受け入れ数 |
|--------|---------|
| 浦安病院 | 904人 |
| 浦安中央病院 | 1,357人 |

5. 休日救急歯科診療所運営費

内容

・休日における歯科急病患者の診療に対応するため、歯科医師会と薬剤師会に業務を委託し、 日曜・祝日・年末年始の昼間に休日救急歯科診療所を運営しました。

増

成果

・日曜・祝日に比べ年末年始の利用が多いことから、歯科医師の人数を調整し診療所の体制を 整えることで、年間を通して円滑に対応することができました。

受診者数

| 受診者数 | 診療日数 | 1日平均 |
|------|------|------|
| 245人 | 71日 | 3.5人 |

年末年始状況(内訳)

| 受診者数 | 診療日数 | 1日平均 |
|------|------|-------|
| 82人 | 5日 | 16.4人 |

進

症状別 (内訳)

| - V V V V | , -, | | |
|-----------|------|-----|------|
| 受診者数 | 重症 | 中等症 | 軽症 |
| 245人 | 13人 | 81人 | 151人 |

6. 急病医療電話相談経費

内容

・市民を対象に健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスに関する電話相談を365日24時間、医師・保健師・助産師・看護師等の有資格者が相談に応じる専門業者に業務を委託して実施しました。

課

成果

・365日24時間、有資格者による相談先があることで、市民の医療を中心とした様々な相談に対応することができました。

主な相談内容は、育児に関する相談や、夜間休日の医療機関の案内等となっています。

| 相談件数 | 24, 106件 |
|------|----------|
| | |

| 所 | 事業の内容と成果 |
|---|---|
| 管 | |
| | 7. 周産期救急医療運営費 内容 ・母体・新生児を対象とした、救急医療体制の充実を目的に、順天堂大学医学部附属浦安病院 周産期医療センターに、母体胎児集中治療室2床と新生児集中治療室2床を、市民優先ベットとして確保しました。 |
| 健 | 成果 |
| | 8. 災害医療対策事業 内容 ・災害時に関係機関との連携の下で医療救護活動が円滑に実施できるよう、災害時に必要な医 薬材料や医療対策備品を購入いたしました。 |
| 康 | 成果 ・今後も順次買い足す必要はありますが、災害時に使用する医薬材料等を、確保することがで きました。 |
| 増 | C & U/C ₀ |
| | |
| 進 | |
| 課 | |

所 管

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

こどもプロジェクト事業 当初予算

決算書P107

決算書 P 121

69.323千円 予算現額 72.434千円 432.000円 (令和元年度へ繰越明許)

決算 70.635千円 一般財源

一千円

特定財源

その他

70.635千円

母

内容

・妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援のひとつとして、①妊娠届提出時、②出産 前後、③お子さんの1歳の誕生日前後の基本3回の時期に対象となる妊産婦等と面談し、そ の方の状況に応じた子育てケアプランを子育てケアマネジャーや保健師と一緒に作成しまし た。また、②、③の時期に子育てケアプランを作成した保護者には子育て支援ギフトをお贈 りしました。

さらに事業の効果測定のため、順天堂大学と共同で子育てケアプランを作成した妊婦や保護 者へのアンケートによる縦断調査や他地域との比較による検証を行いました。

成果

子

・子育てケアプランを作成した妊産婦等へのアンケート調査では、9割以上が満足と回答しまし

子育てケアプラン作成件数

| C / / / / V | | | | |
|-------------|--------|--------|--|--|
| | 平成30年度 | 平成29年度 | | |
| ①妊娠届提出時 | 1,391件 | 1,131件 | | |
| ②出産前後 | 1,239件 | 1,394件 | | |
| ③1歳の誕生日前後 | 1,225件 | 1,253件 | | |

保

母子保健事業費 当初予算

予算現額

198.953千円 196. 782千円

181.564千円

決算 -般財源 171,388千円

特定財源

国県支出金 10,160千円 16千円

その他 1. 母子·父子健康手帳交付経費

健

・妊娠届出及び母子健康手帳等交付状況 妊娠届出者に対し、妊娠・出産及び育児に関する一貫した健康記録として広く活用できるよ う母子健康手帳を交付しています。また、交付時には、必要と思われる保健指導や個々の相 談、各種制度の紹介のほか、父親の育児参加や自身の健康管理のための父子健康手帳を配付 しました。

成果

内容

| 交付数 | 届出数 | 初妊婦 | 経妊婦 | ハイリスク妊婦 | 父子健康手帳 |
|-----------------|--------|------|------|--------------------|--------|
| 1,375件 (再8件) | 1,345件 | 688件 | 657件 | 436件 初・経妊婦からの再掲 | 1,449件 |

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管

2. ウエルカム・ベイビークラス

内容

・初妊婦が、妊娠・出産・育児について正しい知識を学び、友達づくりの場ともなるように 行っています。また、そのパートナーを対象に、共に出産・育児に取り組むきっかけ作りの 機会とするための父親参加型のクラスも実施しました。

母 成果

子

保

・1か月ごとに3回1コースで実施し、年間34回(9月・2月は2回1コース)実施しました。

| 年回数 | 実人数 | 7 | 延人数 | 初妊婦に対する参加妊婦の割合 |
|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| 34回 | 初妊婦 | 337人 | 738人 | 49.0% |
| 94[변 | パートナー | - 255人 255人 49. | 49.0% | |

3. 新生児·妊産婦訪問指導

内容

- ・新生児や生後4か月未満の乳児のいる家庭に助産師・保健師が訪問し、保護者が子育てを円 滑にはじめられるよう必要な保健指導を行っています。また、出産に対し何らかの配慮が必 要な妊婦や出産後の母親を助産師・保健師が訪問し、妊娠・出産や日常生活を健康に送るた め相談に応じました。
- ・平成30年度から予約制で助産師による個別相談を実施しています。

成果

訪問対象者 実人数 延人数 新生児 **※** 1 182人 184人 未熟児 **※**2 104人 106人 乳 児 ₩3 982人 988人

※1:生後28日未満の児

※2:出生時体重が2,500gに満たない児や、 身体の発育が未熟なまま出生した児

※3:満1歳に満たない児

・妊婦訪問指導の実人数は7人。延べ人数は12人。

| ・ | 美人数は1,25 | り人でした。 |
|-------|----------|--------|
| 訪問対象者 | 実人数 | 延人数 |

| | 訪問対象者 | 実人数 | 延人数 |
|---|-------|--------|--------|
| 妊 | 婦 | 7人 | 12人 |
| 産 | 婦 | 1,256人 | 1,263人 |

・助産師による個別相談の実施回数は12回、相談者は妊婦1人、産婦32人でした。

| 実 | 施 | 口 | 数 | 妊婦 | (実) | 産婦 | (実) |
|---|----|---|---|----|-----|----|-----|
| | 12 | 口 | | 1 | 人 | 32 | 2人 |

4. 母子保健推進員経費

内容

・出産・育児に対する不安は非常に大きいことから、地区の母子保健推進員が、母子ともに健 康で明るい生活が営めるよう身近な相談相手としての役割を担っています。生後2~3か月 児のいる世帯への家庭訪問を行うほか、月に1度定例会を実施し、推進員同士の情報交換等 を行っています。

成果

| 訪 | 問 | 推 | 進 | 員 | 数 |
|-------|-----|---|----|---|---|
| 1, 20 |)0件 | | 32 | 人 | |

課

健

| 所 管 | | 事 業 | の内 | 容と | 成 | 果 |
|----------|--------------------------|----------------|---------|-------------------|------------|------------------------------|
| | 5. 妊婦健康診査 | | | | | |
| | 内容・妊娠期間中の知期 | 7 4 🗔 中世 | ひょと同一公里 | 即える日の割 | 14回八の# | 1. 日内は外末の八串を担け、 |
| | | り出産等で関 | 診受診票を利 | | | 妊婦健康診査の公費負担を で受診した際には、健康診 |
| 卦 | 成果 | | | | | |
| | 受 診 者 15,015人 | 数(延) | 70件) | () 内は打 | 夫助費で助 | 」成した件数 |
| | 6. 産婦健康診査 | | | | | |
| | 内容 | | | | | |
| | | | | | | なる「産後うつ」を予防す の経費の一部を助成するこ |
| | とにより、経済的負 | 負担の軽減を | 図るとともは | こ、妊娠期か | | 期にわたるまでの切れ目の |
| | ない支援体制を整備 ※H29年10月から委 | | | | 以はH29年4 | 月にさかのぼり、10月1日 |
| 子 | より実施となった | | | -73 A C 12 173/14 | A(101120) | 5,11ac % 5,100 5,1 107,11A |
| | 成果 | | | | | |
| | 医療機関委託 | 延人数 | | | | |
| | 2週間 | 540人 | | | | |
| | 1 か月 合計 | 899人 1,439人 | | | | |
| | 白苗 | 1,439/ | | | | |
| | 扶助費 | 延人数 | | | | |
| | 2週間 | 69人 | | | | |
| R | 1 か月 合計 | 311人 | | | | |
| | | をしました。 | 健診受診票を | | | 6~9か月、9~11か月 関での受診の際、健康診査 |
| | | | | | | |
| | 成果 | | | | | |
| | 成果 受診者数(延) | 異常所見な | し(延) 要管 | 曾理者 (延) | | |
| * | | 異常所見な 3,440 | | 管理者(延) 347人 | () | 内は扶助費で助成した件 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 8. 育児相談 (1) 育児相談 内容 ・乳幼児の発育発達を保護者と共に確認し、育児不安の軽減等を目的としています。 成果 歯科相談 母 年回数 実人数 延人数 要継続者 栄養相談 24回 578人 1,648人 36人 369人 36人 (2)離乳食クラス 内容 ・離乳食開始時期の4~5か月児を対象に、講義等を通して、「離乳食の進め方」や発育・発 達などについての育児相談や身近な友達をつくるためのきっかけづくりを行いました。 成果 年回数 実人数 要継続者 栄養個別相談者 732人 12回 36人 48人 子 9.1歳6か月児健康診査 内容 ・歩行や言語等の発達の目安が明瞭な時期に内科健診、歯科健診等を行いました。発育・発達 の遅れや疾病の疑いのある児に対しては、早期に適切な検査や療育が受けられるよう働きか けを行いました。 成果 異常所 健康管理上注意すべき者 対象者 受診者 むし歯の フッ素 かおテレビ 健診内容 受診率 見なし 数 数 あった者 塗布者 実施者数 身体面 精神面 1,366人 91人 内科健診 98.3% 7人 893人 382人 1,390人 1,288人 856人 (0.5%)1,357人 97.6% 歯科健診 (7人) 保 ※健康管理上注意すべき者のうち、精密検査受診票交付者については()で再掲 ※平成31年3月末現在で管理継続者は身体面7人、精神面166人です。 10.1歳6か月児健康診査等事後指導 内容 ・ 1歳6か月児健康診査等で、発達遅滞のある児や言葉の遅れのある児及び育児不安の強い親 等に対して、遊びや個々の相談を通して発達を促すための教室を実施しました。 成果 回数 延人数 継続指導 他機関紹介 (再掲) 実人数 終了 21回 13人 71人 5人 2人 (6人) 健 課

| 所管 | |
|----|--|
| 母 | |
| 子 | |
| 保 | |
| 健 | |

事業の内容と成果

11. 3 歳児健康診査

内容

・内科・歯科健診・尿検査・歯みがき指導のほか、必要と思われる児には、視力検査も行いました。また、精密検査の必要な児には、精密検査受診票を発行しました。

成果

内科健診と歯科健診を実施。

| TATIVES CHILDREN COMME | | | | | | | | | |
|------------------------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| 健診内容 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 | 異常所見 | 健康管理上海 | 注意すべき者 | むし歯の | | |
|) 建砂门台 | 刈豕有奴 | 又砂日奴 | 又砂平 | なし | 身体面 | 精神面 | あった者 | | |
| 内科健診 | 1,456人 | 1,376人 | 94.5% | 1,010人 | 263人 | 103人 | 135人 | | |
| 歯科健診 | 1,450/ | 1,369人 | 94.0% | 1,010/ | (122人) | 103/ | (9.9%) | | |

※健康管理上注意すべき者のうち、精密検査受診票交付者については()で再掲

12. 2歳6か月児歯科健診・フッ素塗布

内容

・2歳6か月~11か月児を対象に歯科健診と相談、歯みがき指導、希望者にフッ素塗布を市内、協力歯科医院において行いました。

成果

| 対象者数 | 受診者数 | 受診率 | フッ素塗布者 |
|--------|------|-------|--------|
| 1,436人 | 813人 | 56.6% | 801人 |

13. 歯科衛生教育経費

内容

・歯科における代表的疾患である「むし歯」と「歯周疾患」を予防するため、幼児期からの系 統立てた事業として各保育園・幼稚園・小学校・中学校等を巡回して、衛生教育と歯みがき 指導を行いました。

成果

| <u> </u> | | | |
|----------------|-------|-----------------------|--------|
| 施設 | 実施回数 | 対象者 | 受講者数 |
| 保育園 | 28園 | 3~5歳児 | 1,474人 |
| 幼稚園・こども園 | 14園 | 年中・長園児 | 913人 |
| 列作圏。ここり圏 | 14[8] | 年長保護者 | 438人 |
| 小学校 | 17校 | 2 · 5 年生 · 特別支 援学級 | 3,063人 |
| 中学校 | 9校 | 1年生・特別支援学 級 | 1,262人 |
| こども発達センター | 2回 | 通園児 | 35人 |
| 障がい者福祉センター | 3回 | 通所者・職員 | 87人 |
| 1歳児むし歯予防ビーバー教室 | 12回 | 1 歳児 | 373人 |

[※]平成30年3月末現在で管理継続者は身体面93人、精神面46人です。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 と 成 果 管 14. 妊婦歯科健康診査 内容 ・口腔疾患の早期発見・早期治療に結びつけ、さらに、生まれてくる子どもの口腔の健康を意 識する機会として実施しました。 成果 母 診 者 数 異常所見なし 指 要精密検査 455人 10人 121人 324人 少子化対策基金事業 決算書 P 121 101,228千円 当初予算 予算現額 99,945千円 決算 93,293千円 一般財源 3千円 特定財源 国県支出金 20.884千円 その他 74.406千円 1. 利用者支援事業(母子保健型) 内容 子 ・妊娠届出時に保健師等の専門職が全数面接を行い、支援が必要な妊婦については妊娠期から の切れ目のない支援につなげました。 ・小児の健康と栄養ならびに歯科保健についての講義及び相談を、地域の子育てサロンや子育 て支援センター出前講座等の依頼により行いました。 成果 ・妊婦届出1,345件に対して面接を行いました。 ・その他の健康教育及び相談の結果 実 施 回数 受 講 者 数 46回 1,121人 保 2. 産前・産後サポート事業 内容 ・育児不安等の高い時期に、産前・産後サポーターが家庭を訪問しました。円滑な育児のス タートができるよう、話し相手や相談にのることにより、家庭や地域での孤立感の解消を図 りました。 成果 訪問対象者 訪問実数 訪問延数 妊婦 0件 0件 産婦 41件 320件 健 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 3. 産後ケア事業 (1) 宿泊型産後ケア事業 内容 ・家族からの支援が受けられない出産間もない母子が、数日から1週間程度助産師等のアドバ イスを受けました。育児スキルを身に付けたり、母体の回復のためのケアを受けることによ り、母の体の安静や育児不安の解消を図りました。 母 成果 利用実数 利用延べ日数 113組 669日 (2)デイケア(日帰り)型産後ケア事業 内容 ・生後4か月未満の母子を対象とした個別による日帰り型産後ケア事業、生後6か月未満の母 子を対象とした集団による日帰り型産後ケア事業を実施しています。リラックスした空間で 助産師のアドバイスを受けることにより、育児についての不安の軽減を図り、自分の身体を 振り返る時間をもつことで心身の安定や親子の愛着形成を図りました。 子 成果 個別・利用実数 213組 **※**週 5 日実施 集団・利用実数 延べ数 401組 1,674組 4. こどもの予防接種スケジュール作成支援事業 内容 • 子育てをする母親が、スマートフォン等の携帯情報端末により、簡単に予防接種の管理をす ることで、予防接種忘れ等を防止するとともに、子育てをする母親の負担軽減を図りまし 保 成果 ・生後2か月児(平成30年度は1,351人)に通知し、76.09%の登録がありました。 登録実数 1,028人 5. 特定不妊治療費助成事業 内容 ・県が行っている特定不妊治療費助成の上乗せ(上限あり)事業を実施しました。 不妊治療などに悩む方のために不妊相談を月1回実施しました。 健 成果 実件数 延件数 特定不妊治療費申請件数 172件 216件 実施回数 実人数 延人数 不妊相談実施件数 9回 28人 52人

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|--|
| | 6. 男性不妊治療費等助成事業 内容 |
| | ・不妊の原因のうち半数が男性側にあるといわれていることから、夫婦そろって不妊治療に臨むという男性への意識づけのために検査費用を助成するとともに、特定不妊治療の一貫として男性不妊治療を実施した場合に治療費の一部を助成するものです。 |
| 母 | 成果 男性不妊治療費申請件数 申請件数 1件 |
| | 男性不妊検査申請件数 実件数 延件数 61件 62件 |
| | 7. 不育症治療費助成事業 |
| 子 | 内容 ・不育症と診断された夫婦が不育症の治療及び検査を実施した場合に、費用の一部を助成する ものです。 |
| J | 成果 |
| | 定期予防接種事業 決算書 P 123 当初予算 459,941千円 予算現額 460,271千円 決算 451,774千円 |
| | ※上記のうち母子保健課分 当初予算 351,554千円 |
| 保 | 予算現額 356, 464千円 決算 352, 561千円 |
| | 内容 ・疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種を個別接種方式で乳幼児及び児童・生徒を対象に実施しました。 ・3種混合ワクチンが有効期限切れで終了となり、4種混合ワクチンで対応していましたが、平成30年1月より販売再開となり接種可能となりました。 ・子宮頸がん予防ワクチン予防接種は、平成25年6月より積極的勧奨を差し控えています。 |
| 健 | |
| | |
| 課 | |
| | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|------|--|
| T | 成果・麻しん風しんおよびBCGの接種率目標が95%以上と国で定められていますが、麻しん風しんの接種率は97.99%、BCGにおいては102.08%(転入者含む)となっています。①ポリオ (不活化ポリオワクチン)②4種混合乳 幼 児 実 施 者 数 30人乳 幼 児 実 施 者 数 5,495人 |
| , in | 乳 幼 児 実 施 者 数 1人 ⑤水痘 ⑥日本脳炎 幼 児 実 施 者 数 2,704人 第 1 期 実 施 者 数 4,743人 第 2 期 実 施 者 数 1,645人 特 例 対 象 実 施 者 数 956人 ⑦ 2 種混合 |
| 子 | 11歳~13歳未満実施者数 1,321人 8BCG ⑨小児ヒブワクチン 乳児実施者数 1,372人 ⑩小児肺炎球菌ワクチン 乳児実施者数 乳児実施者数 5,487人 ・プラ宮頸がんワクチン 小学6年~高校1年生までの実施者数 19人 |
| 保 | ②B型肝炎 乳 児 実 施 者 数 4,058人 ・その他の予防接種事業により、定期予防接種事業が円滑に行われました。 任意予防接種事業 決算書P125 |
| | 当初予算 60,678千円 予算現額 72,261千円 決算 63,245千円 ※上記のうち母子保健課分 当初予算 52,795千円 予算現額 52,795千円 決算 44,036千円 |
| 健 | 当初予算 60,678千円 予算現額 72,261千円 決算 63,245千円 ※上記のうち母子保健課分 当初予算 52,795千円 |

| 所管 | | 事 | 業 | の 内 | 容 | ک | 成 | 果 | |
|----|--------------------------|--------------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|---------------|------------|
| I | 予防接種対策事業 当初予算 予算現額 | 1, 232千 1, 232千 | 円 円 | 決算 | | 362千F | 9 | | 決算書 P 125 |
| 母 | 内容 ・子宮頸がん予 健康被害の申 | 防ワクチン し出に対し | /接種征 /、医療 | 後の症状に 素費及び医療 | 対する医 寮手当を | 療費の助 給付しま | か成等に きした。 | こ関する規 | 見則に基づいて2人の |
| | 成果 ・医療費及び医 | 療手当を支 | に給する | ることによ | 0、保護 | 者の負担 | 旦を軽減 | 載 しました | -0 |
| | | | | | | | | | |
| 子 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 保 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 健 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| ÷m | | | | | | | | | |
| 課 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

| 所 | | 事 業 | の内 | 容 | と 5. | 以 果 | |
|------|----------------------|-------------------|---------------------|--------------|--------------------|---------------------------------------|------------------------|
| 管 | 国民年金事務経費 | | | | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| | | 15千円 15千円 | 決算 | 5.8 | 355千円 | | |
| | л эт элад | 10 111 | 一般則 | 掠 | | 一千円 | |
| | | | 特定則 国则 | 「源 ₹支出金 | 2 5, 85 | 55千円 | |
| 国 | 内容 市町村が実施している | 国民年金の | 生定受託事務 % | を行うた | - めの事務 | 経費です。 | |
| | ・被保険者について被保険者には、 | | | | | | |
| | 第1号被保険者 | | | | 0歳以上60 | 歳未満の第 | 2号被保険者、 |
| | 第2号被保険者 | → 厚生4 | | 保険者ま | | | |
| | 第3号被保険者 ・保険料について | | | | | | |
| 保 | 成果 | | | | | | |
| 木 | ・被保険者の状況(| | 31日現在) | | | | |
| | 第 1 元 強 制 任 | 被保険者 意 | 計 | 第3号額 | 皮保険者 | 合 | 計 |
| | 18, 422人 | 361人 | 18,783人 | | 14, 213人 | | 33,996人 |
| | ・保険料の免除につ | | 本巫公子の時 | ざ」、甘 7*k | *左 & 歩 ナ、 | 巫公1 アロ | る者等に対する法定 |
| | 免除と低所得者 | 等のための「 | 申請免除があり | | 内訳は次 | | |
| | 法定免除 952 | | 申請免除 6,303。 | \ | <u>計</u> 7, | 255人 | |
| 年 | ・年金給付状況につ | いて (日本 | - 年仝烨楼の咨 | 坐にとり、 |) | | |
| | 国民年金(新法 | 「昭和61年4」 よる拠出年 | 月1日施行」)の 金及び拠出年金 | つ給付に d発足当 | こついては | | 民に共通する基礎年 あった方に支給され |
| | (1) 基礎年金等・携 | | | | | | |
| | 区 分 老齢基礎年 | | 受給権者数 | t ,898人 | | 支払金額 2 360 19 | 94, 180円 |
| | 障がい基礎年 | | | 348人 | | | 89, 125円 |
| 金 | # (旧福祉及び20) | | | 680人 | | | 38, 325円 |
| 317. | 遺族基礎年金 | | | 45人 196人 | | | 67, 701円 90, 748円 |
| | 通算老齢年 障がい年金 | 金 | | 193人 | | 46, 0 | 56, 145円 01, 525円 |
| | 寡 婦 年 | · 金 | | 7人 | | 2, 8 | 15, 223円 |
| | 計 | | 5 | , 384人 | | 3, 447, 15 | 52, 972円 |
| | (2) 厚生年金・共済 区 分 | | 給されている 受給権者数 | | 況 | 支払金額 | |
| | 老齢基礎年 | 金 | | ,172人 | | 15, 775, 00 | |
| 課 | 障がい基礎年 遺族基礎年 | | | 294人 | | 178, 1 | 57, 950円 79, 402円 |
| | 計 | | 23 | ,687人 | | 16, 208, 00 | 05, 172円 |
| | (3) 福祉年金の受約 区 欠 | | 受給権者数 | Ť | | 支払金額 | |
| | | | | | | | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|------|--|
| | エンゼルヘルプサービス事業 当初予算 10,397千円 予算現額 9,324千円 決算 8,632千円 一般財源 7,758千円 特定財源 |
|), j | その他 874千円 内容 ・出産前後や体調不良時に夫や祖父母などからの支援が十分に見込めない母を対象に、沐浴な どの育児や家事支援をするエンゼルヘルパーを派遣しました。 |
| ど | 成果 ・ヘルパーを派遣することにより、保護者の負担を軽減し、保護者と乳幼児の健康の向上を図 ることができました。 |
| ŧ | 派遣世帯数派遣延件数180世帯1,155件は |
| 家 | 家庭相談室経費 決算書 P 107 当初予算 13,763千円 予算現額 13,763千円 決算 13,413千円 一般財源 12,895千円 |
| 庭 | 特定財源 国県支出金 518千円 内容 ・18歳未満の児童に関する総合的な相談を受け付け、児童虐待の防止をはじめとして、地域で |
| 支 | 安心して子育てができる環境づくりに取り組みました。 成果 ・様々な支援を要する家庭に対し、総合的・専門的な相談支援を行うとともに、関係機関の連 携強化を図り、要保護児童への迅速な対応を行いました。 |
| 援 | 児童虐待相談件数 身体的虐待 ネグレクト 心理的虐待 性的虐待 新規 計 372 121 72 178 1 |
| セ | その他の相談件数 養護相談 保健相談 障がい相談 非行相談 育成相談 新規 計 236 174 3 6 2 51 |
| ン | 児童虐待防止対策推進事業 決算書 P 107 当初予算 1,504千円 予算現額 1,514千円 決算 1,115千円 一般財源 691千円 特定財源 国県支出金 424千円 |
| タ | 内容 ・児童虐待防止に係る啓発・研修会の計画・実施などを行い、関係機関の虐待に対する共通理 解と連携を図りました。 |
| ì | 成果 ・虐待を受けた児童に対し、各関係機関が協力・連携して迅速かつ適切に対応することができました。オレンジリボンキャンペーンとして市内3駅での駅前啓発を実施しました。また、初めて母親、父親になるご夫婦を対象としたプレパパママ講座を4回開催、学校教職員、子育て支援者を対象とした各種研修会などを実施し、児童虐待の防止を図りました。 |
| | |

| 所管 | | 事 | 業の | 内 | 容と | 成 | 果 | |
|-----|--|--|---|--|---|---|---|---------------------------------------|
| Ħ | | ·ター運営 1, 794千円 1, 855千円 | 3 | 決算 | 1, 641 T | · 円 | | 決算書 P 107 |
| Ĺ | 内容 ・子育て家庭、び | とり親家 | 庭等からの |)相談に応 | だ、必要な | :助言、指 | 道導及び援助 | を行いました。 |
| | 成果 ・子育て家庭やひ 沿った援助を行 | トとり親家! テいながら、 | 庭等から名 、虐待の関 | ・相談に応 5止や相談 | に、必要な 者への理解 | :助言、指 なに努めて | f導を行い、 てきました。 | また、相談者に |
| ど | | .•婦人相 6,590千円 6,590千円 | 3 | | 6, 075千 | - 円 5.135千 | . ш | 決算書 P 111 |
| ŧ | 内容 | | | 一般財 特定財 国県 | | , | | |
| 家 | ・ひとり親家庭等間の悩みや夫が | | | | | | | 談)、また夫婦 |
| 庭 | 成果 ・ひとり親家庭等 た。 相談種別 延件数 | | 安定と自立 とり親家原 2,413件 | 5.相談 | 婦人に対す 婦人相 992件 | 談 |)向上を図る] | ことができまし |
| 支 | ひとり親家庭就労支 当初予算 | :援事業 911千円 | 1 | | | | | 決算書 P 111 |
| ^ | 予算現額 | 910千円 | | 決算 一般財 | | ·円 416千 | ·円 | |
| 援 | | 910千円 (現の就労) | 引 支援のため | 一般財 特定財 国県 シに、パン | 源 源 !支出金 'コン講座及 | 416 ↑ 455 ↑ | ·Ħ | 催、母子・父子 |
| | 予算現額 内容 ・ひとり親家庭の自立支援員によ 成果 ・技能習得の機会 細やかな自立・ | 910千円 親の就労 る就労相 なを提供す | ! 支援のため 談、支援を るとし るを行うこと | 一般財財一般定国パま子きたい母できたがりよいたったよい | 源 源 え ウン講座及 た。 父子自立支 | 416千 455千 なび就労支 近援員が、 | ·円 で援講座を開 | に合わせたきめ |
| 援 | 予算現額 内容 ・ひとり親家庭の自立支援員によ 成果 ・技能習得の機会 細やかな自立・ | 910千円 の親の就労 はる就労相 はを提供する 就労支援 パソコン講 | ! 支援のため 談、支援を るとし るを行うこと | 一般財財一般定国パま子きたい母できたがりよいたったよい | 源 源 !支出金 ハコン講座及 ルた。 父子自立支 こした。 | 416千 455千 なび就労 を 接員が、 | ・円 反援講座を開 個々の状況 | に合わせたきめ |
| 援セ | 予算現額 内容 ・ひとり親家庭の 自立支援員によ 成果 ・技能習得の機会 細やかな自立・ 事業内容 実人数 ひとり親家庭日常生 | 910千円 親の就労 る就労相 を提供す 就労 ジソコン講 2 | 支援のため 変数、 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を | 一特に行にが決般定国パま子き算 | 源 源 東 支出金 コン講座及 シた。 全た。 全 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 | 416千 455千 なび就労支 接員が、 本 | ・円 変援講座を開 個々の状況 就労相誌 210件(延43 | に合わせたきめ |
| 援セ | 予算現額 内容 ・ひとり親家庭の自立支援員による 成果 ・技能習得の機会・細やかな容」を 事業人数 ひとり親家庭日常生 当初予算額 | 910千円 親の就労 る就労相 を提労 で がソコン講 2 活支援手 1,223千円 | 支援のため 変数、 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を | 一特に行ボー決般定国パま子き般定財財県ツし・ま京財財 | 源 源 東支出金 コン講座及 シた。 全 シン 大 会 大 会 大 会 大 会 大 会 大 を き も き を き を き を を き を を き を を を を を を | 416千 455千 び就労支 延援員が、 | ·円 変援講座を開 個々の状況 就労相議 210件(延43 | に合わせたきめ 炎 2件) |
| 援セン | 予算現額 内容 ・ひとり親家庭の 自立支援員によ 成果 ・技能習得の機会 細やかな自立・ 事業内容 実人数 ひとり親家庭日常生 当初予算 | 910千円 親の就労相 る を提労コン 活支援千円 1,223千円 904千円 | き 支談 をを を を を を を を を を を を を を | 一特に行ボー決般定国パま子き般定国方財財県財財県ジージー対財県 | 源源 は 表 ・ <td>416千 455千 び就労 支 接員が、 E 128千 448千</td> <td>·円 変援講座を開 個々の状況 就労相認 210件(延43 ·円 ・円</td> <td>に合わせたきめ 炎 2件) 決算書P111</td> | 416千 455千 び就労 支 接員が、 E 128千 448千 | ·円 変援講座を開 個々の状況 就労相認 210件(延43 ·円 ・円 | に合わせたきめ 炎 2件) 決算書P111 |
| 援セン | 予算現額 内容 ・ひとり親家庭の自立支援員による 成果 ・技能習得の機会・ 細やかな内容 事実人数 ひとり親家庭日常生 当初予現額 内容 ・小学生までの児 | 910千円 の親の就 機力 を脱ソ 活 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 | 子 支談 るを座人 で とう とう 業 | 一特(が)決変が一特(い)母で算一特の必般定国パま子き般定国方要を財財県かと2以 | 源源支大大大源源支大大 | 416千 455千 び就労す 接員が、 モーローフ 128千 448千 448千 はたこと | ·円 返援講座を開 個々の状況 就労相議 210件(延43 ·円 ・円 ・円 ・へルパーを | に合わせたきめ 炎 2件) 決算書P111 |

| 所管 | | 事 | 業 | 0) | 内 | 容 | کے | 成 | 果 | |
|----|--------------------------|--------------------------------------|--------------|-------------|----------------|-------------|-------------|--------------|-------|-----------|
| Н | 婦人保護事業 当初予算 予算現額 | 617 1 920 1 | -円 -円 | 決 | ! 算 | ; | 820千月 | " | | 決算書 P 111 |
| Ĺ | 内容 ・ 要保護女子。 ウスに支払う | 及び暴力被 委託費・ | 皮害女性 施設運営 | :の一時 営費の | ∓保護を 補助等₹ | 行うた を行いる | め、母 ました。 | 子生活 | 支援施設) | 及び民間ステップハ |
| ك | 成果 ・ 緊急対応に うことができ | | 隻女子及 | び暴力 | 被害女 | 性の一 | 時保護 | や母子 | 被害者に対 | 対する安全確保を行 |
| ŧ | | | | | | | | | | |
| 家 | | | | | | | | | | |
| 庭 | | | | | | | | | | |
| 支 | | | | | | | | | | |
| 援 | | | | | | | | | | |
| セ | | | | | | | | | | |
| ン | | | | | | | | | | |
| タ | | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

| 近 管 | | | 事 | 業 | の | 内 | 容 | ٤ | 成 | 果 | |
|--------|----------------------|---------------|------------------------------|---|---------------------------|------------------------|---------------------------|------------|-------------------|---|-----------------------------------|
| - | 環境監視 当初予算 予算現額 | 算 | 13, 737 10, 947 | | 決 | :算 | 10, 5 | 36千 | 円 | | 決算書 P 129 |
| | 1. 大気 | 泛污染常品 | 寺測定経 | 費 | | | | | | | |
| 景 | 用す | ること等 | | こ、環境 | 武大気の | 5染状況 | を常時 | 監視 | (24時間 | 測定) する | 緊急時対応に? 「猫実一般環境 |
| | を行 止 対 | うための け策の基礎 | の監視体制 | 削をとり して活用 | ました。 引されてい | また測 ハます。 | 定結果 | は、 | 環境基準 | 草の適否判断や | ゛注意報発令等 ♪、大気汚染防 た化学オキシダ |
| 色 | | : 硫黄さ | を含む燃料 器への悪調 | | | 等)の燃 | 焼、原 | 料のタ | 処理によ | り発生する。 | |
| | 有 | | | | 短期 | 的評価 | | | | 長期的評価 | i |
| | - 効測定日数 | 測定時間 | 年平均値 | 0.1pj えた | 間値が omを超 時間数 の割合 | 0.04 超え | 均値が ppmを た日数 の割合 | 0 | 平均値 の2% 余外値 | 日平均値が 0.04ppmを 超えた日 2日以上上 続した主 の有無 | 日平均値が 0.04ppmを 超えた日数 |
| 杲 | 日 361 | 時間 8466 | ppm 0.001 | 時間 0 | % 0.0 | 日 0 | % 0. 0 | | ppm 0.004 | 有×・無〇 | 日 0 |
| | | | ての測算 基づく環境 年間に 最大値が | 対値がす 定時間に 竟基準: さける1 ×0.04pp | .おいて0 日平均値 | .1ppm以 直のうち あり、た | 下であ 高い方 | るこ。 から: | と。 2 %の範 | [囲にあるもの | 1 時間値がす〜 を除外した後). 04ppmを超え |
| Ē | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

所 事 業 0) 内 容 لح 成 果 管 (2) 一酸化窒素·二酸化窒素 原因等:自動車排出ガスや工場等での高温燃焼に伴い発生する。 響:呼吸器に望ましくない影響を与える。 98%值評価 区 分 有 日平均値が 効 測 年 日平均値が 98%值評価 0.04ppm以上 測 平 日平均值 環 定 0.06ppmを による目 0.06ppm以下 定 時 均 平均値が 超えた日数 の年間 の日数と 間 とその割合 日 値 98%値 0.06ppmを その割合 数 超えた日数 項目 時間 % 日 ppm 日 日 % 日 ppm ·酸化窒素 360 8634 0.005 7 0.017 0.0 0 360 8634 0 1.9 0.039 二酸化窒素 一酸化窒素:環境基準値なし。 二酸化窒素: 1時間値の1日平均値が0.04から0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下である こと。 境 98%値評価: 年間における1時間値の1日平均値のうち低い方から数えて98%目に当たる 値と環境基準値を比較して行う。 (3) 光化学オキシダント 原因等:前項の窒素酸化物や揮発性有機化合物が、紫外線を受けることで発生する。 影 響:高濃度となり光化学スモッグが発生すると、目や呼吸器などの粘膜を刺激する。 昼間の 昼間の1時間 昼間の1時間 昼間 昼間 1 時間 値が0.06ppmを 値が0.12ppm 測定 測定 保 値の年 超えた日数と 以上の日数と 日数 時間 平均值 時間数 時間数 時間 時間 時間 日 日 日 ppm 5233 354 0.027 33 125 0 0 環境基準: 1時間値が0.06ppm以下であること。 全 課

所 管

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

(4) 浮游粒子状物質

原因等:煙突排ガス、自動車排ガス、粉砕等により発生する。 影響:肺や気管等に沈着するなど、呼吸器への影響がある。

環

| + | | | | 短期的評価 | | | | 長期的評価 | | | |
|--------|------|----------|-------------------|-------|-------------------|--|----------|---|---------------------------------|--|--|
| 有効測定日数 | 測定時間 | 年平均値 | 0.20r を超 時間 | えた | 0.10r を超 日数 | 日平均値が 0.10mg/㎡ を超えた 日数と その割合 | | 日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた上 が2日以上 連続した ことの有無 | 日平均値が 0.10mg/㎡ を超えた 日数 | | |
| 日 | 時間 | mg/m^3 | 時間 | % | 目 | % | mg/m^3 | 有×・無○ | 目 | | |
| 357 | 8604 | 0.021 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0.050 | 0 | 0 | | |

短期的評価に基づく環境基準:

1時間値の1日平均値が0.10mg/m以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m3 以下であること。

境

長期的評価に基づく環境基準:

年間における1時間値の1日平均値のうち測定値の高い方から2%の範囲内 にあるものを除外した後の最大値が0.10mg/m³以下であり、かつ、年間を通じ て1日平均値が0.10mg/m³を超える日が2日以上連続しないこと。

(5) 炭化水素

原因等:家庭で使用するガスや灯油、ガソリンスタンドや自動車が主な発生源となる。

影響:窒素酸化物と同様、紫外線により光化学スモッグの原因となる。

保

| 区分 | | | 6~9 | | | 濃度⊄ | り指針 | |
|----------|------|------|--------|------------------|--|------|--|-----|
| | 測定時間 | 年平均値 | 時にる均年値 | 6~9 時測定 日数 | 6~9時 3時間平均値 が0.20ppmC を超えた 日数と割合 | | 6~9時 3時間平均値 が0.31ppmC を超えた 日数と割合 | |
| 項目 | 時間 | ppmC | ppmC | 日 | 日 | % | 日 | % |
| 非メタン炭化水素 | 8582 | 0.12 | 0.13 | 361 | 54 | 15.0 | 11 | 3.0 |
| メタン炭化水素 | 8582 | 1.96 | 1.98 | 361 | | | _ | |

非メタン炭化水素

濃 度 の 指 針 : 午前6時から9時までの3時間平均値が、0.20~0.31ppmCまでの範囲ま たはそれ以下であること。

メタン炭化水素:環境基準等なし。 ※メタン自体は人体に有害とはされていない。

(6) 微小粒子状物質 (PM2.5)

原因等:大気汚染物質として大気中に存在する粒子状物質のうち、直径が2.5μm (0.0025mm)以下のものの総称。発生要因は人為起源・自然起源様々である。

影響:呼吸系や循環器系に影響する。

課

全

| 有 | | | 日 | | | 1 | 98% | 値評価 |
|-------|------|---------------|---------------|--------------|-------------------------|---------------|---------------|--|
| 効測定日数 | 測定時間 | 年平均値 | 平 高値 の最 | 35μg/ えた[| り値が ㎡を超 ∃数と 割合 | 時間値 の最 | 日平均値 の98%値 | 98%値評価 による日 平均値が 35µg/㎡を 超えた日数 |
| 日 | 時間 | $(\mu g/m^3)$ | $(\mu g/m^3)$ | 目 | % | $(\mu g/m^3)$ | $(\mu g/m^3)$ | Ħ |
| 267 | 6412 | 11.0 | 34. 9 | 0 | 0.0 | 60 | 26. 5 | 0 |

環境基準:年平均値が15 μg/m3以下かつ、日平均値の年間98%値が35 μg/m3以下であること。

所 管 事 業 の 内 容 と 成 果

(7) 有害大気汚染物質(月に1回の測定)

ベンゼン・トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン・ジクロロメタンの4物質について調査を行っています。なお、調査を開始(H18年度)以降、環境基準は達成しています。

| 項目 | 測定日数 (日) | 平均値 (µg/㎡) | 最小値 (µg/㎡) | 最大値 (μg/㎡) | 環境基準 (µg/㎡) |
|------------|----------|---------------|---------------|---------------|----------------|
| ベンゼン | 12 | 0. 77 | 0. 17 | 1.60 | 年平均3 |
| トリクロロエチレン | 12 | 0.84 | 0.022 | 4. 80 | 年平均200 |
| テトラクロロエチレン | 12 | 0.16 | 0.020 | 1.00 | 年平均200 |
| ジクロロメタン | 12 | 2. 37 | 0.17 | 18. 0 | 年平均150 |

(ベンゼン)

環

境

保

全

原因等:ガソリン成分の一つであり、自動車の排気ガスに含まれる。

影響:造血機能を阻害する作用がある。

(トリクロロエチレン)

原因等:電子部品の洗浄や溶剤に用いられる。

影響:中枢神経障害や、肝臓・腎臓障害等の原因となる。

(テトラクロロエチレン)

原因等:クリーニングや金属の洗浄液として用いられる。

影響:目や皮膚、気管を刺激したり、肝臓・腎臓障害等の原因となる。

(ジクロロメタン)

原因等:基盤や金属の洗浄や溶剤に用いられる。 影響:高濃度時に、神経系に影響を及ぼす。

(8) 光化学スモッグ注意報発令状況

葛南地域における光化学スモッグ注意報発令の状況は次のとおりであり、平成30年度における発令回数は1回でした。

| 月 | 4 | 5 | 6 7 | | 8 | 9 | 10 | 計 |
|----|---|---|-----|---|---|---|----|---|
| 回数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |

※千葉県大気汚染緊急時対策実施要綱(オキシダントの部)で規定された発令期間は、毎年4月1日から10月31日までとなっています。また、光化学スモッグ注意報は、オキシダント濃度が0.12ppm以上の状態が継続するとき発令されます。

2. 自動車騒音等測定経費

内容

・市内の自動車騒音、道路交通振動の状況を把握するため、騒音規制法・振動規制法に基づき、要請限度調査(幹線道路沿いで発生する騒音と振動が、道路管理者等に改善措置を要請できるレベルか否かを把握するための調査)及び騒音規制法に基づき自動車騒音常時監視面的調査【幹線道路の沿道地域の建物について、騒音の環境基準を超過する戸数及び割合を把握するための調査(法定受託事務)】を実施し、生活環境への影響について、環境省へ報告を行っています。

成果

・市内の主要幹線道路交通が周辺環境に及ぼす影響を把握し、環境基準、要請限度を超過している道路管理者に対し、騒音・振動測定結果を報告するとともに、騒音等低減対策について検討するよう要望しています。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 と 成 果 管 要請限度調査結果 ・調査日: a, b, d, g 平成31年2月13日(水)・14日(木)・18日(月)の3日間 c, e, f, h 平成31年1月23日(水)・24日(木)・28日(月)の3日間 (1) 騒音 (単位:デシベル) 区分 昼 夜 環 (22~6時) $(6\sim22時)$ 測定地点 当代島 三丁目平 均 69 64 a市川浦安線沿い要 請限 度 70 75 北 栄 丁 目平 均 値 70 67 b ぎ通 B な り要 請限 度 75 70 平 均 岡 四 丁 値 富 目 67 68 С 要 湾岸道路西行き 請限 度 75 70 東 野 丁 目 平 値 63 62 d 湾岸道路東行き 要 度 75 70 請限 目 平 弁 天 二 均 値 69 68 丁 市道幹線5号 要 75 70 請限 度 境 弁 天 二 丁 目 亚 均 値 68 63 f 若 潮 通 n 要 請限 度 75 70 平 均 浜 二 丁 目 値 66 62 g 幹線 6 号沿い要 請限 度 75 70 浜 三 丁 目平 均 値 58 55 h 幹線 6 号沿い要 請限 度 75 70 (2) 振動 (単位:デシベル) 区分 保 (8~19時) (19~8時) 測定地点 三丁目平 均 32 26 当 代 島 値 市川浦安線沿い要 請限 度 65 60 目平 丁 値 45 41 要 な ŋ 限 通 度 65 60 富 出 兀 丁 目 平 値 50 48 С 湾岸道路西行き 要 65 60 東 野 \equiv 目 平 46 45 丁 値 d 湾岸道路東行き 要 度 65 60 請限 平 目 均 値 天 二 丁 49 45 市道幹線5号 要 請限 度 65 60 全 目 平 均 値 40 天 二丁 46 f岩 潮 通 ŋ 要 請限 度 65 60 浜二 丁 目平 均 42 値 46 g 幹 線 6 号 沿 い要 度 65 60 浜 三 丁 目平線 6 号 沿 い 要 均 舞 値 47 43 h 幹 65 60 請限 課

決算書P129

事業の内容と成果

面的調査結果

調査日:①②③⑤⑥平成31年2月7日(木)10時~2月8日(金)10時 ④平成31年2月14日(木)10時~2月15日(金)10時

| | | 路 | 系線名 | 名 | | | 区間延長(km) | 総家屋数 | 基準値内戸数 | 達成率(%)※1 |
|-----|----------|----------|-----|----------|-----|----|----------|------|--------|----------|
| 1 | — 357 | 般 | 号 | 国 | ; | 道線 | 1.6 | 981 | 785 | 80 |
| 2 | 一浦 | 般安全 | 亭 車 | 県 1 場 | | 道線 | 0.6 | 326 | 326 | 100 |
| 3 | 市 | 道 | 幹 糸 | 線 | 2 - | 号 | 0.4 | 0 | 0 | _ |
| 4 | 市 | 道 | 幹 糸 | 線 | 6 - | 号 | 0.5 | 50 | 42 | 84 |
| (5) | 市 | 道 | 幹 糸 | 線 | 9 - | 号 | 1.1 | 575 | 575 | 100 |
| 6 | ᄖ | 般 浦 安 | 停 | | 場 | | 1.9 | 460 | 460 | 100 |

※1 調査範囲における総家屋数のうち、自動車騒音が環境基準(一般地域の環境基準ではなく、 道路に面する地域の基準値。昼間:70デシベル・夜間:65デシベルで設定)内に収まっている戸 数の割合。

環境保全啓発費

当初予算 7,692千円 予算現額 7,357千円

決算

6.373千円

1. 環境学習経費

保

環

境

内容

・学校、市民団体、事業者等が主催する環境の保全に関する研修会等に浦安市環境学習アドバイザーを派遣するなど、環境保全に関する活動を支援しました。また、市民の環境意識高揚を図るため、群馬県高崎市倉渕町に設置した「浦安市民の森」を活用するなど、市民を対象に自然体験等の環境学習講座を開催しました。

成果

- ・平成30年度に浦安市内で実施した環境学習講座は、環境アドバイザー派遣による講座を47 回、その他の講座を3回、計50回実施しました。実施先の内訳は、小学校関係が28回、公民館が5回、その他(保育園、児童センター等)は17回でした。 また、市外の環境学習施設を利用し、小学生を対象とした環境学習講座を2回実施し、さまざまな角度から環境について学ぶ機会を提供しました。
- ・群馬県高崎市倉渕町に設置した「浦安市民の森」にて、「森林と親しむ講座」を夏(小学生以上対象・35名参加)と秋(大人対象・12名参加)の2回実施しました。水源の森林環境の下で、森林の持つ機能や働き・効果・必要性など、環境意識の高揚を図ることができました。平成27年度に浦安市内の有志等により立ち上げられた「浦安市民の森友の会」では、引き続き、市民の森内の案内看板等の設置や、市内で開催されたイベントに参加し、市民の森の周知活動を行いました。

課

全

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| 環 | 三番瀬環境観察施設整備事業【実施計画】 決算書P129 当初予算 179,773千円 予算現額 176,970千円 決算 164,526千円 11,864,000円(令和元年度へ事故繰越し) 一般財源 61,026千円 特定財源 地方債 103,500千円 1.三番瀬環境観察施設整備事業(設計等) 内容・先行して建設される環境観察施設と一体で環境学習が行えるよう、隣接する広場部の実施設 |
| 境 | 計と、後に三番瀬との接続を構築するための護岸整備基本設計を行いました。 成果 ・施設を補完し、周辺環境の調和を整え、多くの市民が集える広場になる設計となりました。 また、護岸整備の基本設計を基に、護岸管理者の千葉県と、三番瀬活用に向けた協議を行っ ています。 2. 三番瀬環境観察施設整備事業 内容 ・前年度の実施設計を受け、三番瀬及び浦安市内での環境学習の拠点となる、環境観察施設を |
| 保 | 建設しました。 成果 ・展望コーナーや講座等で使用できる多目的室を備えた、広く環境学習に用いることができる観察施設が出来上がりました。(地下埋設工事等の影響により、工事完了が平成31年4月末まで延びました。開館は令和元年6月2日。) 3. 三番瀬環境観察施設整備関連経費 |
| 全 | ・施設の開館に向けた開設備品、双眼鏡や水深計などの環境学習や環境観察等に用いる機器等を購入しました。 成果 ・通常の運営に用いる業務備品設置のほか、来館者が環境学習等で使用するための観察器具等、施設活用を図ることができました。 |
| 課 | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 環境保全対策費 決算書P129 当初予算 22.820千円 予算現額 20.635千円 19.599千円 決算 一般財源 16.496千円 特定財源 国県支出金 3.103千円 環 1. 地球温暖化対策実行計画経費 内容 ・地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、第4次浦安市地球温暖化対策実行計画に基づ き、各公共施設から排出される温室効果ガス排出量の削減に取り組みました。 成果 ・第4次浦安市地球温暖化対策実行計画に記載されている削減目標数値を達成するため、新た な温室効果ガスデータ収集管理システムを導入し、各公共施設から排出される温室効果ガス 排出量の把握を行いました。 2. 浦安エコホーム事業【実施計画】 境 内容 ・再生可能エネルギーの導入やエネルギー使用の効率化などにより、住宅の省エネルギー化を 図るため、自ら居住する住宅に、太陽光発電システムや家庭用燃料電池、リチウムイオン蓄 電池など省エネルギー設備等を設置する方または、対象設備が設置された住宅を購入する方 を対象に、対象設備の設置費用の一部を補助しました。 成果 ・補助対象となる5設備に、合計101件、6,120,000円の補助金交付を行いました。 助成対象となる設備 助成額 件数 金額 保 25.000円/kW×最大出力kW数 太陽光発電システム 30件 2,730,000円 上限100,000円 上限 80,000円 19件 家庭用燃料電池(エネファーム) 1,520,000円 リチウムイオン蓄電池 上限100,000円 15件 1,500,000円 太陽熱利用システム 上限 50,000円 0件 0円 上限 10,000円 雨水貯留タンク 37件 370,000円 6, 120, 000円 合計 101件

全

| 所管 |
|----|
| |

環

境

事業の内容と成果

3. 羽田空港騒音問題対策経費

内容

・羽田空港では、平成22年10月21日にD滑走路が供用開始され、10月31日には国際定期便が就航するなど、24時間化や国際空港機能が大幅に拡充されました。 そのため市では、羽田空港離着陸便の影響を把握するため、独自調査等により監視を行い、 状況に応じて改善等を要請しています。

成果

· 東京国際空港(羽田空港) 航空機騒音実態調査

本市における羽田空港を離着陸する航空機騒音の実態を調査しました。平成30年度においても、騒音基準値内に収まっています。 平成30年度の調査結果は次のとおりです。

平成31年1月8日(火)~平成31年1月14日(月)【24時間連続1週間測定】

| | 調査地点 | | | | 騒音発生回数 (週合計) | | | | 加重 | 週平均※5 | | 最大発生騒音 | |
|---|---------|---|----|-----|--------------|---------|-----|-------|------|--------|-----------|--------------|-------|
| | | | | | N1 | N2 | N3 | N4 | 計 | 回数 | L_{den} | WECPNL | レベル |
| | | | | | IN I | INZ INS | No | N4 | (回) | 回) ※4 | (dB) | dB) WECFNL | dB(A) |
| 高 | | 洲 | * | 1 | 60 | 617 | 187 | 16 | 880 | 1, 938 | 48.2 | 58.8 | 71.9 |
| 明 | 明 海 ※ 2 | | 40 | 484 | 162 | 16 | 702 | 1,530 | 46.9 | 56.8 | 70.7 | | |
| 目 | の | 出 | * | 3 | 30 | 447 | 174 | 14 | 665 | 1, 409 | 46. 2 | 56. 4 | 71. 7 |

- ※1 国設置の測定局
- ※2 昨年度まで測定を実施していた明海南小から、常時監視局設置予定場所である総合 公園に変更
- ※3 県設置の測定局
- ※4 時間別に重み付けした回数

N1(0時-7時)10倍、N2(7時~19時)、N3(19時~22時)3倍、N4(22時~24時)10倍

※5 週平均には、平成25年度からの航空機騒音に係る環境基準として採用されている Lden (時間帯補正等価騒音レベル)及び、参考として平成24年度まで航空機騒音の 環境基準として使用していたWECPNL (加重等価平均感覚騒音レベル)も記載してい る。

(L_{den} 基準値)

専ら住居の用に供される地域(57dB)

上記以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域(62dB)

(注) 浦安市は現状において環境基準の地域指定はされていません。

全

保

• 航空機騒音測定局整備工事

首都圏空港機能強化など、今後の運用状況に変化が生じることから、市域近傍の飛行状況 について独自の常時監視を行うべく、明海の海岸線近く(総合公園内)に固定の航空機騒 音測定局を建設しました。

これにより、日の出(国測定局)、高洲(県測定局)と合わせて海岸線を一線に常時監視し、飛行状況の変化等をより正確に把握できるようになりました。

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|---------|--|
| I | 不適正排出等監視事業 当初予算 3,305千円 予算現額 3,305千円 決算 3,303千円 |
| ~" _ | 内容 ・市内で不適正にごみが出されている集積場所に監視員を配置し、不適正排出を減らすことを 目的とし、不適正排出者へのごみ出し指導を行いました。 |
| | 成果 ・ごみの分け方・出し方がわからない転入者や不適正排出者へ指導し、不適正排出場所3箇所 の改善をすることができました。 |
| | 資源回収補助事業 決算書 P 131 当初予算 44,680千円 予算現額 38,821千円 決算 38,817千円 一般財源 38,755千円 特定財源 |
| み | その他 62千円 1. 資源回収事業者団体補助金 内容 ・ごみの減量及び再資源化を図るため、紙・布等資源の回収事業を実施した自治会、こども会等から資源を回収した資源回収事業者に対し、回収量に応じて補助金を交付しました。 |
| | 等から資源を回収した資源回収事業者に対し、回収量に応じて補助金を交付しました。 成果 ・資源回収事業者による資源の買取り事業の充実が図れ、ごみの減量及び再資源化に繋がりま した。 |
| ゼ | 実施団体数 1団体 補助単価 3円/kg 回収量 3,678,140kg(前年度比 7.7%減) 補助金交付額 11,034,420円(前年度比 7.7%減) |
| | 2. 資源回収事業奨励補助金 内容 ・ごみの減量及び再資源化を図るため、紙・布等資源の回収事業を実施した自治会、こども会 等に対し、各団体の回収量に応じて補助金を交付しました。 |
| П | 成果 ・自治会、こども会による資源回収事業の充実が図れ、ごみの減量及び再資源化に繋がりました。 |
| | 実 施 団 体 数 119団体 補 助 単 価 7円/kg 回 収 量 3,923,855kg(前年度比 5.7%減) 補助金交付額 27,466,985円(前年度比 5.9%減) |
| | |
| 課 | |
| | |

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|--|
| | ごみ減量・リサイクル奨励事業 当初予算 28,528千円 予算現額 28,563千円 決算 28,361千円 一般財源 27,755千円 特定財源 その他 606千円 |
|)) | その他 606千円 1. ごみ減量推進啓発経費 ・ ごみ減量・再資源化を推進するため、次の事業を行いました。 (1) ビーナスニュースの発行 内容 ・本市のごみの現状や減量・再資源化などについての情報紙「ビーナスニュース」を発行しました。 |
| み | 成果 ・「紙類の分別、再資源化促進」に関する内容や「食品ロス削減」に関する記事をビーナス ニュース52号に掲載し、ごみの減量・再資源化について啓発しました。 (2) 啓発活動 |
| | 内容 ・こども園等に出向き、ごみの減量・分別・再資源化について啓発を行う「おでかけビーナス」を行いました。 成果 ・幼稚園や自治会など19回の啓発活動を行うことができ、ごみの減量・再資源化を推進する |
| ゼ | ことができました。 (3) 資源回収事業 内容 ・不用はがきの回収を行い、回収したはがきを再資源化しました。 |
| | 成果 ・不用はがきを市役所、各公民館、各駅前行政サービスセンター、ビーナスプラザで回収を行うことで、ごみの減量・再資源化に繋がりました。 回収場所市役所、各公民館、各駅前行政サービスセンター、ビーナスプラザ回収期間平成30年12月3日(月)~平成31年2月1日(金)回収量320kg(前年度比20.0%減) |
| П | 2. 有料事業系指定ごみ袋及び粗大ごみ事務事業 内容 ・有料事業系ごみ・粗大ごみの適正排出及びごみの減量の推進・発生抑制を目的として、事業系指定ごみ袋及び粗大ごみ処理券の製造・保管管理・受注・配送・月次報告等の業務委託を実施しました。 |
| | 成果 ・スーパーやコンビニエンスストアなど68店舗で有料事業系指定ごみ袋・粗大ごみ処理券を 販売することにより、市民と事業所がごみを適正に排出することができました。 |
| 課 | 有料事業系指定ごみ袋及び粗大ごみ処理券取扱店 38店舗 有料事業系指定ごみ袋のみ取扱店 2店舗 粗大ごみ処理券のみ取扱店 28店舗 |

| 所 | 事業の内容と成果 |
|---|--|
| 管 | |
| | 3. 廃食油等リサイクル経費 内容 |
| | ・ごみの減量・再資源化の推進を目的として、廃食油、古着古布・皮革類の回収を実施しました。 た。 |
| Ĵ | 成果 ・廃食油・古着古布・皮革類の回収事業の充実が図れ、ごみの減量及び再資源化に繋がりまし た。 |
| | 回収日月1回(偶数月:第2日曜日、奇数月:第2水曜日)※10月は第2水曜日回収場所市役所(毎月)及び各公民館(偶数月)回収量廃食油2,8620(前年度比 12.8%増)古着古布、皮革類46,770kg(前年度比 6.5%増)※中央公民館は、改修工事のため4月から7月は未実施です。 |
| | 4. 牛乳パック等リサイクル経費 内容 |
| み | ・ごみ減量・再資源化を図るため、牛乳パックをはじめとした飲料用紙パック、白色発泡トレイ、紙製容器包装をリサイクルするために拠点回収を実施しました。 |
| | 成果 ・ごみとして捨てられてしまっていた資源物を回収することにより、ごみの減量・再資源化が 図れました。また、「分別をする」意識の醸成が図れました。 |
| | 〔飲料用紙パック〕 回収場所 市役所、各公民館等の公共施設(全12ヶ所)※ 回収量 3,300kg (前年度比4.8 %増) |
| ゼ | 〔白色発泡トレイ〕 「同味相志」 オのボータハ目紋紋のハサな歌(ヘロ、ボ)× |
| | 回収場所市役所、各公民館等の公共施設(全11ヶ所)※回収量320kg (前年度比 10.2%減) |
| | 〔紙製容器包装〕 回収場所 市役所、各公民館等の公共施設(全11ヶ所)※ 回収量 3,370kg (前年度比 25.0%減) |
| | ※中央公民館は、改修工事のため4月から7月は未実施です。 |
| | 5. 特定家庭用機器処理事業経費 内容 |
| 口 | ・環境保全の向上を図るため、不法投棄された特定家庭用機器4品目を適正にリサイクルすることを目的として、指定引取場所に持ち込み、適正に処理しました。 |
| | 成果 ・エアコン 5 台、テレビ50台、冷蔵庫25台、洗濯機20台処理し、環境の保全を図りました。 |
| | |
| | |
| 課 | |
| | |
| | |
| | |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 6. 小型家電リサイクル事業 内容 ・「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に基づき、市民から回収した使用 済小型電子機器等をリサイクルするため、拠点回収を実施しました。 また、「障害者優先調達推進法」に基づく障がい者への就労支援を目的に回収、分解及び選 別業務を浦安福祉事業体に委託しました。 成果 ・使用済み小型家電の回収が図れ、ごみの減量・再資源化に繋がりました。併せて、障がい者 の雇用促進も図れました。また、国で行っている「都市鉱山でつくる!みんなのメダルプロ ジェクト」に賛同し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用するメダルの 制作に寄与することができました。(平成31年3月31日終了) 回収場所 市役所、各公民館等の公共施設(全11ヶ所)※ 口 収 量 17, 142kg (内訳) 携帯電話:345kg デジタルカメラ:131kg コード類:1,591kg 4 モーター/トランス:1,216kg マグネトロン:309kg 基板:1,587kg 金属複合物:11,148kg 銅線:43kg リチウムイオン電池:391kg ハードディスク:381kg ※中央公民館は、改修工事のため4月から7月は未実施です。 資源ごみ収集運搬費 215.811千円 当初予算 ゼ 予算現額 215.811千円 決算 215, 277千円 -般財源 214,738千円 特定財源 その他 539千円 1. びん・缶・ペットボトル収集運搬経費 内容 ・資源物として排出されたびん・缶・ペットボトルの分別収集を目的として、資源分別用コ ンテナを購入し、指定集積場所への設置及び収集・運搬を実施しました。 成果 口 トボトルを分別収集し、再資源として利用することを推進できました。

・一般家庭から排出される燃やせるごみ・燃やせないごみの減量化を図り、びん・缶・ペッ

決算書 P 133

| | 収集量 | 2,676 t |
|---------------------|------------|---------|
| びん・缶・ペットボトル分別収集及び | ・びん | 1,582 t |
| 運搬業務 | • 缶 | 478 t |
| | ・ペットボトル | 616 t |
| 缶分別収集用コンテナ及びペットボトル収 | 缶コンテナ | 140個 |
| 集用ネットの購入 | ペットボトル用ネット | 2,500枚 |

2. 紙類収集運搬経費

内容

課

一般家庭から排出される燃やせるごみの減量を目的として、新聞・雑誌・段ボールを分別 収集・運搬し、再資源化しました。

成果

・市内を2つの区域に分け、月・土曜日に分別排出された紙類1,975トンを収集・運搬し、燃 やせるごみの減量が図れました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 ごみ収集運搬費 決算書P133 当初予算 441.892千円 予算現額 441.825千円 441.892千円 決算 -般財源 401.969千円 特定財源 その他 39.856千円 1. 可燃ごみ収集運搬費 内容 ・生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的として、適正に出された可燃ごみの収 集・運搬を実施しました。 成果 ・平成30年度では26,943トンの収集を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図れまし た。 2. 不燃ごみ収集運搬費 内容 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的として、適正に出された不燃ごみの収 4 集・運搬を実施しました。 成果 ・平成30年度では1,017トンの収集を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図れました。 3. 粗大ごみ収集運搬費 内容 ・粗大ごみ受付センターへ申し込みされた世帯から適正に出された粗大ごみの収集・運搬を実 施しました。 成果 ゼ ・平成30年度では467トンの収集を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図れました。 し尿収集運搬費 決算書 P 135 当初予算 28.046千円 予算現額 28,046千円 決算 27,972千円 -般財源 27.395千円 特定財源 その他 577千円 内容 ・家庭より発生するし尿・汚物を汲み取ることにより、衛生的な生活環境を作ることを目的と して、し尿の収集・運搬を実施しました。 口 成果 ・下水道への未接続世帯や接続不可能な地域を含め、生活に密着が高く、対象世帯114世帯、 1,757回、262kℓの汲み取りを行いました。 区分 年間汲み取り回数 世帯数 定 額 制 101世帯 1,641回 制 13世帯 116回 従 量 114世帯 1,757回 合 計

内 لح 事 業 \mathcal{O} 容 成 果

ポイ捨て防止対策事業【実施計画】 7. 783千円

決算書P127

当初予算 予算現額

8.908千円

決算 8.630千円

一般財源

6.630千円

特定財源

その他

2,000千円

環

内容

・「浦安市空き缶等の散乱防止等に関する条例」に基づき、空き缶やタバコの吸殻等、ごみの ポイ捨て防止について普及啓発活動を行い、清潔できれいな街づくりの推進を図りました。

| 実施日 | 3 | イベント名称 実施場所等 | 啓発物資 配布数 | 参加団体等 | 参加人数 |
|----------------|-----|-----------------------------|-------------|-------------------------------------|------|
| 4月28日 ~29日 | (土) | 浦安春まつり (植木まつり 会場) | 6, 000 | 市職員 | 11 |
| 6月9日 | (土) | 環境フェア | 3, 000 | 市職員 | 3 |
| 10月18日 | (木) | 近隣17市合同 キャンペーン (浦安駅) | 4, 500 | 東京ベイ舞浜リゾート地域協議会、 浦安駅前商店会他、および市職員 | 63 |
| 10月19日 | (金) | 近隣17市合同 キャンペーン (新浦安駅) | 7, 000 | 東京ベイ舞浜リゾート地域協議会、 生涯大学浦安会他、および市職員 | 41 |
| 10/20日 ~21日 | (土) | 市民まつり | 3, 000 | 市職員 | 3 |

衛

境

成果

・各種団体等の参加・協力により、ポイ捨て防止や喫煙マナーの周知啓発が行えました。

内容

・新浦安駅南口喫煙スペースの拡張整備工事

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------------|--------------|---|
| 新浦安駅南口喫煙スペース拡張整備 工事 | 7, 398, 000円 | ・フェンス設置 高さ2.1m延長20m ・透水性アスファルト舗装25.70㎡ 他植栽等外構工事一式 |

生

・新浦安駅南口(駅前広場)に喫煙所を整備すると共に、新浦安駅北口喫煙スペースを廃止し ました。 (敷地面積:40.66㎡・供用面積:30.00㎡)

野生動物対策経費【実施計画】 1,329千円

決算書P127

当初予算 予算現額

1,070千円

決算

755千円

内容

・捕獲器によるハクビシンの捕獲・駆除を行いました。

課

成果

・6頭のハクビシンを捕獲・駆除し、個体数の抑制に努めました。

| 捕獲器設置件数 | 捕獲数 | 捕獲率(%) |
|---------|-----|--------|
| 18 | 6 | 33. 3% |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 畜犬対策経費 決算書P127 当初予算 8,822千円 予算現額 8.085千円 8.822千円 決算 一般財源 594,000 円 (令和元年度へ繰越明許) 4.843千円 特定財源 その他 3,242千円 環 内容 ・狂犬病予防法(第4、5条)に基づく登録、狂犬病予防注射済票の交付等を行いました。 成果 ・狂犬病予防注射の接種率の向上が図れました。 登録件数 (頭) 注射件数 (頭) 接種率 (%) 未注射数 (頭) 5,678 4,633 81.6 1,045 ※未注射に関しては、傷病・年齢等により猶予されているものを含みます。 飼い主のいない猫の不妊去勢事業【実施計画】 決算書P127 境 4,785千円 当初予算 予算現額 4. 785千円 決算 4.568千円 内容 ・「地域猫愛護員」として登録された市民ボランティアの皆さんが、飼い主のいない猫の不妊 去勢手術を実施し、その費用を助成しました。 なお、助成金額については、オスが18,360円、メスが29,160円を上限としました。 成果 ・飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、市民の生活環境の保持に努めました。 衛 (地域猫愛護員登録者数は、31年3月末) 地域猫愛護員登録者数(人) 手術実施数 (匹) 助成金額(円) オス オス 134 2,066,080 180 メス 115 メス 2, 502, 700 合計 合計 4,568,780 249 飼い猫及び地域猫対策経費【実施計画】 決算書P127 当初予算 1, 147千円 予算現額 1, 147千円 決算 1.139千円 生. 内容 ・地域猫(飼い主のいない猫)を適正に飼養管理するための地域猫情報アプリを運用しました。 ・本アプリの運用により、地域猫活動の事務の効率化と市民等への普及啓発が図れました。 利用登録件数(31年3月末) 7,466件 課

事 内 لح 業 \mathcal{O} 容 成 果

斎場運営経費

当初予算 98.128千円 決算書 P 131

予算現額 92.256千円

決算 91,965千円 一千円

一般財源 特定財源

その他 91,965千円

内容 斎

・斎場の運営管理と火葬炉の運転業務を委託しました。 平成30年度の斎場使用状況は、次のとおりです。

成果

- ・平成30年度の斎場運営及び火葬業務を行い、下記の使用状況等のとおり成果がありました。
 - (1) 火葬施設使用状況

| 施設名 | 使用件数 | | | |
|-------|------|-----|-------|--|
| | 市内 | 市外 | 計 | |
| 火 葬 炉 | 961 | 762 | 1,723 | |
| 火葬待合室 | 302 | 564 | 866 | |

(2) 式場施設使用状況

| 施設名 | 使用件数 | | | |
|-------|------|----|-----|--|
| 旭 议 右 | 市内 | 市外 | 計 | |
| 式場 | 579 | 91 | 670 | |
| 控 室 | 606 | 92 | 698 | |
| 霊 安 室 | 206 | 16 | 222 | |

(3) 性別·年齢別火葬件数

| | 16歳未満 男 女 | | 小計 | 16歳 | 以上 | 小計 | 合 | 総合計 | |
|--|--------------|---|------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|
| | | | √1,□ | 男 | 女 | √1,□1 | 男 | 女 | 松白苗 |
| | 33 | 7 | 40 | 922 | 761 | 1,683 | 955 | 768 | 1,723 |

(4) 証明発行件数

| 火葬証明書 | 4 |
|-------|----|
| 分骨証明書 | 63 |

斎場送迎バス運行経費

810千円

当初予算 予算現額 851千円 決算書 P 131

決算 850千円 一般財源 693千円

特定財源

157千円 その他

内容

・斎場送迎バスの運行については、東京ベイシティ交通(株)と協定を結び、料金を運行負担金 として支出しました。

成果

場

・運行回数30回、延べ乗車人数1,051人を送迎する事ができました。

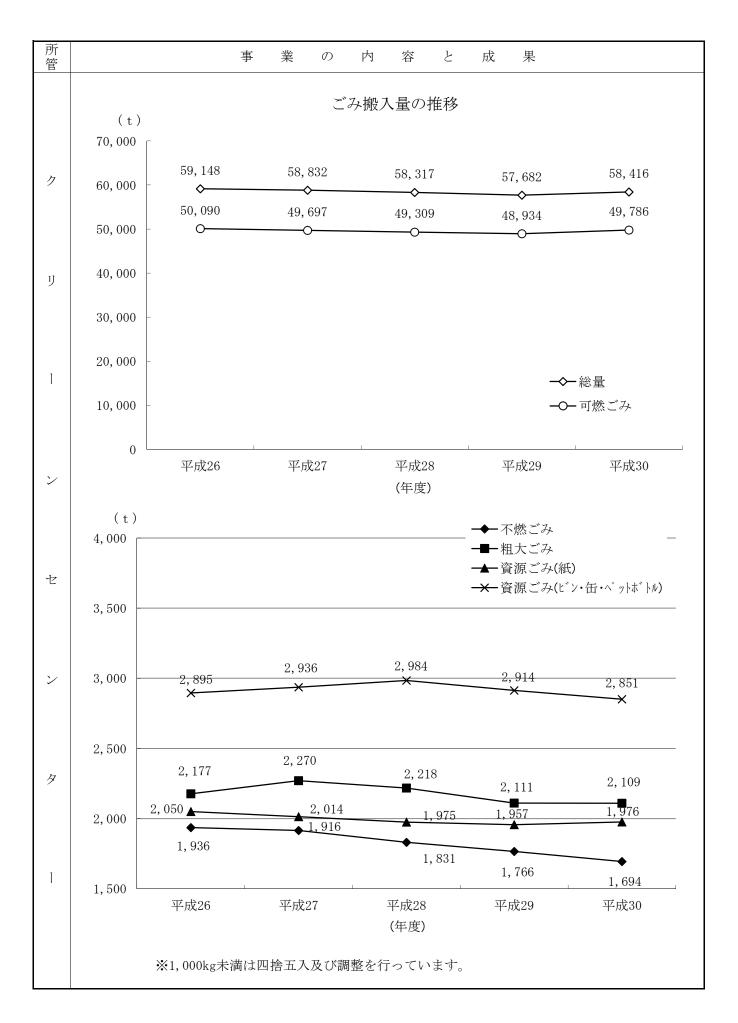
平成30年度 斎場送迎バス運行状況 (平成30年4月~平成31年3月)

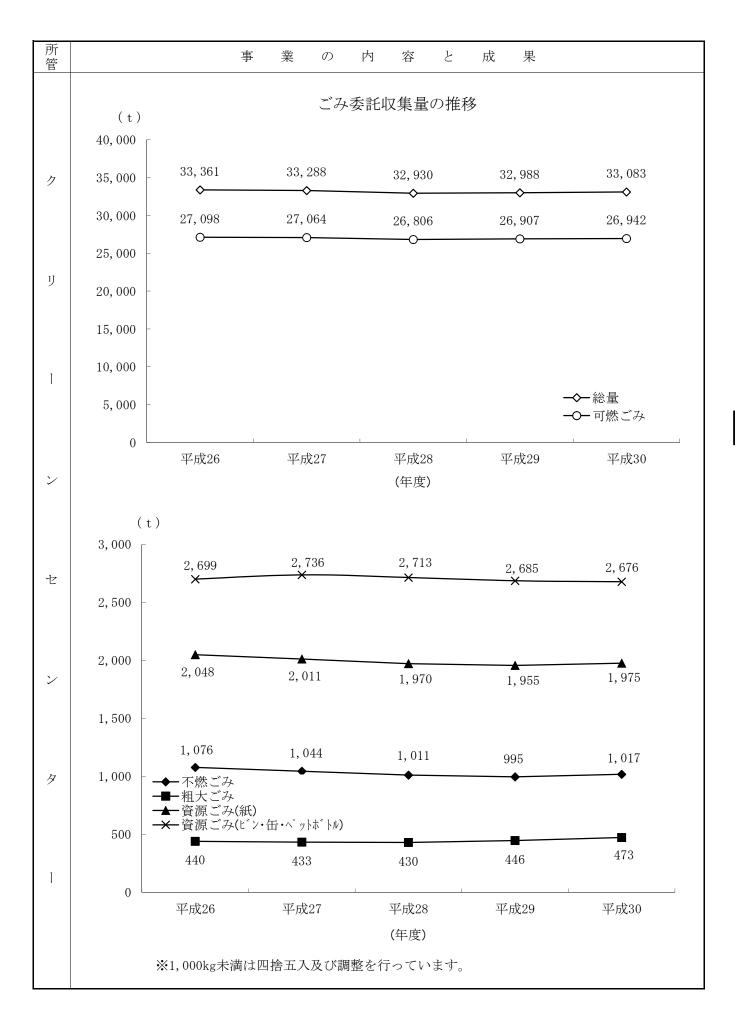
| | 通夜 | 告別式 | 合 計 |
|---------|-----|-----|-------|
| 運 行 回 数 | 20 | 10 | 30 |
| 延べ乗車人数 | 794 | 257 | 1,051 |

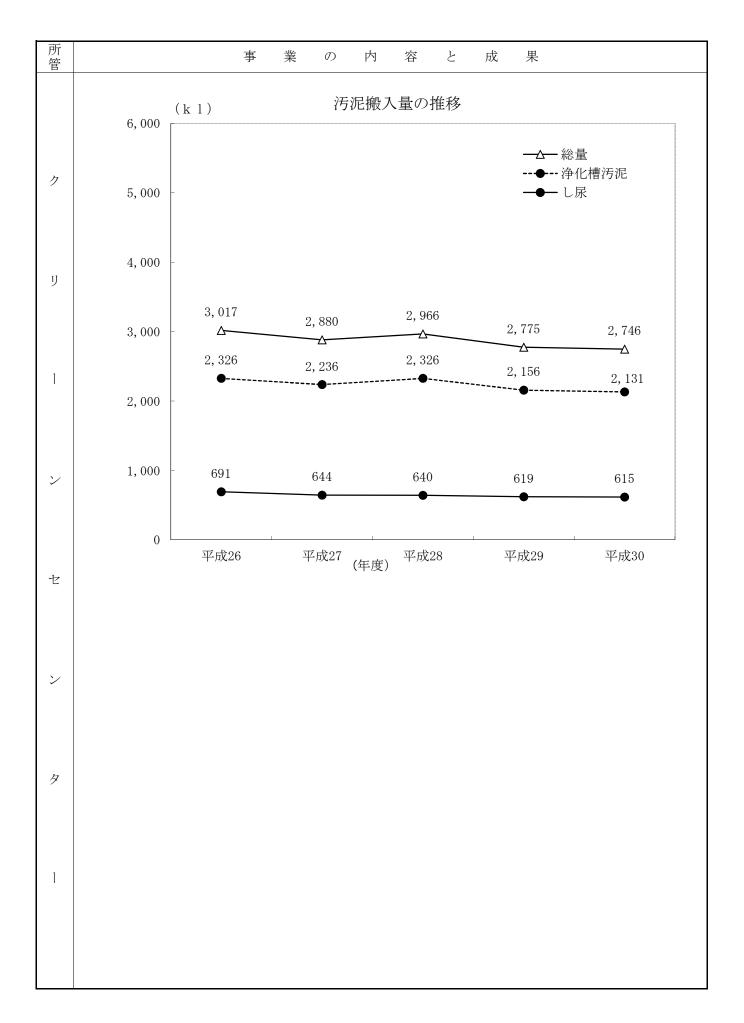
| 所管 | | 事 | 業 | の | 内 | 容 | ٤ | 成 | 果 | |
|----|---|-----------------------------|----------|------|-------------------|--------------|----------------|--|------|------------------------|
| | 廃棄物処理施設 当初予算 予算現額 | モニタリン 2, 430= 2, 430= | f円 | 決 | :算 | 2, 4 | 419千F | 9 | | 決算書P131 |
| ク | | | | | | | | | | iされた維持管理・ り行いました。 |
| | | | | | | | | | | 務委託事業の事業監 いることが確認でき |
| IJ | 廃棄物処理施設 再資源化施設管 当初予算 予算現額 | | f円 | | (債務負 :算 | | | 9 | | 決算書 P 133 |
| Ì | 内容 | , | | · | 一般則 特定則 | 源 | 64 | I, 202 千 6, 431 千 | | |
| | • 廃棄物処理 | 単施設長期包 √ル・紙を再 | | | | | | | 設に搬入 | 、されたビン・缶・ |
| ン | 選別処況 | 理量(搬入量 | 量) | | | ē 却 | 量 | | 売 | 却額 |
| | ビン類 | | 1, 736 t | ビン | (茶) (生ビ | | | 474 t 250 t 71 t | | 547, 549円 |
| | 缶類 | | 484 t | | スチー | | | 140 t 283 t | 1 | 8, 732, 340円 |
| ヤ | ペットボトル | / | 630 t | ペッ | トボト | | | 556 t | 2 | 2, 220, 045円 |
| | 紙類 | | 1, 976 t | 紙 (| 新聞) 雑紙) 段ボー | ル) | | 359 t 772 t 987 t | 3 | 4, 896, 033円 |
| ン | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | 理したと | ごン・台 | 丘・ペッ | ットボー | ・ル・約 | 氏を再生 | 事業者へ | 小引き渡しました。 |
| | ガラス類再資源 当初予算 予算現額 | 化栓箕 478= 478= | | 決 | :算 | 4 | 453 千 ₽ | 9 | | 決算書 P 133 |
| タ | 内容 ・再資源化施 | 西設で選別処 | 理された | こガラス | ス類をリ | リサイク | アル協会 | :指定業 | 者に引き | 渡しました。 |
| | 成果 [ガラスびん(- | その他色)再 | 商品化季 | 彩託 運 | 操量(そ | その他の | か色) | 453 | t | |
| ı | ・選別処理さ | (れたガラス | 類をリサ | トイクァ | レ協会打 | 旨定業者 | 者により |) 再商品 | 化しまし | た。 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

| 所 | |
|----|---|
| 管 | 7 74 1 7 7 |
| | 廃棄物処理施設長期包括責任委託事業(債務負担行為分) 決算書 P 133 塵芥処理施設管理運営費 |
| | 当初予算 1,242,143千円 予算現額 1,242,143千円 決算 1,241,454千円 |
| | 一般財源 687,538千円 |
| ク | 特定財源 その他 553, 916千円 |
| | 内容 ・廃棄物処理施設長期包括責任委託事業の一環として、ごみ処理施設に搬入された可燃・不 |
| | 燃・粗大ごみを適正に中間処理しました。 |
| | 成果 |
| IJ | 焼却処理量 52,822 t |
| | 選別処理量(搬入量) 売 却 量 売 却 額 |
| | 不燃ごみ及び 粗大ごみ 3,800 t 鉄類 アルミ類 0 t 21 t 0円 423,198円 業務委託として869t処分 |
| 1 | ・鉄類・アルミ類の有価物は選別して、再生事業者へ引き渡しました。 |
| | 焼却残渣処分経費 決算書 P 133 |
| | 当初予算 249,519千円 予算現額 243,630千円 決算 225,427千円 |
| | |
| ン | 内容 ・焼却によって発生した焼却残渣を委託により最終処分場へ搬出しました。 |
| | また、残渣の一部は溶融処理委託により資源化を行いました。 |
| | 成果 「焼却残渣最終処分業務 処分量 3,543 t |
| | 焼却残渣溶融処理業務 処理量 1,855 t |
| セ | ・委託により焼却残渣の適正処分と再資源化を図りました。 |
| | 有害ごみ処分経費 決算書 P 133 |
| | 当初予算 2,204千円 予算現額 2,204千円 決算 635千円 |
| | |
| | 内容 ・有害ごみの適正処理の一環として、使用済み乾電池、蛍光管及びフロンガス等を専門業者に |
| | より委託処分しました。 |
| | 成果 「使用済み乾電池運搬処分業務 処分量 10.76 t |
| タ | フロンガス回収の理業務 フロンガス回収日数 4日 |
| | フロンガス回収量 23.68kg |
| | ・委託により有害ごみを適正処分しました。 |
| | |
|] | |
| | |
| | |
| | |

| 所管 | | 事 業 | の内 | 容と成 | 果 |
|----|---|----------------|-----------------|-----------------|---|
| | 処理困難物処理経費 当初予算 予算現額 | 292千円 292千円 | 決算 | 52千円 | 決算書P133 |
| ク | 内容 ・処理困難物を専 成果 | 5門業者により | 委託処分しまり | <i>、</i> た。 | |
| | 処理困難物運搬及・委託により処理 | | 廃タイヤ 処分しました。 | | 69t |
| IJ | ごみ処理施設延命化 当初予算 予算現額 | 2,700千円 | | †画】 1, 782千円 | 決算書 P 133 |
| 1 | た。 | 延命化に際し | 、基本的な方針 | 十等を定めた地域計 | 画を作成し、国に提出しまし |
| | う長寿命化総合 | 計画策定事業 | について、国力 | いらの交付金の内示 | ことにより、令和元年度に行 を受けることができました。 決算書P135 |
| ン | | 営費 6,862千円 | 決算 | | 次昇音F133 |
| セ | 槽汚泥を適正に | | | 景として、し尿処理/ | 施設に搬入されたし尿・浄化 |
| | 成果 し尿搬入量(k0) 浄化槽汚泥搬入量 ・し尿処理施設に | | k@ | でで適正に処理し、 | 下水道放流しました。 |
| ン | | | | | |
| タ | | | | | |
| | | | | | |
| 1 | | | | | |
| | | | | | |







所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P133 ビーナスプラザ運営費 当初予算 19.456千円 18.360千円 予算現額 19.456千円 決算 -般財源 173,000円 (令和元年度へ繰越明許) 14.966千円 特定財源 その他 3.394千円 ピ 内容 多目的工房運営経費では、牛乳パックや古布などを利用したリサイクル教室や、ガラスびん を再利用したガラス工芸品づくりの教室を開催しました。 主な教室の参加状況は、次のとおりです。 教室·講座名 開催日数 人数 内容 牛乳パック小物づくり教室 5日 51人 牛乳パックを再利用した工作 古布を利用したランチョンマットづくり] さき布織り教室 7日 32人 など ミシンパッチワーク教室 古布などを利用したバッグづくりなど サ 12日 44人 イ ク 着物リフォーム教室 12日 52人 着物や羽織をほどいて洋服にリフォーム ル 教 フラワーボトルづくり教室 10日 11人 廃びんを利用したフラワーボトルづくり 室 ナ 布ぞうりづくり教室 14日 36人 古着などを利用したぞうりづくり 古新聞を利用したバッグづくり 新聞紙でエコバックづくり教室 9日 21人 サンドブラスト教室 90日 びんに砂を吹きつけて模様を描く 267人 びんを着色して絵や模様を描き焼きつけ エナメル絵つけ教室 17日 23人 ラ る ス ス 砕いたガラスを石こうの型に詰めて溶か 工 パート・ド・ヴェール教室 54日 104人 し固めて作品をつくる 芸 ガラスのかけらを使ってアクセサリーを 教 アクセサリー作り 22日 43人 つくる 室 ガラスのかけらとびんを使ってカラフル ガラスのかけらでアート 11日 122人 なペーパーウエイトをつくる プ ・家具・自転車再生工房運営経費では、家庭で不要になった家具や自転車を修理・再生し、必 要とする方へ販売しました。 なお、リサイクル家具・自転車の修理、再生状況は次のとおりです。 家具再生点数 708点 自転車再生台数 84台 ・ビーナスショップ運営経費では、家庭で使わずにしまってあるものを必要としている方へと 有効利用するために、リサイクルショップ事業を行いました。 ラ なお、出品者数・出品点数等は次のとおりです。 出品者数 3,539人 47,548点 販売点数 31,804点 出品点数 成果 ・施設内の工房において、各種リサイクル教室を開催することで、市民のリサイクルに対する 意識の向上と、家庭で不要となった家具や自転車、衣料品等を必要としている方が再利用す ザ ることで、資源の有効利用が図れました。

| | | | | | | | 都市政策部 |
|--------|---|--|---|--|--|---|--|
| 所管 | | 事 | 業の | 内 容 | ک | 成 | 果 果 |
| | | 【実施計画】 |] | | | | ————————————————————————————————————— |
| | 当初予算 予算現額 | 7, 150千円 6, 578千円 | | £ 6, ! | 577千円 | | |
| | 上并列取 | 0, 070 1] | _ | -般財源 | | 730千円 | |
| | | | : | 特定財源 その他 | | 847千円 | |
| 都 | 内容 ・十地利用の海 | と在がみられる | る当代島・北海 | 柒• 猫宝地区 | でを対象 | に 用途 | 地域や高度地区等の地 |
| | 域地区につい | | | | | (-,)(1) | |
| | 成果 | | | | | | |
| | 学識経験者へ ける地域地区 | | | | | | ・北栄・猫実地区にお |
| | | ,,,,, | | | ,,,,, | | → 決算書 P 149 |
| | 良好なまちづくり 当初予算 | 980千円 | | | | | 次异音 P 149 |
| 市 | 予算現額 | 460千円 | 決算 | <u>[</u> (| 360千円 | | |
| ' ' | 内容・ウンスタの世 | は日本バナチ | ・ベノカル則 | ナス 白 子仏チ | 3江新ナ | + + h | 炒油的に進みされてよる |
| | 支援するため |)、行政と住員 | 民の両視点か | | | | 継続的に進められるよう バイザーを派遣し、まちづ |
| | くり活動を支 | ど接しました。 | | | | | |
| | 成果・またべくりて | アドバイザーカ | を食岡一・皿 | プロ州(マ)を1 | 9回派港 | 지생 1 | ニ計画策定に向けて、住民 |
| | 勉強会や説明 | | | | | | 語 画泉 足に回りて、住民 |
| | 景観計画運営事業 | | | | | | 決算書 P 149 |
| | | | | | | | |
| 計 | 当初予算 | 3,210千円 | | r 2 (| 001壬田 | | |
| 計 | 当初予算 予算現額 | 3, 210千円 2, 924千円 | | 2, 8 | 301千円 | | |
| 計 | 当初予算 予算現額 内容 | 2,924千円 | 決算 | ŕ | | | 温審査会の開催や景観評価 |
| 1111 D | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 を行いました | 2 , 924千円 ジ成を図るため こ。また、市町 | 決算 か、景観計画 | 及び景観条例 | 前に基づ | き、景鶴 | R審査会の開催や景観評価 、市民活動団体と共に推 |
| 益 | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 を行いました 進活動を行い | 2 , 924千円 ジ成を図るため こ。また、市町 | 決算 か、景観計画 | 及び景観条例 | 前に基づ | き、景鶴 | |
| 計 | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 を行いました | 2,924千円 が成を図るため さ。また、市員 いました。 | 決算 か、景観計画 民の景観形成り | 及び景観条例 | 前に基づ | き、景鶴 | |
| | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 を行いました 進活動を行い 成果 ・<建築行為な 一定規模以上 | 2,924千円 が成を図るため に。また、市民 いました。 などの規制誘導 この行為につい | 決算 か、景観計画 Rの景観形成 等 > いて、事前協 | 及び景観条係 こ対する意識 義や届出制度 | 削に基づ 歳が向上、 ほによる。 | き、景鶴 するよう 景観の規 | 、市民活動団体と共に推出制・誘導を行いました。 |
| 計画画 | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 を行いました 進活動を行い 成果 ・<建築行為な 一定規模以上 平成30年度の 143件)、ま | 2,924千円 が成を図るため は、ました。 さいました。 さいました。 さいの行為にのは がは、のでは、 がは、のでは、 がは、のでは、 がは、のでは、 がは、のでは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がいました。 にいまた。 にいまた。 にいました。 にいまた。 にした。 | 決算 か、景観計画 民の景観形成 等 ト で、事前協議 表第1項の届 | 及び景観条係 こ対する意記 義や届出制 議の申請件数 は27 | 刊に基づ 哉が向上 をによる なは136件 7件 (平) | き、 景 る よ る よ る の 成 2 の 成 2 の た 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 の 度 度 度 度 | 、市民活動団体と共に推 記制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 で252件、平成28年度266 |
| | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 をおまして を を を が が は は 果 ・ く 定 に が は と に が は と に が は り に り に り は り に り は り に り に り に り に り | 2,924千円 が成また。 が成ました。 さいの がの がは、 がいました。 がいました。 がいれる。 がれる。 がいれる。 がれる。 は、 がれる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 | 決算 か、景観計画 民の景観形成 等 ト で、事前協議 表第1項の届 | 及び景観条係 こ対する意記 義や届出制 議の申請件数 は27 | 刊に基づ 哉が向上 をによる なは136件 7件 (平) | き、 景 る よ る よ る の 成 2 の 成 2 の た 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 の 度 度 度 度 | 、市民活動団体と共に推 記制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 |
| | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいる。 だの景観観話でいる。 はの景観観話でいる。 はいました。 はいまた。 は | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で対する意言 義や届出制制 機の申数の審理 1世8回の審理 主となり景 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| | 当初予算 予算現額 内容 ・良好な景観形 を変けい動を を進活動を が 水果 ・全建規模度 ・一成30年 ・大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいる。 だの景観観話でいる。 はの景観観話でいる。 はいました。 はいまた。 は | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいる。 だの景観観話でいる。 はの景観観話でいる。 はいました。 はいまた。 は | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいる。 だの景観観話でいる。 はの景観観話でいる。 はいました。 はいまた。 は | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいる。 だの景観観話でいる。 はの景観観話でいる。 はいました。 はいまた。 は | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| 画 | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいます。 はの景観観話でいます。 はの景観観話でいます。 はいました。 はいまた。 | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| 画 | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいます。 はの景観観話でいます。 はの景観観話でいます。 はいました。 はいまた。 | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |
| 画 | 当初予算 予算現 内容 ・良好行動 を進し行い 成果 ・一平成30年、し 平成30年で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で、 143件で 143件で 143件で 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 143中 | 2,924千円 が成ました。 が成ました。 だの景観に例には がの景観観話でいます。 はの景観観話でいます。 はの景観観話でいます。 はいました。 はいまた。 | 決算 か、景観計画 えの景観形成 うって、事前協協 を第1項の 条件に対し、 フォーラムが | 及び景観条係 で 受び景観条 で 大 大 大 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | 列に基づ 最が向上 には136件 7件 で会 見まちづ | きす 景よ 観平年、 講の 競変 り 講変 連座 | 、市民活動団体と共に推 制・誘導を行いました。 29年度123件、平成28年度 252件、平成28年度266 べ11件の審査を行いまし 、先進事例見学会(逗子 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 浦安市バス利用促進等総合対策事業補助金 決算書P149 当初予算 25,683千円 予算現額 25.683千円 決算 25.683千円 内容 ・バス利用者の利便性向上を図るため、バス事業者が実施するノンステップバスの導入やバス ロケーションシステムの整備、バス停留所上屋整備等に要する費用の一部を補助しました。 都 ・ノンステップバス8両の導入、バスロケーションシステムの表示器11か所の整備、バス停留所 上屋3棟の設置、バス停留所標柱5か所の整備、バス停留所周辺34か所の視覚障がい者誘導用 ブロックや路面表示の整備が行われ、バスの利用環境が向上しました。 舞浜駅ホーム延伸検討調査負担金【実施計画】 決算書 P 149 10,000千円 当初予算 予算現額 10.000千円 決算 8.050千円 内容 市 ・舞浜駅の混雑緩和解消のため、ホーム延伸や混雑時の昇降機の運用方法など駅構内の安全性 の改善に向けた方策を検討する調査に対し、経費の一部を負担しました。 成果 ・鉄道事業者により、舞浜駅の現状、将来需要予測、駅利用者の流動状況などを把握し、効果 的な混雑緩和対策を進めるための基礎資料を作成しました。 コミュニティバス調査・推進事業【実施計画】 決算書P149 6,264千円 当初予算 予算現額 7.240千円 7.225千円 決算 計 内容 ・コミュニティバス「じゅんかい線」の利用状況や市民意見を把握するため、調査員がバスに 乗車しアンケートを回収する「乗車アンケート調査」と沿線地域にアンケートを配布し、郵 送で回収する「沿線住民アンケート調査」を行いました。 成果 ・「乗車アンケート調査」や「沿線住民アンケート調査」から、コミュニティバス「じゅんか い線」の利用目的や利用頻度のほか、当該路線の利用実施改善や改善要望など、利用者の意 向を確認しました。 画 課

事業の内容と成果

コミュニティバス運行経費補助金

決算書 P 149

当初予算 予算現額 285,200千円 285,200千円

決算 279.128千円

内容

・コミュニティバス3路線における運行経費に要する費用の一部を補助しました。

都

成果

・バス交通の不便地域の解消や高齢者などの移動に制約のある方の移動手段を解消するため既存2路線に加え、新たにじゅんかい線の運行を開始しました。

平成30年度コミュニティバス利用者

合計 1,787,091人

(内訳)

| (| |
|------------|--------------|
| 一般利用者 | 高齢者等福祉乗車券利用者 |
| 1,657,910人 | 129, 181人 |

市

(一般利用者内訳)

| | 年あたり | 1日あたり | 1 便あたり |
|---------|------------|--------|--------|
| 医療センター線 | 557,754人 | 1,528人 | 19人 |
| 舞浜線 | 733, 315人 | 2,009人 | 25人 |
| じゅんかい線 | 366,841人 | 1,025人 | 12人 |
| 計 | 1,657,910人 | 4,562人 | 19人 |

密集市街地防災まちづくり事業【実施計画】

決算書 P 149

当初予算 予算現額 8,640千円 8,316千円

決算

8,316千円

一般財源

6,516千円

特定財源

国庫支出金 1,800千円

計

内容

・堀江二・三丁目及び猫実三・四丁目の地区住民を対象にワークショップ形式の勉強会を開催 し、災害時に避難路や避難場所として使う道路・公園・広場の整備方針や、建物の不燃化の ルールを定める「防災街区整備地区計画」の勉強会を開催しました。

成果

・地区住民との勉強会での意見から、防災街区整備地区計画で定める内容や、今後、住民主体 の防災まちづくりを推進していくための課題の把握ができました。

画

第二東京湾岸候補道路未利用地有効活用事業【実施計画】

決算書 P 149

当初予算 予算現額 9,255千円 6.858千円

決算

6,858千円

内容

・第二東京湾岸候補道路の未利用地の有効活用に向けた調査・検討を行いました。

成果

・第二東京湾岸候補道路の未利用地の基本計画を策定し、明海球技場と隣接する一部区域おいてサッカー観戦にも利用できる緑地を整備していく方針を定めました。

| 所管 | |
|----------|---|
| 目 | 旧護岸の在り方に関する調査検討経費【実施計画】 決算書 P 151 当初予算 11,481千円 予算現額 8,078千円 決算 7,711千円 |
| 都 | 内容 ・平成29年度に実施した地区住民アンケートの調査結果を踏まえ、近隣自治会と今後の整備の 方向性について意見交換を行いました。 |
| | 成果 ・自治会との意見交換会での結果を踏まえ、旧護岸の一部をモデルケースとして整備した後、 更に地域住民の意見を取り入れながら今後の整備の方針について検討していくこととしまし た。 |
| | 舞浜步道橋改修経費【実施計画】 |
| 市 | 内容 ・舞浜駅北口に接続する新設歩道橋の取付箇所に干渉する民有地の一部の土地購入費及び分筆 登記に要した費用です。 |
| | 成果 ・18.89㎡の土地を購入し、道路区域へ編入しました。 公共サインガイドライン及び鉄道駅サイン計画策定事業【実施計画】 決算書P151 |
| | 当初予算 14,008千円 予算現額 13,392千円 決算 13,392千円 |
| 計 | 内容 ・誰もがわかりやすい公共サインの整備を推進していくための指針となる「浦安市公共サイン ガイドライン」の策定と交通結節点である東京メトロ浦安駅・JR新浦安駅・JR舞浜駅の周辺 地区における「鉄道駅周辺公共サイン整備計画」の策定に取り組みました。 |
| | 成果 ・「浦安市公共サインガイドライン」及び「鉄道駅周辺公共サイン整備計画」を策定しまし た。 |
| 画 | |
| | |
| | |
| 課 | |
| | |

| 所管 | | 事 | 業 | の | 内 | 容 | ٢ | 成 | 果 |
|-----|--|--------|------------|------------|-----------------|----------|----|-------------|--|
| | 都市計画法関係申請等 | 受付に | こつい | て | | | | | |
| | 1. 都市計画法第29条 (開発行為の許可) 2. 都市計画法第35条 | | | 白書 | | | | 4件 6件 | 10,000㎡以上 1件 10,000㎡未満 3件 10,000㎡以上 2件 |
| 都 | (開発行為の変更の 3. 都市計画法第53条 | 許可等 | ₹) | †' p月 | | | | 4件 | 10,000㎡ 未満 4件 |
| 41) | 3. 御川計画伝第55米 (都市計画施設等の 4. 都市計画法第58条 (地区計画等の区域 | 区域内の2の | iにおり 届出 | | | 丁) | | 163件 | Ė |
| | 〇 土地区画整理法関係 | 申請に | ついて | | | | | | |
| | 1. 土地区画整理法第(土地区画整理事業 | | | ナる建築 | 築行為等 | 等の許可 | ·) | 2件 | |
| 4 | ○ 景観法関係申請につ | いて | | | | | | | |
| 市 | 1. 景観法第16条第1 (景観計画区域内に | | | の届出) | | | | 276件 | ‡ |
| | ○ 事前協議等申請につ | いて | | | | | | | |
| | 1. 宅地開発事業等事2. 景観計画区域内行 | | | 申請 | | | | 95件 135件 | = |
| | ○ 駐車場法関係申請に | ついて | <u>-</u> | | | | | | |
| 計 | 1. 駐車場法第12条の (届出対象となる路 | | 「場の話 | 少置 及て | ド変更 ∅ |)届出) | | 13件 | |
| | 2. 駐車場法第13条第 (路外駐車場管理規 | 1項の | 届出 | ж. Д. Д. С | , ,,,, | , да да, | | 4件 | |
| | 3. 駐車場法第13条第 (路外駐車場管理規 | 4項の | 届出 | 出) | | | | 16件 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 画 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 課 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

所 内 لح 事 業 \mathcal{O} 容 成 果 管

建築確認等申請手数料

決算書P27

当初予算 予算現額

1,014千円 1.014千円

決算

1.055千円

内容

・建築物等の確認業務等を行いました。

建

成果

| ` | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------|-------|---|-----------|---|---|---|---|---|---|------|-----|----|----|--|
| | 受付件数 | 確認申請等 | | | | | | | | | ⇒∕т: | 可 | 認定 | | |
| | 文刊什刻 | | 建 | 築 | 物 | 昇 | 降 | 機 | 工 | 作 | 物 | 許 | ΗJ | 認定 | |
| | 47 | 確認申請 | 6 | | | 5 | | | 2 | | | g g | | 5 | |
| | 41 | 計画通知 | (| 18 (7) | | | 3 | | | 0 | | 0 | | 5 | |

()内は計画変更申請(内数)

長期優良住宅認定等申請手数料 築

1,200千円

決算書P27

当初予算 予算現額

1.200千円

決算

1.512千円

内容

・建築物の長期優良住宅建築計画の認定等業務を行いました。

成果

・認定申請(登録住宅性能評価機関による事前審査を受けたもの)は306件(変更認定申請等79 件含む) でした。

低炭素建築物認定等申請手数料 指

決算書P27

当初予算

25千円

予算現額 25千円

決算

20千円

内容

・低炭素建築物新築等計画の認定等業務を行いました。

成果

・認定申請(登録住宅性能評価機関等による事前審査を受けたもの)は4件でした。

道路位置指定等申請手数料

決算書P27

導

当初予算 100千円 予算現額

100千円

決算

100千円

内容

・建築基準法第42条第1項第五号の規定による道路位置指定等の業務を行いました。

成果

・申請件数は2件でした。

| 所管 | 事業の内容と成果 |
|----|---|
| П | 台帳記載事項証明等申請手数料 決算書 P 27 当初予算 1,040千円 予算現額 1,040千円 決算 840千円 |
| 建 | 内容 ・台帳記載事項証明書、建築計画概要書等の写し、道路位置指定申請図等の写しの交付を行い ました。 |
| | 成果 ・台帳記載事項証明書の交付は1,059件、建築計画概要書等の写しの交付は959件、道路位置指 定申請図等の写しの交付は83件でした。 |
| | 擁壁等移設補助金 決算書 P 145 当初予算 1,585千円 予算現額 715千円 決算 714千円 |
| 築 | 内容 ・狭あい道路拡幅整備事業の一環であり、後退用地に存在する擁壁の撤去、後退位置への擁壁 の築造又は樹木の移設について、その工事費の一部を補助するものです。 |
| | 成果 ・1件に対して補助を行ったことにより、市街地における道路環境を改善することができました。 |
| | 既存建築物耐震改修促進事業 決算書 P 155 当初予算 18,664千円 決算 3,166千円 |
| 指 | 一般財源 1,751千円 特定財源 国県支出金 1,415千円 1 既存建築物耐震改修啓発事業 内容 |
| | ・建築物の地震に対する安全性の向上について、その重要性を啓発するとともに、建築物の所有者等が安心して耐震改修を実施できるよう助言等を行い、耐震改修を促進することを目的とした事業です。 耐震相談会、耐震改修促進に係る出前講座及び市民まつり等のイベントに専門家を派遣し、技術的な面での相談に対応する他、補助金の制度について、説明を行っています。 |
| 導 | 成果 ・市民まつりを含め、耐震相談会を8回開催し、10組の参加がありました。 |
| | 2 木造住宅耐震改修等補助金 内容・昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の所有者が行う耐震診断及び耐震改修等に対して、その費用の一部を補助するものです。 |
| | 成果 ・耐震診断は5件、耐震改修工事等については2件の助成を行いました。 |
| 課 | 3 分譲マンション等耐震改修等補助金 内容 |
| | ・昭和56年5月31日以前に建築された分譲マンション等について、耐震診断(予備診断、本診断)から補強設計、工事監理、耐震改修工事に至る一連の耐震化事業に対して、その費用の一部を補助するものです。 |
| | 成果 ・分譲マンション等耐震改修等補助金の申請はありませんでした。 |

所 事 業 \mathcal{D} 内 容 لح 成 果 管

マンションライフセミナー開催経費 当初予算

92千円

92千円 決算 81千円

内容

予算現額

・学習機会や情報提供を推進するため、マンションの居住者や管理組合を対象としたセミナー を開催し、マンション管理に関する知識の普及を図るものです。

成果

住

・5月または6月に理事の交代が行われる管理組合が多いことから、7月に新任理事向けの テーマでセミナーを実施し、知識の普及を図ることができました。

| 開 | 催 | 目 | 平成30年7月21日(土) |
|---|----|---|-------------------------|
| 場 | | 所 | 富岡公民館 第一会議室 |
| テ | _ | マ | 管理運営の基礎知識 |
| | | | 講師 森 健一氏(千葉県マンション管理士会) |
| | | | 管理会社と賢く付き合う方法 |
| | | | 講師 重松 秀士氏(千葉県マンション管理士会) |
| | | | * P - 1/16 A |
| | | | 意見交換会 |
| 参 | 加人 | 数 | 42名 |

マンションシンポジウム開催経費

決算書 P 157

決算書P157

当初予算 予算現額 491千円 491千円

決算

419千円

内容

宅

・マンションの管理の質を高め、意識の高揚を図ることを目的とし、今後建物の高経年化と居 住者の高齢化が進むマンションを次の世代へ住みつなぐことの重要性をテーマとした「うら やすマンションふぉーらむ2019」を開催するものです。

成果

・マンションの高経年化と居住者の高齢化の二つの老いが、全国的には問題となっていること から、昨年度に引き続きマンションの再生をテーマとし、意識の高揚を図ることができまし た。

平成31年2月9日(土) 開 催 日

場 浦安市民プラザWave101 所 大ホール

メインテーマ マンションの健康寿命は給排水設備の再生で決まる

第1部 基調講演 「マンションの給排水設備更新の意義とその進め方」 講演

講師 柳下 雅孝氏((公社)日本建築家協会 関東甲信越支部

メンテナンス部会 部会長)

第2部 パネルディスカッション

「自分のマンションに合った給排水設備更新計画とは」

パネリスト 町田 信男氏((一社)マンションリフォーム技術協会 理事)

加藤 升氏 (浦安住宅管理組合連合会会長)

柳下 雅孝氏 ((公社)日本建築家協会 関東甲信越支部

メンテナンス部会 部会長)

コーテ゛ィネーター 廣田 信子氏 (マンションコミュニティ研究会代表) 138名

参加人数

事業の内容と成果

集合住宅管理アドバイザー派遣経費

決算書 P 157

当初予算 予算現額 200千円 200千円

決算 140千円

一般財源 86千円

特定財源

国県支出金 54千円

住 内容

・マンションの維持管理に関する課題や諸問題等について、マンション管理士を管理組合に派遣 し、アドバイスを行うものです。

成果

・民泊対応や管理規約改正などの7件の相談に対してアドバイスを行ったことで、諸問題の解 決を図ることができました。

派 遣 対 象 5 管理組合 派 遣 回 数 7回

マンションみらいネット更新費用助成金

決算書 P 157

当初予算 予算現額 105千円 105千円

決算

84千円

内容

・マンションの適正な維持管理を促進し、良質な住宅の確保と良好な住環境の形成に寄与する ため、マンションみらいネットに登録している管理組合に対し、更新に要した費用を助成す るものです。

成果

宅

4/1~

・マンションみらいネットに登録している4管理組合に対し、更新に要した費用を助成したことで、マンションの適正な維持管理の促進に寄与することができました。

| 補 | 助対 | 象 | 4 管理組合 |
|---|----|---|---------|
| 補 | 助 | 金 | 84,000円 |

街灯補助金

決算書 P 157

当初予算 予算現額 12, 150千円

12.150千円

決算

11,536千円

内容

・明るい街づくりと防犯の推進を図るため、マンションの管理組合が管理する街灯で、公衆の 通行の用に供する道路を照明するために設置された街灯の電気料金及び維持管理に要した経 費に対し、補助を行うものです。

成果

・34管理組合が管理する街灯の電気料金及び維持管理に要した経費に対し補助を行ったことで、明るい街づくりと防犯の推進を図ることができました。

| 補 | 助対 | 象 | 34管理組合 |
|---|----|---|-------------|
| 補 | 助 | 金 | 11,536,613円 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 分讓集合住宅共用部分修繕等工事資金利子補給金 決算書P157 当初予算 2.548千円 予算現額 2.548千円 決算 1.917千円 一般財源 1.191千円 特定財源 国県支出金 726千円 住 内容 ・マンションの計画修繕を促進するため、共用部分の修繕及び改良工事の資金を金融機関から 借り入れた管理組合に対し、10年間を限度として利子補給を行うものです。 成果 ・借り入れを行った8管理組合に対し利子補給を行ったことで、計画修繕の促進に寄与するこ とができました。 補助対象 8 管理組合 補助 金 1,917,120円 集合住宅エレベーター防災対策改修支援補助金 決算書P157 13, 164千円 当初予算 予算現額 13, 164千円 決算 13, 164千円 一般財源 8, 187千円 特定財源 国県支出金 4,977千円 内容 ・災害時等におけるエレベーター内での閉じ込め防止や、移動手段の安全性確保を支援するた め、P波感知型地震時管制運転装置や停電時自動着床装置などのエレベーターの防災対策改修 工事を行う管理組合に対し、工事費用の一部について補助を行うものです。 成果 宅 ・P波感知型地震時管制運転装置や停電時自動着床装置の設置工事を行った3管理組合に対し、 工事費用の一部について補助を行ったことで、移動手段の安全性確保に寄与することができ ました。 補助対象 3管理組合 13, 164, 000円 補 助 金 課

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書 P 157 住宅相談経費 122千円 当初予算 122千円 予算現額 決算 61千円 内容 ・住み替え支援促進事業の一環として、「住まい」や「住まい方」に関する情報を提供する講 習会を開催することで、良好な住環境の促進を図るものです。 住 成果 ・「住み替える」と「住み続ける」というテーマで、高齢者を対象とした講習会を3回行い、 良好な住環境の促進を図ることができました。 平成30年9月5日(水) 美浜公民館 第3会議室 場 所 住み替える~住み替え先の住宅や施設について~ ① 住宅や施設の種類 ② 住宅や施設の費用 ③ 住宅や施設の選び方や注意点 講師 堀井 真美子氏 ((一財)高齢者住宅財団シニア住宅部次長) 参加人数 27名 開 催 平成30年10月10日(水)

 開催
 日
 平成30年10月10日(水)

 場所
 浦安市民プラザWave101 小ホール

 テーマ
 住み続ける~住み続けるためのリフォームについて~

 ① 高齢期に向けてのリフォームの必要性
 ② リフォームの事例

 ③ リフォーム業者を選ぶポイント 講師 宮下 登久子氏((株)宮下一級建築士事務所代表取締役)

 参加人数
 24名

 開催
 日
 平成30年12月12日(水)

 場
 所
 浦安市民プラザWave101 大ホール

 テ ー マ 高齢者施設の合同説明会

 参 加 施 設 新浦安フォーラム、富士見サンヴァーロ、コンシェール舞浜、ゆらら北栄、うらら新浦安、浦安エデンの園、浦安市ケアハウス、イリーゼ浦安

 参 加 人 数 25名

住生活基本計画策定事業【実施計画】

決算書 P 157

当初予算 7,841千円 予算現額 7,844千円

決算 7,741千円

一般財源 4,886千円 特定財源

国県支出金 2,855千円

内容

宅

・住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進するための基本的な方針となる第2 次浦安市住生活基本計画の策定に向け、本市の住生活を取り巻く現状と課題を把握するため の基礎資料の作成等を行いました。また、本計画の策定に当たり、専門的かつ幅広い分野か らの意見を反映させるため、第2次浦安市住生活基本計画策定委員会を2回開催しました。

成果

課

・基礎資料の作成等により、本市の住生活を取り巻く現状を把握し、課題を整理することができました。また、策定委員会では、学識経験者等の委員より専門的見地からご意見をいただきました。

-258-

| 所管 | - | 事業の |) 内: | 容 と | 成果 | |
|----|---|--|---|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------|
| 市 | 浦安駅周辺整備事業【実 当初予算 446,94 予算現額 446,94 12,985,970円(令和元年 内容 ・都市拠点である浦安 側街区について土地 ます。 | 0千円 0千円 度へ繰越明許) 駅周辺の機能 | 特定財源 国県支 地方債 強化を図るた | 111, Z出金 168, 151, よめ、段階的 | 845千円 157千円 300千円 に取組む方針から | |
| 街 | 成果 ・権利者6件全員の同党 2件の解体が完了した。 事発注のための実施 新橋周辺地区防災まちて 当初予算 82,16 | ました。また、 設計を行いま [†] うくり整備事業 7千円 | 道路・交通 [。] した。 〔【実施計 画 | 管理者及び占 可】 | 5用事業者との本 | |
| 地 | 予算現額 82,16 内容 「密集市街地防災ました多目的広場や境 成果 地区住民へ事業説明 | ちづくり方針」 川沿いに避難 | の一環とし 路を整備しま | 56, 江出金 14, て、新橋周 さす。 | 382千円 900千円 辺の市有地を活り | |
| 開 | ました。また、避難 当代島地区防災まちづく 当初予算 4,05 | 路整備を進める り整備検討紹 0千円 0千円 | るため、事業 養【実施 計 決算 | 類地1件の月 十画】 3,996千円 | 月地買収を行いま | した。 決算書P153 |
| 発 | 成果 ・平成29年度に実施し 帯に周知しました。 整理と事業推進の方 | また、アンケー | ート結果の分 | が析と地区住 | | |
| 課 | | | | | | |

| 事 | 業 | Ø | 内 | 容 | と | 成 | 果 | |
|---|--------------|-------------------|--------------|--------------|-------------------|----------------------|------------------------|-----------|
| 新中通り周辺市街地整備 | | · 施計画 | ī] | | | | | 決算書 P 155 |
| 当初予算 73,754 | | 24 | / | ГС | C10 T F | - | | |
| 予算現額 626,640 564,163,000円(令和元年 | | | 算 | 50, | 618千F | 7 | | |
| 304, 103, 000[] (市和元本 | 汉 、 | ⊻ 197 a⊤ / | | | | | | |
| 内容 | | | | | | | | |
| • 猫実A地区土地区画家 | 整理事業 | について | て、事業 | 美実施! | こ向けた | と事業語 | 十画書及び | 換地設計等の作品 |
| を行いました。 | | | | | | | | |
| ・関係権利者を対象と | | ちづくり | 協議会 | 今し会 | 「個別意 | 意見交換 | ぬ会」を通 | じ、事業化に向け |
| た話し合いを行いま | した。 | | | | | | | |
| 活動「 | 勺 容 | | | F | 可 数 | | 参加者 | ₩ |
| ・まちづくり協議会の開 | | | | | 2回 | | 44名 | •^ |
| ・個別意見交換会の開催 | | | | | 2回 | | 93名 | |
| ・地区住民説明会の開催 | | | | | 1回 | | 8名 | |
| ・まちづくりだよりの作り | 戊 | | | | 2回 | | _ | |
| • 移転対象となる物件 | こついて | 調査を行 | うい補信 | 賞金の算 | 算出を行 | テいま 1 | した。 | |
| 調査内 | 宏 | | | | 件数 | | | |
| ・木造建物 | 谷 | | | | 円 <u>級</u> 41棟 | | | |
| ・非木造建物 | | | | | 1棟 | | | |
| • 附帯工作物 | | | | | 42戸 | | | |
| • 機械設備 | | | | | 事業所 | | | |
| ・居住者に関する調査 | | | | | 8世帯 | | | |
| ・動産調査 | | | | | 40件 | | | |
| | | | | 1 | 7世帯 | | | |
| その他通損消費税等 | | | | | 4件 | | | |
| ・消費税等 | | | | | 4件 | | | |
| ·消費税等 成果 | | | | | | | | |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付け | で千葉県 | 知事から | う事業の | | | _、事 ^訓 | 業を開始す | ることができまし |
| ・消費税等成果・平成31年3月1日付けた。 | | | . ,,, | り認可る | を取得し | , . , | , | |
| ・消費税等成果・平成31年3月1日付けた。・まちづくり協議会、 | 固別意見 | | . ,,, | り認可る | を取得し | , . , | , | |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等成果・平成31年3月1日付けた。・まちづくり協議会、 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |
| ・消費税等 成果 ・平成31年3月1日付けた。 ・まちづくり協議会、作解を得ることが出来 | 固別意見 ました。 | 交換会及 | 及び地口 | D認可? 区住民記 | を取得し | を開催し | 、区画整 | 理事業への共通理 |

都市整備部 所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 道路台帳補正事業 決算書P141 当初予算 43.813千円 予算現額 43.813千円 決算 43.261千円 内容 ・道路台帳を最新の状態で管理するため、前年度に生じた道路形状や施設の変更に対するデー タ更新及び道路台帳 (図面・調書) の作成を行いました。また、市内の私道について今後の 道 あり方を検討するために現況調査を行いました。 成果 ・地籍調査が完了した東野、入船、富岡地区の各一部について、道路台帳補正のため現地調査 を行い道路台帳現況図・平面図等の補正を行いました。また、市が管理する富士見、堀江地 区の公共基準点改測を行い、道路管理システムにセットアップを行いましました。 さらに、私道の現況調査については、平成30年1月に撮影された航空写真等により私道の箇 所を確認しました。また、元町地区の狭あい箇所については、現地調査により私道の箇所を 確認し、通り抜けできる私道についても確認を行いました。 地籍予備調査経費【実施計画】 決算書 P 143 路 276,871千円 当初予算 予算現額 280, 206千円 191,623千円 決算 88,580,000円 (令和元年度へ繰越明許) 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた海楽一・二丁目、東野二丁目、今川一・二・三丁 目、高洲一・三丁目の土地境界について、調査を行いました。 成果 ・現況測量、復元検討図の作成等を行いました。

管

理

| : | 事業名 | 事業費 | 業務内容 |
|---|--------------------------------------|---------------|------------------------------------|
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (海楽 I 計画区) 1,079筆 | 13, 318, 800円 | 復元測量、現地立会を行いました。 ※海楽一丁目 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (海楽Ⅱ計画区) 932筆 | 9, 471, 600円 | 復元測量、現地立会を行いました。 ※海楽二丁目 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (東野Ⅱ計画区)711筆 | 12, 262, 800円 | 復元測量、現地立会を行いました。 ※東野二丁目 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (今川 I 計画区) 406筆 | 14, 256, 000円 | 現況測量、復元検討図の作成を 行いました。 ※今川一丁目 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (今川Ⅱ計画区) 492筆 | 14, 342, 400円 | 現況測量、復元検討図の作成を 行いました。 ※今川二丁目 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (今川Ⅲ計画区) 310筆 | 12, 420, 000円 | 現況測量、復元検討図の作成を 行いました。 ※今川三丁目 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (高洲 I 計画区) 360筆 | 8,010,900円 | 現況測量、復元検討図の作成を 行いました。 ※高洲一丁目 |
| | | · | |

| 所管 | 事業の「 | 内 容 と 成 | 果 |
|----|--|---|--|
| | 事業名 | 事業費 | 業務内容 |
| | 浦安市地籍予備調査測量業務委託 (高洲Ⅲ計画区) 443筆 | 12, 582, 000円 | 現況測量、復元検討図の作成を 行いました。 ※高洲三丁目 |
| 道 | 地籍予備調査基準点測量業務委託 | 8, 987, 760円 | 今川一・二・三丁目、高洲一・ 三丁目について、地籍図根三角 測量及び地籍図根多角測量を行 いました。 |
| | 地籍予備調査事業コンサルティング 業務委託 | 62, 600, 580円 | 地籍予備調査事業推進のため、 事業全体のコンサルティングを 委託しました。 |
| | 地籍予備調査立会業務委託 | 18, 600, 000円 | 地権者との現地立会について、 円滑かつ効率的に進めるため、 委託しました。 |
| 路 | 浦安市地籍調査事業に伴う 地権者特定業務委託 | 3, 497, 666円 | 地権者の現住所・相続人等が不明な場合の地権者特定に必要な 書類や調査を委託しました。 |
| | 筆界プレート購入費等 | 1, 272, 908円 | 筆界プレート等、事業に必要な 物品を購入しました。 |
| | 地籍調査経費【実施計画】 当初予算 8,954千円 | | 決算書 P 143 |
| 管 | 予算現額 5,619千円 決算 | 5, 421千円 | |
| | _ | 般財源 1.92 | 3千円 |
| | | 定財源 | 3千円 8千円 |
| | | 定財源 国県支出金 3,49 | 8千円 |
| | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 | 8千円・五丁目の土地境界について、 |
| | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 | 定財源 国県支出金 3,499 高洲三(一部)・四 | 8千円 ・五丁目の土地境界について、 業務内容 |
| 理 | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 事業費 | 8千円・五丁目の土地境界について、 |
| 理 | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を 事業名 浦安市地籍調査測量業務委託等 高洲三丁目の一部、高洲四丁目、高洲 | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 事業費 | 8千円 ・五丁目の土地境界について、 業務内容 地籍調査における、一筆地調査、細部図根測量、一筆地測量、地籍図原図の作成及び地籍測定を行い、閲覧、認証申請等 |
| 理 | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を 事業名 浦安市地籍調査測量業務委託等 高洲三丁目の一部、高洲四丁目、高洲 | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 事業費 | 8千円 ・五丁目の土地境界について、 業務内容 地籍調査における、一筆地調査、細部図根測量、一筆地測量、地籍図原図の作成及び地籍測定を行い、閲覧、認証申請等 |
| 理課 | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を 事業名 浦安市地籍調査測量業務委託等 高洲三丁目の一部、高洲四丁目、高洲 | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 事業費 | 8千円 ・五丁目の土地境界について、 業務内容 地籍調査における、一筆地調査、細部図根測量、一筆地測量、地籍図原図の作成及び地籍測定を行い、閲覧、認証申請等 |
| | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を 事業名 浦安市地籍調査測量業務委託等 高洲三丁目の一部、高洲四丁目、高洲 | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 事業費 | 8千円 ・五丁目の土地境界について、 業務内容 地籍調査における、一筆地調査、細部図根測量、一筆地測量、地籍図原図の作成及び地籍測定を行い、閲覧、認証申請等 |
| | 特 内容 ・東日本大震災により液状化被害を受けた 調査を行いました。 成果 ・認証者である千葉県に地籍調査の成果を 事業名 浦安市地籍調査測量業務委託等 高洲三丁目の一部、高洲四丁目、高洲 | 定財源 国県支出金 3,49 高洲三(一部)・四 送り込みました。 事業費 | 8千円 ・五丁目の土地境界について、 業務内容 地籍調査における、一筆地調査、細部図根測量、一筆地測量、地籍図原図の作成及び地籍測定を行い、閲覧、認証申請等 |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 幹線道路維持事業 決算書 P 143 当初予算 44.928千円 予算現額 43.061千円 43.715千円 決算 -般財源 31.094千円 特定財源 国県支出金 11,967千円 道 内容 ・幹線道路の車両及び歩行者が快適で安全な通行ができるように道路維持工事を行いました。 事業名 事業費 事業内容 38,847,600円 工事延長 L=340.604m(3層) 幹線1号道路維持工事 その他幹線舗装維持補修工事 4,214,160円 舗装工他 6件 43,061,760円 成果 ・幹線道路の車両及び歩行者の安全な通行を確保することができました。 その他道路維持事業 決算書 P 143 路 82,465千円 当初予算 予算現額 76,679千円 決算 76,678千円 内容 ・雨水人孔鉄蓋調査業務や幹線道路以外の維持補修工事を行いました。 事業名 事業費 事業内容 雨水人孔鉄蓋調査業務委託 6,976,800円 人孔蓋 N=3,656箇所 市道第1-9号線道路維持工事 6,480,000円 工事延長 L=165.0m(2層) 市道第3-9号線道路維持工事 3,560,392円 工事延長 L=43.0m(2層) 入船橋桁下防護柵設置工事(逆L型標 整 7,722,000円 逆 L 型標識 N = 2 基 識) 美浜5-1地先歩道部雨水排水施設等維 19,062,000円 工事延長 L=164.5m 持補修工事 舗装補修工事 13,635,000円 35件 雨水排水施設補修工事 7,789,080円 46件 11,453,400円 28件 道路付属物補修工事 計 76,678,672円 成果 ・市道の安全な通行の確保を図りました。 備 課

事 内 لح 業 \mathcal{O} 容 成 果

市内各道路維持補修事業 当初予算 36.533千円 決算書P143

予算現額 31.871千円

決算 31.663千円

内容

道

・市内道路の巡回を行い応急的な維持補修を行うとともに、道路用地及び道路敷等の雑草除去 等を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------------|---------------|---|
| 道路敷雑草除去業務委託 | | 総面積 A=12,135㎡ 年3回 |
| 道路敷樹木剪定業務委託 | 2,754,000円 | 剪定 102本 |
| 緊急時道路敷雑草除去委託 他 | 12, 946, 952円 | 道路敷及び浦安インターチェンジ雑草除去、樹木剪定等4件、産業廃棄物運搬及び処理3件 |
| 市内道路巡回及び応急維持補修業務委 託 | 5, 184, 000円 | 主要道路定期巡回及び応急維持補修 |
| 応急復旧費等 | 962, 962円 | 道路維持管理消耗品や車検整備代等 |
| 道路補修用各種原材料 | 3, 788, 707円 | ガードパイプ・鉄蓋等 |
| 計 | 31,663,021円 | |

成果

・道路の環境美化と安全通行を確保することができました。

街灯維持管理経費 当初多質 135,857千円

決算書 P 145

予算現額 150,040千円

150,018千円 決算

一般財源 特定財源

その他 59千円

149,950千円

整

路

内容

・夜間の安全対策のために街灯維持補修工事や街灯保守の委託を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------|----------------|------------------|
| 維持補修工事 | 22,779,846円 | 市内全域各所の保守工事 |
| 街灯保守委託 他1件 | 21,632,848円 | 街灯保守及び街灯管理システム保守 |
| 光熱水費等 | 105, 605, 469円 | 街灯本数 約12,000本 |
| 計 | 150, 018, 163円 | |

成果

備

・夜間利用の安全対策を図りました。

浦安・新浦安・舞浜駅前施設維持経費

決算書 P 145

当初予算 予算現額

6,462千円 6.208千円

決算

5.987千円

内容

・経年劣化に伴う、各駅前施設の維持補修工事等を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|-----------|--------------|---------------|
| その他維持補修工事 | 3, 206, 520円 | 舗装維持補修他11件 |
| 委託料 | 1,702,512円 | エレベーター保守点検他3件 |
| 光熱水費等 | 1,078,676円 | 光熱水費や下水道使用料等 |
| 計 | 5, 987, 708円 | |

課

成果

・各駅前施設を維持することができました。

決算書 P 145

決算書 P 145

所 事 内 لح 業 \mathcal{O} 容 成 果 管 道路清掃経費 決算書 P 145 当初予算 66.445千円 予算現額 62.847千円 決算 62.846千円 内容 ・浦安インターチェンジや市内の幹線道路等の美観を維持するため道路清掃を行いました。 道

| 事業名 | 事業費 | | 事業内容 | |
|-------------------|---------------|----------------|---------------------|------|
| 道路清掃業務委託A | 26, 708, 400円 | 清掃距離 | 4,081.4km | 150日 |
| 道路清掃業務委託B | 26, 794, 800円 | 清掃距離 | 4, 147.6km | 111日 |
| 道路清掃業務委託(浦安インターチェ | 4, 231, 008円 | 車道部清掃 歩道部清掃 | 40.8km | 20回 |
| ンジ) | 4, 231, 000 | 歩道部清掃 | $6,400\mathrm{m}^2$ | 10回 |
| 幹線2号他歩道清掃業務委託 | | 歩道清掃距離 | 5.5km | 25日間 |
| その他清掃業務委託 | 1,548,396円 | 歩道及び排水に | コ清掃 | |
| 計 | 62,846,604円 | | | |

成果

路

整

・浦安インターチェンジや市内道路の美観を維持することができました。

駅前広場清掃経費 当初予算

予算現額

40,615千円

40, 615十円 40, 576千円

決算

40,575千円

内容

・駅前広場の美観を維持するため、清掃を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 | |
|---------------|---------------|------------------------------|--|
| | . , , , , , | | |
| 浦安駅前広場清掃業務委託 | 12, 452, 400円 | 清掃面積 14,683㎡(1日当り)週3回 | |
| 新浦安駅前広場清掃業務委託 | 10,724,400円 | 清掃面積 13,440㎡(1日当り)週3回 | |
| 舞浜駅前広場清掃業務委託 | 16,858,800円 | 清掃面積 20,757㎡(1日当り)週3回 | |
| 付属施設清掃業務 | | 新浦安駅前広場雨水排水施設・舞浜 駅前昇降機ピット | |
| 計 | 40,575,600円 | | |

成果

・各駅前広場の美観を維持することができました。

側溝清掃経費

6,974千円

当初予算 予算現額

6.888千円

決算

6.887千円

内容

・側溝内に堆積した土砂を撤去するため、清掃を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 | |
|----------|------------|---------------------|------------|
| 側溝清掃業務委託 | 6,887,619円 | 側溝詰りによる緊急清掃堆積土砂の処理他 | 13件 11件 |

成果

・側溝の排水機能の確保を行うことができました。

課

備

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 幹線道路液状化対策事業(実施設計) 【実施計画】 決算書P145 32.908千円 当初予算 32.908千円 予算現額 決算 31.363千円 内容 ・災害時に緊急物資輸送路となる主な幹線道路及び幹線道路が交差する交差点において、液状 化対策を実施するための基本及び実施設計業務を行いました。 道 事業名 事業費 事業内容 規制困難交差点部液状化対策基本及 平面交差点基本設計 10箇所 16, 178, 400円 び実施設計業務委託 平面交差点詳細設計 10箇所 幹線2号液状化対策実施設計業務委 実施設計 0.4km 8, 197, 200円 埋設管探查 2箇所 橋梁取付部液状化対策基本設計業務 堀江橋取付部 1業務 6,987,600円 富岡立体取付部 委託 1業務 路 計 31, 363, 200円 成果

・上記の通り実施し、液状化対策の基本・実施設計を進めることができました。

元町地区液状化対策検討事業【実施計画】(現年度分)

決算書 P 145

当初予算 予算現額 20,445千円

20,445千円

決算

0千円

19,105,200円 (令和元年度へ繰越明許)

内容 整

・元町地域において災害時に緊急輸送路となる主要な幹線道路の液状化対策に向けた基本設計 を進めました。

成果

・元町地域における主要な幹線道路の液状化対策の工法等検討を進めました。

元町地区液状化対策検討事業【実施計画】(H29年度より繰越明許費分) 決算書 P 145 当初予算 0千円

予算現額

9,536千円

決算

9,536千円

備

・元町地域において災害時に緊急輸送路となる主要な幹線道路の液状化対策に向けた基本検討 を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|---------------------------|--------------|---------------------------|
| 元町地区幹線道路液状化対策基本検 討業務委託 | 9, 536, 400円 | 道路液状化検討 1断面 道路調査 4.2km |

成果

・元町地域の液状化対策に向けて、上記の通り検討等を進めました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 幹線4号整備事業(実施設計等) (H29年度より繰越明許費分) 決算書 P 145 当初予算 0千円 予算現額 5.908千円 決算 5.908千円 内容 ・新庁舎の完成と浦安公園の整備に伴い、幹線4号の歩行導線の変更や公園と一体となった歩 行空間の整備、道路幅員構成の変更等の基本及び実施設計業務を行いました。 道 事業名 事業費 事業内容 市道幹線4号道路改良工事実施設計業 5,908,000円 詳細設計 L=270m務委託 成果 ・幹線4号の整備に向けて、上記の通り設計業務を行いました。 幹線4号整備事業【実施計画】 決算書P145 当初予算 177,667千円 予算現額 177.667千円 決算 61,000千円 路 116,667,000円 (令和元年度へ繰越明許) 一般財源 11.600千円 特定財源 地方債 49,400千円 内容 ・新庁舎の完成と浦安公園の整備に伴い、幹線4号の歩行導線の変更や公園と一体となった歩 行空間の整備、道路幅員構成の変更等の整備工事を進めました。 事業名 事業費 事業内容 前金払い分(令和元年度へ繰越明許) 50,800,000円 車道舗装 市道幹線 4 号道路改良工事 $1,871\,\text{m}^2$ $2,689 \,\mathrm{m}^2$ 歩道舗装 整 前金払い分(令和元年度へ繰越明許) 市道幹線 4 号交差点改良工事 10,200,000円 車道舗装 $523\,\mathrm{m}^2$ 歩道舗装 $435\,\mathrm{m}^2$ 61, 000, 000円 成果 ・幹線4号の道路改良工事を進めました。 幹線4号基本計画策定に向けた検討経費 決算書P145 当初予算 4.050千円 予算現額 4.050千円 0千円 決算 備 4,050,000円 (令和元年度へ繰越明許) 内容 ・幹線4号における見明川T字交差点から東野交差点までの区間で交通量調査を行い利用現況を 把握するなど、今後の整備方針の検討を行います。 課

所 管 道 路 整

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

無電柱化事業(基本設計)【実施計画】

決算書 P 145

当初予算 25.866千円

17.696千円 2.700千円 予算現額 決算

14.996.000円 (令和元年度へ繰越明許)

内容

・無電柱化を行う優先路線の整備を進めるため、基本設計を進めました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|--------------|------------|---|
| 無電柱化基本設計業務委託 | 2,700,000円 | 前金払い分(令和元年度へ繰越明許) 設計延長(幹線2号) 3,100m 設計延長(幹線4号外)1,700m |

成果

・無電柱化に向けて、上記の通り検討を進めました。

舞浜駅南口バスターミナル暫定整備事業(実施設計) 【実施計画】

決算書 P 145

(平成29年度より繰越明許費分)

当初予算 0千円 予算現額

3.298千円

決算 3.298千円

内容

・舞浜駅前ロータリーの隣地の市有地を暫定的にバスターミナルとして利用できるよう検討・ 設計を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 | \$ |
|---------------------|-----|--------------------------------|------------------|
| 舞浜駅前広場改良整備実施設計業務 委託 | | 駅前広場改良実施設計 出入口部改良計画 測量業務 | 1業務 1業務 1式 |

成果

・舞浜駅前のバスターミナル整備に向けて、上記の通り設計を行いました。

決算

舞浜駅南口バスターミナル暫定整備事業【実施計画】(現年度分)

決算書 P 145

当初予算 予算現額 60,686千円

60,686千円

19,200千円

41,486,000円 (令和元年度へ繰越明許)

内容

・舞浜駅南口ロータリーの車両の混雑緩和のため、隣接した市有地を利用しバスターミナルの 暫定整備を進めました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------|---------------|---|
| 舞浜駅南口バスターミナル改修工事 | 19, 200, 000円 | 前金払い分(令和元年度へ繰越明許) 車道部舗装 1,580㎡ 歩道部舗装 274㎡ 排水構造物 201m |

成果

・舞浜駅南口のバスターミナル整備を進めました。

課

備

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 狭あい道路拡幅用地整備事業 決算書 P 145 当初予算 3,000千円 予算現額 3.481千円 3.477千円 決算 内容 ・狭あい道路拡幅のために整備工事を行いました。 道 事業名 事業費 事業内容

成果 ・狭あい道路の拡幅を図ることができました。

街灯 L E D 化事業(債務負担行為分) 当初予算 35,237千円

|狭あい道路拡幅用地整備工事

決算書 P 145

当初予算 予算現額

35,237千円

決算

35,236千円

3,477,600円 舗装工

6件

内容 路

・街灯LEDの賃貸借料です。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|-------------------|---------------|--------------------------------------|
| 浦安市街灯LED化事業に伴う賃貸借 | 35, 236, 644円 | 長期継続契約に伴うLED街灯の賃 貸借料(街灯本数 8,072本) |

成果

・街灯のLED化により、電気料の削減を図りました。

幹線道路液状化対策事業【実施計画】

決算書P147

整

189,330千円 当初予算 予算現額

188.849千円

決算

74.000千円

111,220,000円 (令和元年度へ繰越明許)

一般財源

6,340千円

特定財源

国県支出金 地方債

11,160千円 56,500千円

内容

・幹線2号の舞浜ローズタウン前交差点から堀江橋方向に向け、約200メートル区間の液状化対 策工事を行いました。

備

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------------|---------------|--|
| 市道幹線2号液状化対策工事(その 1) | 74, 000, 000円 | 前金払い分(令和元年度へ繰越明許) 浅層混合処理工 2,020㎡ 改良土工 1,250㎡ 車道舗装工 3,285㎡ 歩道舗装工 1,294㎡ |

成果

・上記工事を発注し、道路の液状化対策・減災対策を進めることができました。

所 管 道 路 整 備

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

橋りょう維持補修経費 当初予算 11,1

決算書 P 147

予算現額

11, 189千円 14, 861千円

決算

13,813千円

内容

・橋りょうの維持補修を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|-------------------------------|--------------|--|
| 堀江橋取付部防護柵維持補修工事 | | ガードケーブル撤去 120m 路肩防護柵設置 120m 舗装止設置 113m |
| 舞浜駅北口歩道橋モニュメント等撤去 実施設計業務委託 | 3, 510, 000円 | モニュメント撤去 1式 照明設備撤去 1式 |
| 入船歩道橋橋梁補修工事(漏水部) | 993, 600円 | 漏水部補修 1箇所 |
| 計 | 13,813,200円 | |

成果

・上記の通り実施し、維持補修及び設計を進めることができました。

橋りょう長寿命化修繕及び耐震補強事業【実施計画】

決算書 P 147

当初予算 51,351千円 予算現額 44,409千円

決算

30,596千円

・橋りょう長寿命化修繕計画に基づく、橋りょう補修工事及び耐震補強工事の詳細調査や実施 設計等を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------------------------|---------------|--|
| 橋梁修繕・耐震補強実施設計及び駅前 デッキ点検方法検討業務委託 | | 橋梁修繕実施設計 2橋 耐震補強実施設計 2橋 駅前歩道橋点検方法検討 4橋 |
| 入船歩道橋漏水部補修実施設計業務委 託 | 486,000円 | 漏水部補修実施設計 1橋 |
| 計 | 30, 596, 400円 | |

成果

・上記の通り実施し、設計を進めることができました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 集中豪雨対応調査経費【実施計画】 当初予算 32,735千円 決算書P147 予算現額 32.735千円 決算 32.659千円 内容 ・集中豪雨に関する基本的な対策方針に基づき、時間雨量60mm対応の実施に向けた基本計画の 道 策定を行いました。 事業名 事業費 事業内容 集中豪雨対策基本計画等業務委託 32,659,200円 集中豪雨対策基本計画策定 成果 ・時間雨量60mm対応の実施に向けた基本計画の策定を行いました。 道路冠水対策事業【実施計画】 決算書 P 147 当初予算 20,316千円 予算現額 10.316千円 決算 10.103千円 路 内容 ・集中豪雨による被害を防止するため、入船橋アンダーパス及び幹線6号の道路冠水対策を実 施しました。 事業名 事業費 事業内容 道路冠水対策工事 3,234,600円 入船橋アンダーパス冠水対策等 5件 入船橋アンダーパスマンホールアンテナ設置工事 1,900,800円 入船橋マンホールアンテナ設置 舞浜(幹線6号)中央分離帯撤去工事 4,968,000円 幹線6号(舞浜)中央分離帯の撤去 10, 103, 400円 計 成果 整 ・道路冠水対策工事を行ったことで道路冠水の軽減を図りました。 舞浜公園雨水貯留施設設置事業【実施計画】 決算書 P 147 当初予算 500, 235千円 予算現額 37.995千円 決算 34,959千円 内容 ・近年の台風やゲリラ豪雨等の集中豪雨により、舞浜地区において道路冠水が発生しており、 特に国道357号と市道幹線6号が交差する舞浜交差点の対応について、対策検討を行いまし 備 事業名 事業費 事業内容 34,959,600円 舞浜地区冠水対策検討 集中豪雨対策基本計画等業務委託 成果 舞浜地区の冠水対策検討を行いました。 課

所 管

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

各排水機場・ポンプ場維持補修経費

88.799千円

当初予算 予算現額 88.799千円

決算

決算書P147

内容

道

・市管理の排水機場・ポンプ場の排水能力の維持・充実を図るための整備及び補修等を行いま した。

88.097千円

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|-----------------------------|---------------|----------------------------|
| 当代島排水機場3号エンジンポンプ他 点検整備工事 | 68, 040, 000円 | |
| 東寅ポンプ場電動ポンプ点検整備工事 | 12,096,000円 | 年次計画に基づくポンプ等のオー バーホール |
| 本沢前排水機場スクリーン交換工事 | 2, 538, 000円 | |
| 排水機場遠方監視システム改修工事 | 2, 052, 000円 | 監視通報装置機能追加・投げ込み式 水位計設置等 |
| その他の補修等工事 | 3, 371, 760円 | 機能維持工事 6件 |
| 計 | 88, 097, 760円 | |

成果

・ポンプ等の点検整備工事等を行うことにより雨水排水施設の機能維持等を行うことができま した。

境川水辺空間整備事業【実施計画】 (現年度分)

決算書 P 147

当初予算 予算現額 44,980千円

22.989千円

決算

21,803千円

整

路

内容

・Aゾーン及び(仮称) Dゾーンにおける、今後の整備の在り方や事業手法について、内部検 討会を設置し、整備方針について検討を行いました。 また、千葉県が主体となって施工する境川Bゾーンにおいて費用負担協定を締結して、負担 金を支出しました。

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------|--------------|-------------|
| 境川修景整備方針検討業務委託 | 9, 936, 000円 | 境川修景整備方針の検討 |
| 境川水辺空間整備事業(Bゾーン) | 11,867,580円 | 県建設事業負担金 |
| 計 | 21,803,580円 | |

備

成果

・Aゾーン及び(仮称) Dゾーンにおける整備方針の検討を進めることができました。 また、Bゾーンの空間整備事業の進捗を図りました。

境川水辺空間整備事業【実施計画】 (平成29年度より繰越明許費分) 0千円

決算書 P 147

当初予算 予算現額

5,000千円

決算

4.984千円

内容

・千葉県が主体となって施工する境川Bゾーンにおいて費用負担協定を締結して、負担金を支 出しました。

課

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|------------------|------------|----------|
| 境川水辺空間整備事業(Bゾーン) | 4,984,200円 | 県建設事業負担金 |

成果

Bゾーンの空間整備事業の進捗を図りました。

所 事 業 内 容 لح 成 \mathcal{O} 果 管 河川海岸環境維持事業【実施計画】 当初予算 29,191千円 決算書P149 予算現額 39,343千円 決算 38,939千円 内容 ・河川及び海岸の環境維持及び安全確保のため、緊急対応及び苦情対応を主に行う事業で、河 川海岸施設の清掃や補修を行うものです。 道 事業名 事業費 事業内容 明海海岸転落防止柵設置等工事 37,746,000円 転落防止柵設置及び舗装補修等 海岸環境維持委託 534,600円 護岸清掃等 維持補修工事 658,800円 路面表示シート・看板設置工事等 38, 939, 400円 成果 ・河川及び海岸の環境維持及び浦安海岸明海地区の一部(約215m)開放を行いました。 路 整 備 課

所 管 当初予算 予算現額 4 内容 سلح 成果 当初予算 予算現額 V) 内容 公 当初予算 予算現額 内容 袁

事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果

公園施設長寿命化推進事業 45.998千円 42.394千円 決算書 P 151

42.392千円 決算

一般財源

33.392千円

特定財源

国県支出金 9,000千円

「公園施設長寿命化計画」を踏まえ遊具の撤去・設置を行いました。

| 事業名 | 事業費 | 事 業 内 容 |
|--------------------------|---------------|-----------------|
| 市内公園遊具更新工事 | 32, 953, 824円 | 高洲中央公園外3公園 6基設置 |
| 高洲太陽の丘公園ドームジャングル補修 工事 | 8, 693, 503円 | ドームジャングル再塗装 |

・市内4公園の6基の遊具を撤去・設置しました。また、遊具の更新や再塗装によって子供た ちに遊びの機会を提供し、子供たちの遊びの促進も図られました。

健康遊具設置促進事業

決算書 P 151

7,172千円 5.880千円

決算

5.879千円

・身近な場所で気軽に健康づくりに取り組めるよう、公園に健康遊具を設置しました。

| 事 業 名 | 事業費 | 事 業 内 容 | |
|--------------|--------------|-----------------------------|--|
| 中央公園健康遊具設置工事 | 5, 879, 520円 | 健康遊具5基設置 カラーアスファルト舗装 90㎡ | |

・中央公園に健康遊具5基を設置しました。また、健康遊具を設置することで、利用者の健康 増進につなげることができました。

緑のリサイクル事業

決算書 P 151

40,410千円

37.493千円

決算

37.492千円

・街路樹や公園樹木の剪定等で発生した枝葉等をチップ、堆肥化して、再資源化することで、 ゴミの減量や緑のリサイクルを行いました。 また、墓地公園第3工区にあったリサイクル場を千鳥の(仮)臨海公園予定地へ移転しました。

名 業費 業 内 枝葉粉砕 $1,525\,\mathrm{m}^3$ チップ敷均し $578.4\,\mathrm{m}^3$ 緑のリサイクル業務委託 14,472,000円 チップ材堆肥管理 6回 剪定チップ堆肥化業務 $122\,\mathrm{m}^3$ $2,300\,\mathrm{m}^3$ 既存堆肥移設 5棟 緑のリサイクル場移転業務委託 23,020,092円 備品倉庫運搬 重機運搬 2機

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 成果 ・堆肥化したチップについて植栽地のマルチング材としての使用や、植木まつりでの市民への 配布を行い、ゴミの減量とともに、緑化の推進を図ることができました。 また、リサイクル場の(仮)臨海公園予定地への移転も完了しました。 決算書P151 交通公園管理運営事業 75,742千円 4 当初予算 予算現額 75,742千円 決算 75,405千円 内容 ・交通公園の円滑な運営を図るため、管理運営の一部委託や施設の維持補修等を行いました。 利用状況につきましては、次のとおりです。 開園日数 日 土曜・日曜・祝日 تلح 開 袁 数 197日 115日 312日 日 曜日別施設利用者数 土曜・日曜・祝日 平 日 合 計 159,365人 用 者 90,177人 249,542人 44,912人 体 験 学 習 施 設 利 用 者 68,382人 113,294人 市内外別乗物利用者数 市外 合 計 市内 n 自 車 37,216人 23,860人 61,076人 転 型 車 24, 253人 大 兀 輪 18,309人 42,562人 型 小 兀 車 輪 18,064人 43,934人 25,870人 用 物 幼 乗 30,405人 18,924人 11,481人 バ IJ 力 43,624人 27,941人 71,565人 乗 利 用 者 計 149,887人 99,655人 249,542人 合 均 利 用 319人 日 数 480人 799人 市内外別体験学習施設利用者数 公 計 市内 市外 合 広 場 26,978人 17,872人 44,850人 映 画 室 1,710人 753人 2,463人 17,223人 10,829人 28,052人 室 彐 ポケットモンキーふれあい室 5,443人 8,799人 3,356人 29,130人 物 ふれ あ い 16,896人 12,234人 体験学習施設利用者合計 68,250人 45,044人 113,294人 亚 均 利 用 者 363人 H 219人 144人 亰 団体来園者数 体 数 袁 寸 数 25団体 体 1,435人 成果 ・多くの来園者に利用され、交通ルールの体得や様々な体験ができました。 課

| 事業(| の内容 | と 成 果 |
|--|---|---|
| 舞浜公園整備事業(実施設計)【実 当初予算 27,827千円 予算現額 26,255千円 | 施計画】 決算 26,25 | 決算書 P 151 |
| 内容 ・施設の老朽化による舞浜公園の再 | | |
| 事 業 名 | 事業費 | 事業内容 |
| 舞浜公園基本設計・実施設計業務委託 | 23, 889, 600円 | 基本設計、実施設計、測量業務 公園面積 約16,600㎡ |
| 舞浜公園トイレ建替工事設計業務委託 | 2, 365, 200円 | 工事設計業務 |
| 成果 ・公園整備に向け、多様化する市民 した。 | :ニーズに対応した? | 基本設計・実施設計を行うことができる |
| 当初予算 482,901千円 | 施計画】(現年度 | |
| 予算現額 383,401千円 77,025,680円(令和元年度へ逓次繰越 | 決算 306,37 :) 一般財源 特定財源 | 75千円 64, 175千円 |
| 77, 025, 680円(令和元年度へ逓次繰越 内容 |) 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債 | 64, 175千円 67, 000千円 175, 200千円 |
| 77,025,680円(令和元年度へ逓次繰越 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 | 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債を提供するため、済 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 |
| 77,025,680円(令和元年度へ逓次繰越 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 |) 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式等 |
| 77,025,680円(令和元年度へ逓次繰越 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 | 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債を提供するため、済事業費 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式等 |
| 77,025,680円(令和元年度へ逓次繰越 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 浦安公園第2工区造成工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区植栽工事 | 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債 を提供するため、注 事業費 84,336,600円 118,584,000円 20,228,400円 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式、等 園路広場整備工一式、遊戯施設整備 一式、サービス施設整備工一式等 高木植栽47本、中木植栽13本 低木植栽1,920株、張芝1,287㎡ |
| 77,025,680円 (令和元年度へ逓次繰越 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 浦安公園第2工区造成工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 | 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債 を提供するため、注 事業費 84,336,600円 118,584,000円 20,228,400円 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式、等 園路広場整備工一式、遊戯施設整備 一式、サービス施設整備工一式等 高木植栽47本、中木植栽13本 低木植栽1,920株、張芝1,287㎡ |
| 77,025,680円(令和元年度へ逓次繰越 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 浦安公園第2工区造成工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区植栽工事 浦安公園第2工区図書館前園路等整備工 | 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債 を提供するため、注 事業費 84,336,600円 118,584,000円 20,228,400円 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式等 園路広場整備工一式、遊戯施設整備 一式、サービス施設整備工一式等 高木植栽47本、中木植栽13本 低木植栽1,920株、張芝1,287㎡ 給水設備工一式、雨水排水設備工一式 |
| 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 浦安公園第2工区造成工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区値栽工事 浦安公園第2工区図書館前園路等整備工事 | 一般財源 特定財源 国県支出金 地方債 を提供するため、注 事業費 84,336,600円 118,584,000円 20,228,400円 39,409,200円 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 相安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式、跨戯施設整備 一式、サービス施設整備工一式、等 高木植栽47本、中木植栽13本 低木植栽1,920株、張芝1,287㎡ 給水設備工一式、雨水排水設備工一三園路広場整備工一式、等 推進工一式(推進距離11m) 前金払い分敷地造成工一式、園路 |
| 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 浦安公園第2工区造成工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区図書館前園路等整備工事 浦安公園第2工区図書館前園路等整備工事 | 一般財源 特定財源 国県支出金地方債 を提供するため、注 事業費 84,336,600円 118,584,000円 20,228,400円 39,409,200円 10,854,000円 29,100,000円 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 相安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式、跨戯施設整備 一式、サービス施設整備工一式 等 高木植栽47本、中木植栽13本 低木植栽1,920株、張芝1,287㎡ 給水設備工一式、雨水排水設備工一 園路広場整備工一式、雨水排水設備工一 電路広場整備工一式、等 推進工一式(推進距離11m) 前金払い分 敷地造成工一式、園路 場整備工一式、サービス施設整備工 (令和元年度へ逓次繰越) |
| 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園 事業名 浦安公園第2工区造成工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区園路等整備工事 浦安公園第2工区図書館前園路等整備工事 浦安公園第2工区図書館前園路等整備工事 浦安公園下水道接続工事 | 一般財源 特定財源 国県支出金地方債 を提供するため、注 事業費 84,336,600円 118,584,000円 20,228,400円 39,409,200円 10,854,000円 29,100,000円 | 64,175千円 67,000千円 175,200千円 浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 雨水排水設備工一式、跨戯施設整備 一式、サービス施設整備工一式、等 高木植栽47本、中木植栽13本 低木植栽1,920株、張芝1,287㎡ 給水設備工一式、雨水排水設備工一 園路広場整備工一式、雨水排水設備工一 園路広場整備工一式、等 推進工一式(推進距離11m) 前金払い分敷地造成工一式、園路/場整備工一式、サービス施設整備工 (令和元年度へ逓次繰越) |

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 浦安公園整備事業 (継続費分) 【実施計画】 (平成29年度より逓次 決算書P151 繰越分) 当初予算 0千円 予算現額 50.681千円 決算 50.681千円 一般財源 16.481千円 特定財源 地方債 4 34.200千円 内容 ・市民が集い憩いの場所となる公園を提供するため、浦安公園第2工区の整備を行いました。 事業費 業内容 敷地造成工一式、給水設備工一式 浦安公園第2工区造成工事 50.587.800円 雨水排水設備工一式 等 浦安公園第2工区整備工事監理業務委託 工事監理業務一式 94,000円 計 50,681,800円 J. 成果 ・こかげ広場や遊具広場の整備を行い、まちの景観や住環境が向上しました。 決算書P153 今川記念公園等あり方検討経費【実施計画】 当初予算 3.586千円 予算現額 1.572千円 決算 1.404千円 内容 n 災害時における今川記念公園に求められる機能とあり方について、隣接する今川記念会館 (自治会集会施設) も含めた一体的な検討を行いました。 事 業 名 内 容 あり方検討業務 今川記念公園等あり方検討業務委託 1,404,000円 公園面積 約5,500㎡、今川記念会館 約1,900㎡ 成果 ・再整備に向け、現況や要望を把握するために市民意識調査を実施し、施設改修の基本計画案 公 を作成しました。 緑化推進経費 決算書 P 153 当初予算 4,076千円 予算現額 3,763千円 決算 2,774千円 一般財源 2,608千円 特定財源 その他 166千円 内容 亰 ・緑化講習会や菊花展等の実施をはじめ、実際に緑化推進活動を行っている団体への作業や物 資による支援などを行いました。 成果 ・緑化講習会や菊花展等を実施し、市民の緑化意識の高揚や市内の緑化推進を図りました。 決算書P153 公園等里親制度支援事業【実施計画】 当初予算 1,646千円 予算現額 1.660千円 決算 1.618千円 課 内容 ・公園里親団体に対して、ボランティア活動に必要となる消耗品の支給や物品の貸与などの支 援を行いました。 成果 ・必要に応じた支援を行うことで、公園の美化や円滑なボランティア活動の推進を図りました。 所 事 業 \mathcal{O} 内 容 لح 成 果 管 決算書P153 生垣設置奨励事業補助金 当初予算 6,800千円 予算現額 6.800千円 決算 5.149千円 内容 ・生垣設置者に対する補助金交付を行い、緑化推進に取り組みました。 4 交付件数 68件 生 垣 延 長 654.40m 補助金額 5, 149, 000円 成果 ・生垣設置の延伸により、市街地のみどり豊かで良好な環境整備を図りました。 保存樹木指定事業助成金 決算書 P 153 J. 当初予算 3,450千円 予算現額 3.450千円 決算 3.395千円 内容 ・緑の保全と、緑化に対する意識の向上を図るための支援を行いました。 事業費 事 業 内 容 3,395,000円 保存樹木本数 596本 保存樹木指定事業助成金 V) 成果 ・保存樹木助成金交付をしたことで良好な緑化環境を確保しました。 みどりのネットワーク事業補助金 決算書 P 153 当初予算 564千円 予算現額 564千円 決算 466千円 内容 ・協働事業団体のみどりのネットワークの活動を補助するものであり、市民一人一人が積極的 公 な緑化活動を行えるよう、その環境づくりとして情報交換のためのホームページ運営やみど りのカーテンの普及活動を市民団体と協働で行いました。 成果 ・みどりのネットワークと協働でみどりのカーテン普及活動等を行い、積極的な緑化活動の推 進を図りました。 決算書 P 153 浦安植木まつり事業 当初予算 15.328千円 亰 予算現額 12,434千円 決算 12,333千円 ・緑化意識の高揚を図るため、浦安春まつりにおいて苗木やリサイクル堆肥の配布のほか、緑 化推進の啓発活動を行いました。 成果 ・緑化意識の高揚を図り、身近にみどりと接する機会を増やしました。 課 市内街路樹等改修·補植事業 決算書P153 当初予算 14,291千円 予算現額 12.339千円 決算 12.285千円 内容 ・市内街路樹の植替工事を行いました。

所 事 業 \mathcal{O} 内 容 と 成 果 管 成果 ・幹線4号他2路線で、病気や枯れたソメイヨシノなどの樹木を植替えました。 しおかぜ緑道改修事業(実施設計) 決算書P153 【実施計画】 当初予算 8,716千円 8,716千円 予算現額 決算 8.683千円 4 内容 ・しおかぜ緑道改修に向けた実施設計を行いました。 成果 ・基本設計の成果を基にしおかぜ緑道改修工事(その3)についての実施設計を行いまし た。 しおかぜ緑道改修事業【実施計画】 決算書 P 153 سلح 当初予算 266, 425千円 予算現額 280.524千円 203,445千円 決算 77,076,960円 (令和元年度へ繰越明許) 一般財源 79,345千円 特定財源 地方債 124.100千円 内容 ・しおかぜ緑道の老朽化した施設の改修・更新、水景施設の保全・改修、安全性の確保やバリ

| り | 事業名 | 事 業 費 | 事業内容 |
|---|---------------------------------|----------------|---|
| | しおかぜ緑道改修工事(その1・その 2)工事管理業務委託 | 3,507,840円 | 工事管理業務一式 |
| | しおかぜ緑道改修工事(その1) | 66, 699, 984円 | 既存施設撤去・移設一式、高木植栽17 本、中低木植栽266本、地被類植栽90 株、公園灯設置20基、カラーアスファルト舗装 934.4㎡、水施設改修3箇所、健康遊具 設置4基 |
| 公 | しおかぜ緑道公衆便所整備工事(その 1) | 20, 454, 120円 | 公衆便所整備工事一式 |
| | しおかぜ緑道改修工事(その2) | 112, 784, 000円 | 既存施設撤去・移設一式、高木植栽31本、中低木植栽581本、地被類植栽2452株、公園灯設置17基、カラーアスファルト舗装1011.1㎡、水施設改修1箇所、健康遊具設置1基、パーゴラ設置1基、シェルター設置1基 |

袁

成果

・しおかぜ緑道(その1・その2)について、水路や噴水など水景施設のリニューアル、園路や広場の拡張のほか安全性やバリアフリーに配慮した整備を行い、まちの景観や環境が向上しました。

舞浜地区海岸整備事業【実施計画】

決算書 P 153

当初予算 4,000千円 予算現額 4,000千円

000千円 決算

アフリーに配慮した設備の見直し等を行います。

0千円

4,000,000円 (令和元年度へ繰越明許)

課

内容

・千葉県が主体となって、㈱オリエンタルランド・市の3者が、快適な海岸環境の保全及び 良好な都市空間を創出するため、護岸及び堤防、利便施設の整備を行います。

成果

・三者の協議に時間を要したため、浦安海岸舞浜地区整備事業の修景施設実施設計を行う県への負担金について繰り越しました。